

水道事業の再構築に関する 施設更新費用算定の手引き

令和7年3月

国土交通省 水管理・国土保全局 水道事業課

目 次

1 はじめに	1
1-1 目的	1
1-2 本手引きの概要	1
2 費用関数の作成	2
2-1 基本方針	2
2-1-1 実績データ	2
2-1-2 実績データの外れ値	2
2-1-3 変数の設定	2
2-1-4 デフレーター採用	2
2-1-5 費用関数の決定	2
2-1-6 留意点	3
2-2 費用関数の作成	4
2-2-1 取水施設	4
2-2-2 浄水場内施設	12
2-2-3 送配水ポンプ施設（場外）	51
2-2-4 配水池	53
2-2-5 管路	55
2-3 費用関数検討結果表	75
3 施設更新費用算定モデルの構築	180
3-1 取水施設	180
3-2 浄水場内施設	181
3-3 送配水ポンプ施設（場外）	185
3-4 配水池	185
3-5 管路	186

1 はじめに

1-1 目的

近年、人口の減少に伴う給水収益の減少や水道事業者の職員の高齢化・削減など水道を取り巻く環境が厳しさを増す中で、老朽化した施設の計画的な更新、高度化・複雑化する水質管理への対応、非常時を含めた一定の水道サービス水準の確保など、水道事業者には様々な課題を解決しながら、安全な水道水を安定的に低廉な価格で供給し続けることが求められている。

このような課題を解決するためには、技術面や経営面など運営基盤の強化を図る必要があり、水道事業の統合（広域化）をハード・ソフトの両面から推進していくことがその一方策であると考えられる。水道事業の統合（広域化）は、事業規模の拡大化及びそれに伴う水道施設の再構築、最適化を行うことで、運営基盤の強化が図れるが、事業統合に伴い実施する施設の再構築、最適化には、多額の費用を要することが想定される。そこで、水道の利用者等に分かりやすく、施設更新や耐震化の必要性を説明するため、施設更新、再構築に要する費用を定量的に算出できるよう「水道事業の再構築に関する施設更新費用算定の手引き」（平成 23 年 12 月 厚生労働省健康局水道課）がまとめられた。一方で手引き作成から 10 年以上が経過したことから、建設資機材価格や人件費の上昇、諸経費計算の変更、消費税率の変更といった時間経過に伴う精度の低下などについて*課題が指摘されている。

本手引きは水道事業体での工事实績データなどに基づき、近年の物価動向などとの乖離や実績が不足していた項目の追加、技術的な変化があった工種を含むデータの更新を行い、費用関数の再構築を行った結果をまとめたものである。

1-2 本手引きの概要

本手引きの策定にあたっては、対象施設別の費用実績調査を実施し、その結果から費用関数を作成することを基本としている。

本手引きの活用にあたっては、施設別工事实績調査の結果をもとに、統計的に取りまとめたものであり、すべての工事にそのまま適用できるものではなく、あくまでも全国平均的な概算工事費用を示していることに留意する必要がある。

※『「水道事業の再構築に関する施設更新費用算定の手引き」活用にあたっての留意点』

（令和 6 年 3 月 厚生労働省 健康・生活衛生局 水道課）

2 費用関数の作成

2-1 基本方針

2-1-1 実績データ

今回実施する事例調査でも検討に必要となる十分なデータ数を確保できない工種がある可能性を鑑み、過去に費用関数の作成を目的に収集したデータも取り込むものとする。なお、対象となるデータは以下に示す報告書作成時に収集されたデータである。

◇「水道事業の再構築に関する施設更新費用の手引き」

(平成 23 年 12 月 厚生労働省健康局水道課)

◇「平成 31 年度 水道施設の適切な資産管理の推進のための調査業務」

(令和元年 10 月 厚生労働省医薬・生活衛生局水道課)

2-1-2 実績データの外れ値

今回の事例調査で収集したデータ及び過去に収集したデータにおいても、その値のばらつきは大きく、統計解析をする場合に少なからず影響を及ぼす場合がある。このため、データの誤差を少なくする目的から、原則として外れ値の除外を行う。除外方法は平成 31 年度の調査結果を参考に最大値、最小値から 5% の範囲のデータを除外する。

2-1-3 変数の設定

費用関数の作成にあたっては、使い勝手を考慮して 1 変数を基本とする。

2-1-4 デフレータの採用

今回調査の対象年度は構造物で平成 23 (2011) ～令和 5 (2023) 年度、管路は令和元年 (2019) ～令和 5 (2023) 年度としている。また、平成 23 年度調査と平成 31 年度調査のデータも取り込む方針である。費用関数作成のため、物価変動分を除いて令和 5 年 (2023) 年度を基準年度とする実質価格に変換するため、建設工事費デフレータ (上・工業用水道) を令和 5 (2023) 年基準に換算して用いる (表 2-1)。

2-1-5 費用関数の決定

費用関数の決定にあたっては、統計学的な判断を原則とする。なお、管路の開削工については、耐震化への取り組みの重要性が更に増していることを鑑みるとともに、車道＞歩道＞無舗装及び夜間施工＞昼間施工の関係が成立すると考え、費用関数を作成する工種及び費用関数の決定に当たり考慮する。

表 2-1 建設工事費デフレータ（上・工業用水道）

年		国土交通省 建設工事費デフレータ	2023年基準に換算
（西暦）	（和暦）		
2001	平成13	85.6	67.4
2002	平成14	85.0	66.9
2003	平成15	86.0	67.7
2004	平成16	87.5	68.9
2005	平成17	89.0	70.1
2006	平成18	90.6	71.3
2007	平成19	93.5	73.6
2008	平成20	98.8	77.8
2009	平成21	94.0	74.0
2010	平成22	94.1	74.1
2011	平成23	95.3	75.0
2012	平成24	94.7	74.6
2013	平成25	96.6	76.1
2014	平成26	99.5	78.3
2015	平成27	100.0	78.7
2016	平成28	100.1	78.8
2017	平成29	102.0	80.3
2018	平成30	105.8	83.3
2019	平成31／令和元	108.9	85.7
2020	令和2	108.9	85.7
2021	令和3	113.7	89.5
2022	令和4	122.7 暫定	96.6
2023	令和5	127.0 暫定	100.0

2-1-6 留意点

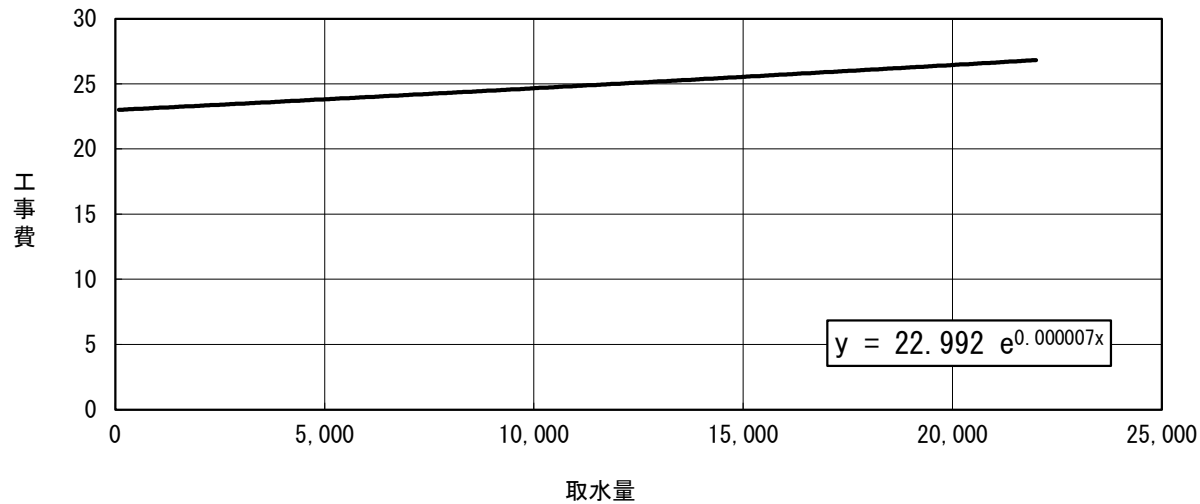
費用関数は、実績調査の結果を統計的な根拠に基づき作成したものであり、あくまでも各工種の全国平均的な概算工事を示しており、すべての工事にそのまま適用できるものではない。したがって、各水道事業体の実績に基づく補正の実施や、特殊な工法の採用、大規模な仮設工事が伴う場合などには別途加算する必要がある。

2-2 費用関数の作成

2-2-1 取水施設

1) 浅井戸

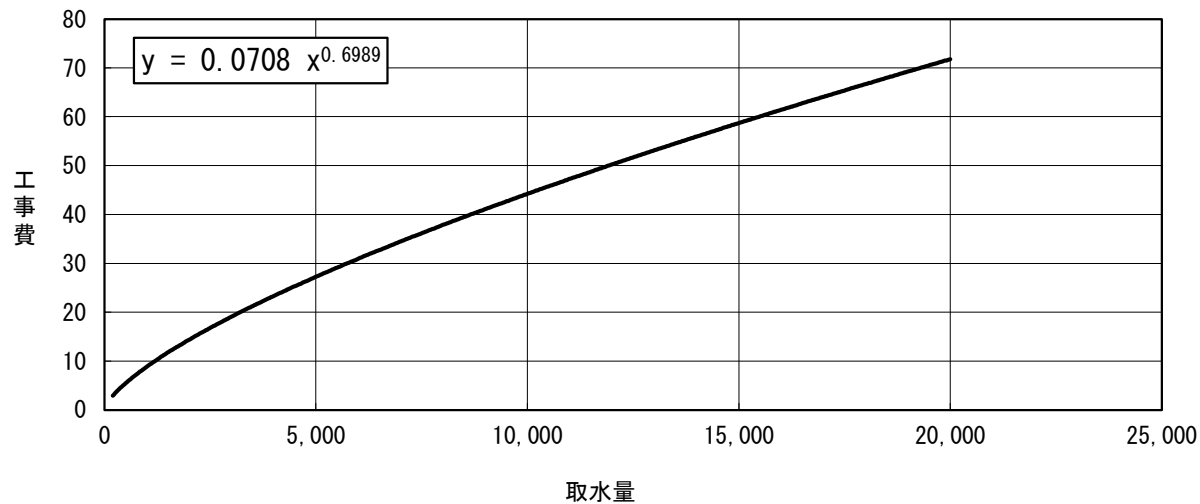
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m3/日)	100	2,000	5,000	10,000	15,000	22,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	23	23	24	25	26	27

図 2-1 費用関数（浅井戸、土木工事）

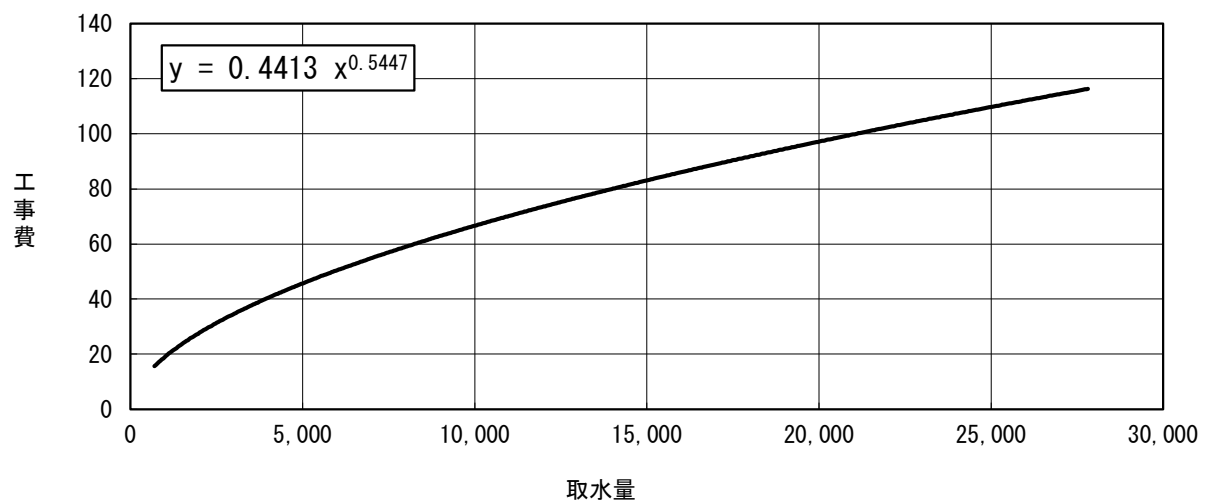
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m3/日)	200	2,000	5,000	10,000	15,000	20,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	3	14	27	44	59	72

図 2-2 費用関数（浅井戸、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m ³ /日)	700	3,000	8,000	10,000	18,000	28,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	16	35	59	67	92	117

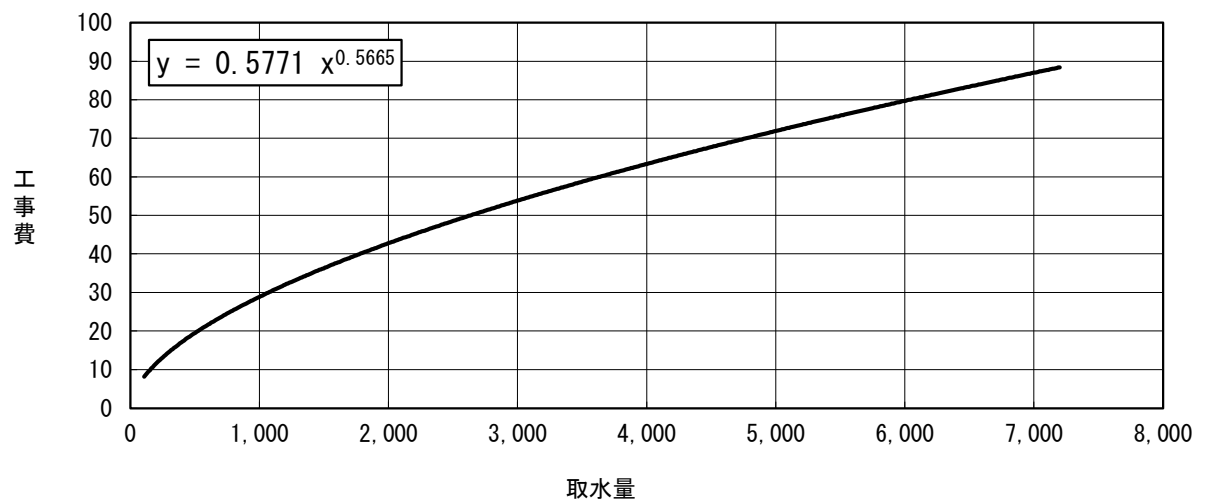
図 2-3 費用関数（浅井戸、電気計装工事）

表 2-2 計算例（浅井戸）

施設名称	工種	取水量 (m ³ /日)					備考
		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	
浅井戸	土木	23	23	23	24	24	
	機械	9	14	19	23	27	
	電気	19	28	35	40	46	
	計	51	65	77	87	97	

2) 深井戸

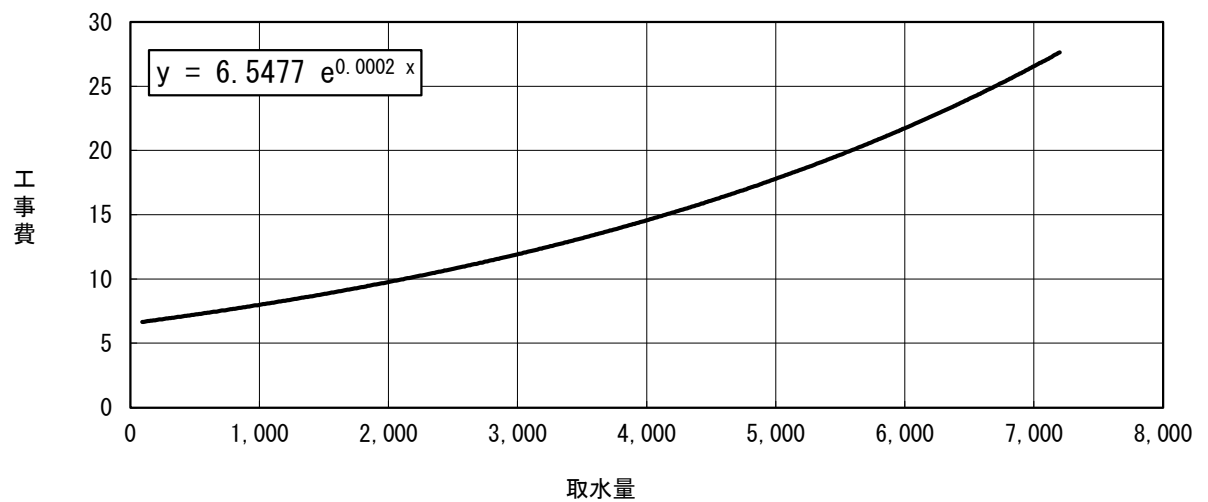
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、1井あたり最大※7,200m³/日とする。



X	取水量(m ³ /日)	100	1,000	2,000	3,000	5,000	7,200
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	8	29	43	54	72	88

図 2-4 費用関数（深井戸、土木工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）、1井あたり最大※7,200m³/日とする。

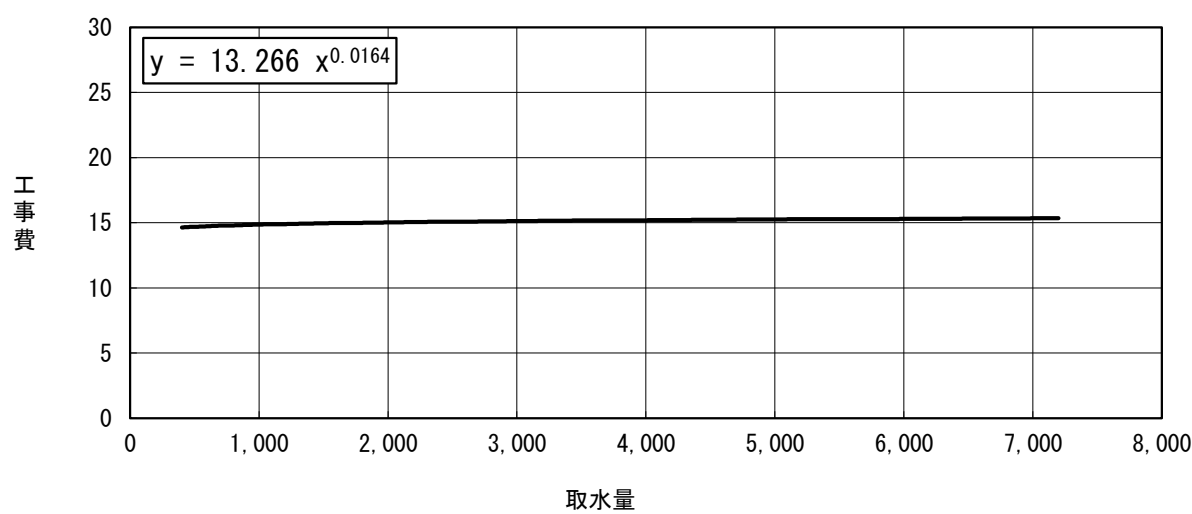


X	取水量(m ³ /日)	100	1,000	2,000	3,000	5,000	7,200
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	7	8	10	12	18	28

図 2-5 費用関数（深井戸、機械工事）

※「JIS B 8324:2024 深井戸用水中モーターポンプ」に定める吐出し量範囲から、最大値を 5.0m³/min (50Hz) として設定

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）、1井あたり最大*7,200m³/日とする。



X	取水水量 (m ³ /日)	100	1,000	2,000	3,000	5,000	7,200
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	14	15	15	15	15	15

図 2-6 費用関数（深井戸、電気計装工事）

表 2-3 計算例（深井戸）

施設名称	工種	取水水量 (m ³ /日)						備考
		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	10,000	
深井戸	土木	29	43	54	63	72	144	10,000m ³ /日は5,000m ³ /日×2箇所とする
	機械	8	10	12	15	18	36	10,000m ³ /日は5,000m ³ /日×2箇所とする
	電気	15	15	15	15	15	30	10,000m ³ /日は5,000m ³ /日×2箇所とする
	計	52	68	81	93	105	210	

※深井戸の取水水量が 7,200m³/日を超える場合は以下のとおり考える。

取水水量 10,000m³/日の場合

井戸の必要本数を算出する。

$10,000 \div 7,200 = 1.4 \div 2 \cdots \cdots$ （整数に切り上げ）

1 井当たりの取水水量を算出する

$10,000 \div 2 = 5,000$

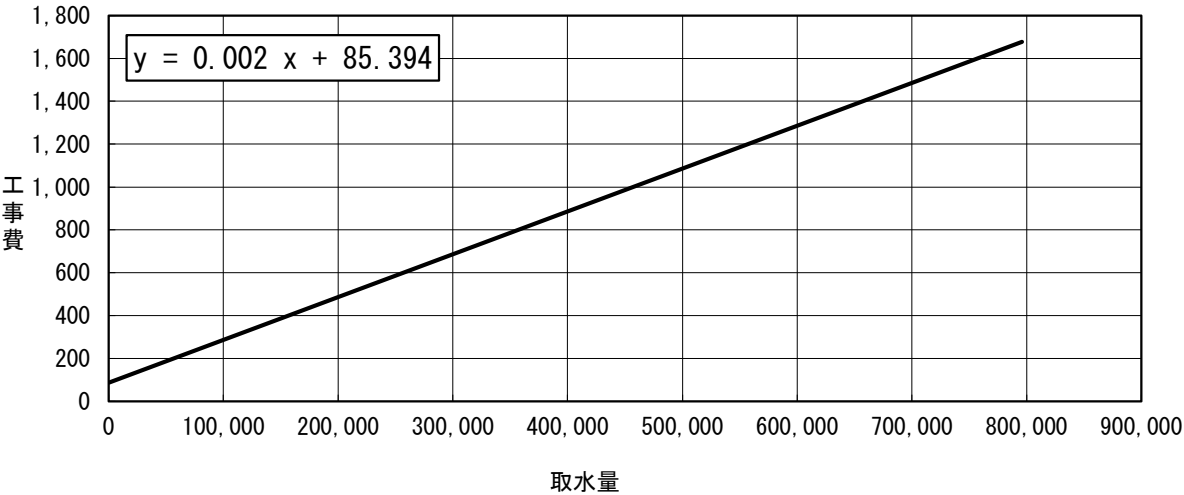
1 井当たりの工事費を 5,000m³/日で算出して必要本数を乗じる

$(72+18+15) \times 2 = 210$ （百万円）

※「JIS B 8324:2024 深井戸用水中モーターポンプ」に定める吐出し量範囲から、最大値を 5.0m³/min (50Hz) として設定

3) 取水口

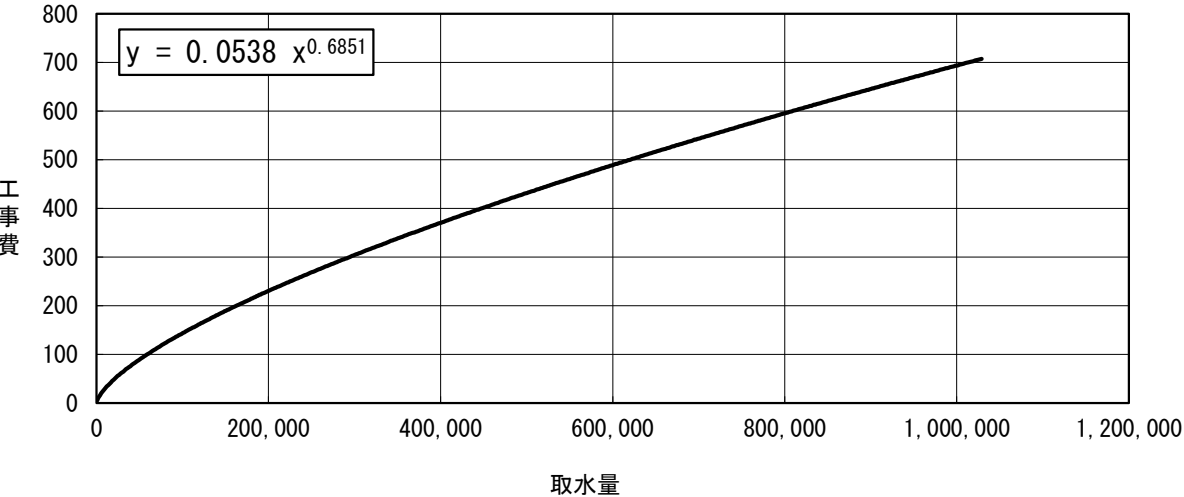
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m3/日)	500	60,000	300,000	500,000	700,000	800,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	86	205	685	1,085	1,485	1,685

図 2-7 費用関数（取水口、土木工事）

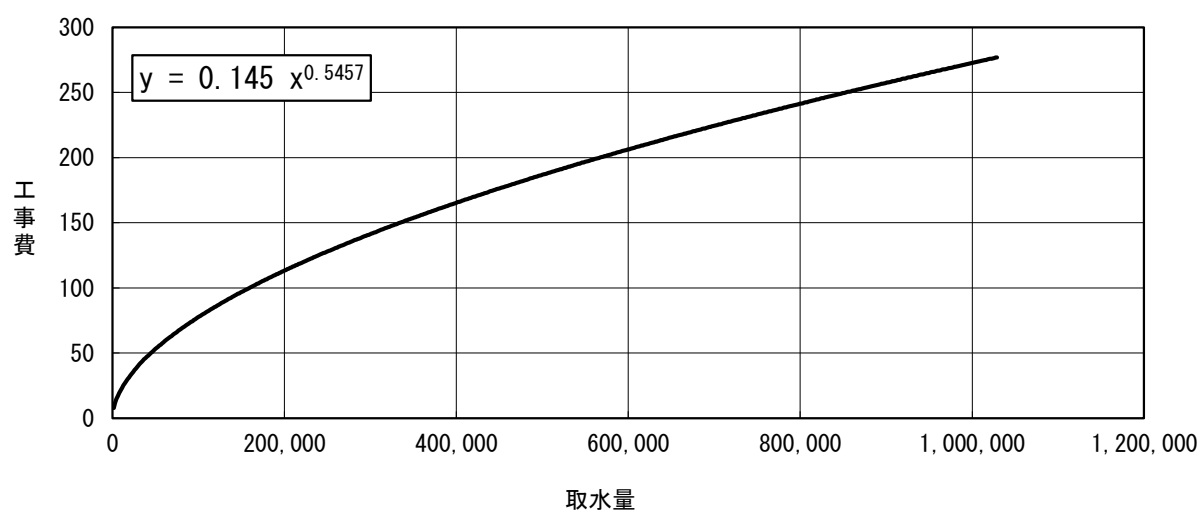
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m3/日)	800	74,000	300,000	500,000	800,000	1,000,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	5	117	304	432	596	694

図 2-8 費用関数（取水口、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m³/日)	1,500	75,000	300,000	500,000	800,000	1,000,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	8	66	141	187	241	273

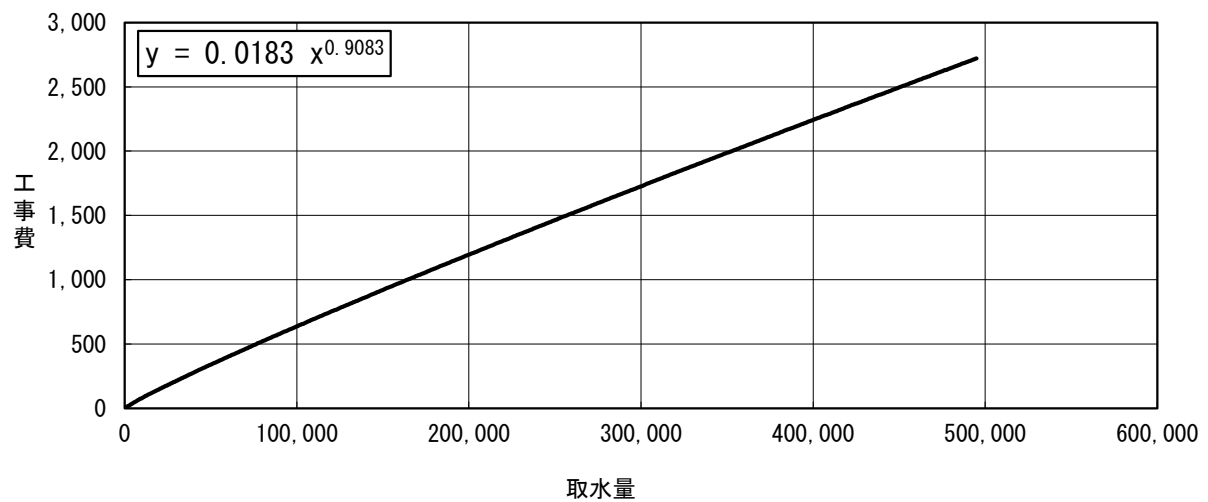
図 2-9 費用関数（取水口、電気計装工事）

表 2-4 計算例（取水口）

施設名称	工種	取水量 (m³/日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
取水口	土木	87	95	105	185	285	
	機械	6	18	30	89	143	
	電気	6	15	22	53	78	
	計	100	129	157	328	506	

4) 沈砂池

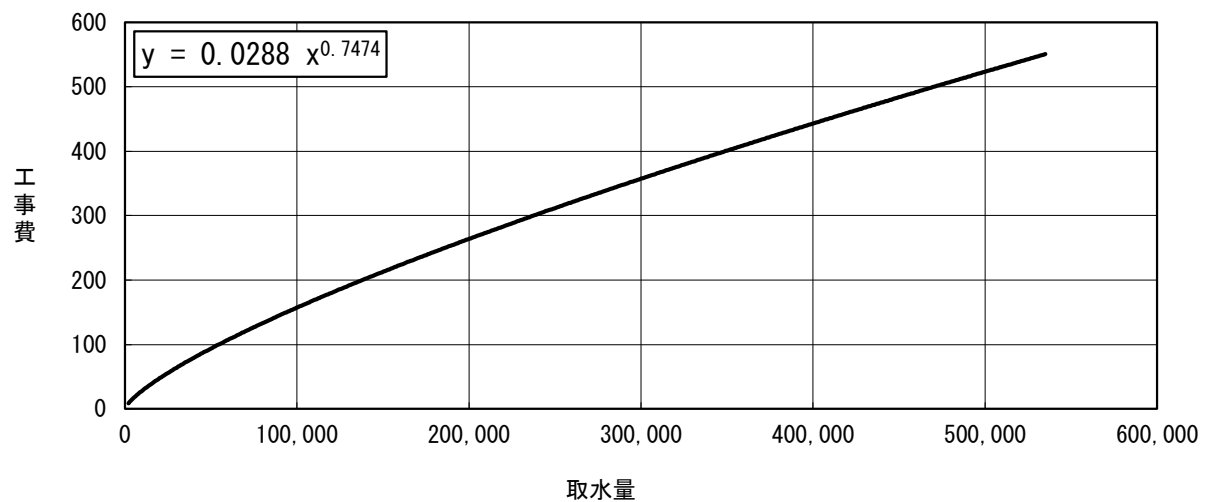
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m ³ /日)	600	36,000	100,000	200,000	300,000	500,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	6	252	637	1,195	1,727	2,747

図 2-10 費用関数（沈砂池、土木工事）

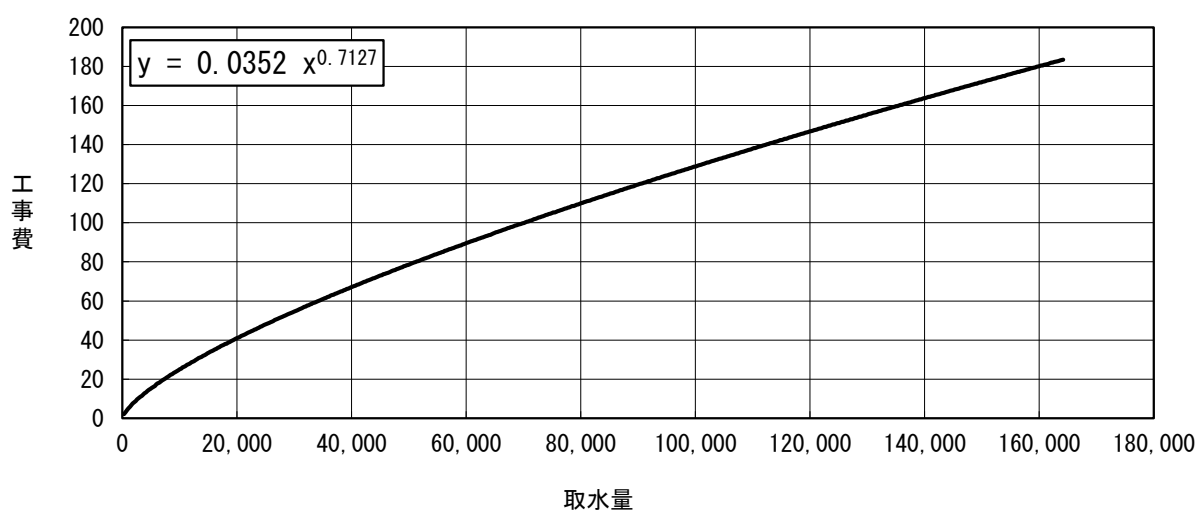
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m ³ /日)	2,000	40,000	120,000	200,000	300,000	535,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	8	79	180	264	357	551

図 2-11 費用関数（沈砂池、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	取水量 (m ³ /日)	300	12,000	35,000	70,000	100,000	164,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	2	28	61	100	129	183

図 2-12 費用関数（沈砂池、電気計装工事）

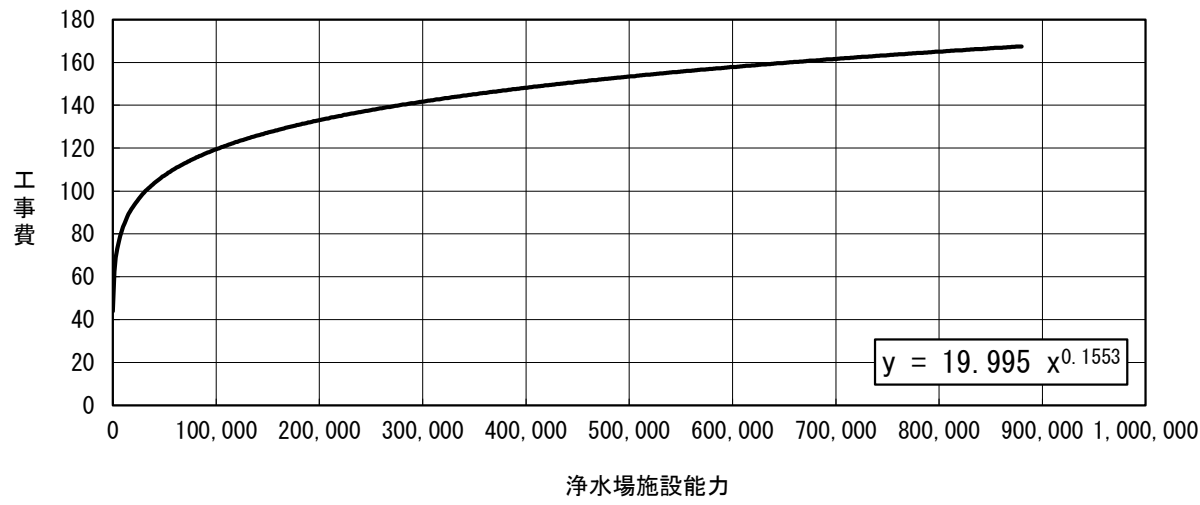
表 2-5 計算例（沈砂池）

施設名称	工種	取水量 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
沈砂池	土木	10	42	79	339	637	
	機械	5	17	28	94	157	
	電気	5	15	25	79	129	
	計	20	74	132	511	923	

2-2-2 浄水場内施設

1) 着水井

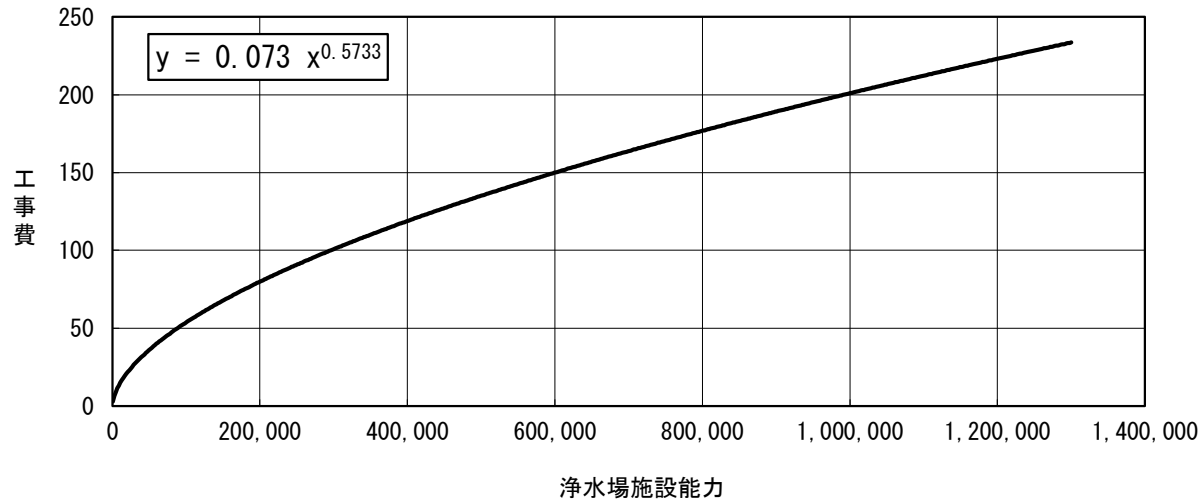
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	160	60,000	200,000	400,000	500,000	880,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	44	110	133	148	153	168

図 2-13 費用関数（着水井、土木工事）

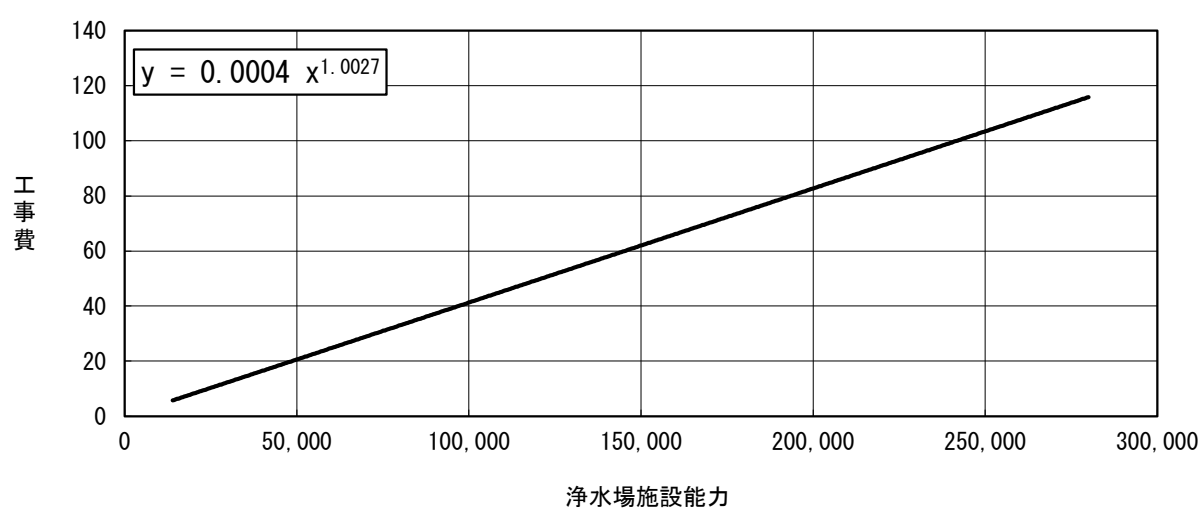
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	570	100,000	200,000	500,000	800,000	1,300,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	3	54	80	135	177	234

図 2-14 費用関数（着水井、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	14,000	30,000	50,000	100,000	150,000	280,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	6	12	21	41	62	116

図 2-15 費用関数（着水井、電気計装工事）

表 2-6 計算例（着水井）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
着水井	土木	58	75	84	107	120	
	機械	4	10	14	36	54	
	電気	0.4	2	4	21	41	
	計	63	87	102	164	214	

2) 急速攪拌池

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、滞留時間を 2.5 分（水道施設設計指針 2012 日本水道協会 P185）と仮定して有効用量より換算

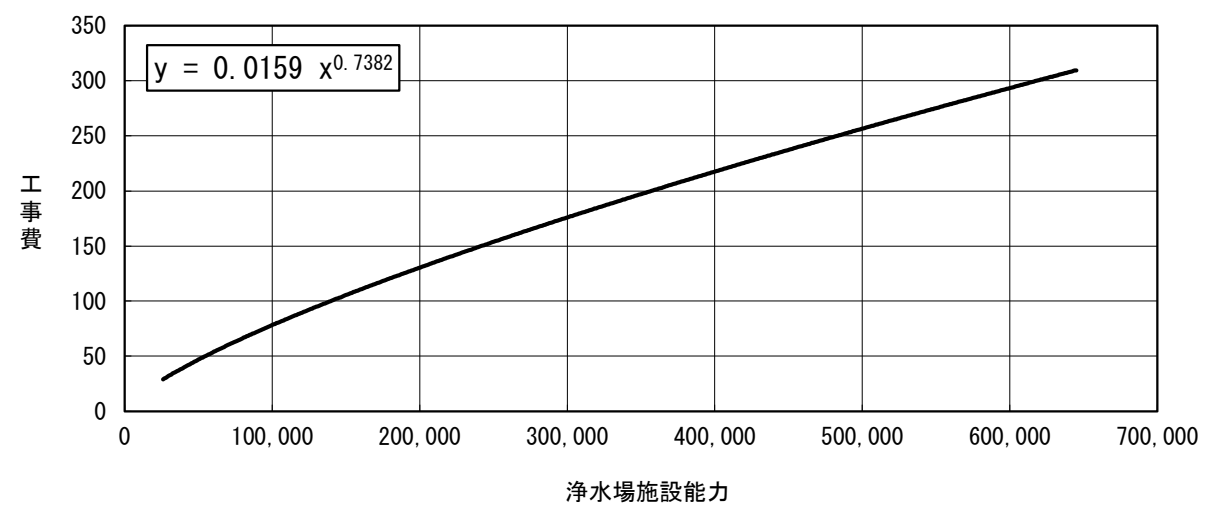


図 2-16 費用関数（急速攪拌池、土木工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）

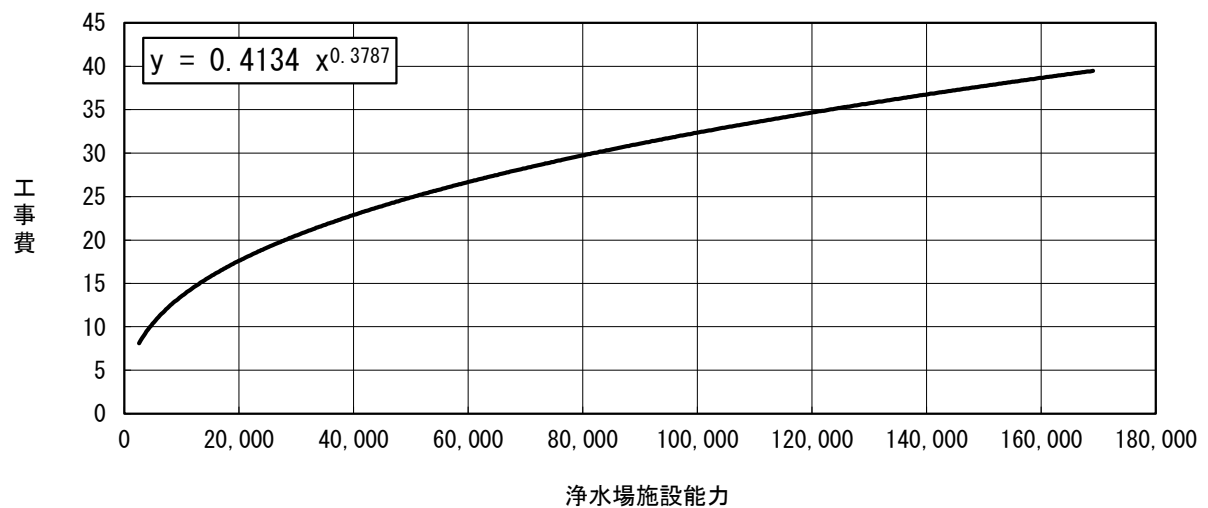
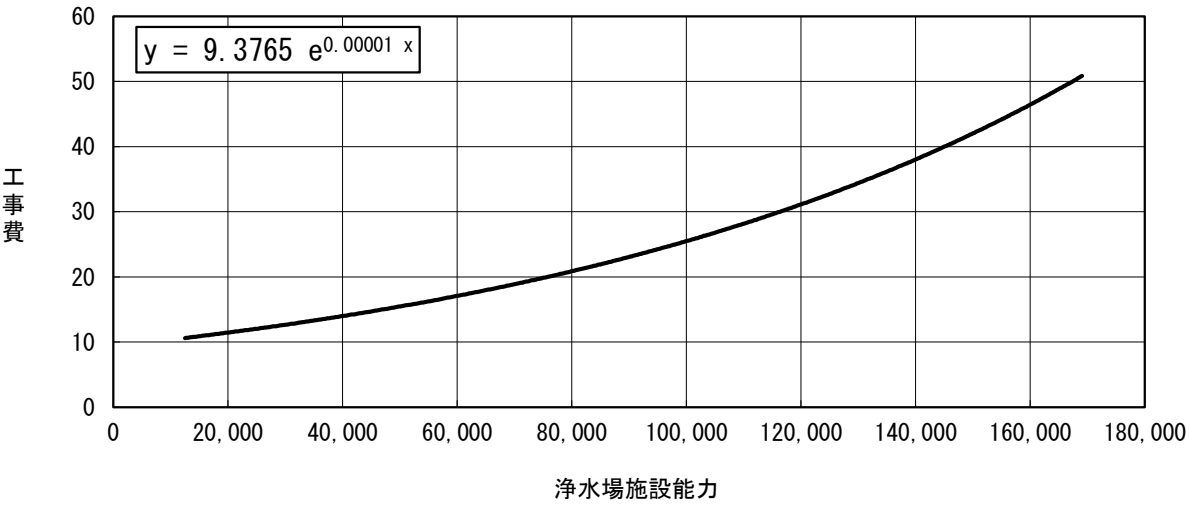


図 2-17 費用関数（急速攪拌池）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	12,500	24,000	46,000	80,000	124,000	170,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	11	12	15	21	32	51

図 2-18 費用関数（急速攪拌池、電気計装工事）

表 2-7 計算例（急速攪拌池）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
急速攪拌池	土木	3	9	14	47	78	滞留時間2.5分
	機械	6	10	14	25	32	
	電気	9	10	10	15	25	
	計	18	29	38	87	136	

3) フロック形成池

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、滞留時間 30 分（水道施設設計指針 2012 日本水道協会 P186）と仮定して有効容量より換算

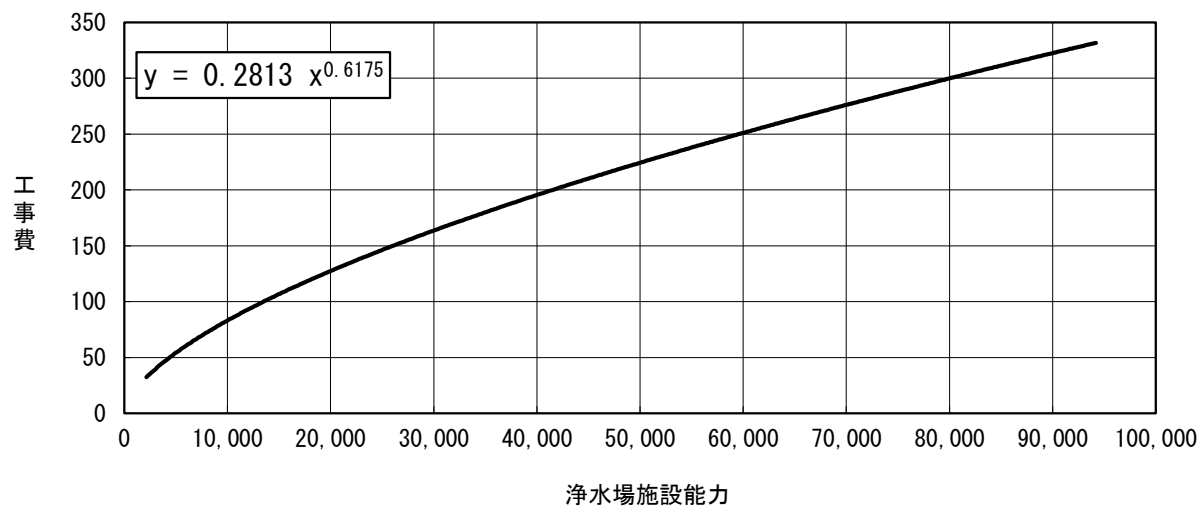


図 2-19 費用関数（フロック形成池、土木工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）、機械式

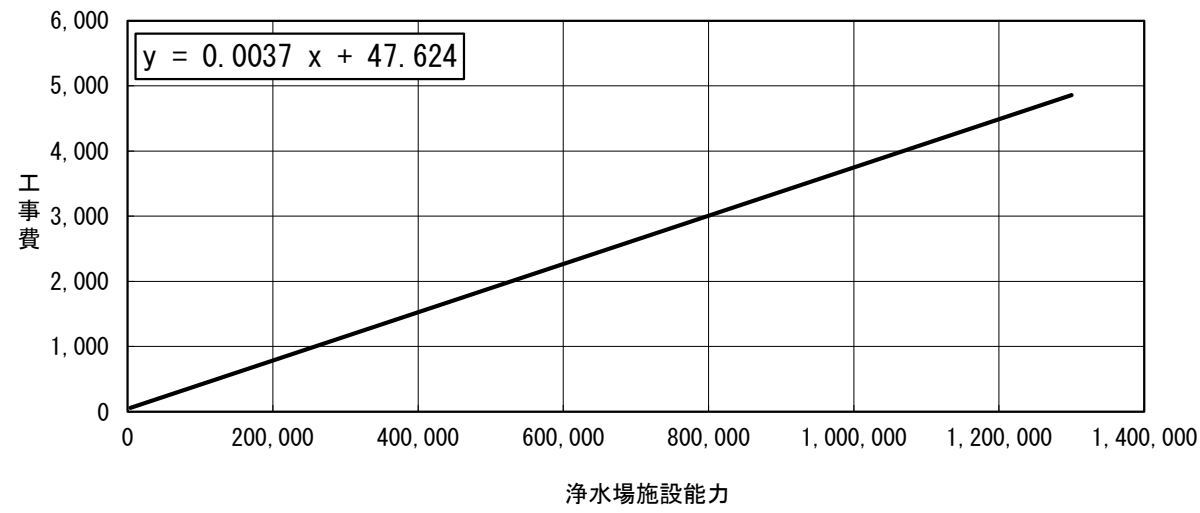
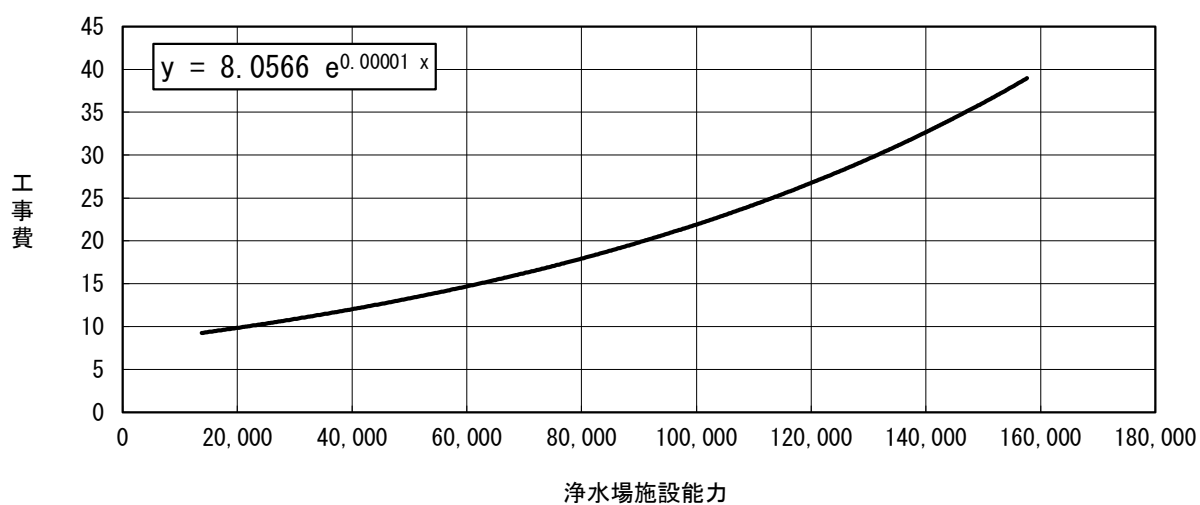


図 2-20 費用関数（フロック形成池、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m³/日)	13,800	30,000	50,000	80,000	100,000	160,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	9	11	13	18	22	40

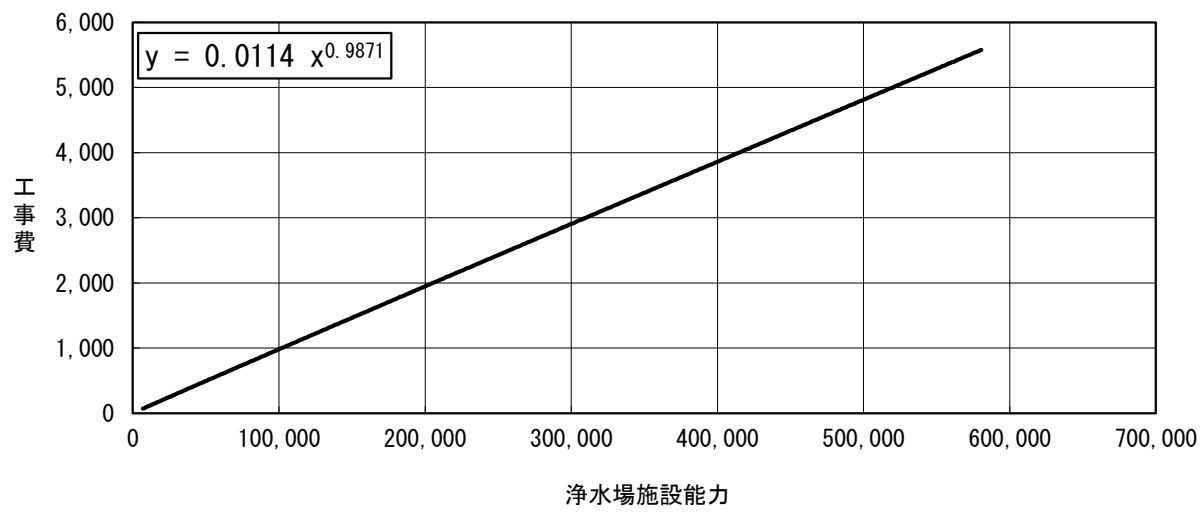
図 2-21 費用関数（ブロック形成池、電気計装工事）

表 2-8 計算例（ブロック形成池）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m³/日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
ブロック形成池	土木	20	54	83	224	344	滞留時間30分
	機械	51	66	85	233	418	機械式
	電気	8	8	9	13	22	機械式
	計	79	129	177	470	784	

4) 沈澱池

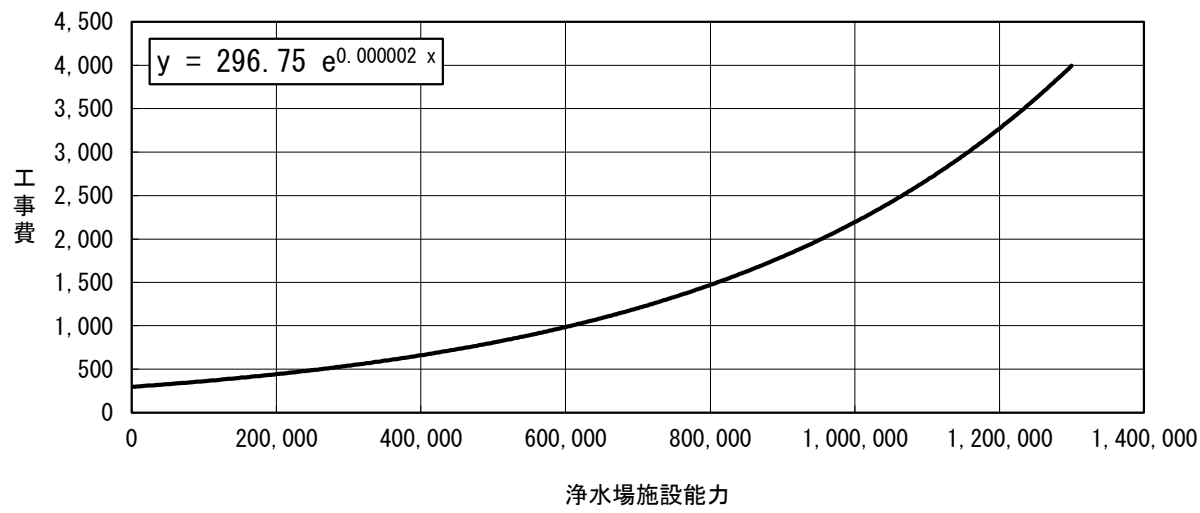
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、滞留時間 60 分（水道事業の再構築に関する施設更新費用算定の手引き 平成 23 年 12 月 厚生労働省健康局水道課 P2-16）と仮定して有効容量より換算。横流式（傾斜板式）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	6,860	48,000	130,000	200,000	400,000	581,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	70	476	1,273	1,948	3,861	5,581

図 2-22 費用関数（沈澱池、土木工事）

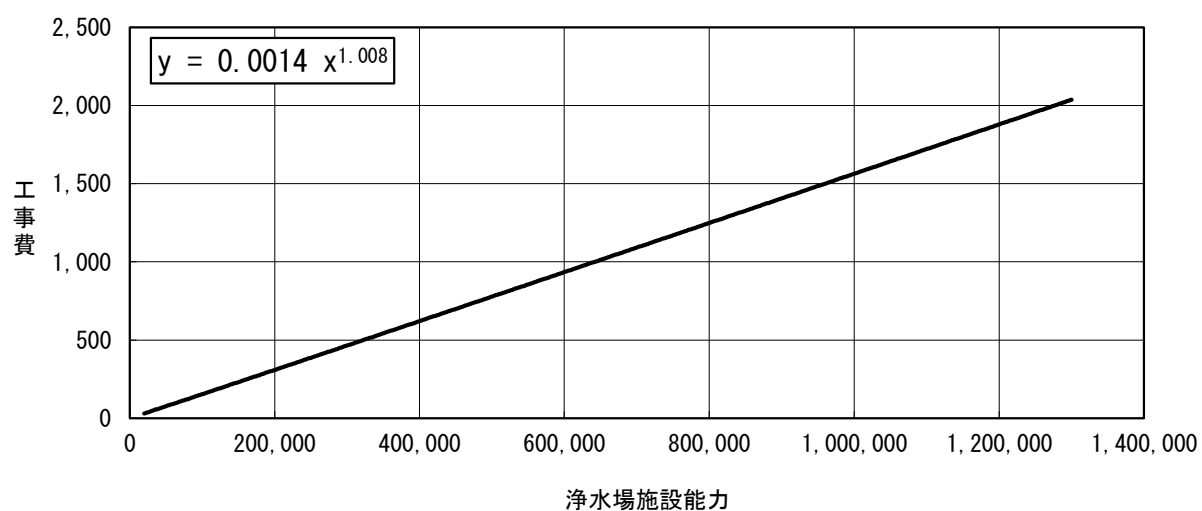
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）、機械式



X	浄水場施設能力 (m3/日)	1,000	100,000	200,000	400,000	800,000	1,300,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	297	362	443	660	1,470	3,995

図 2-23 費用関数（沈澱池、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m³/日)	20,000	100,000	200,000	400,000	800,000	1,300,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	30	154	309	621	1,249	2,037

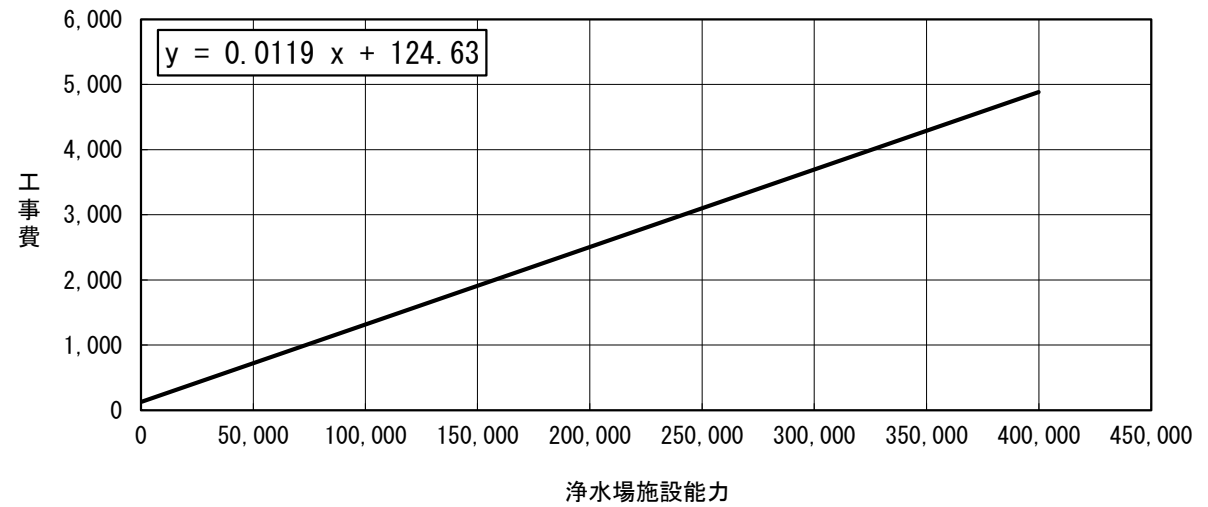
図 2-24 費用関数（沈澱池、電気計装工事）

表 2-9 計算例（沈澱池）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m³/日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
沈澱池	土木	10	51	101	496	983	横流式(傾斜板式)、滞留時間60分
	機械	297	300	303	328	362	横流式(傾斜板式)
	電気	1	7	15	76	154	横流式(傾斜板式)
	計	309	358	419	900	1,499	

5) 急速ろ過池

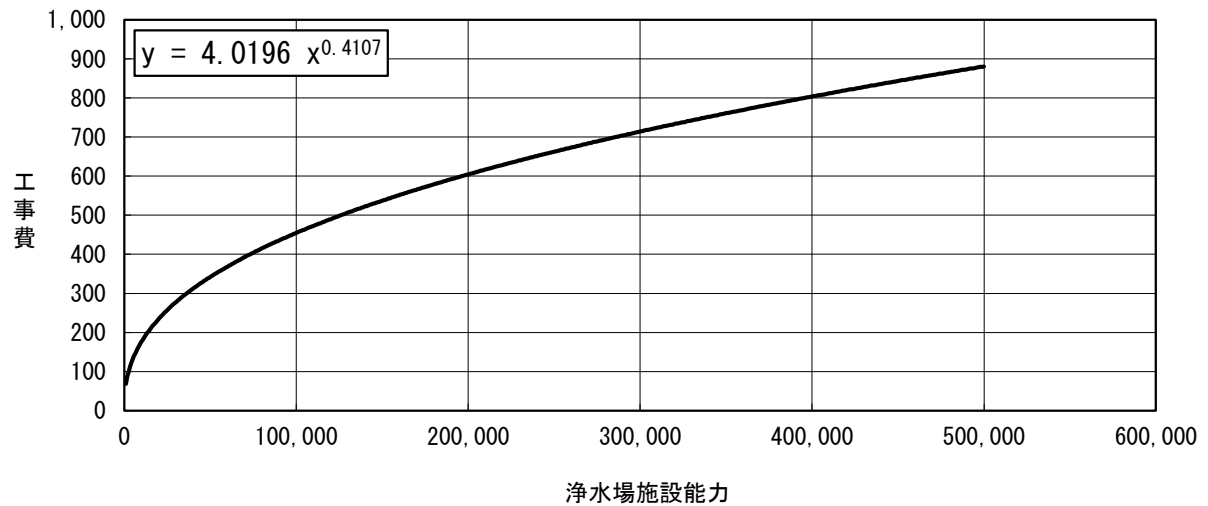
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、重力式



X	浄水場施設能力 (m3/日)	390	30,000	60,000	100,000	200,000	400,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	129	482	839	1,315	2,505	4,885

図 2-25 費用関数（急速ろ過池、重力式、土木工事）

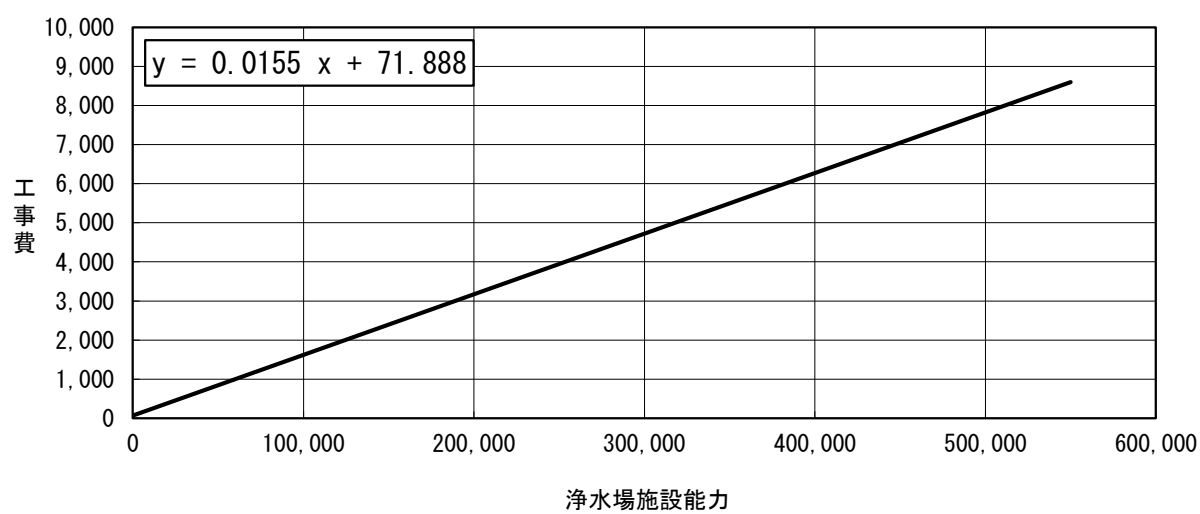
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）、重力式



X	浄水場施設能力 (m3/日)	1,000	40,000	100,000	200,000	300,000	500,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	69	312	455	604	714	881

図 2-26 費用関数（急速ろ過池、重力式、機械工事）

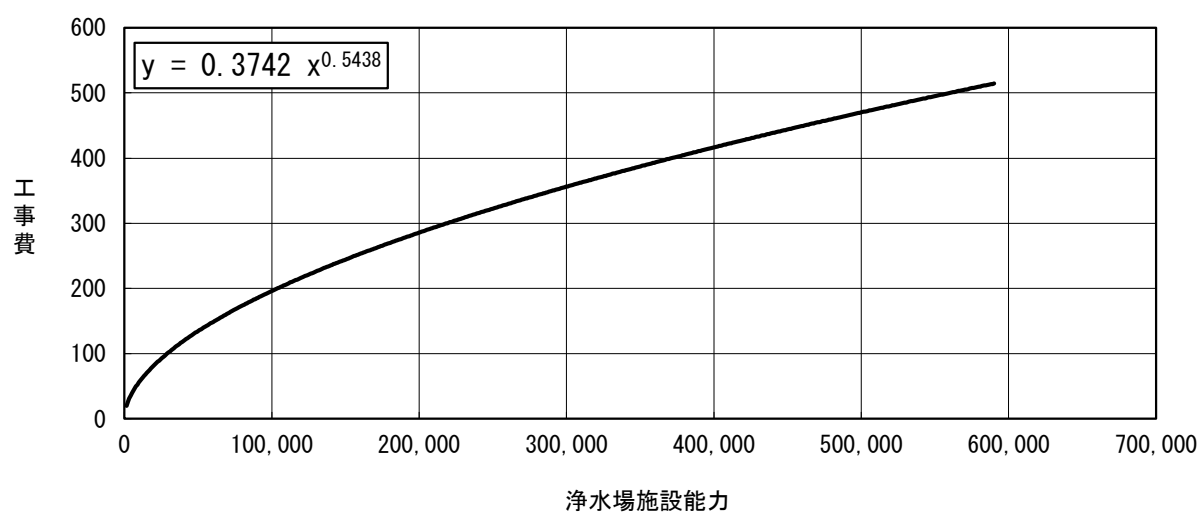
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）、圧力式



X	浄水場施設能力 (m3/日)	90	40,000	100,000	200,000	400,000	550,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	73	692	1,622	3,172	6,272	8,597

図 2-27 費用関数（急速ろ過池、圧力式、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	1,500	44,000	100,000	300,000	400,000	590,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	20	125	196	356	416	514

図 2-28 費用関数（急速ろ過池、電気計装工事）

表 2-10 計算例（急速ろ過池、重力式）

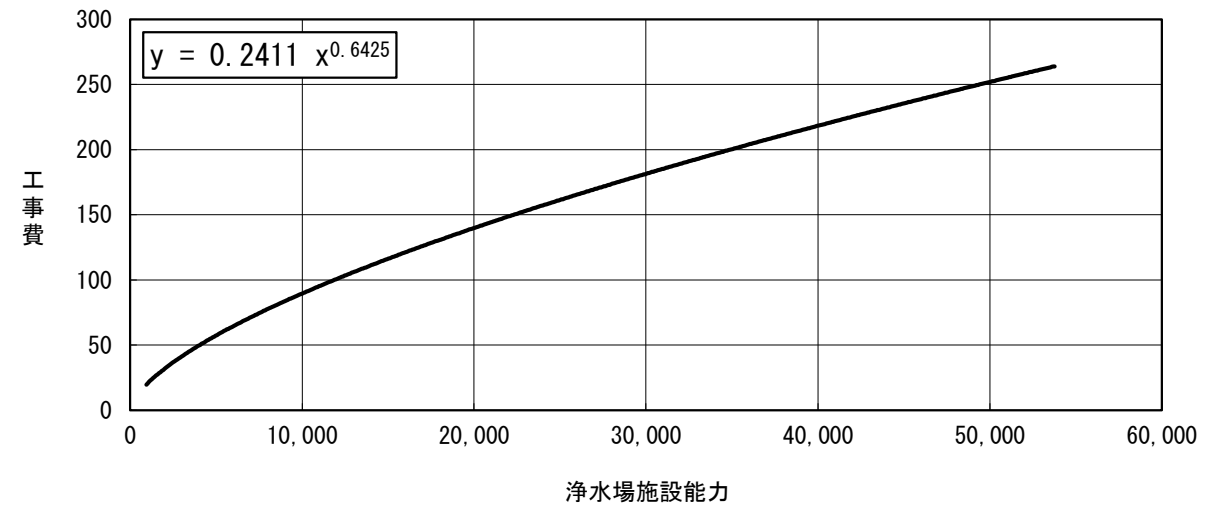
施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
急速ろ過池	土木	137	184	244	720	1,315	重力式
	機械	69	133	177	342	455	重力式
	電気	16	38	56	134	196	
	計	221	355	476	1,196	1,965	

表 2-11 計算例（急速ろ過池、圧力式）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
急速ろ過池 （圧力式）	機械	87	149	227	847	1,622	圧力式
	電気	16	38	56	134	196	
	計	103	188	283	981	1,818	

6) 塩素混和池

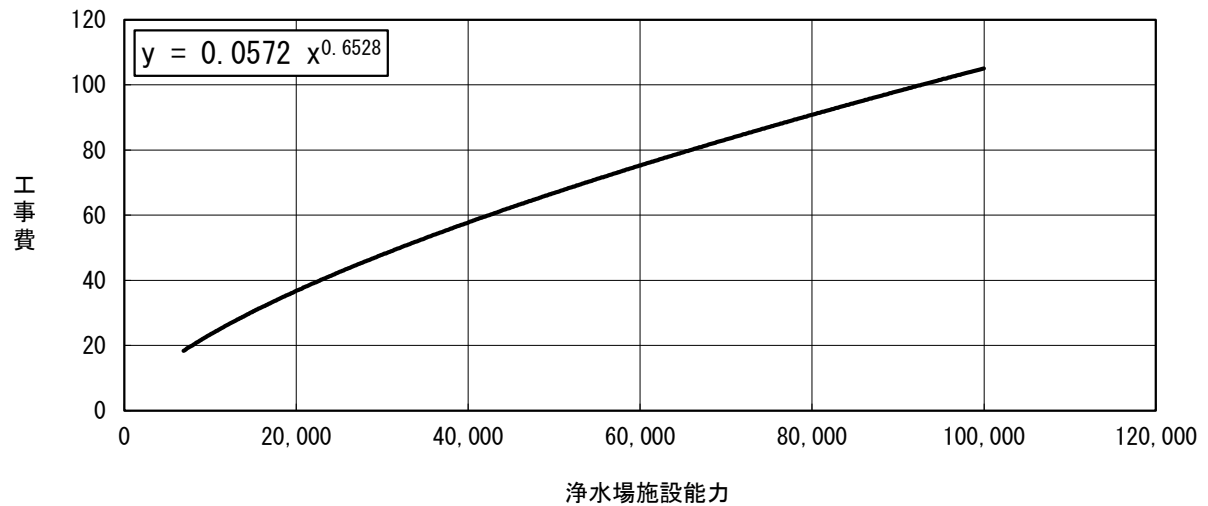
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、滞留時間 30 分と仮定して有効容量より換算。



X	浄水場施設能力 (m3/日)	930	5,000	10,000	20,000	40,000	54,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	19	57	90	140	218	265

図 2-29 費用関数（塩素混和池、土木工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	6,900	14,000	20,000	50,000	80,000	100,000	0
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	18	29	37	67	91	105	0

図 2-30 費用関数（塩素混和池、機械工事）

表 2-12 計算例（塩素混和池）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
塩素混和池	土木	20	57	90	252	393	滞留時間30分
	機械	5	15	23	67	105	
	計	26	72	113	319	498	

7) 浄水池・ポンプ井

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、滞留時間 60 分（水道施設設計指針 2012 日本水道協会 P269）と仮定して有効容量より換算。RC 造、直接基礎

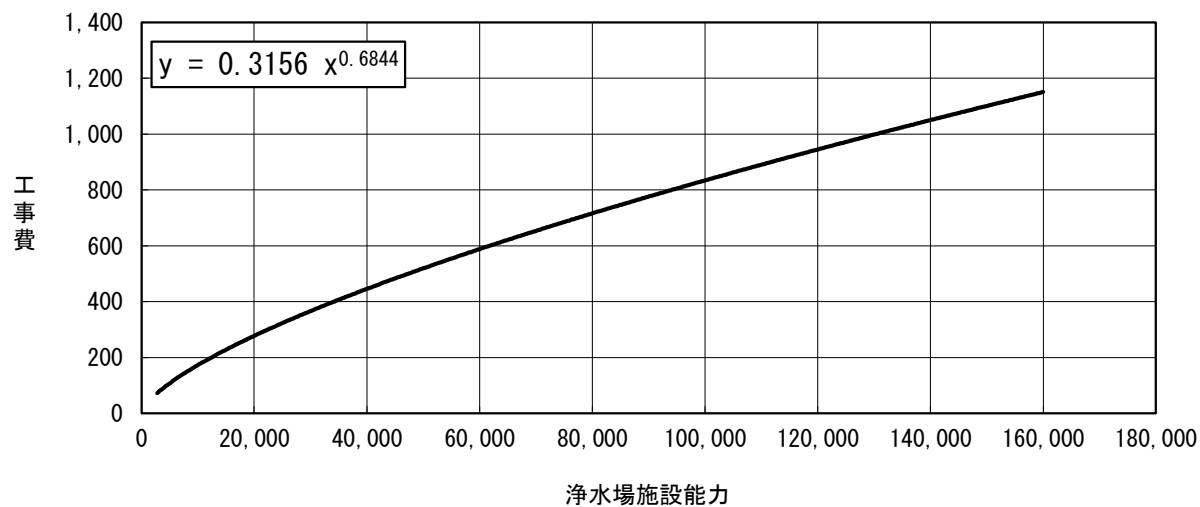


図 2-31 費用関数（浄水池・ポンプ井、RC 造、直接基礎、土木工事）

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、滞留時間 60 分（水道施設設計指針 2012 日本水道協会 P269）と仮定して有効容量より換算。RC 造、杭基礎

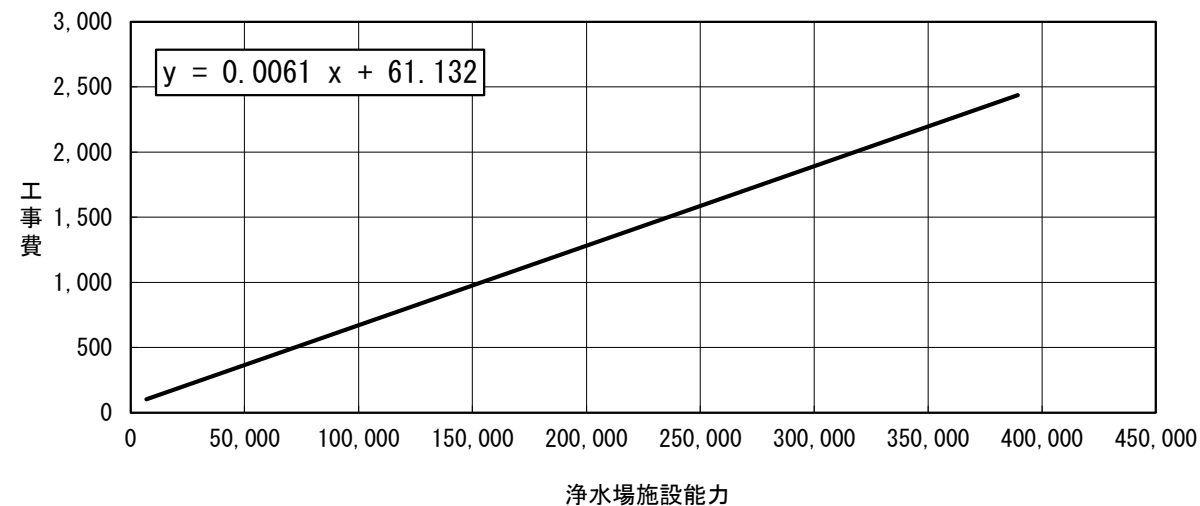


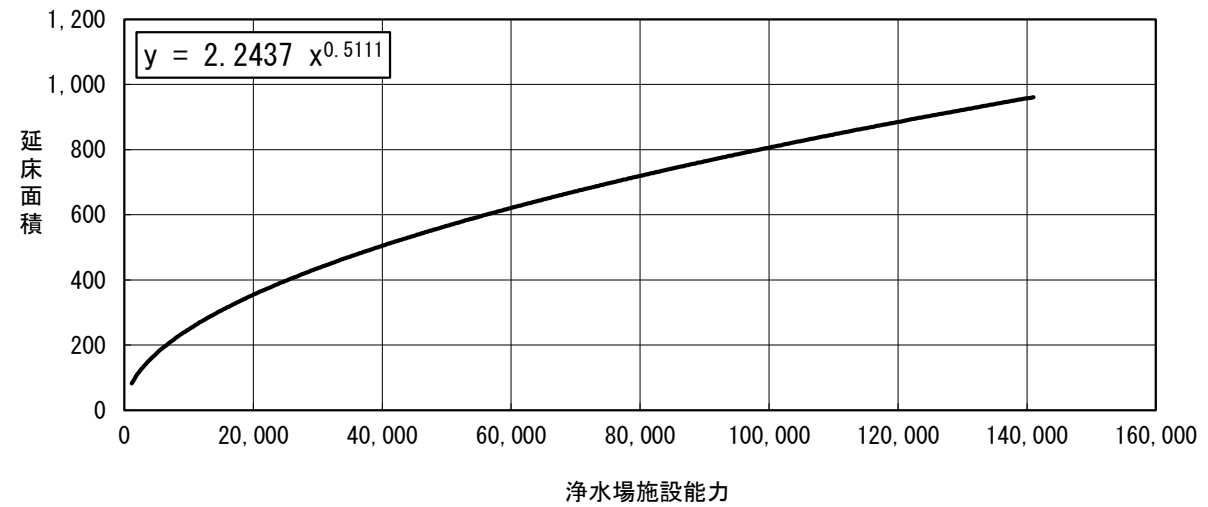
図 2-32 費用関数（浄水池・ポンプ井、RC 造、杭基礎、土木工事）

表 2-13 計算例（浄水池・ポンプ井）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
浄水池・ポンプ井	土木	36	107	172	519	834	RC造、直接基礎
		67	92	122	366	671	RC造、杭基礎、滞留時間60分

8) 送配水ポンプ施設（場内）

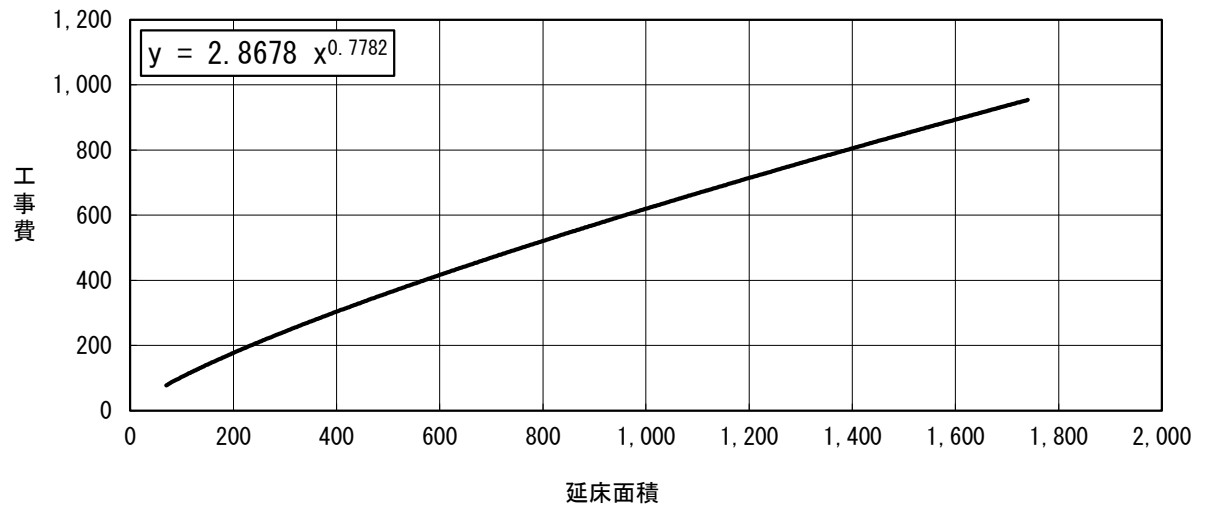
適用範囲：浄水場施設能力と延床面積の関係



X	浄水場施設能力 (m3/日)	1,140	10,000	30,000	50,000	80,000	141,000
Y	延床面積 (m2)	82	249	436	566	719	961

図 2-33 費用関数（送配水ポンプ場（場内）、浄水場施設能力と延床面積）

適用範囲：建築工事（諸経費、消費税込み）、RC 造、直接基礎



X	延床面積 (m2)	70	200	500	1,000	1,400	1,740
Y	工事費 (百万円)	78	177	361	620	805	954

図 2-34 費用関数（送配水ポンプ場（場内）、建築工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）

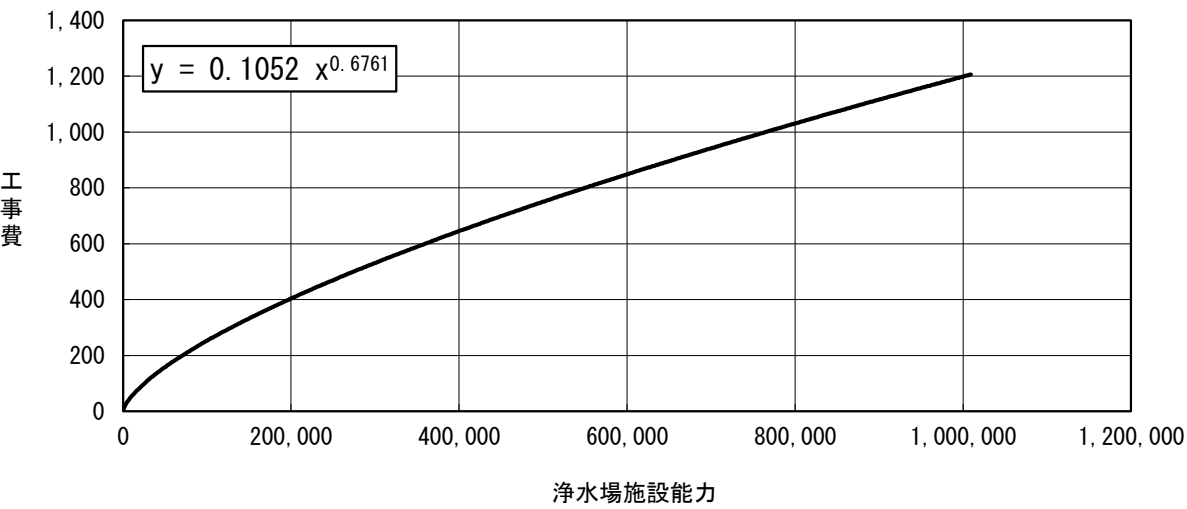


図 2-35 費用関数（送配水ポンプ施設（場内）、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）

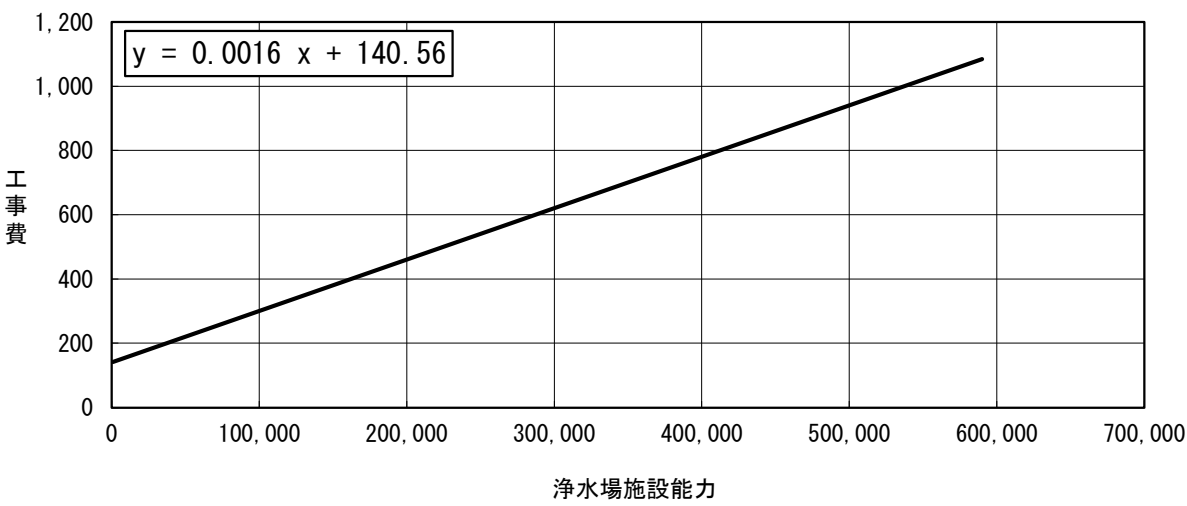


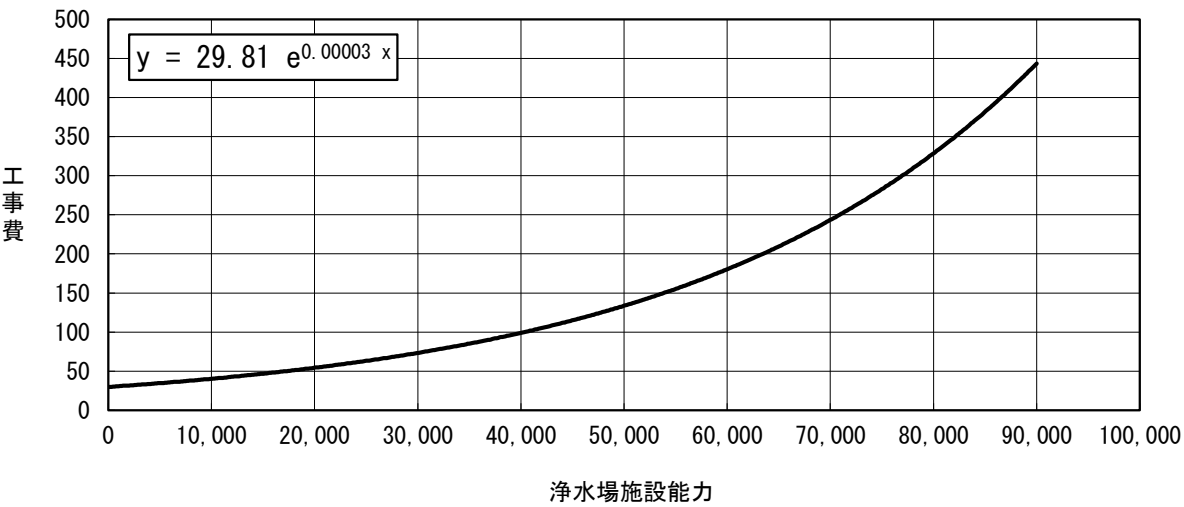
図 2-36 費用関数（送配水ポンプ施設（場内）、電気計装工事）

表 2-14 計算例（送配水ポンプ施設（場内））

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
送配水ポンプ施設（場内）	建築	77	174	249	566	806	浄水場施設能力→延床面積
		84	159	210	398	524	直接基礎、RC造
	機械	11	33	53	158	253	
	電気	142	149	157	221	301	
	計	237	341	420	776	1,077	

9) 排水池・排泥池

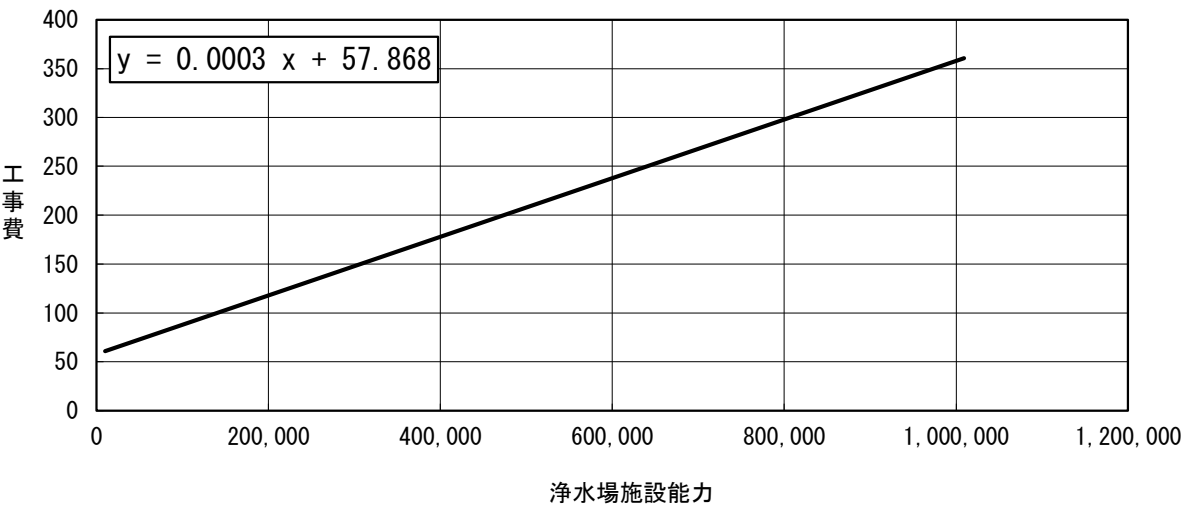
適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、直接基礎



X	浄水場施設能力 (m3/日)	40	6,000	19,000	32,000	51,000	90,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	30	36	53	78	138	444

図 2-37 費用関数（排水池・排泥池、直接基礎、土木工事）

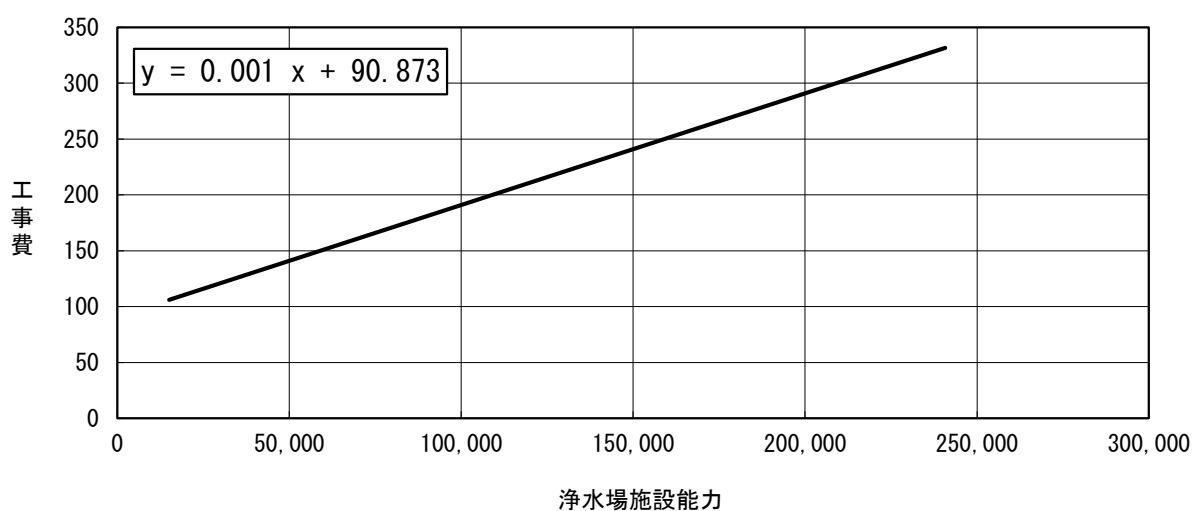
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	10,000	80,000	150,000	300,000	500,000	1,009,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	61	82	103	148	208	361

図 2-38 費用関数（排水池・排泥池、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	15,100	31,000	63,000	112,000	176,000	240,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	106	122	154	203	267	331

図 2-39 費用関数（排水池・排泥池、電気計装工事）

表 2-15 計算例（排水池・排泥池）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
排水池・排泥池	土木	31	35	40	134	599	直接基礎
	機械	58	59	61	73	88	
	電気	92	96	101	141	191	
	計	181	190	202	347	877	

10) 濃縮槽

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、直接基礎

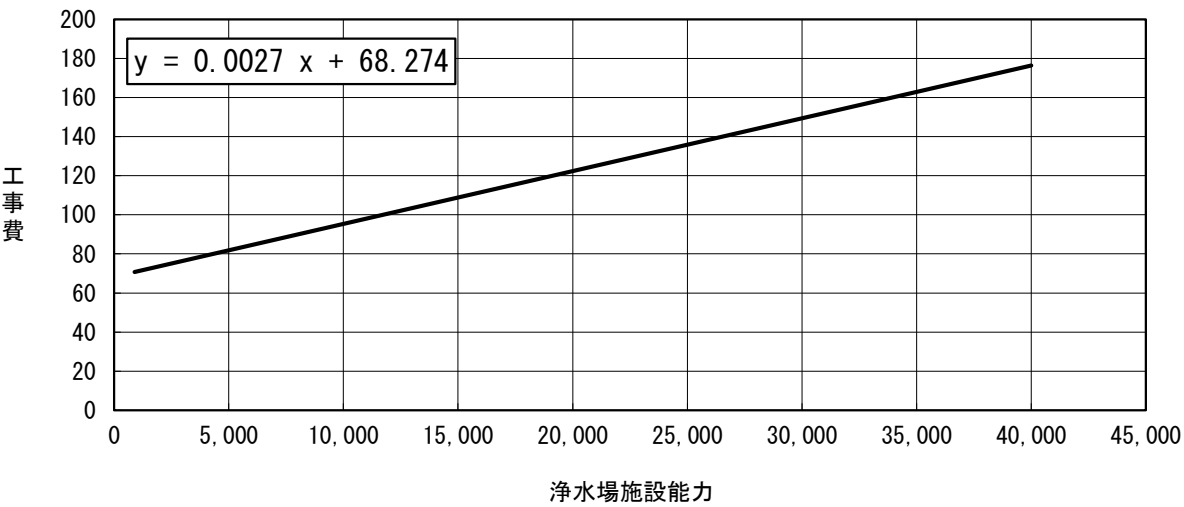


図 2-40 費用関数（濃縮槽、直接基礎、土木工事）

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、杭基礎

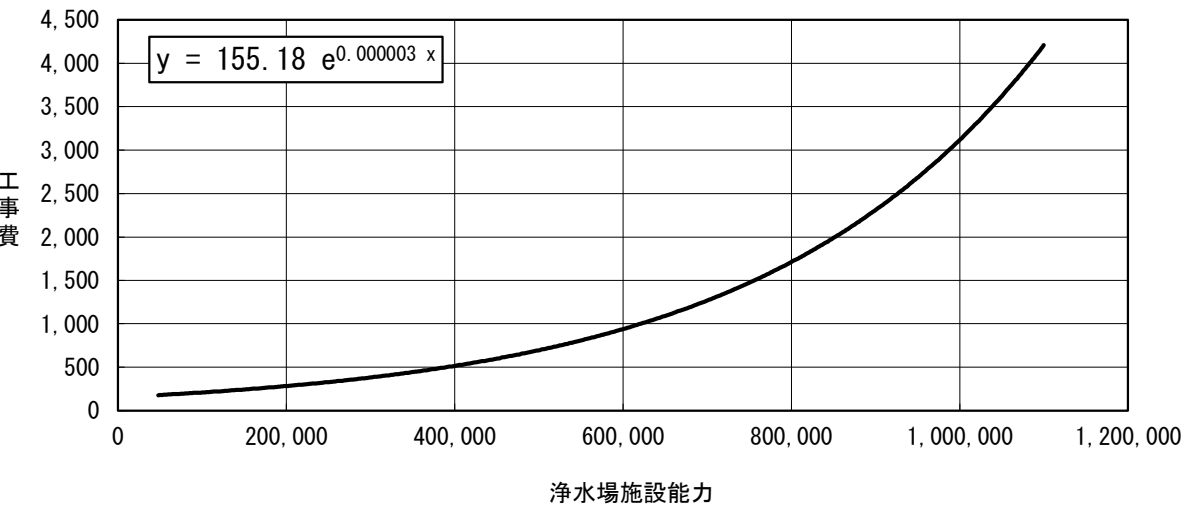
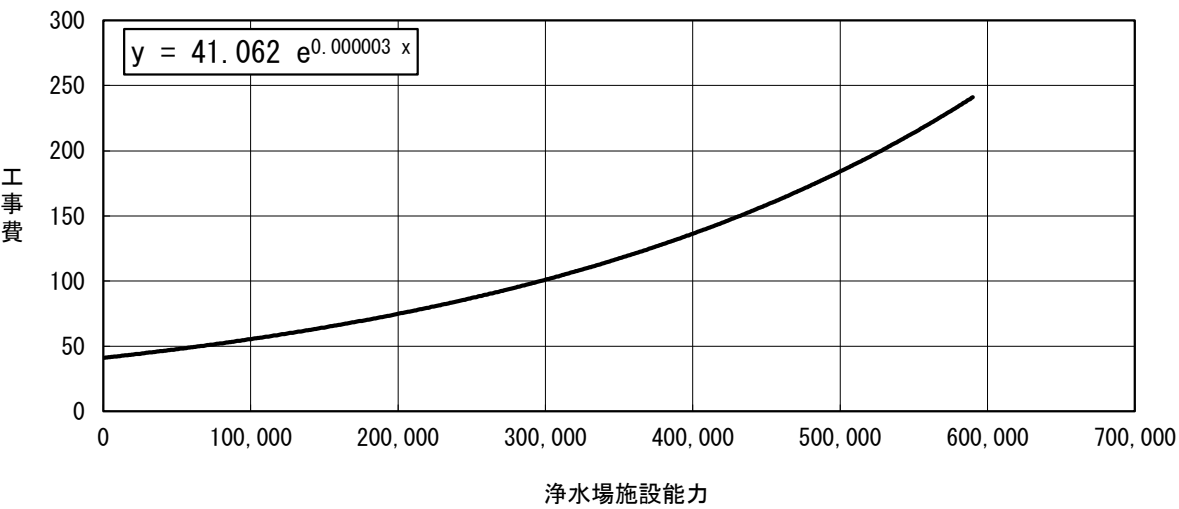


図 2-41 費用関数（濃縮槽、杭基礎、土木工事）

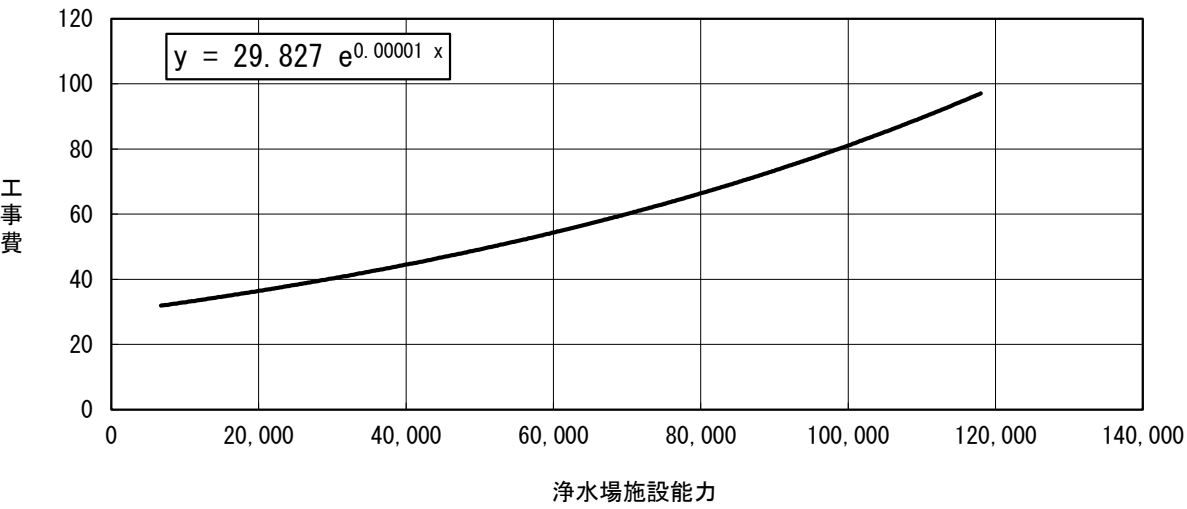
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	892	40,000	127,000	200,000	400,000	590,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	41	46	60	75	136	241

図 2-42 費用関数（濃縮槽、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	6,800	15,000	30,000	50,000	80,000	118,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	32	35	40	49	66	97

図 2-43 費用関数（濃縮槽、電気計装工事）

表 2-16 計算例（濃縮槽、直接基礎）

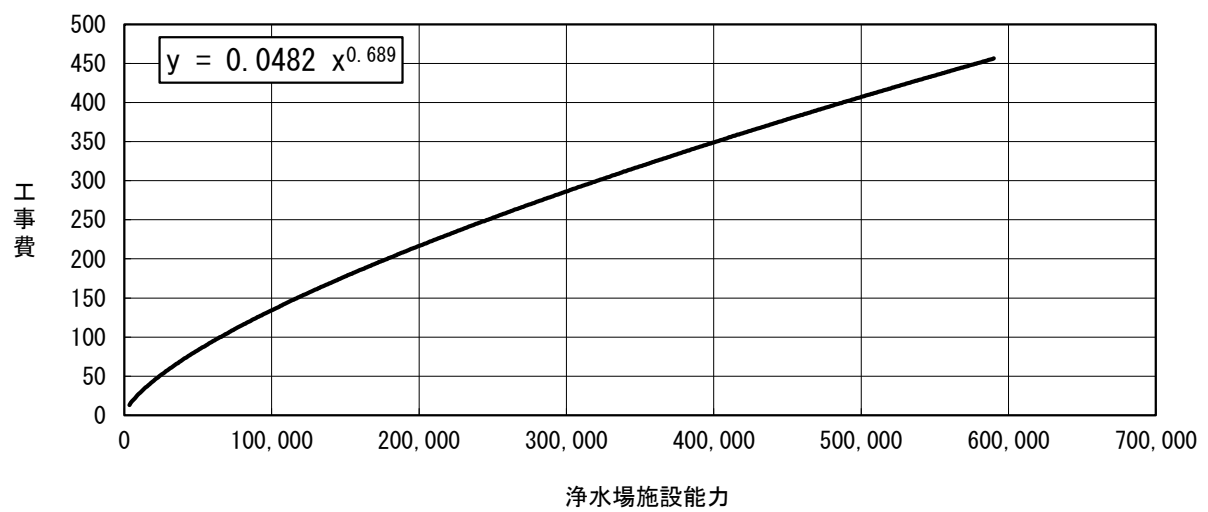
施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
濃縮槽	土木	71	82	95	203	338	直接基礎
	機械	41	42	42	48	55	
	電気	30	31	33	49	81	
	計	142	155	171	300	475	

表 2-17 計算例（濃縮槽、杭基礎）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
濃縮槽	土木	156	158	160	180	209	杭基礎
	機械	41	42	42	48	55	
	電気	30	31	33	49	81	
	計	227	231	235	277	346	

11) 天日乾燥床

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）、直接基礎



X	浄水場施設能力 (m3/日)	3,500	50,000	87,000	200,000	400,000	590,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	13	83	122	216	349	456

図 2-44 費用関数（天日乾燥床、直接基礎、土木工事）

表 2-18 計算例（天日乾燥床）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m³/日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
天日乾燥床	土木	6	17	27	83	134	直接基礎

12) 機械脱水機施設

適用範囲：建築工事（諸経費、消費税込み）

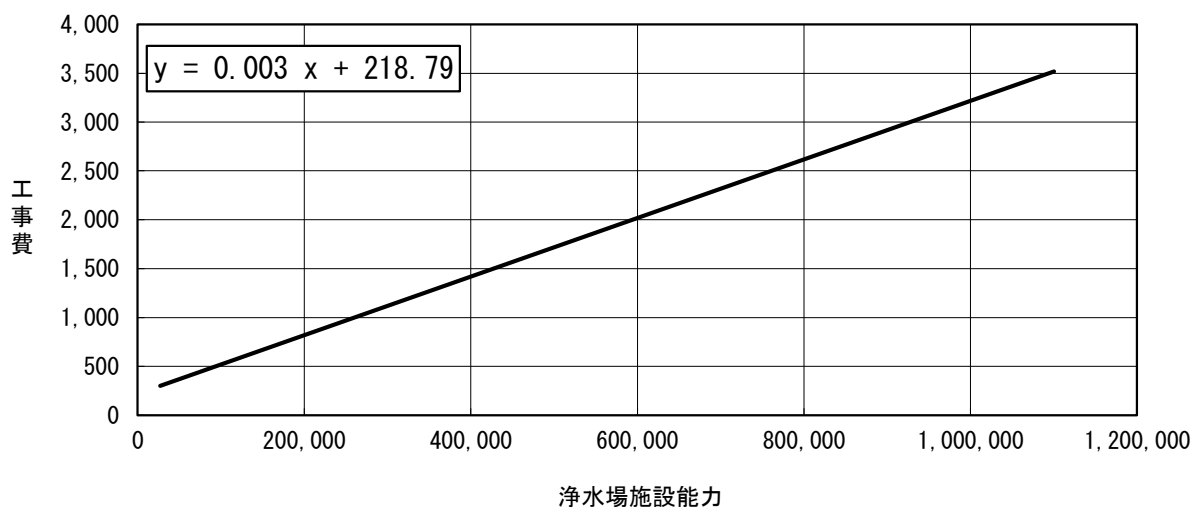


図 2-45 費用関数（機械脱水機施設、建築工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）

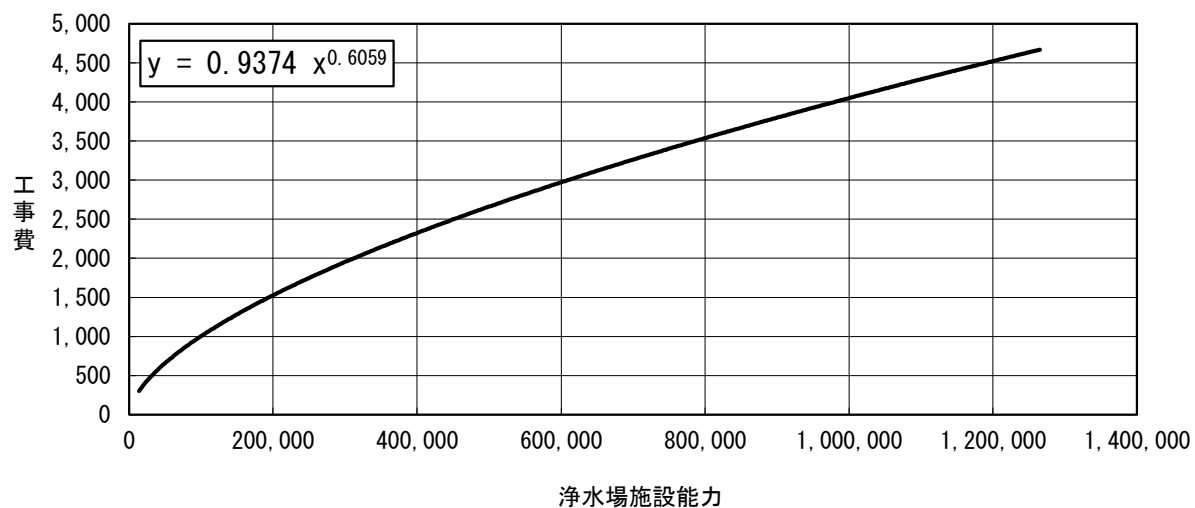
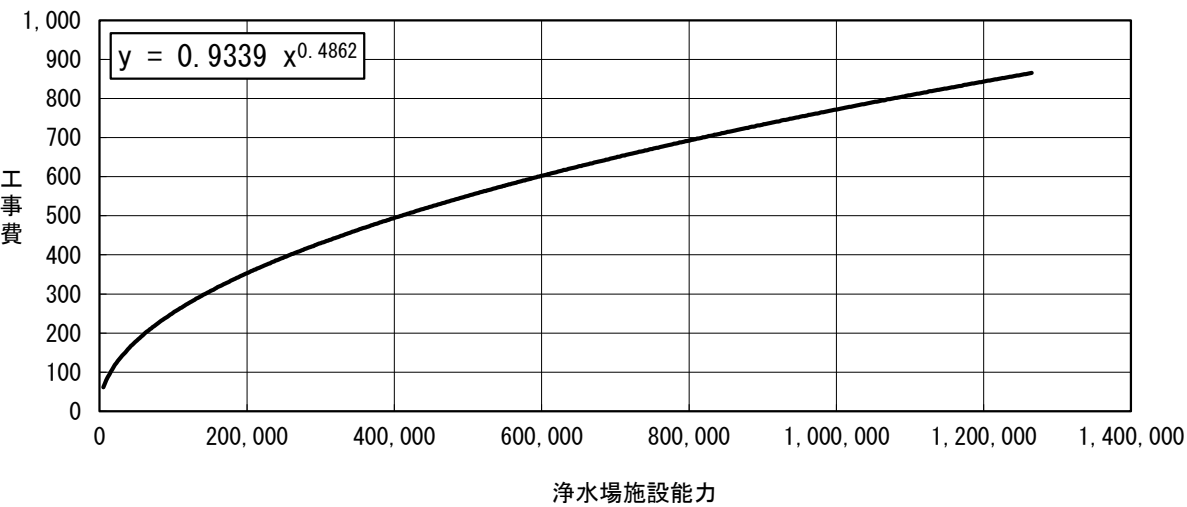


図 2-46 費用関数（機械脱水機施設、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	5,400	100,000	300,000	500,000	800,000	1,265,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	61	252	430	551	692	865

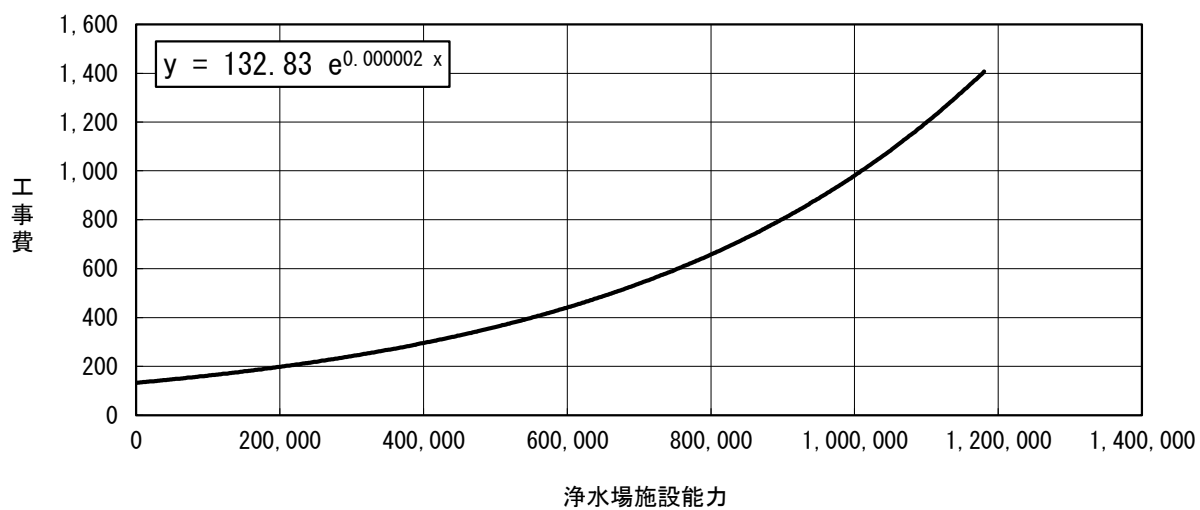
図 2-47 費用関数（機械脱水機施設、電気計装工事）

表 2-19 計算例（機械脱水機施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
機械脱水機施設	建築	222	234	249	369	519	
	機械	8	17	24	49	67	
	電気	27	59	82	180	252	
	計	257	310	355	597	837	

13) 管理本館

適用範囲：建築工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	70	80,000	200,000	500,000	800,000	1,180,000
Y	m ² 当たり工事費 (千円)	133	156	198	361	658	1,407

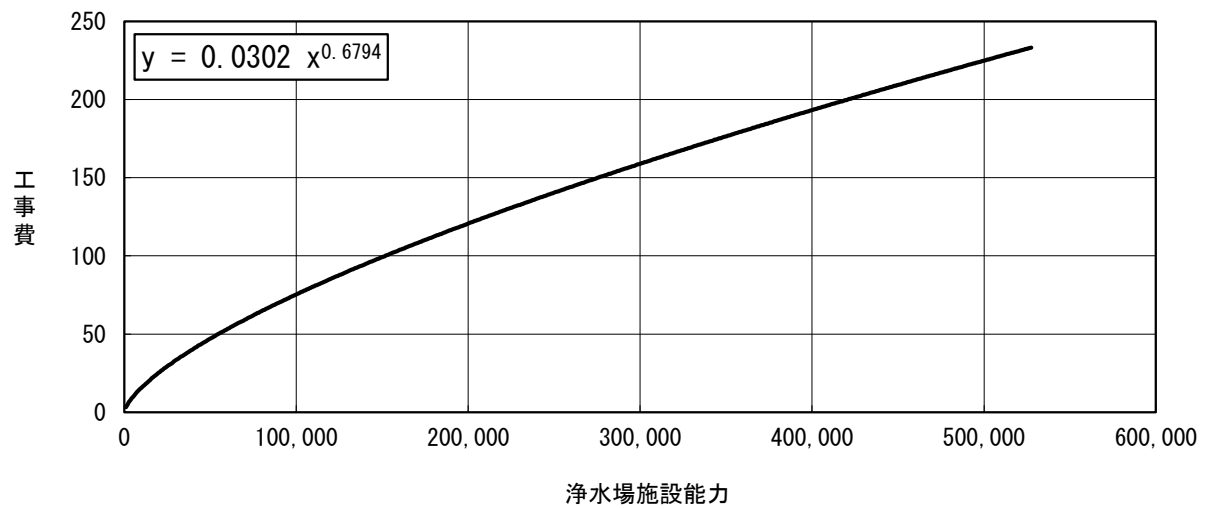
図 2-48 費用関数（管理本館、建築工事）

表 2-20 計算例（管理本館）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
管理本館	建築	133	134	136	147	162	

14) 薬品注入施設

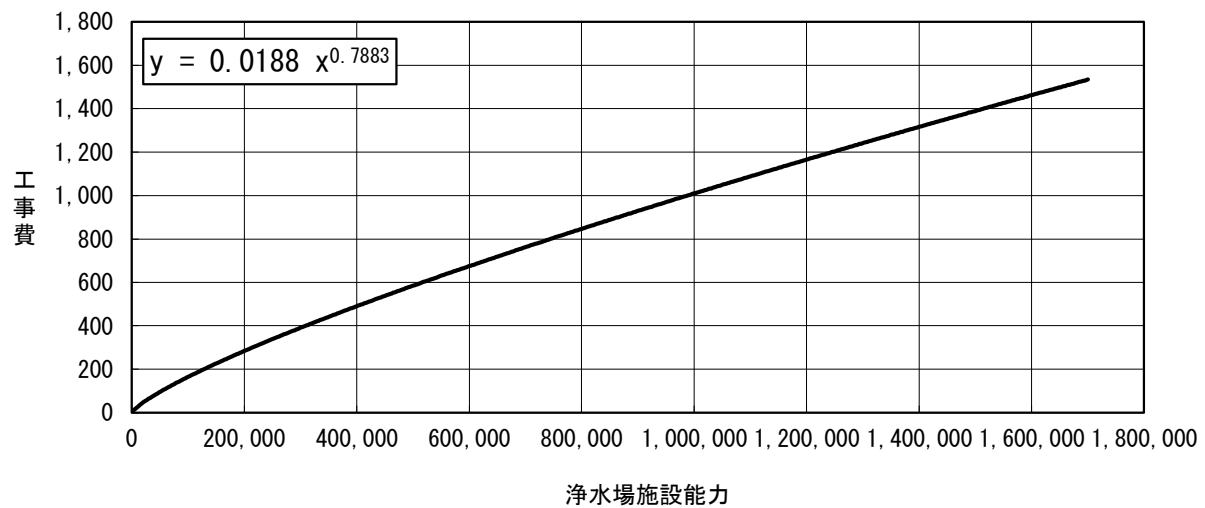
適用範囲：建築工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	1,000	40,000	150,000	300,000	400,000	500,000
Y	工事費 (百万円)	3	40	99	159	193	225

図 2-49 費用関数（薬品注入施設、建築工事）

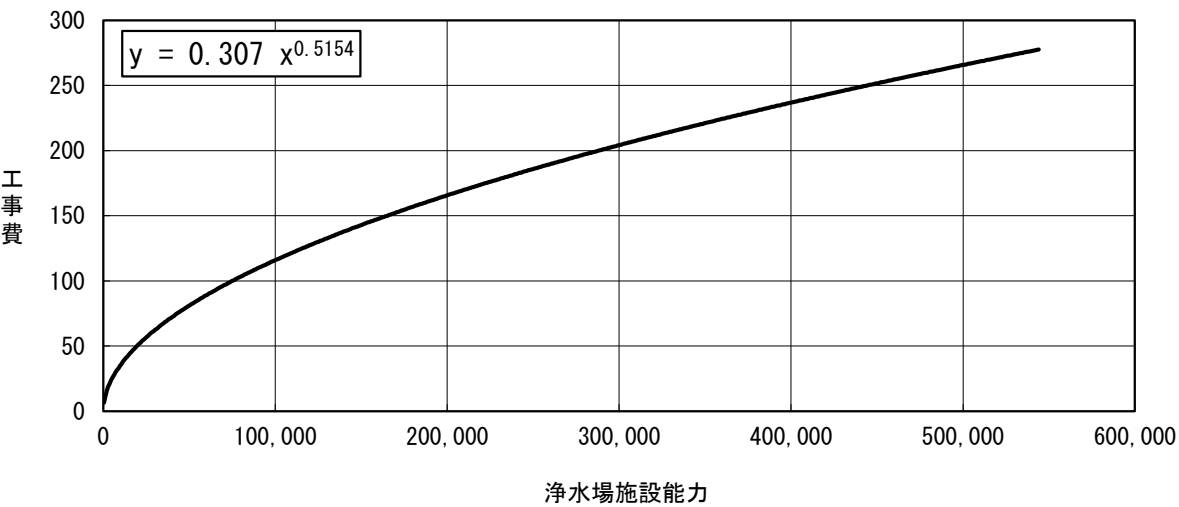
適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	160	120,000	500,000	700,000	1,200,000	1,700,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	1	190	584	762	1,165	1,533

図 2-50 費用関数（薬品注入施設、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	400	40,000	120,000	200,000	400,000	544,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	7	72	127	166	237	278

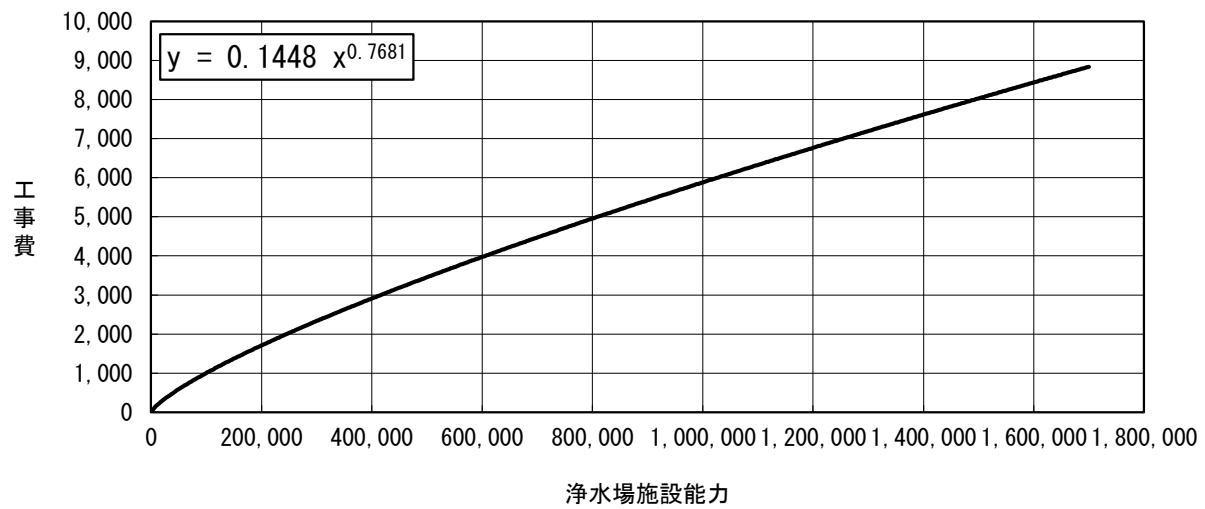
図 2-51 費用関数（薬品注入施設、電気計装工事）

表 2-21 計算例（薬品注入施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
薬品注入施設	建築	3	10	16	47	75	
	機械	4	15	27	95	164	
	電気	11	25	35	81	116	
	計	18	50	78	223	356	

15) 中央監視操作施設

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	140	100,000	200,000	500,000	1,000,000	1,700,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	6	1,003	1,708	3,453	5,880	8,838

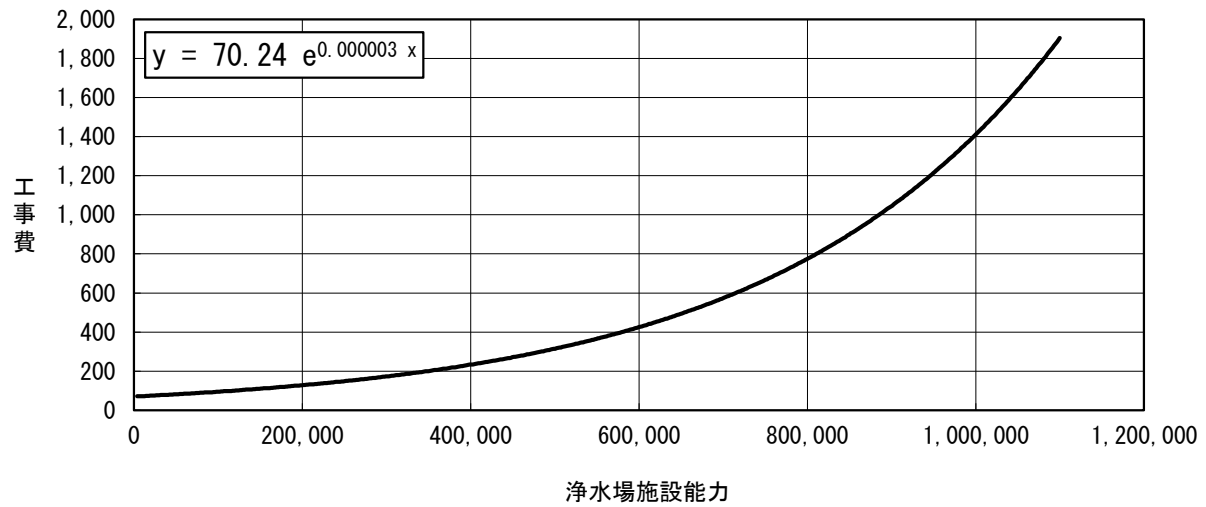
図 2-52 費用関数（中央監視操作施設、電気計装工事）

表 2-22 計算例（中央監視操作施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
中央監視操作施設	電気	29	100	171	589	1,003	

16) 自家発電施設

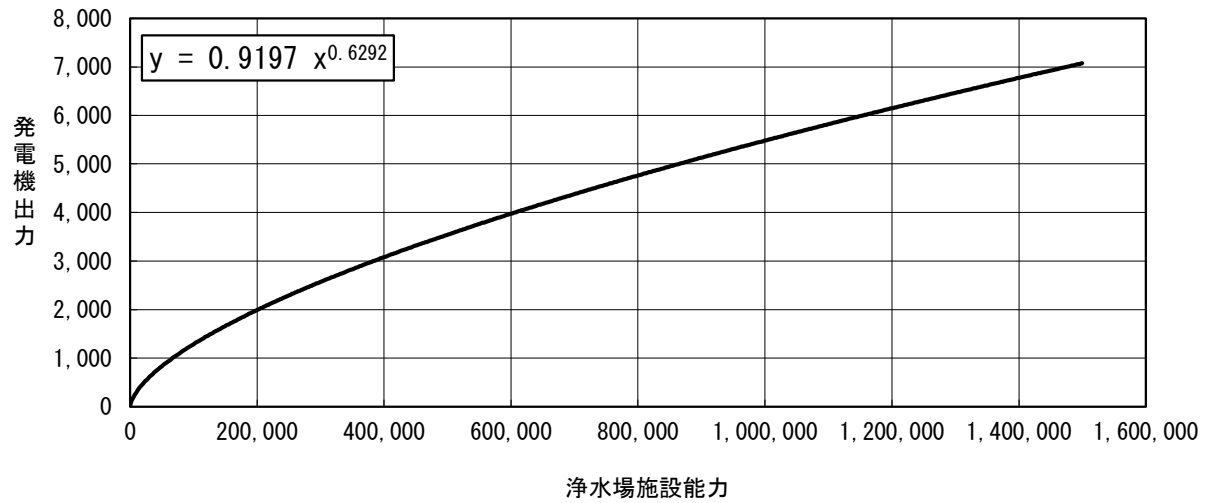
適用範囲：建築工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	3,800	82,000	200,000	500,000	800,000	1,100,000
Y	工事費 (百万円)	71	90	128	315	774	1,904

図 2-53 費用関数（自家発電施設、建築工事）

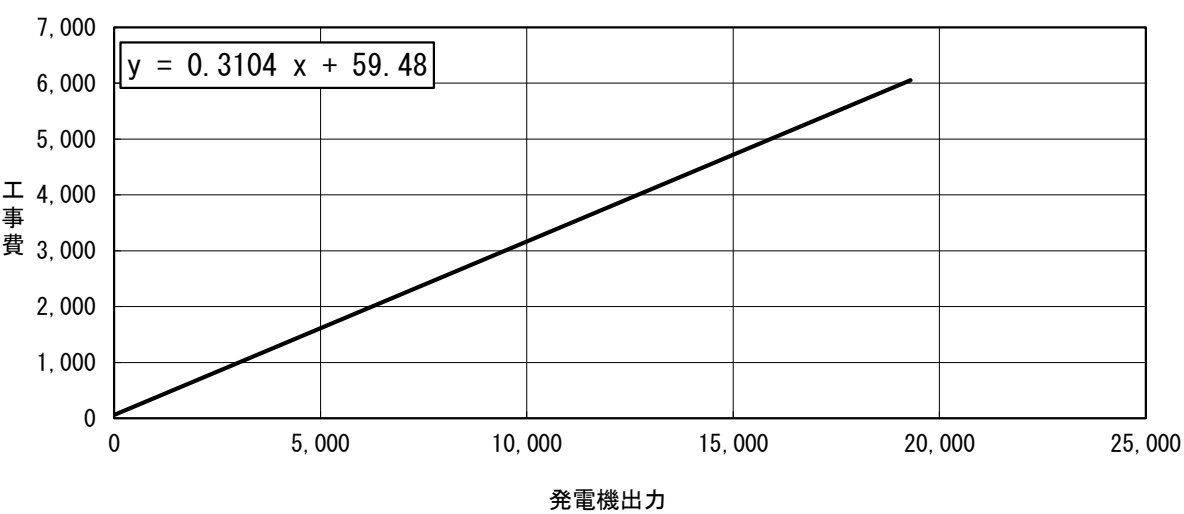
適用範囲：浄水場施設能力と発電機出力の関係（電気計装工事）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	120	100,000	300,000	500,000	1,000,000	1,500,000
Y	発電機出力 (kVA)	19	1,287	2,570	3,544	5,481	7,074

図 2-54 費用関数（自家発電施設、浄水場施設能力と発電機出力の関係）

適用範囲：電気計装工事（発電機出力と工事費、諸経費、消費税込み）



X	発電機出力 (kVA)	30	1,000	3,000	8,000	10,000	19,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	69	370	991	2,543	3,163	5,957

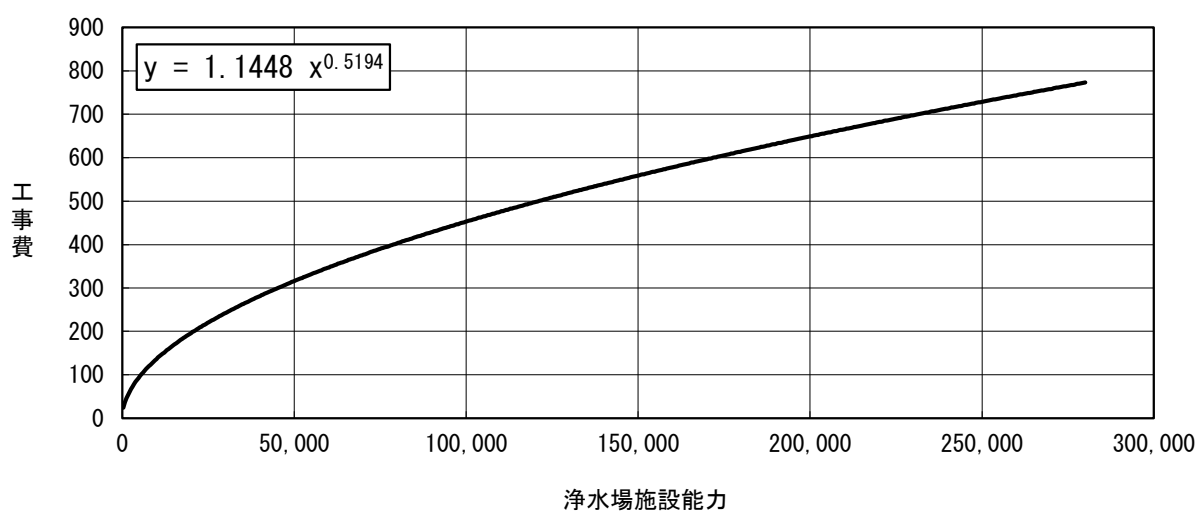
図 2-55 費用関数（自家発電施設、電気計装工事）

表 2-23 計算例（自家発電施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
自家発電施設	建築	70	71	72	82	95	
	電気	71	195	302	832	1,287	発電機出力 (kVA)
		82	120	153	318	459	
	計	152	191	226	399	554	

17) 受配電施設

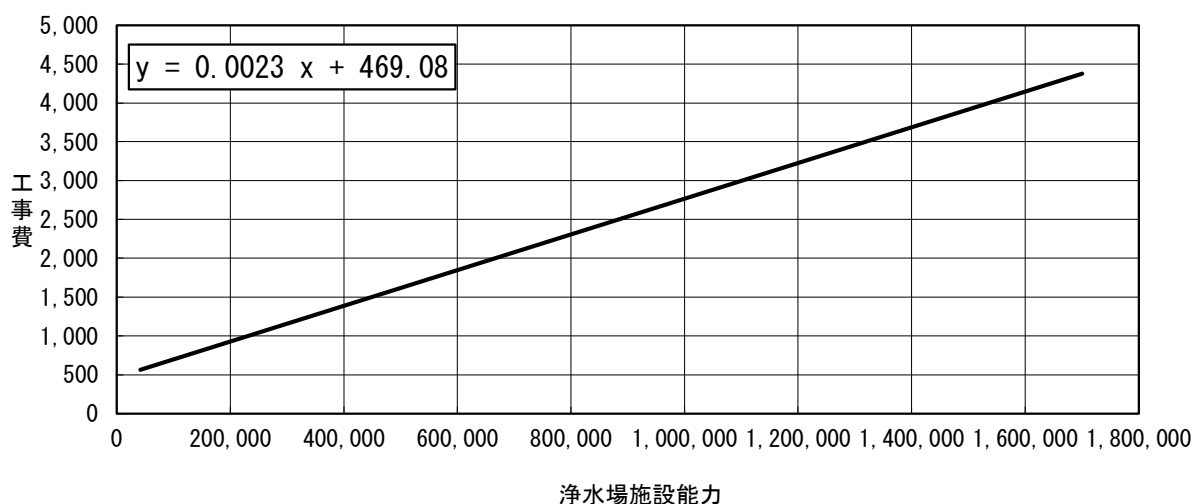
適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）、高圧受電



X	浄水場施設能力 (m³/日)	360	20,000	60,000	100,000	180,000	280,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	24	196	347	453	614	773

図 2-56 費用関数（受配電施設、高圧受電、電気計装工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）、特別高圧受電



X	浄水場施設能力 (m³/日)	41,500	160,000	300,000	500,000	1,000,000	1,700,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	565	837	1,159	1,619	2,769	4,379

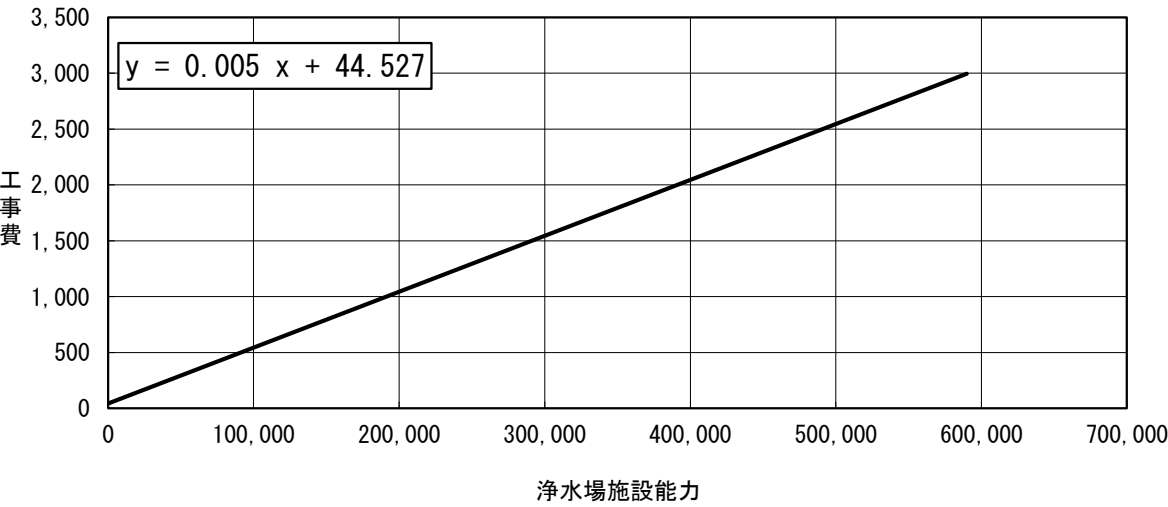
図 2-57 費用関数（受配電施設、特別高圧受電、電気計装工事）

表 2-24 計算例（受配電施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m³/日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
受配電施設	電気	41	95	137	316	453	高圧受電
	電気	471	481	492	584	699	特別高圧受電

18) 場内配管・場内整備

適用範囲：土木工事（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	70	40,000	80,000	200,000	400,000	600,000
Y	工事費 (百万円)	45	245	445	1,045	2,045	3,045

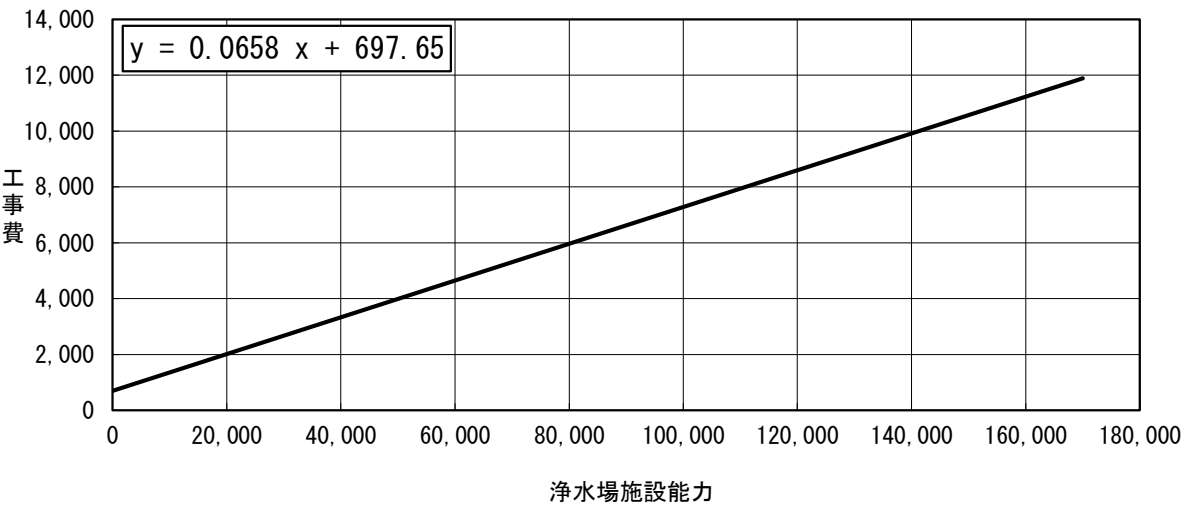
図 2-58 費用関数（場内配管・場内整備、土木工事）

表 2-25 計算例（場内整備）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m³/日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
場内整備・場内配管	土木	50	70	95	295	545	

19) 膜処理施設

適用範囲：膜処理施設工事一式（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	40	10,000	40,000	60,000	120,000	170,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	700	1,356	3,330	4,646	8,594	11,884

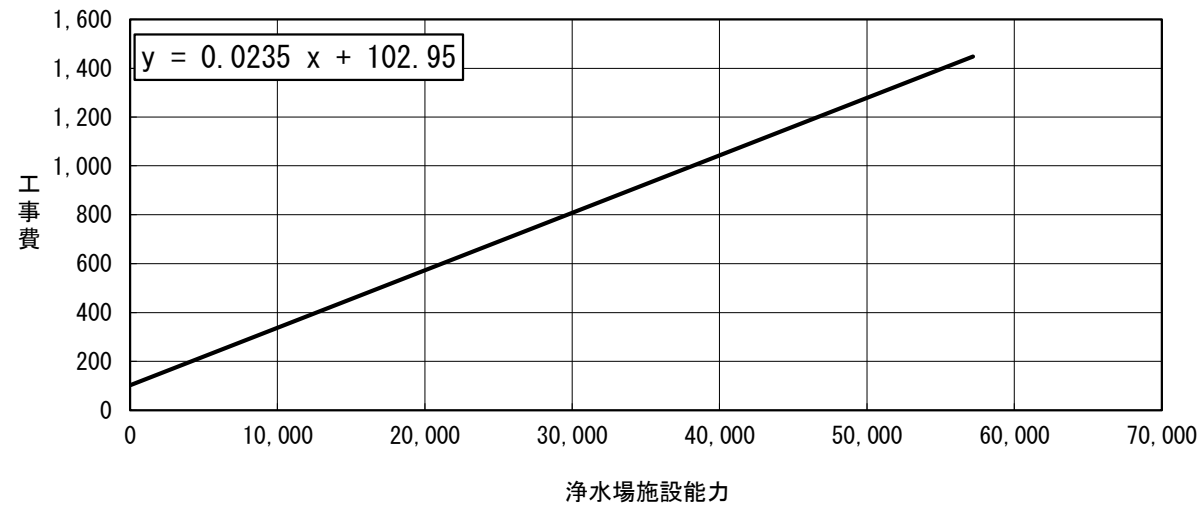
図 2-59 費用関数（膜処理施設、一式）

表 2-26 計算例（膜処理施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
膜処理施設	一式	763	1,027	1,356	3,988	7,278	

20) 紫外線処理施設

適用範囲：紫外線処理施設工事一式（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	30	4, 000	10, 000	20, 000	40, 000	57, 000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	104	197	338	573	1, 043	1, 442

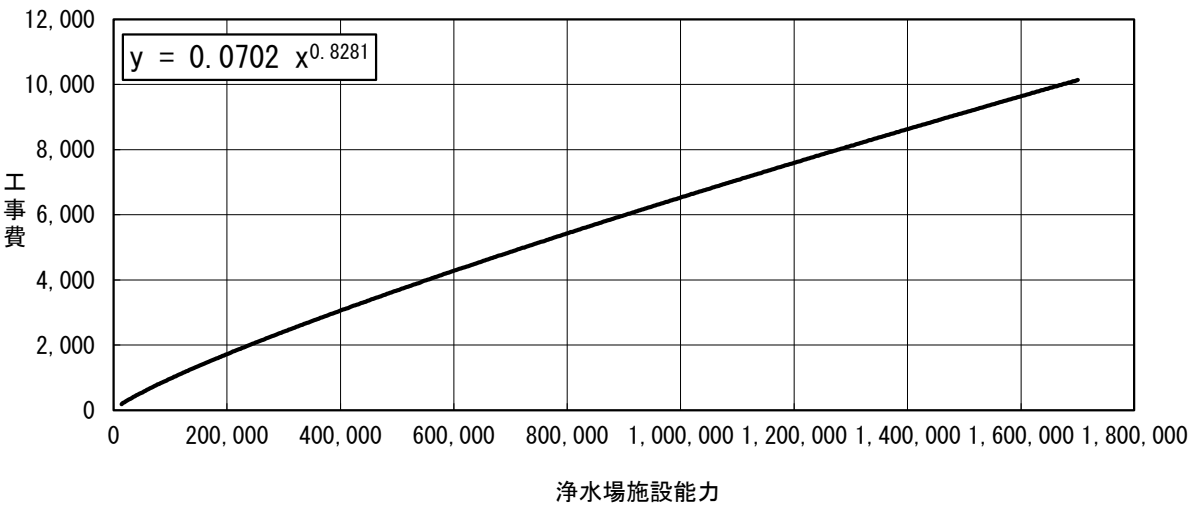
図 2-60 費用関数（紫外線処理施設、一式）

表 2-27 計算例（紫外線処理施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m³/日)					備考
		1, 000	5, 000	10, 000	50, 000	100, 000	
紫外線処理施設	一式	126	220	338	1, 278	2, 453	

21) オゾン処理施設

適用範囲：オゾン処理施設一式（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m3/日)	13,800	130,000	250,000	500,000	1,000,000	1,700,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	188	1,206	2,072	3,678	6,530	10,134

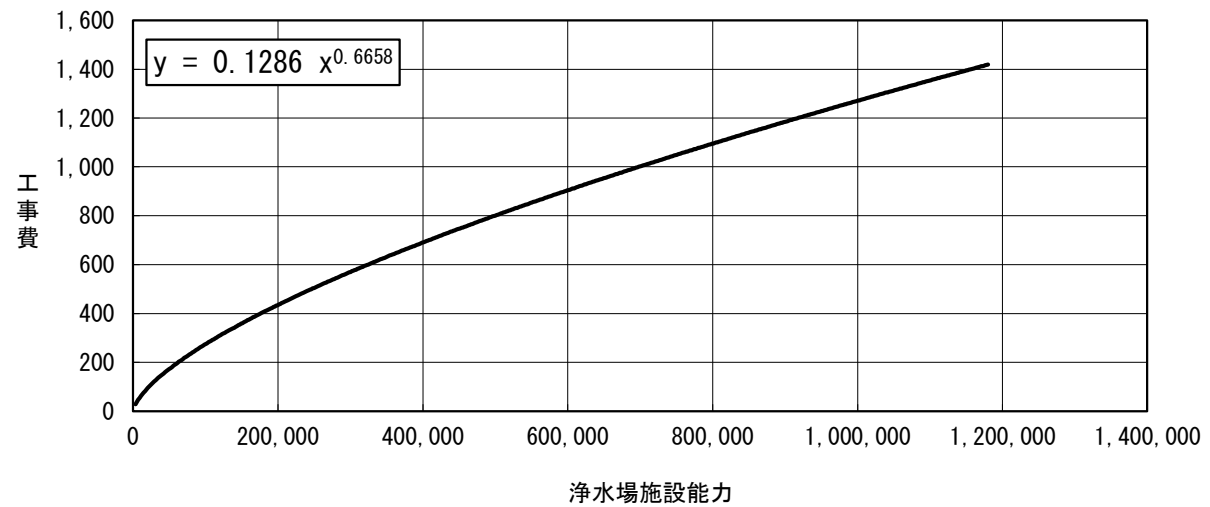
図 2-61 費用関数（オゾン処理施設、一式）

表 2-28 計算例（オゾン処理施設）

施設名称	工種	浄水施設能力(m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
オゾン処理施設	一式	21	81	144	546	970	

22) 活性炭处理施設

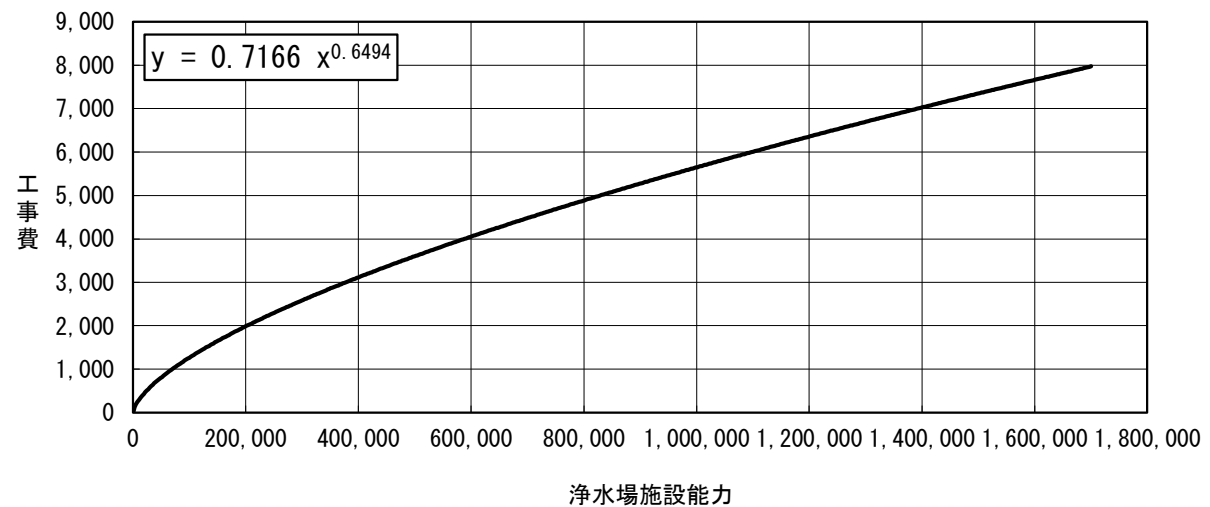
適用範囲：活性炭处理施設工事一式（諸経費、消費税込み）、粉末活性炭



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	3,400	100,000	200,000	500,000	800,000	1,180,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	29	274	435	801	1,095	1,419

図 2-62 費用関数（粉末活性炭处理施設、一式）

適用範囲：活性炭处理施設工事一式（諸経費、消費税込み）、粒状活性炭



X	浄水場施設能力(m ³ /日)	40	100,000	200,000	500,000	1,000,000	1,700,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	8	1,266	1,985	3,599	5,645	7,968

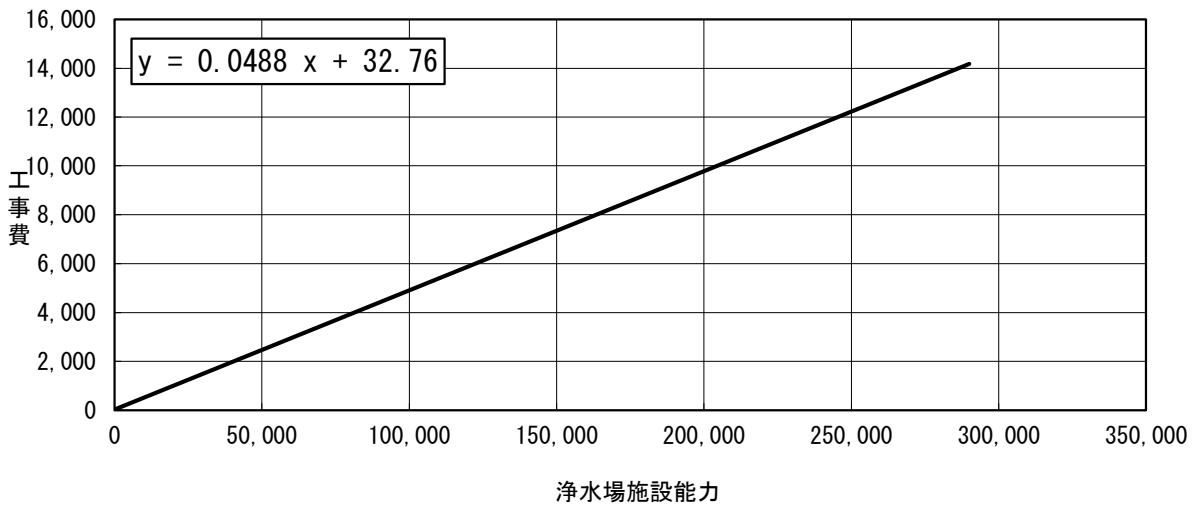
図 2-63 費用関数（粒状活性炭处理施設、一式）

表 2-29 計算例（活性炭处理施設）

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
活性炭处理施設	一式	13	37	59	173	274	粉末活性炭
	一式	64	181	284	807	1,266	粒状活性炭

23) 緩速ろ過池

適用範囲：緩速ろ過池工事一式（諸経費、消費税込み）



X	浄水場施設能力 (m ³ /日)	390	20,000	40,000	100,000	150,000	290,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	52	1,009	1,985	4,913	7,353	14,185

図 2-64 費用関数（緩速ろ過池、一式）

表 2-30 計算例（緩速ろ過池）

施設名称	工種	浄水施設能力(m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
緩速ろ過池	一式	82	277	521	2,473	4,913	

2-2-3 送配水ポンプ施設（場外）

1) 送配水ポンプ施設（場外）

適用範囲：建築工事（諸経費、消費税込み）、RC 造、直接基礎

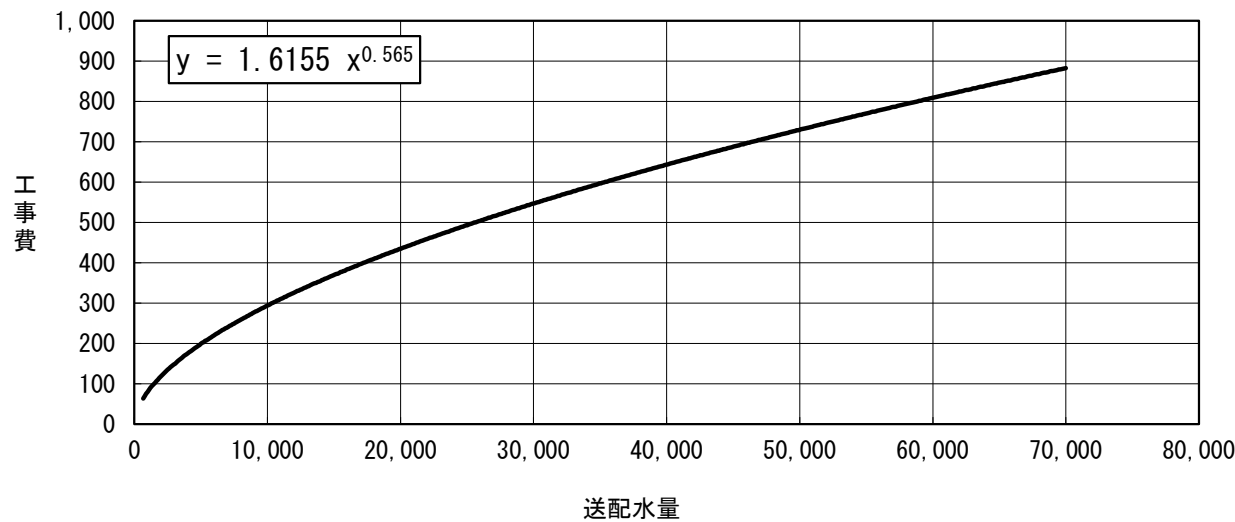


図 2-65 費用関数（送配水ポンプ施設（場外）、建築工事）

適用範囲：機械工事（諸経費、消費税込み）

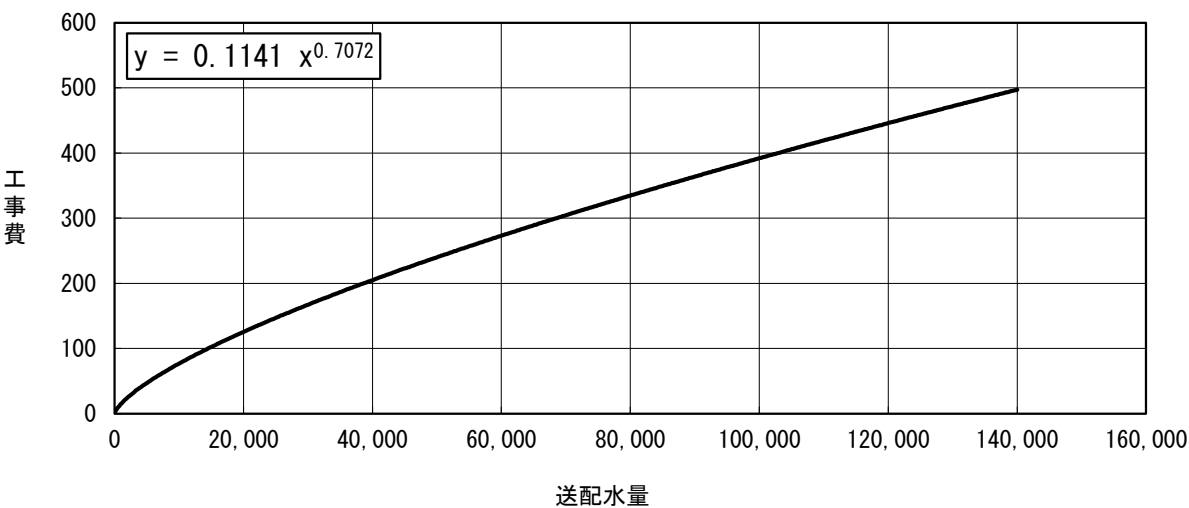
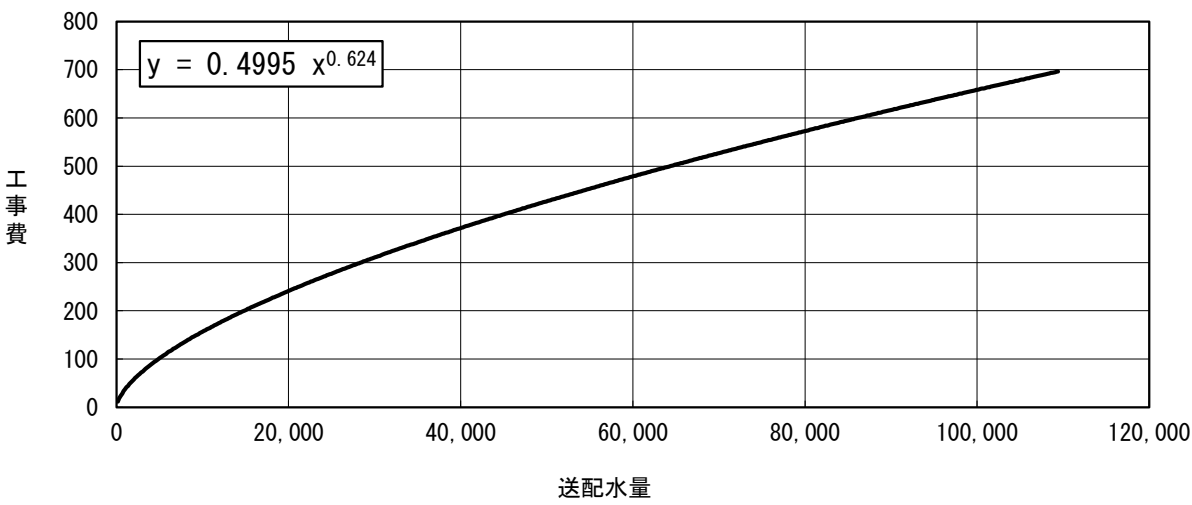


図 2-66 費用関数（送配水ポンプ施設（場外）、機械工事）

適用範囲：電気計装工事（諸経費、消費税込み）



X	送配水量 (m ³ /日)	150	8,000	20,000	50,000	80,000	110,000
Y	工事費 (百万円) 諸経費・税込み	11	136	241	427	573	699

図 2-67 費用関数（送配水ポンプ施設（場外）、電気計装工事）

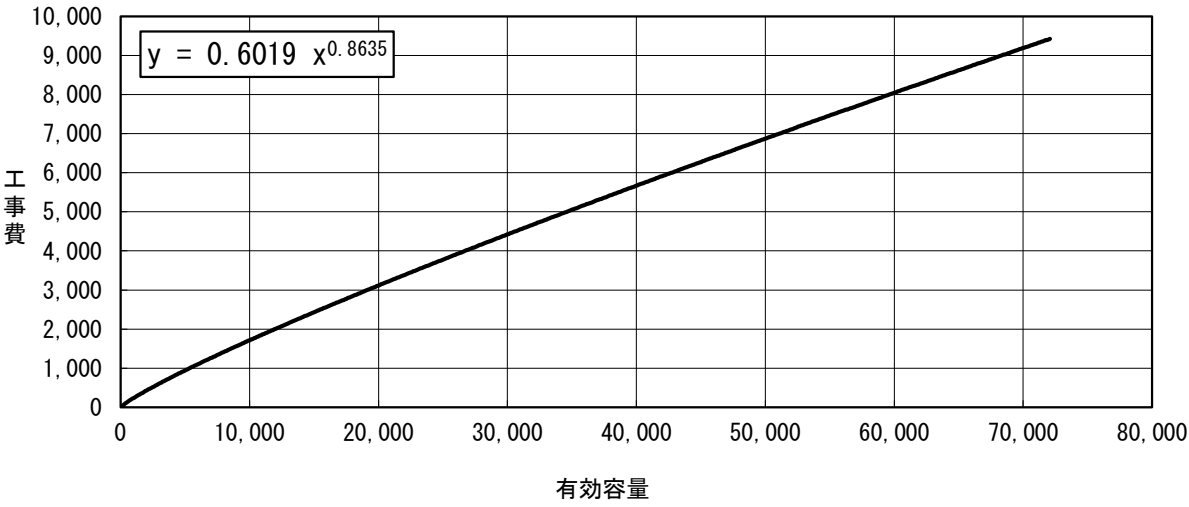
表 2-31 計算例（送配水ポンプ施設（場外））

施設名称	工種	送配水量 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
送配水ポンプ施設 (場外)	建築	80	199	294	730	1,080	直接基礎、RC造
	機械	15	47	77	240	392	
	電気	37	102	157	427	658	
	計	132	347	527	1,397	2,130	

2-2-4 配水池

1) 配水池

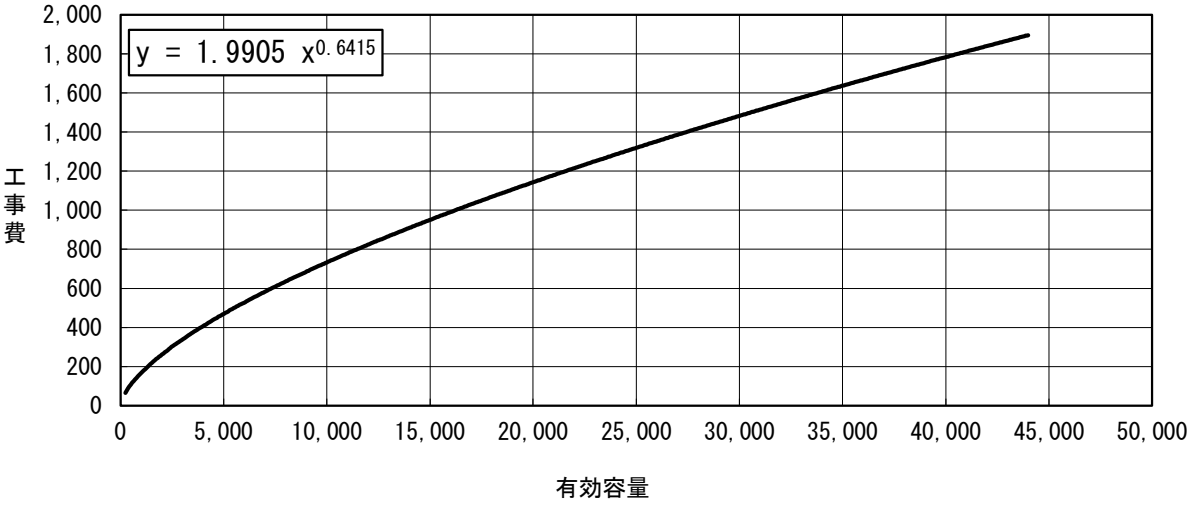
適用範囲：配水池工事一式（諸経費、消費税込み）、RC 造



X	有効容量 (m3)	130	5,000	10,000	20,000	40,000	70,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	40	941	1,712	3,115	5,668	9,189

図 2-68 費用関数（配水池 RC 造、一式）

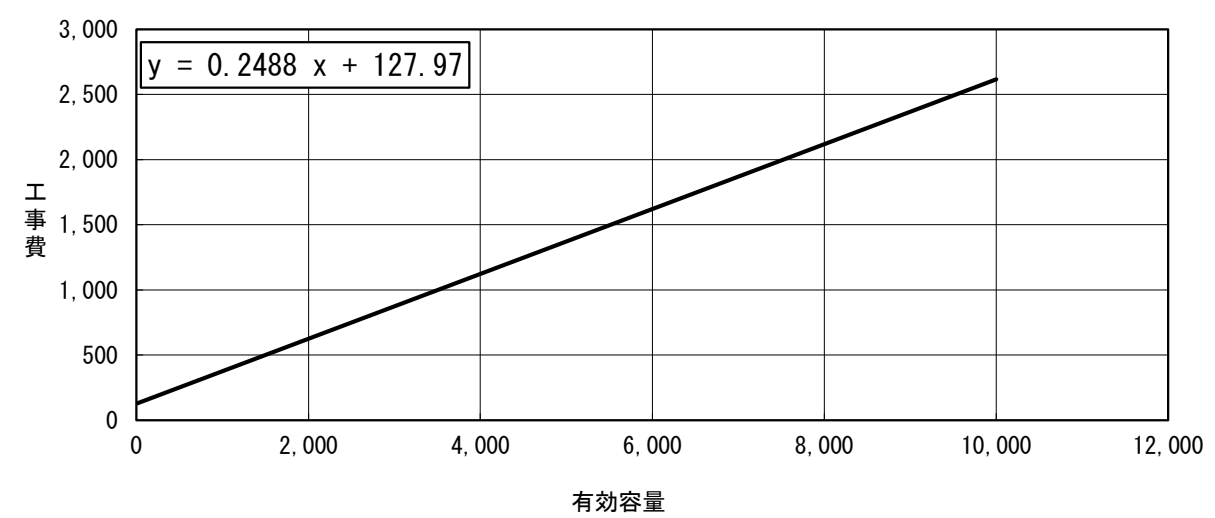
適用範囲：配水池工事一式（諸経費、消費税込み）、PC 造



X	有効容量 (m3)	230	3,000	10,000	16,000	20,000	44,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	65	338	733	991	1,143	1,896

図 2-69 費用関数（配水池 PC 造、一式）

適用範囲：配水池工事一式（諸経費、消費税込み）、SUS 造



X	有効容量(m3)	10	1,000	2,000	4,000	6,000	10,000
Y	工事費(百万円) 諸経費・税込み	130	377	626	1,123	1,621	2,616

図 2-70 費用関数（配水池 SUS 造、一式）

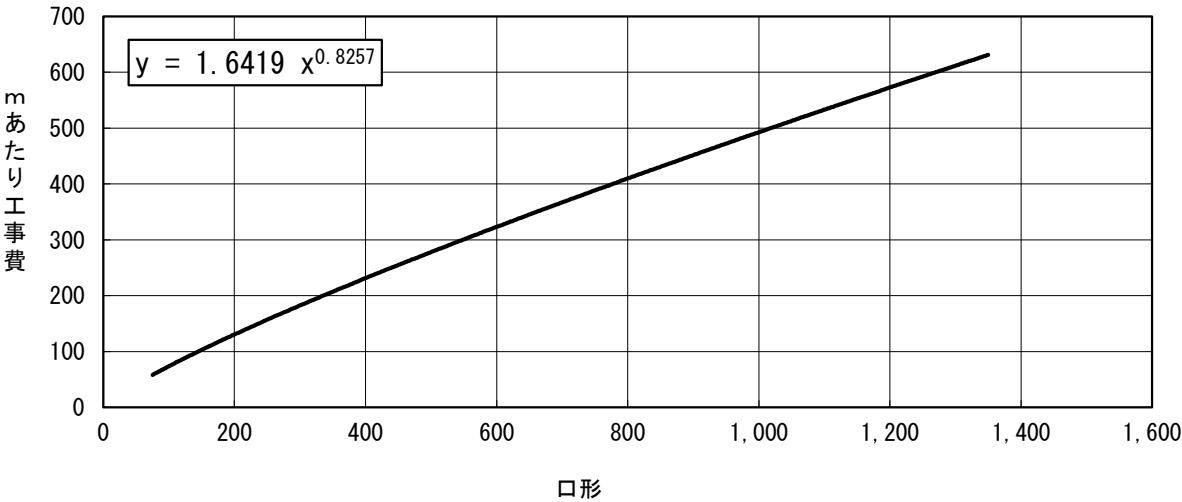
表 2-32 計算例（配水池）

施設名称	工種	有効容量 (m ³)					備考
		1,000	3,000	5,000	7,000	10,000	
配水池	一式	234	605	941	1,258	1,712	RC
	一式	167	338	470	583	733	PC
	一式	377	874	1,372	1,870	2,616	SUS

2-2-5 管路

1) 開削工（ダクタイル鋳鉄管（耐震継手））

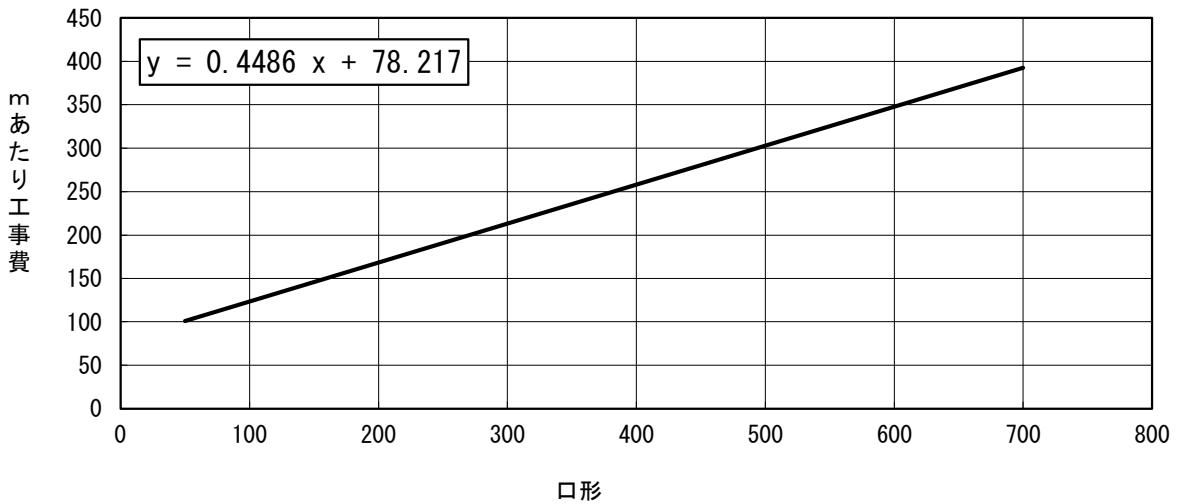
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、無舗装、昼間施工



X	口径(mm)	75	200	300	500	1,000	1,350
Y	1mあたり工事費(千円/m) 諸経費・税込み	58	130	182	278	493	631

図 2-71 費用関数（開削工、一式）

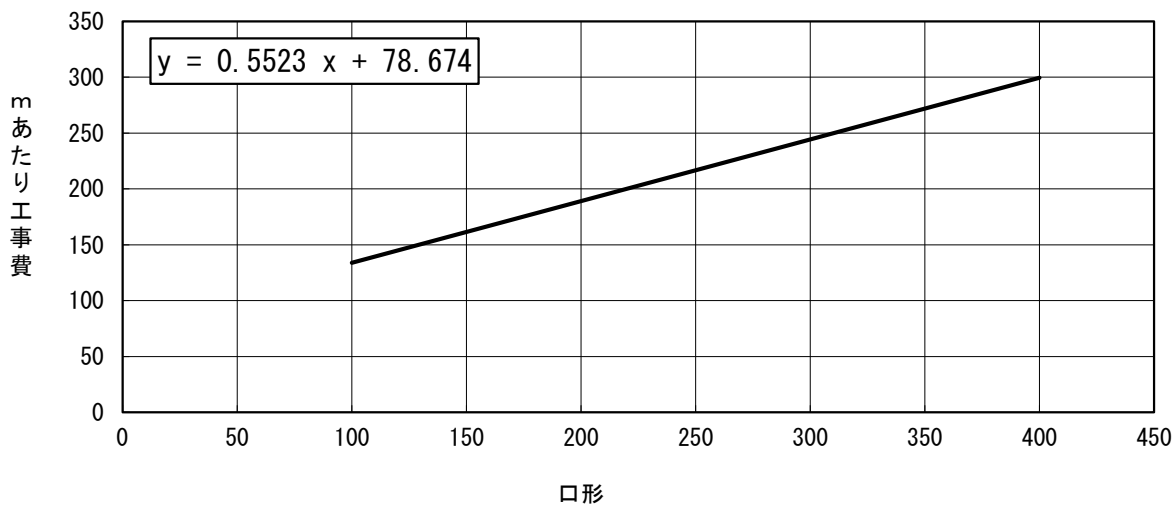
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、歩道、昼間施工



X	口径 (mm)	75	100	150	200	500	700
Y	1mあたり工事費（千円/m） 諸経費・税込み	112	123	146	168	303	392

図 2-72 費用関数（開削工、一式）

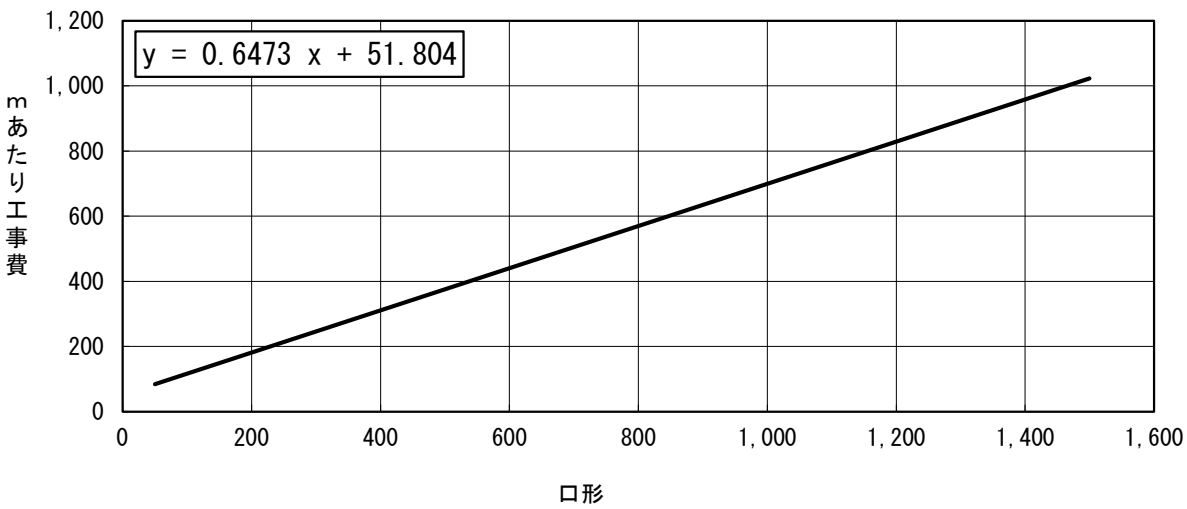
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、歩道、夜間施工



X	口径 (mm)	100	150	200	250	300	400
Y	1mあたり工事費 (千円/m) 諸経費・税込み	134	162	189	217	244	300

図 2-73 費用関数（開削工、一式）

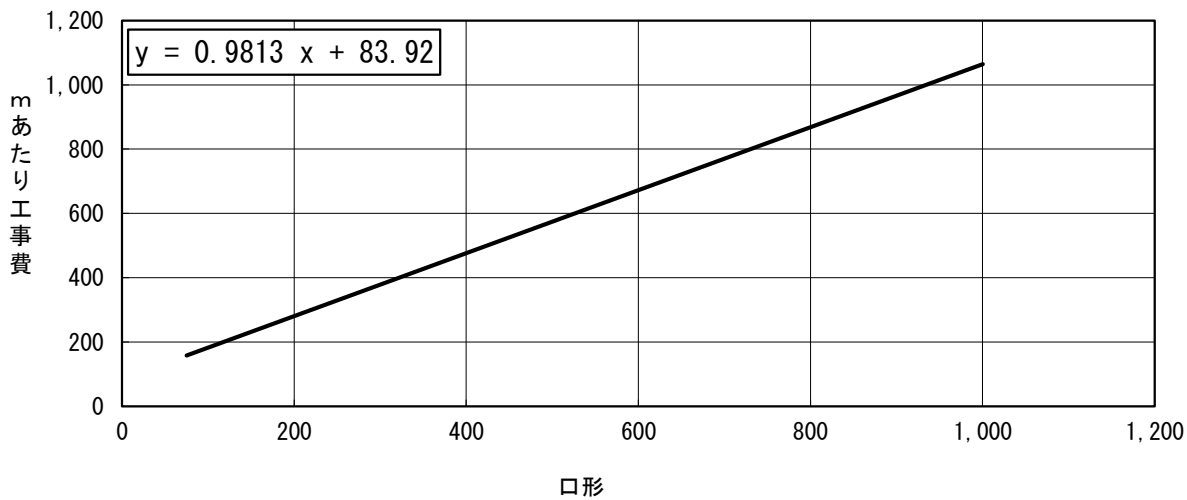
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、車道、昼間施工



X	口径 (mm)	75	200	300	500	1,000	1,500
Y	1mあたり工事費 (千円/m) 諸経費・税込み	100	181	246	375	699	1,023

図 2-74 費用関数（開削工、一式）

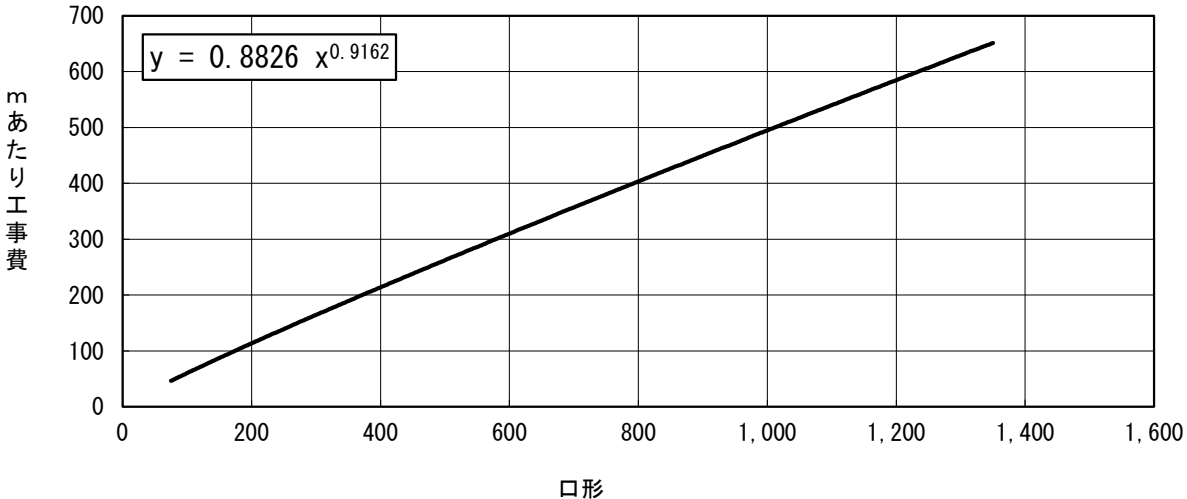
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ダクトイル鋳鉄管（耐震継手）、車道、夜間施工



X	口径 (mm)	75	100	200	300	500	1,000
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	158	182	280	378	575	1,065

図 2-75 費用関数（開削工、一式）

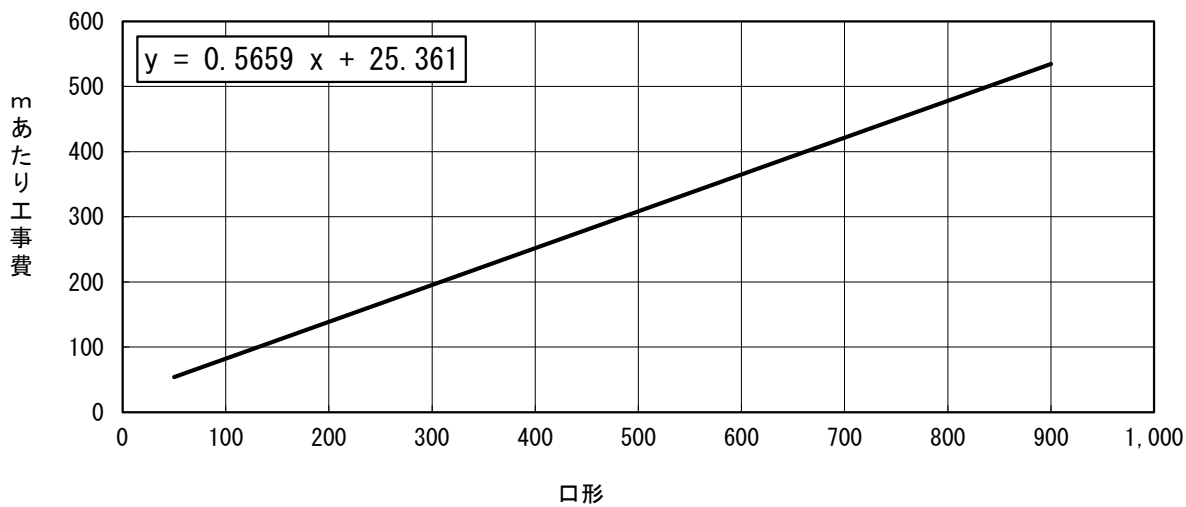
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、ダクトイル鋳鉄管（耐震継手）、無舗装、昼間施工



X	口径 (mm)	75	200	300	500	800	1,350
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	46	113	164	262	403	651

図 2-76 費用関数（開削工、一式）

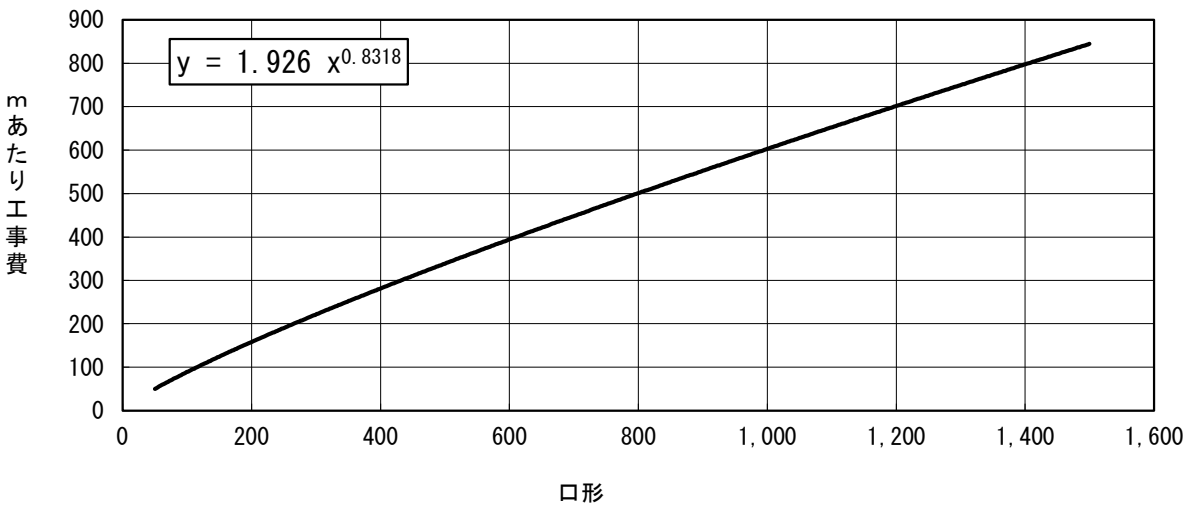
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、歩道、昼間施工



X	口径 (mm)	75	100	200	300	500	900
Y	1mあたり工事費 (千円/m) 諸経費・税込み	68	82	139	195	308	535

図 2-77 費用関数（開削工、一式）

適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、車道、昼間施工



X	口径 (mm)	75	200	300	500	1,000	1,500
Y	1mあたり工事費 (千円/m) 諸経費・税込み	70	158	221	339	603	844

図 2-78 費用関数（開削工、一式）

適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、車道、夜間施工

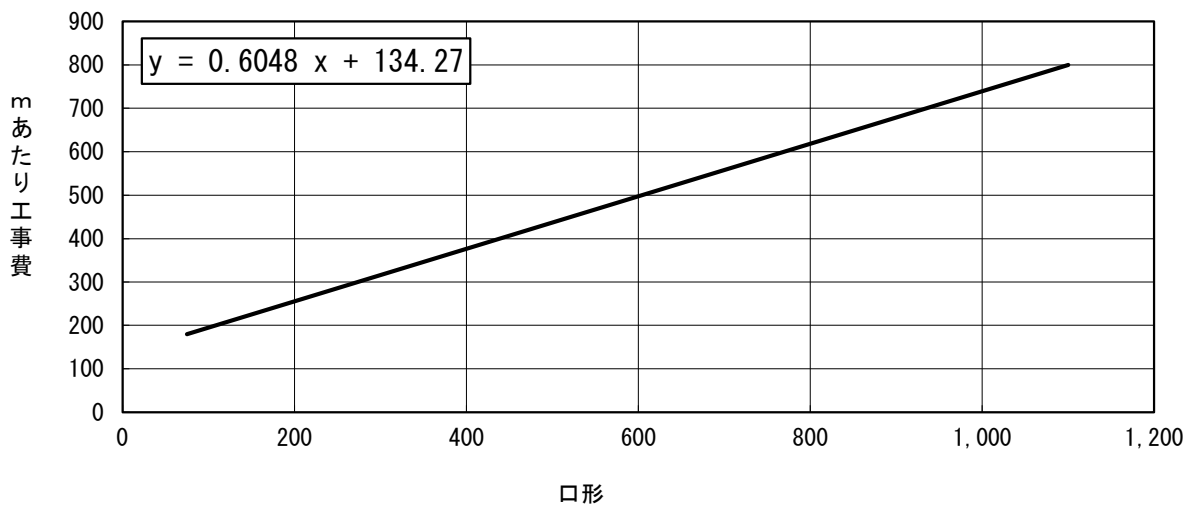


図 2-79 費用関数（開削工、一式）

適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、撤去、ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）、車道

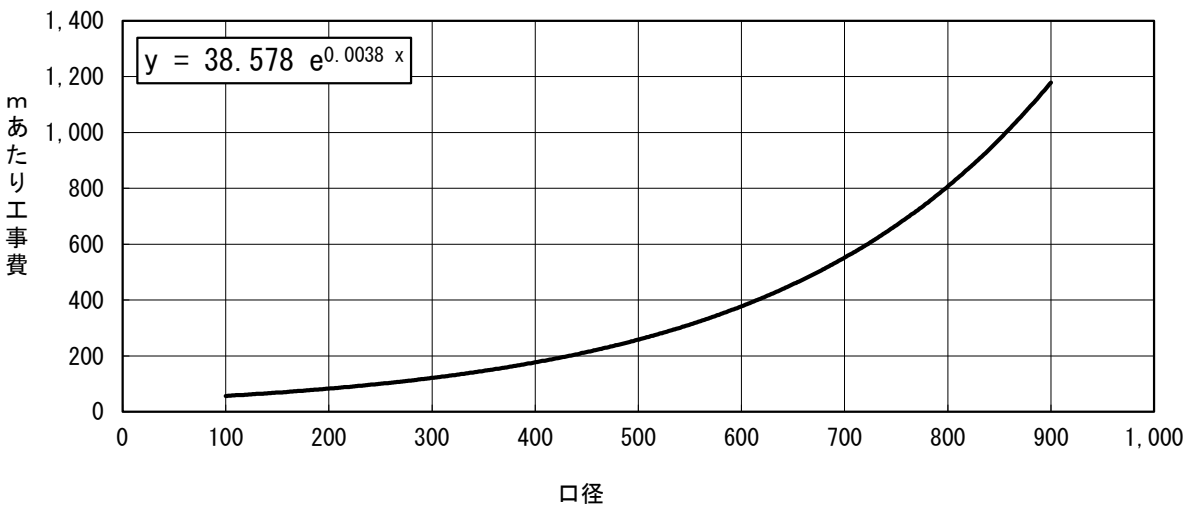
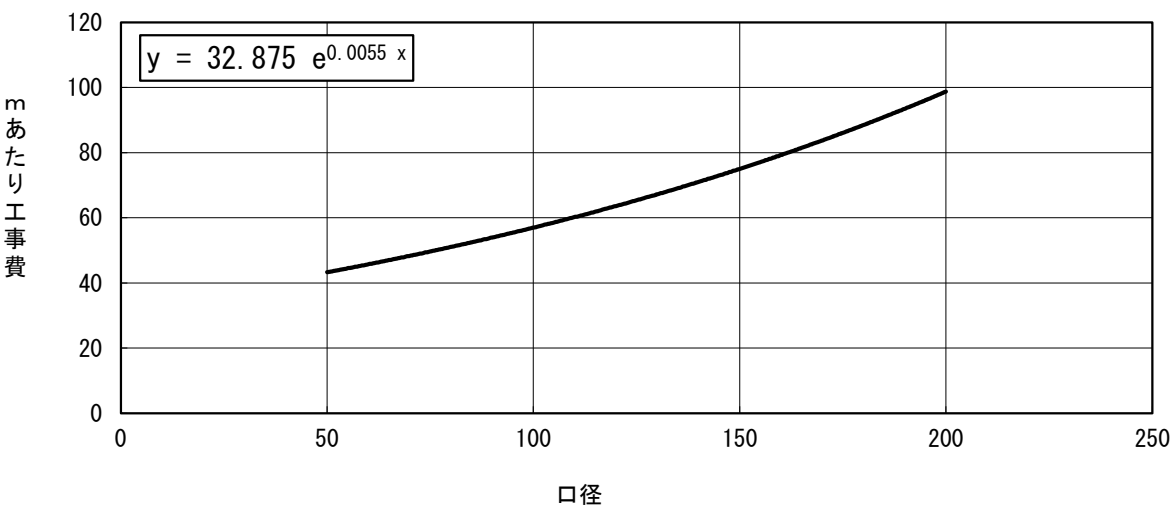


図 2-80 費用関数（開削工、一式）

2) 開削工（ポリエチレン管（融着継手））

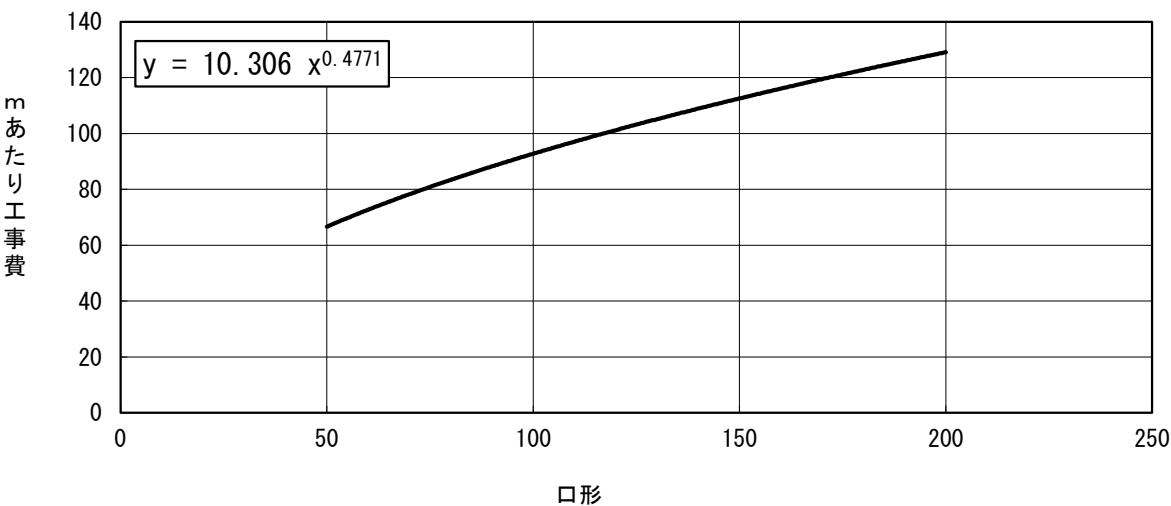
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ポリエチレン管（融着継手）、無舗装、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150	200
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	43	50	57	75	99

図 2-81 費用関数（開削工、一式）

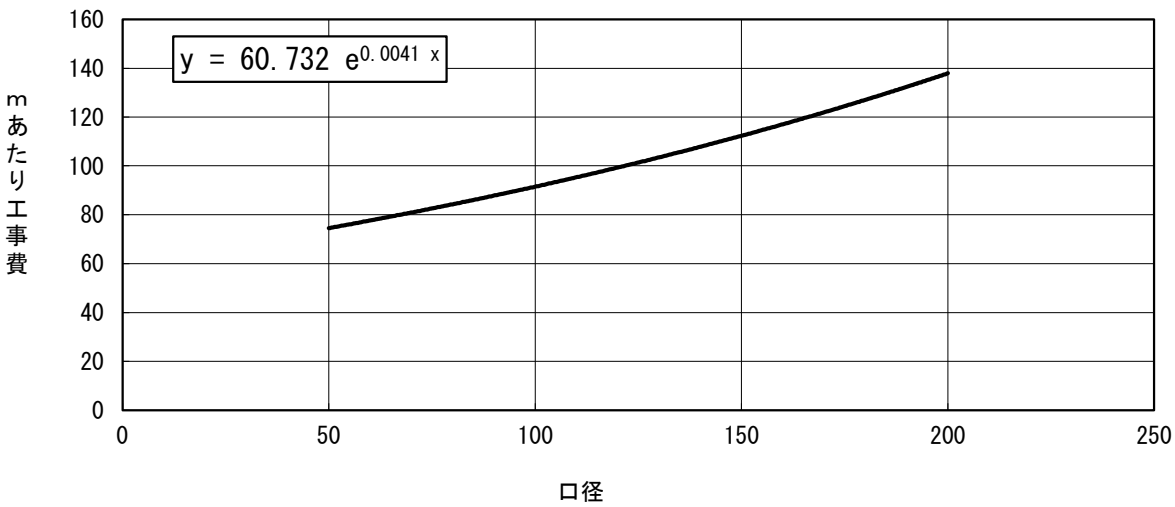
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ポリエチレン管（融着継手）、歩道、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150	200
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	67	81	93	113	129

図 2-82 費用関数（開削工、一式）

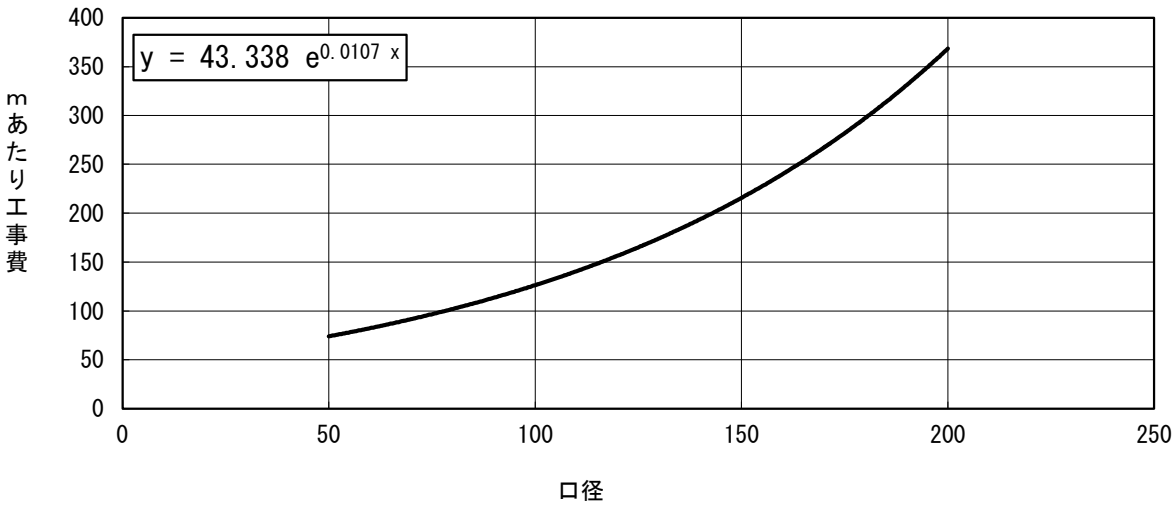
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ポリエチレン管（融着継手）、車道、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150	200
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	75	83	92	112	138

図 2-83 費用関数（開削工、一式）

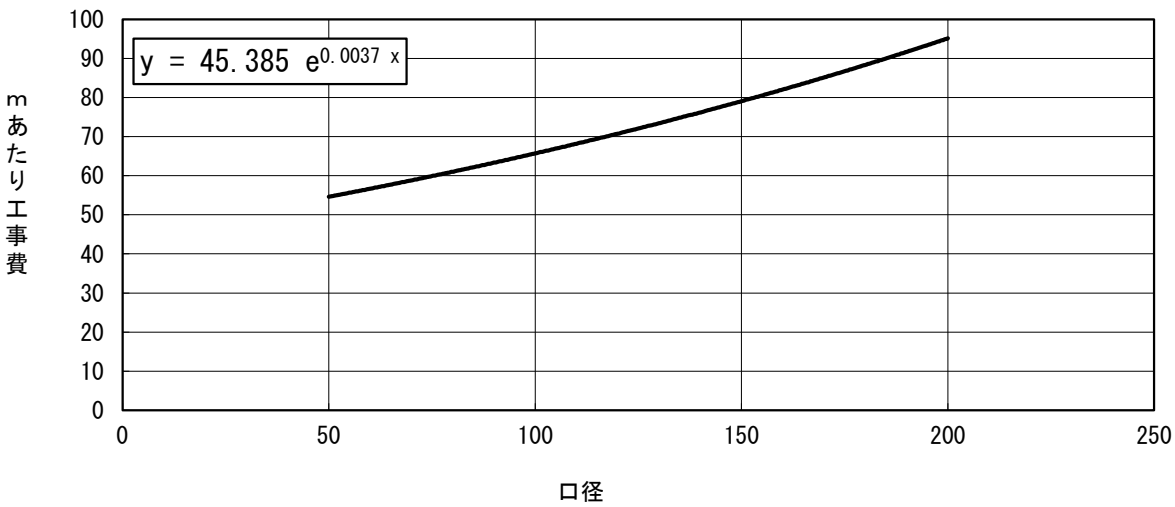
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、ポリエチレン管（融着継手）、車道、夜間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150	200
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	74	97	126	216	368

図 2-84 費用関数（開削工、一式）

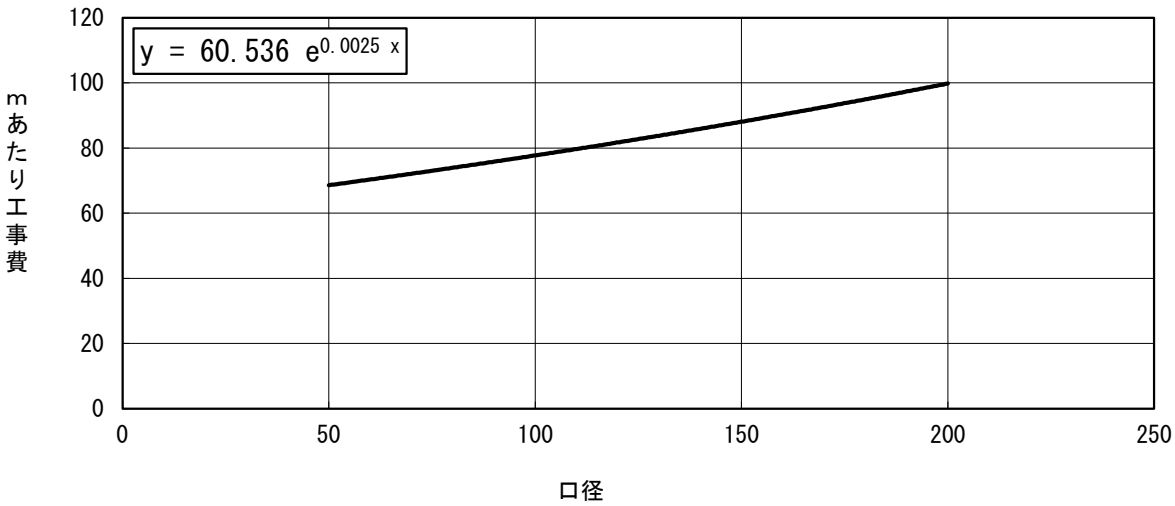
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、ポリエチレン管（融着継手）、歩道、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150	200
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	55	60	66	79	95

図 2-85 費用関数（開削工、一式）

適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、ポリエチレン管（融着継手）、車道、昼間施工

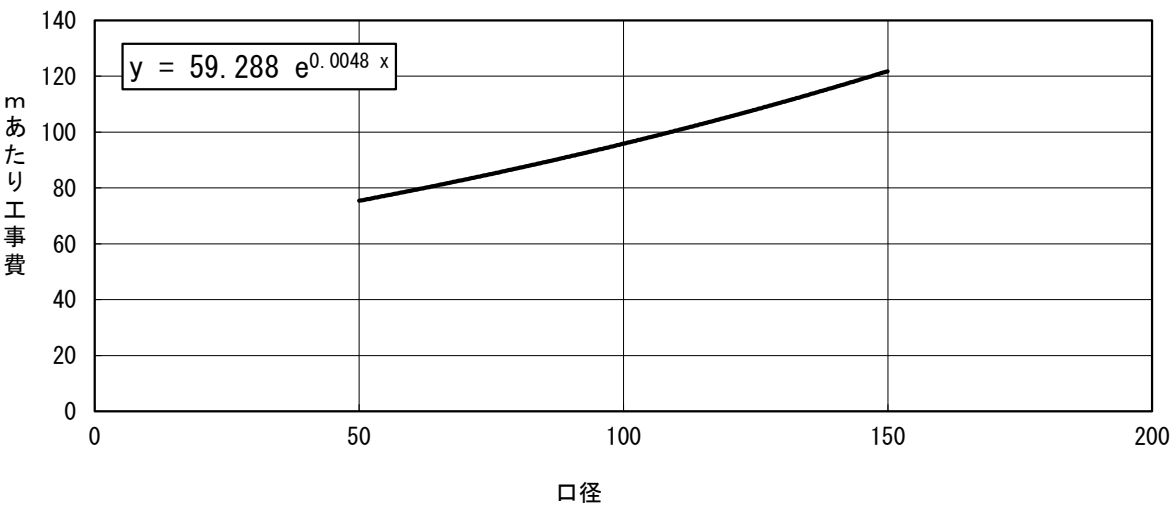


X	口径 (mm)	50	75	100	150	200
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	69	73	78	88	100

図 2-86 費用関数（開削工、一式）

3) 開削工（硬質ポリ塩化ビニル管）

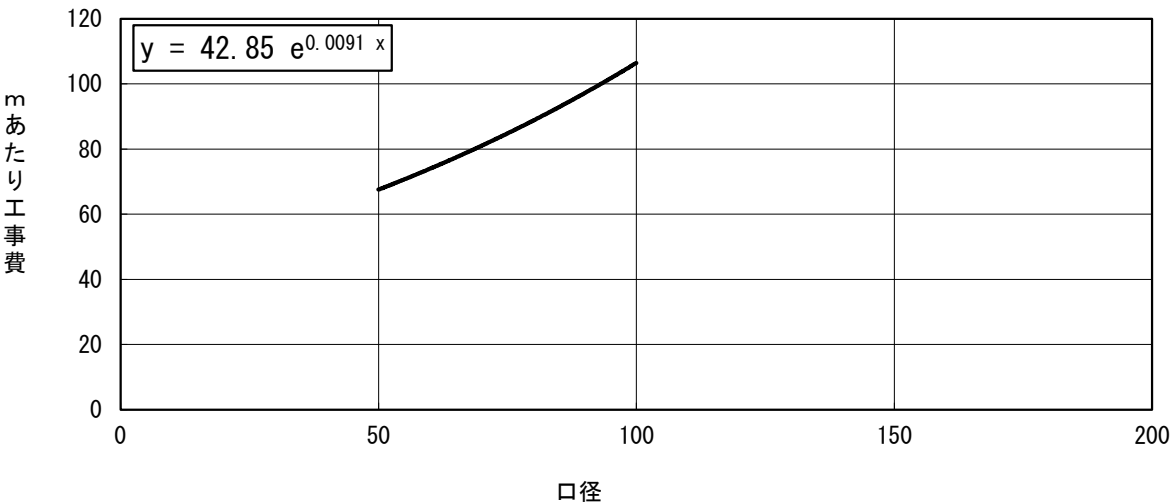
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、硬質ポリ塩化ビニル管（RR ロング継手）、車道、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	75	85	96	122

図 2-87 費用関数（開削工、一式）

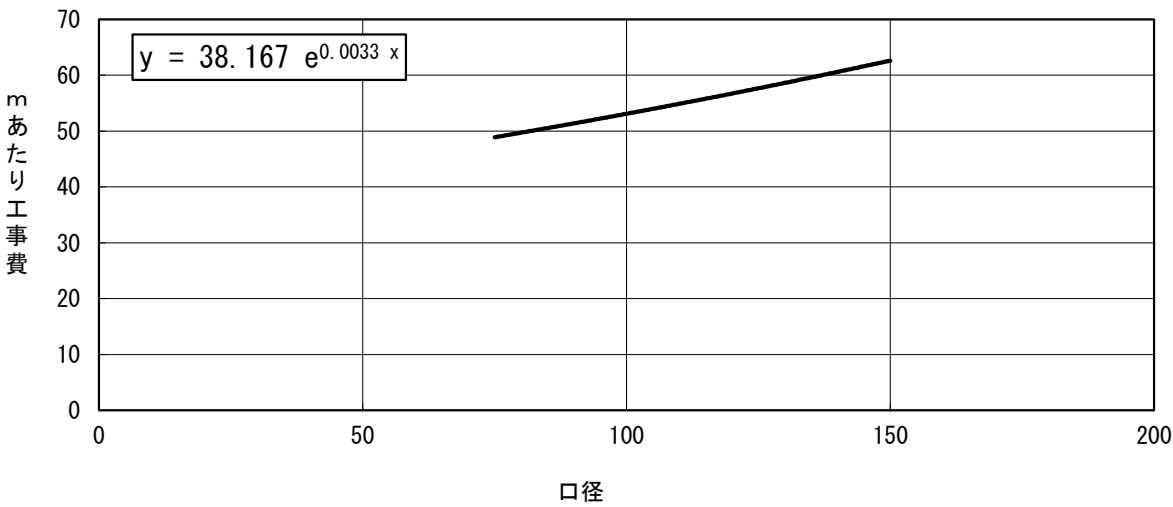
適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、新設、硬質ポリ塩化ビニル管（RR ロング継手）、車道、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	68	85	106	168

図 2-88 費用関数（開削工、一式）

適用範囲：開削工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、更新、硬質ポリ塩化ビニル管（RR 継手）、車道、昼間施工



X	口径 (mm)	50	75	100	150
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	45	49	53	63

図 2-89 費用関数（開削工、一式）

4) 推進工

適用範囲：推進工事一式(m 当たり工事費、諸経費、消費税込み)、刃口推進

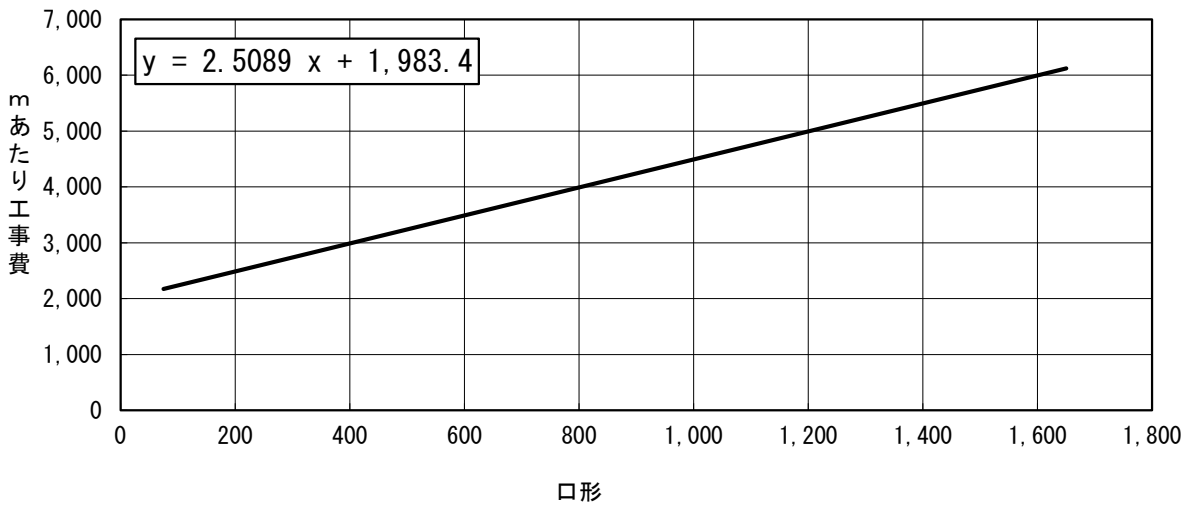


図 2-90 費用関数（推進工、一式）

適用範囲：推進工事一式 (m 当たり工事費、諸経費、消費税込み)、小口径推進

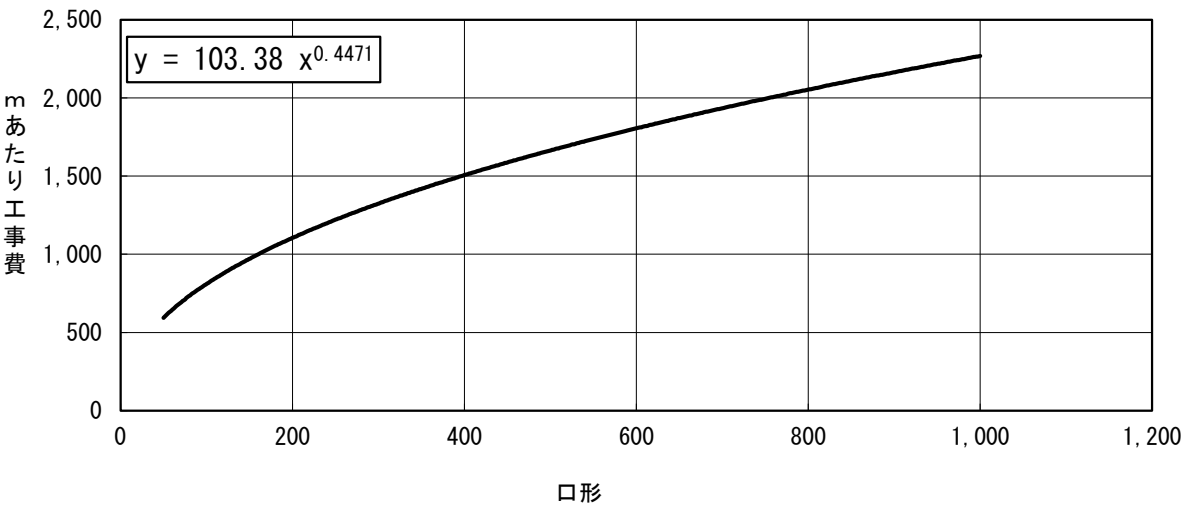
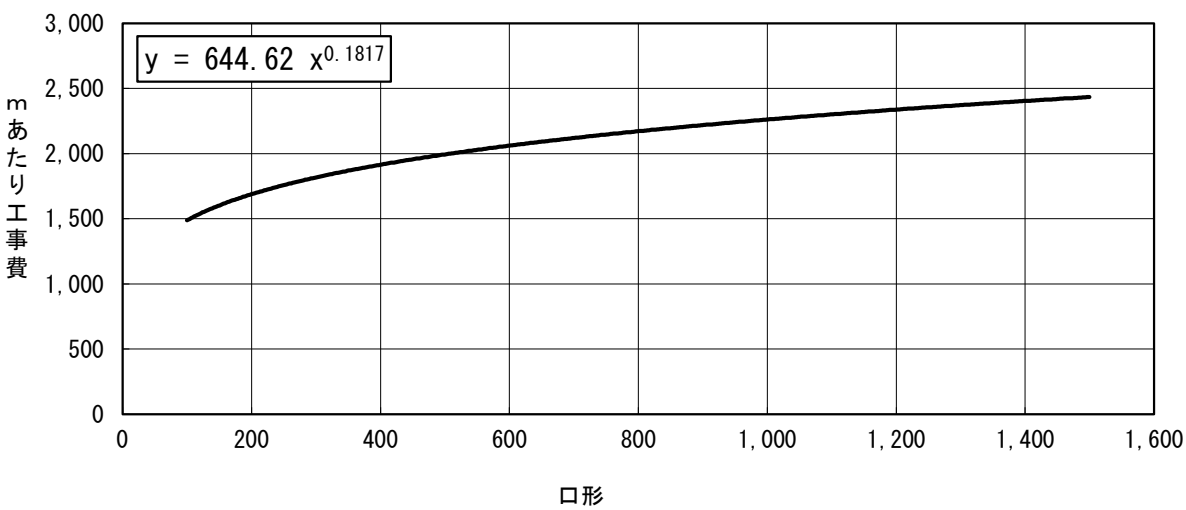


図 2-91 費用関数（推進工、一式）

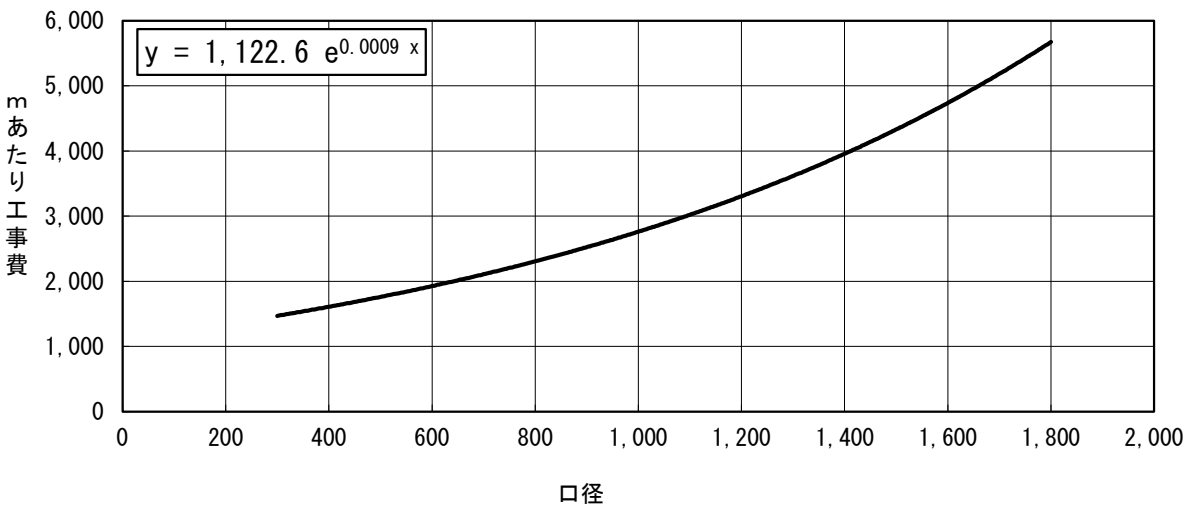
適用範囲：推進工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、鋼管推進



X	口径 (mm)	100	300	500	800	1,000	1,500
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	1,488	1,817	1,994	2,172	2,262	2,434

図 2-92 費用関数（推進工、一式）

適用範囲：推進工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、セミシールド

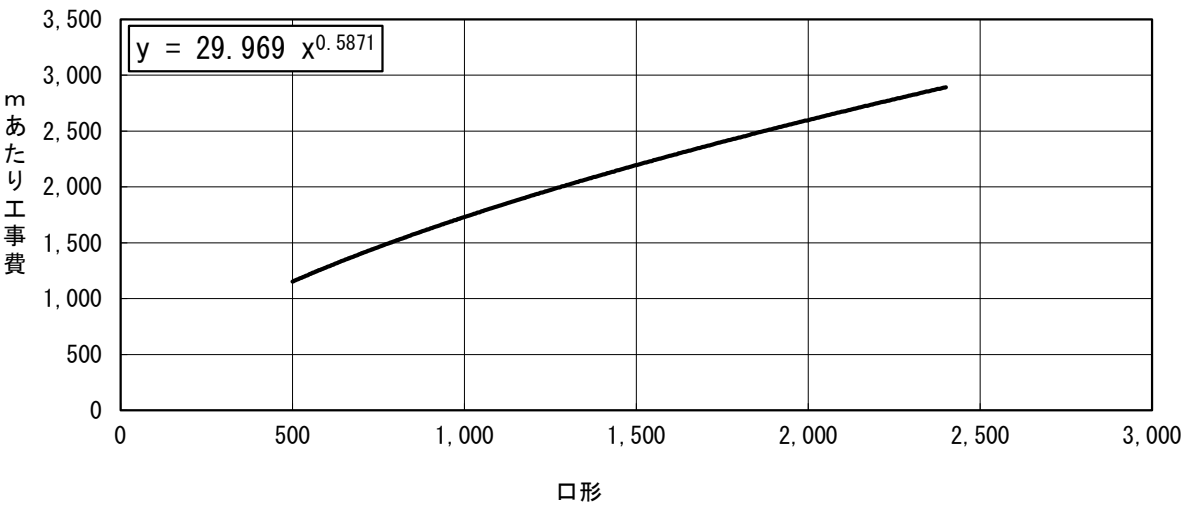


X	口径 (mm)	300	500	800	1,000	1,500	1,800
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	1,471	1,761	2,306	2,761	4,330	5,673

図 2-93 費用関数（推進工、一式）

5) シールド工

適用範囲：シールド工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、密閉型

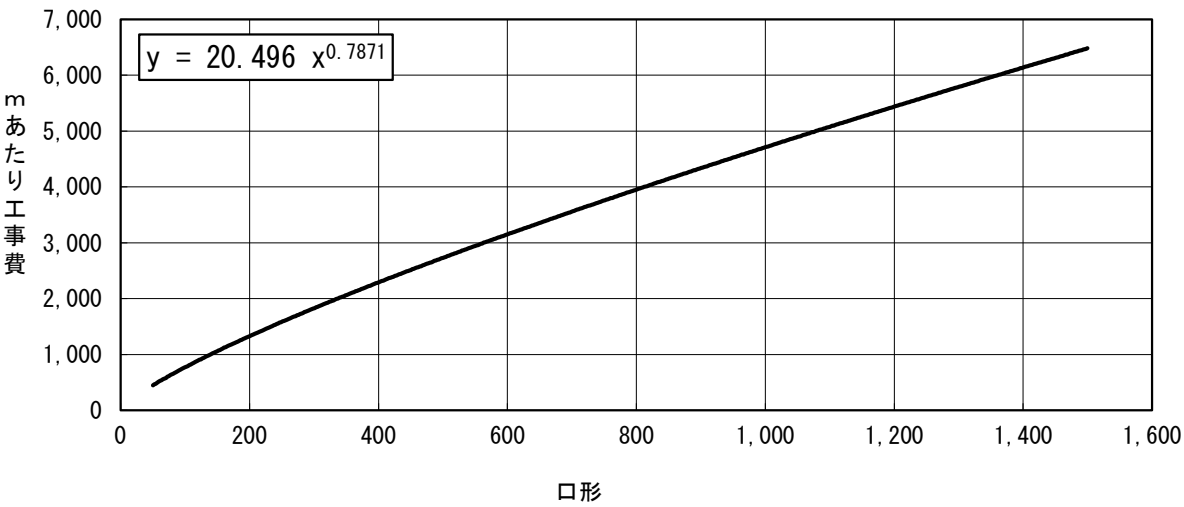


X	口径 (mm)	500	800	1, 200	1, 500	2, 000	2, 400
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	1, 151	1, 517	1, 925	2, 195	2, 598	2, 892

図 2-94 費用関数（シールド工、一式）

6) 水管橋

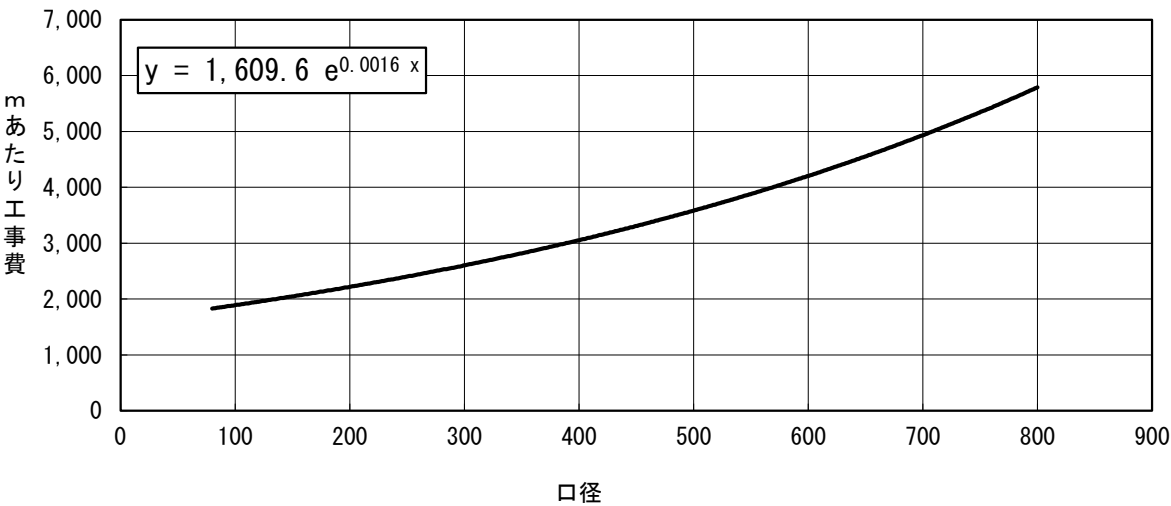
適用範囲：水管橋工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、パイプビーム



X	口径 (mm)	75	200	300	500	800	1,500
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	613	1,327	1,826	2,729	3,951	6,480

図 2-95 費用関数（水管橋、一式）

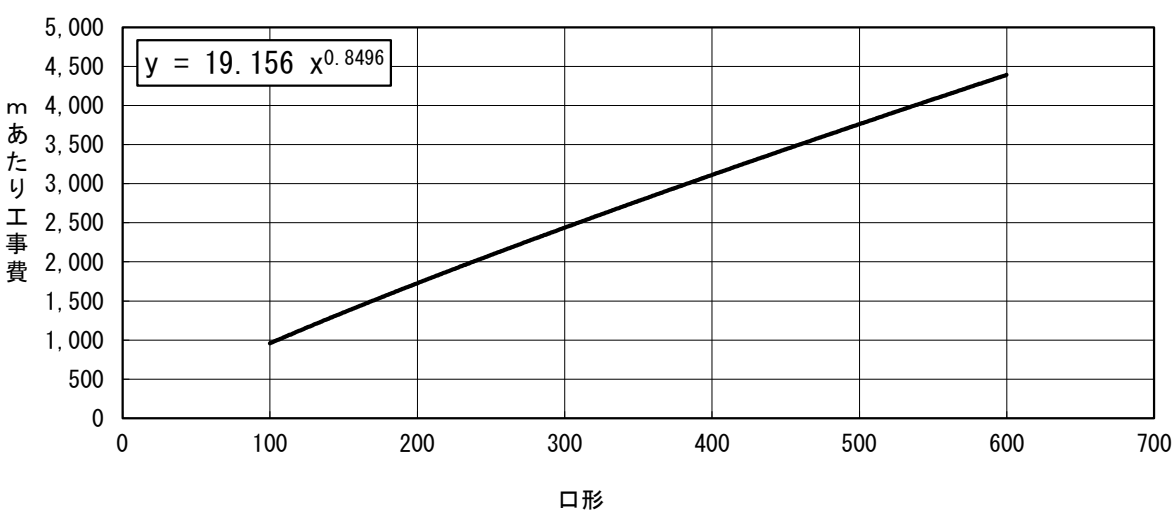
適用範囲：水管橋工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、トラス補剛



X	口径 (mm)	100	200	300	400	500	800
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	1,889	2,217	2,601	3,053	3,582	5,789

図 2-96 費用関数（水管橋、一式）

適用範囲：水管橋工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、フランジ補剛

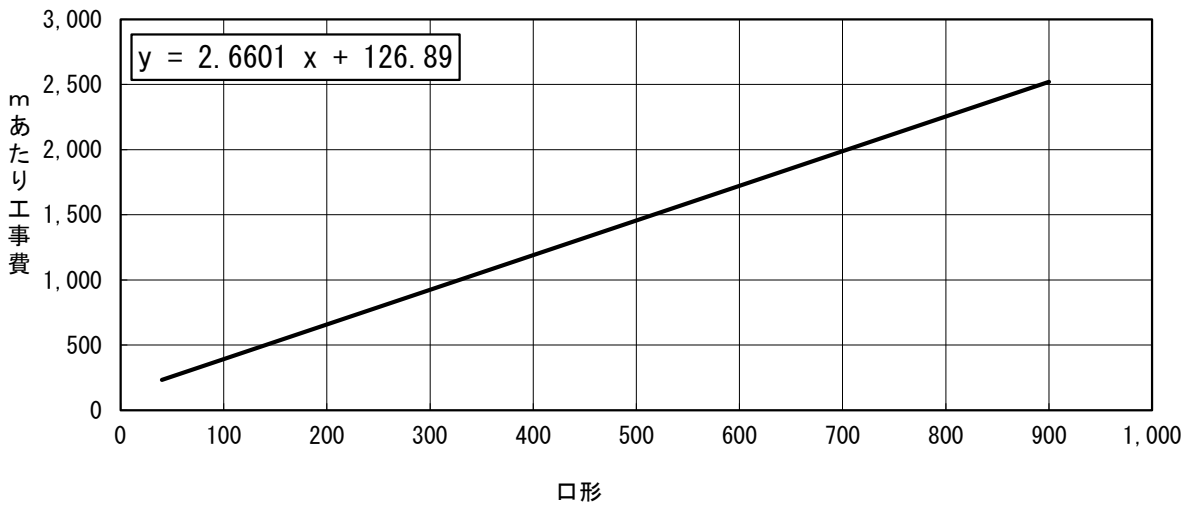


X	口径 (mm)	100	200	300	400	500	600
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	958	1,727	2,437	3,112	3,761	4,392

図 2-97 費用関数（水管橋、一式）

7) 添架管

適用範囲：添架管工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）

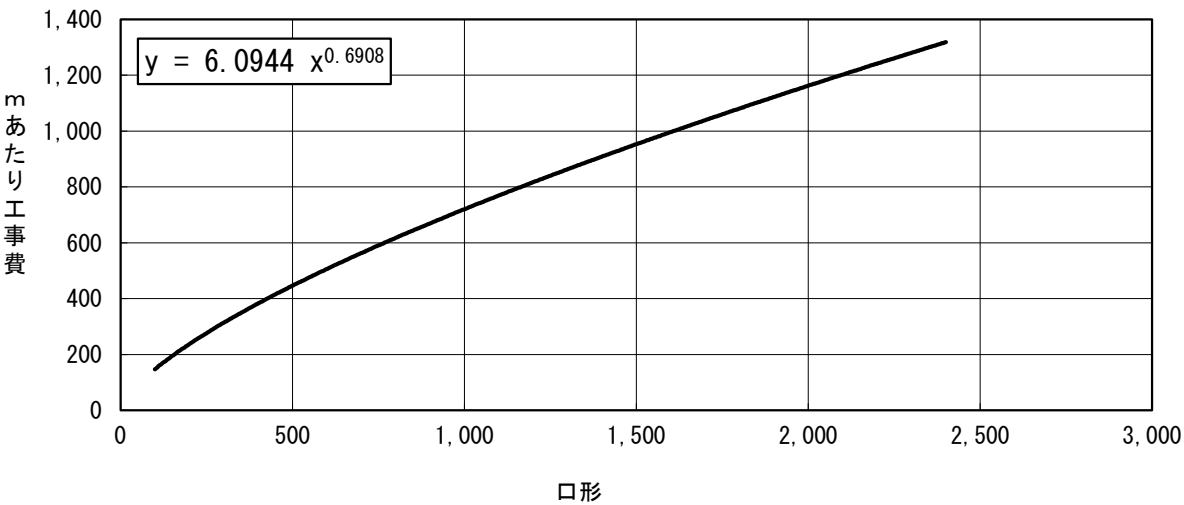


X	口径 (mm)	75	100	200	300	500	900
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	326	393	659	925	1,457	2,521

図 2-98 費用関数（添架管、一式）

8) PIP 工

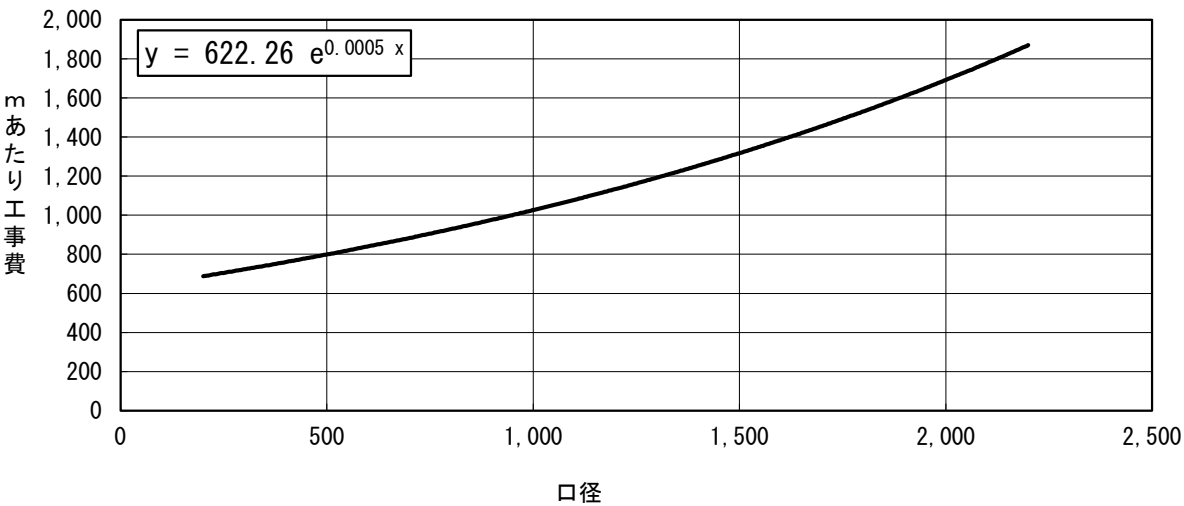
適用範囲：PIP 工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、ダクタイル鋳鉄管



X	口径 (mm)	100	300	600	800	1,000	2,400
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	147	313	506	617	720	1,318

図 2-99 費用関数（PIP 工、一式）

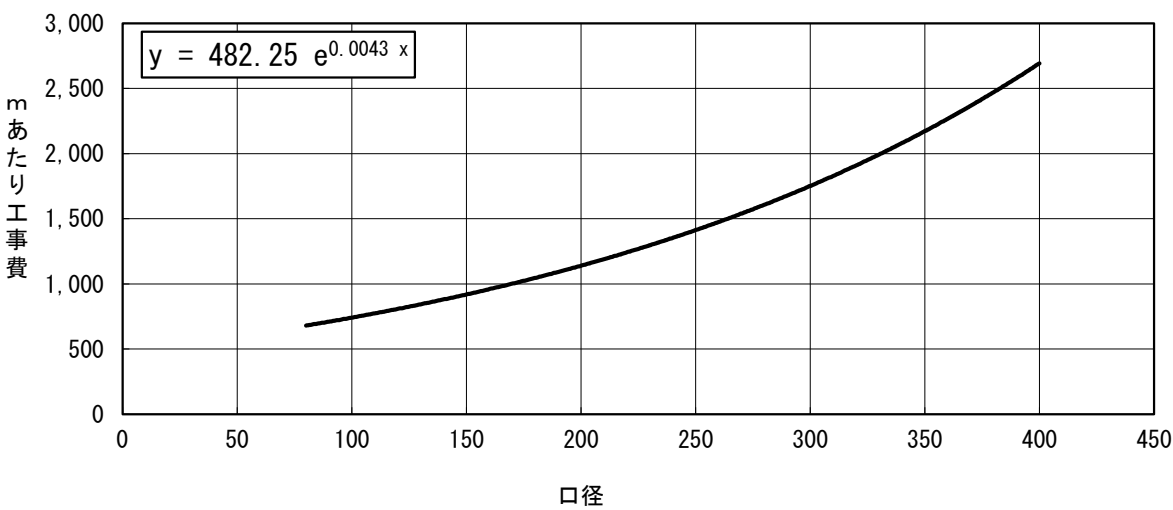
適用範囲：PIP 工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、普通鋼管



X	口径 (mm)	200	500	800	1,000	1,500	2,000
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	688	799	928	1,026	1,317	1,691

図 2-100 費用関数（PIP 工、一式）

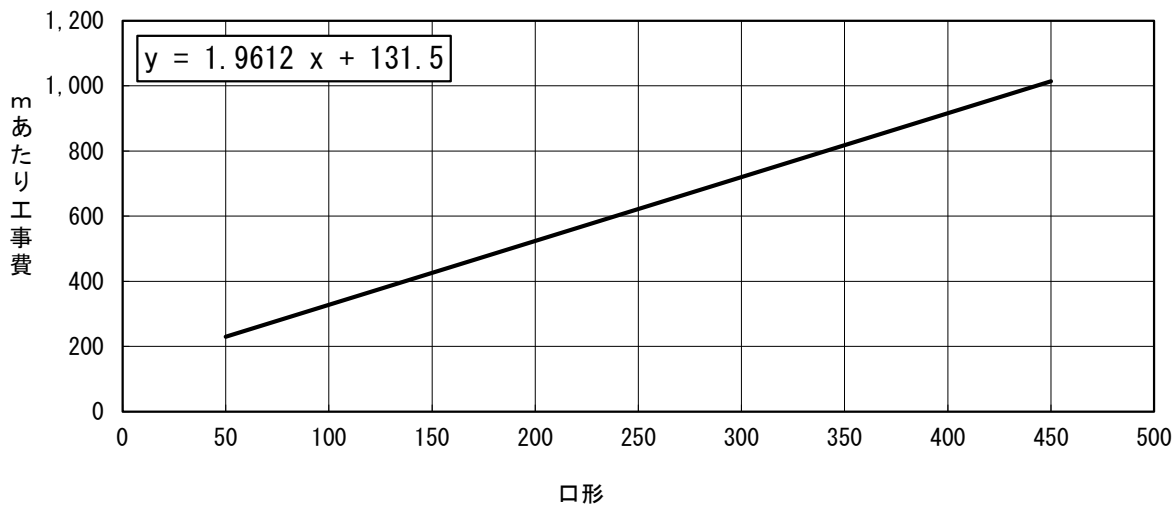
適用範囲：PIP 工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、ステンレスフレキ管



X	口径 (mm)	150	200	300	350	400
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	919	1,140	1,752	2,172	2,693

図 2-101 費用関数（PIP 工、一式）

適用範囲：PIP 工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、ポリエチレン管

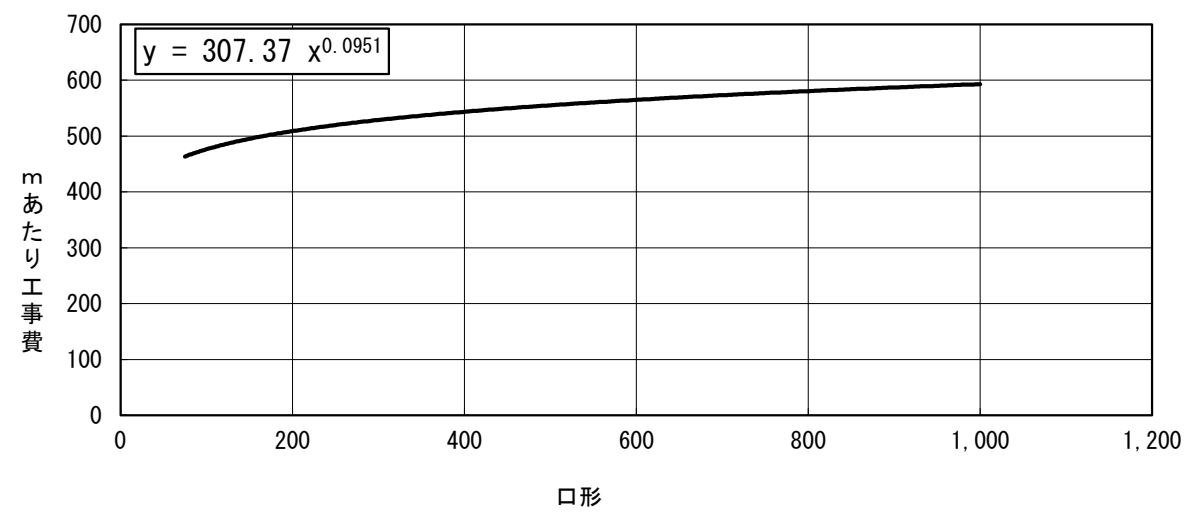


X	口径 (mm)	50	100	200	300	400	450
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	230	328	524	720	916	1,014

図 2-102 費用関数（PIP 工、一式）

9) 管更生工

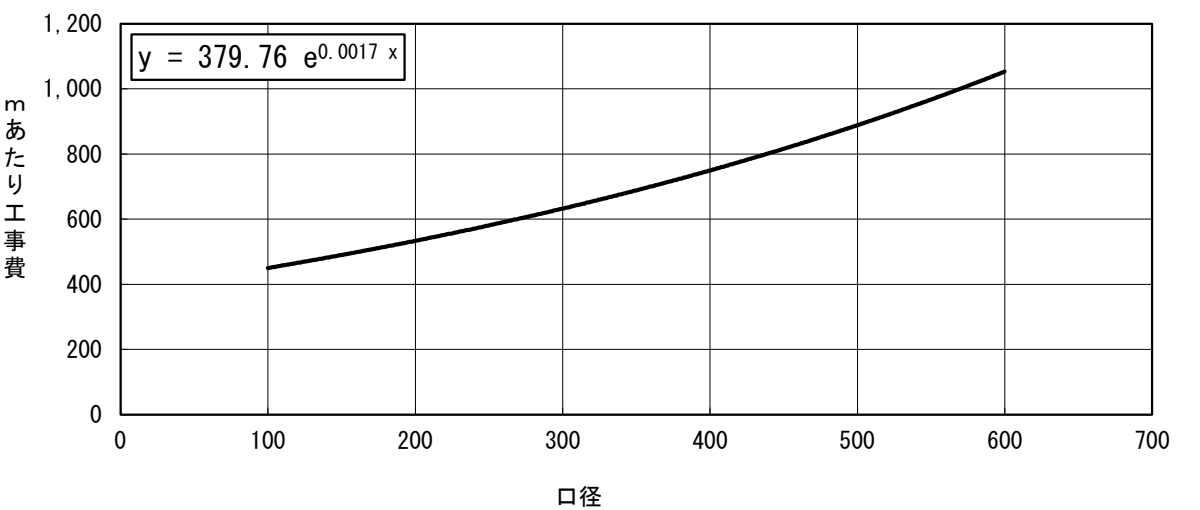
適用範囲：管更生工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、被覆材管内装着



X	口径 (mm)	75	200	300	500	800	1, 000
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	463	509	529	555	580	593

図 2-103 費用関数（管更生工、一式）

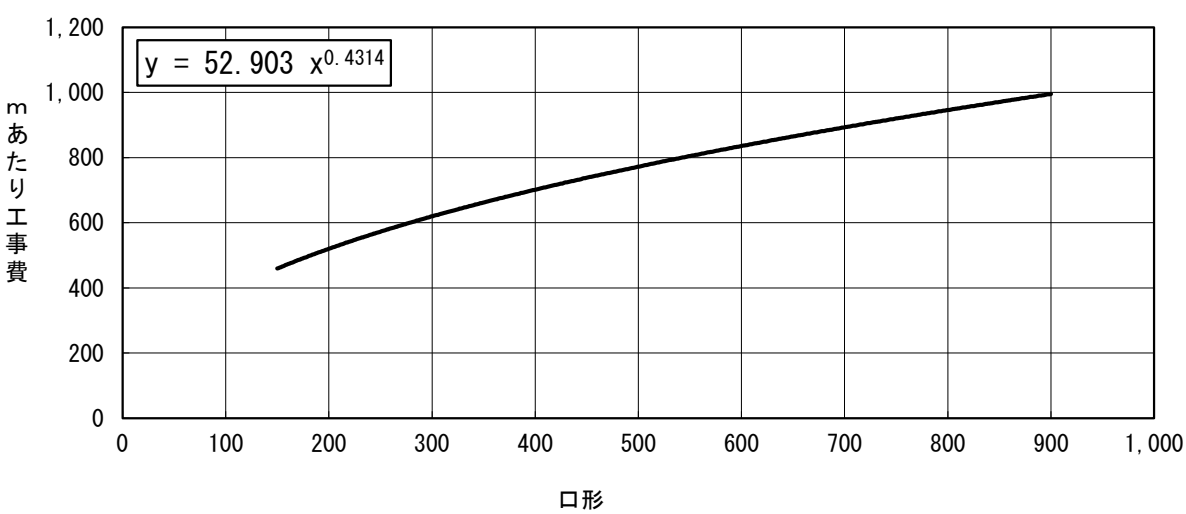
適用範囲：管更生工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、合成樹脂管挿入



X	口径 (mm)	100	200	300	400	500	600
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	450	534	632	750	889	1, 053

図 2-104 費用関数（管更生工、一式）

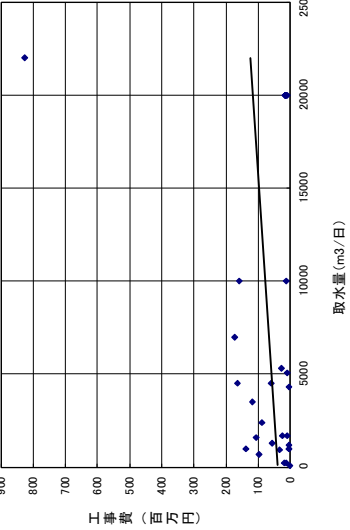
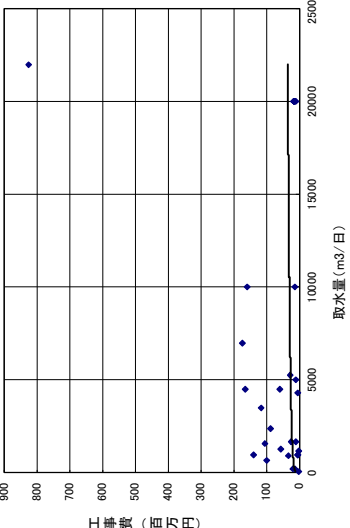
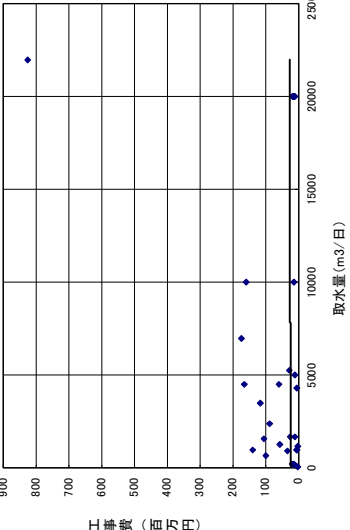
適用範囲：管更生工事一式（m 当たり工事費、諸経費、消費税込み）、エポキシ樹脂ライニング



X	口径 (mm)	150	200	300	500	700	900
Y	1mあたり工事費（千円/m）諸経費・税込み	459	520	620	772	893	995

図 2-105 費用関数（管更生工、一式）

2-3 費用関数検討結果表

施設分類	浅井戸	サンプル数	32	施設分類	浅井戸	サンプル数	32	施設分類	浅井戸	サンプル数	32
検討条件	土木工事	深さ(m)	-	検討条件	土木工事	深さ(m)	-	検討条件	土木工事	深さ(m)	-
工種	-	調査年度	-	工種	-	調査年度	-	工種	-	調査年度	-
分類	-	抽出対象	*	分類	-	抽出対象	*	分類	-	抽出対象	*
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
取水量(m3/日)	-	-	-	取水量(m3/日)	-	-	-	取水量(m3/日)	-	-	-
種別	-	-	-	種別	-	-	-	種別	-	-	-
井戸径(m)	-	-	-	井戸径(m)	-	-	-	井戸径(m)	-	-	-
変数設定	X	取水量 (m3/日)		変数設定	X	取水量 (m3/日)		変数設定	X	取水量 (m3/日)	
Y	工事費(百万円)※経路費・税込み			Y	工事費(百万円)※経路費・税込み			Y	工事費(百万円)※経路費・税込み		
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ
回帰 R	30163	30163	1	30163	回帰 R	30163	1	30163	回帰 R	30163	1
残差 e	646426	646426	30	21548	残差 e	646426	30	21548	残差 e	646426	30
合計	676589	676589	31		合計	676589	31		合計	676589	31
検定	母回帰係数 β=0			検定	母回帰係数 β=0			検定	母回帰係数 β=0		
帰無仮説	帰無仮説を棄却			帰無仮説	帰無仮説を棄却			帰無仮説	帰無仮説を棄却		
判定	有意水準0.05で有意である			判定	有意水準0.05で有意である			判定	有意水準0.05で有意である		
回帰関係				回帰関係				回帰関係			
回帰式: $y = 0.0038x + 40.58$				回帰式: $y = 5.2585x^{0.1879}$				回帰式: $y = 22.992e^{7E-06x}$			
$R^2 = 0.0446$				$R^2 = 0.0435$				$R^2 = 0.0453$			
											
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の取水量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。											

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	----

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類</
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--------

施設分類	深井戸	サンプル数	127
検討条件			
工種	土木	-	深さ(m)
調査年度	-	-	調査年度
年次(和暦)	-	*	抽出対象 *
取水量(m ³ /日)	-	-	-
掘別	深井戸	-	-
井戸径(m)	-	-	-

変数設定	X	Y	取水量 (m ³ /日)
			工事費(百万円)※経路費・税込み

分散分析表	要因	自由度 φ	分散 V	分散比 F	分散比 F
	回帰 R	1	35466	24.46	24.46
	残差 e	125	1450	181192	1450
	合計	126	216658		

検定	母回帰係数 β=0
帰無仮説	帰無仮説を棄却
判定	有意水準0.05で有意である
回帰関係	

回帰式: $y = 0.0067x + 38.949$
 $R^2 = 0.1637$

工事費 (百万円)

取水量 (m³/日)

【線形近似】

施設分類	深井戸	サンプル数	127
検討条件			
工種	土木	-	深さ(m)
調査年度	-	-	調査年度
年次(和暦)	-	*	抽出対象 *
取水量(m ³ /日)	-	-	-
掘別	深井戸	-	-
井戸径(m)	-	-	-

変数設定	X	Y	取水量 (m ³ /日)
			工事費(百万円)※経路費・税込み

分散分析表	要因	自由度 φ	分散 V	分散比 F	分散比 F
	回帰 R	1	35466	24.46	24.46
	残差 e	125	1450	181192	1450
	合計	126	216658		

検定	母回帰係数 β=0
帰無仮説	帰無仮説を棄却
判定	有意水準0.05で有意である
回帰関係	

回帰式: $y = 0.5771x^{0.5665}$
 $R^2 = 0.198$

工事費 (百万円)

取水量 (m³/日)

【累乗近似】

施設分類	深井戸	サンプル数	127
検討条件			
工種	土木	-	深さ(m)
調査年度	-	-	調査年度
年次(和暦)	-	*	抽出対象 *
取水量(m ³ /日)	-	-	-
掘別	深井戸	-	-
井戸径(m)	-	-	-

変数設定	X	Y	取水量 (m ³ /日)
			工事費(百万円)※経路費・税込み

分散分析表	要因	自由度 φ	分散 V	分散比 F	分散比 F
	回帰 R	1	35466	24.46	24.46
	残差 e	125	1450	181192	1450
	合計	126	216658		

検定	母回帰係数 β=0
帰無仮説	帰無仮説を棄却
判定	有意水準0.05で有意である
回帰関係	

回帰式: $y = 27.216e^{0.0001x}$
 $R^2 = 0.1259$

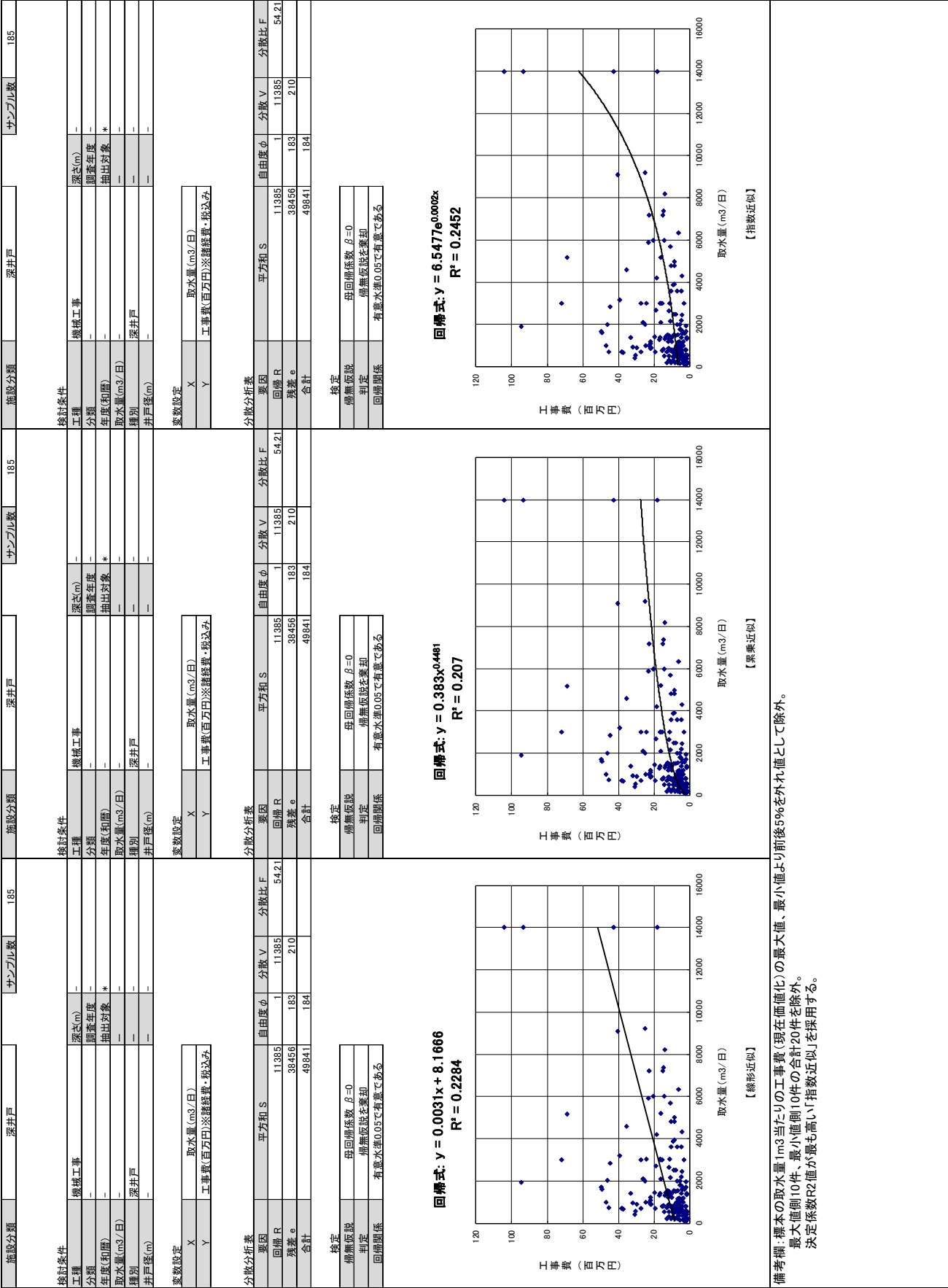
工事費 (百万円)

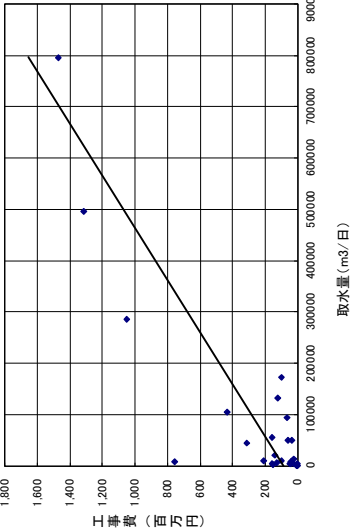
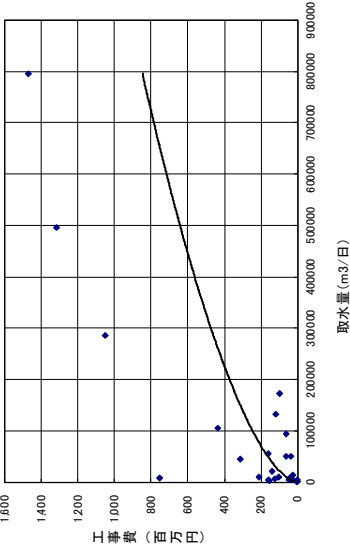
取水量 (m³/日)

【指数近似】

備考欄：標本の取水量1m3当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。

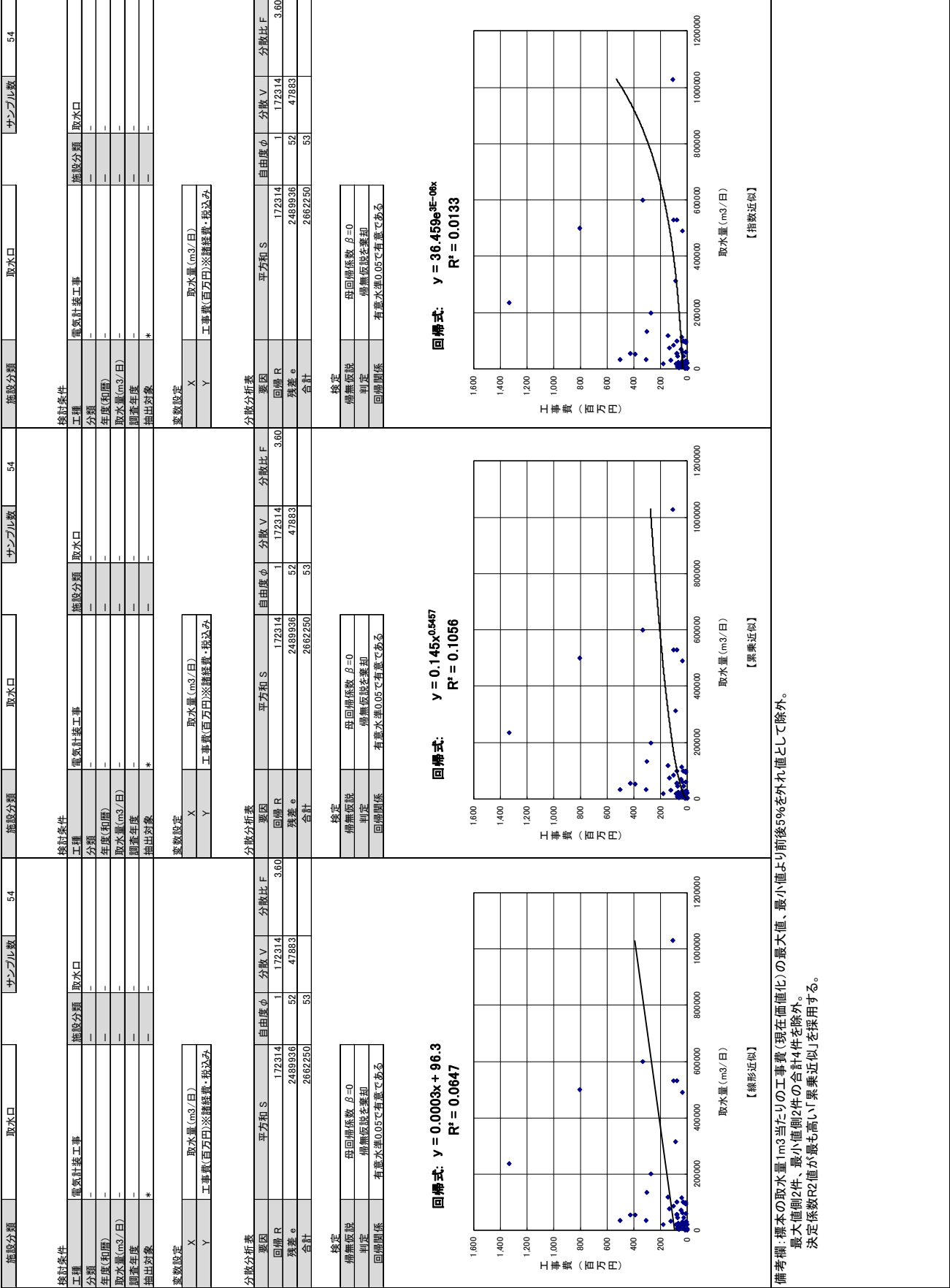
最大値側7件、最小値側7件の合計14件を除外。
決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。

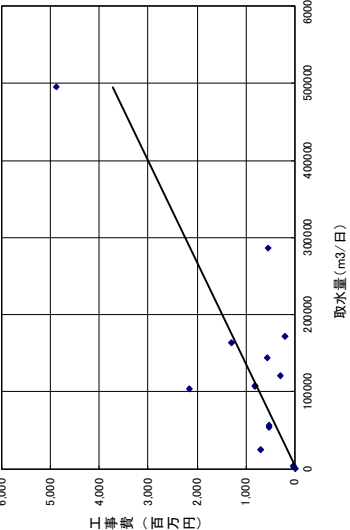
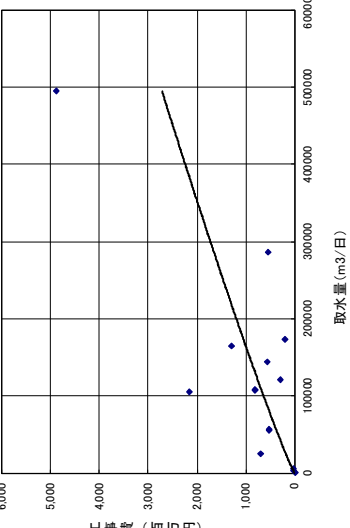
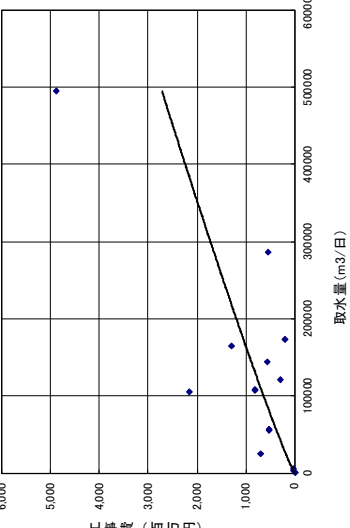
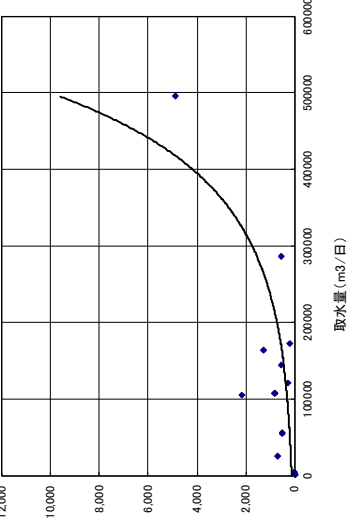
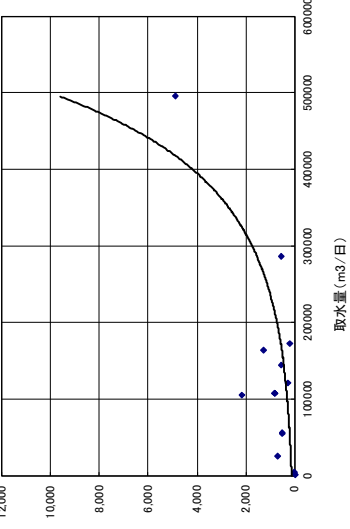
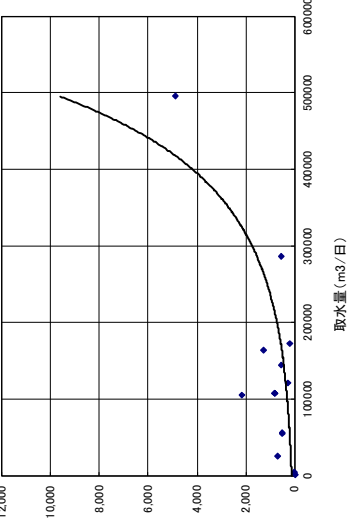


施設分類	取水口	サンプル数	27	施設分類	取水口	サンプル数	27	施設分類	取水口	サンプル数	27
検討条件											
工程	土木工事	施設分類	取水口	施設分類	土木工事	施設分類	取水口	施設分類	土木工事	施設分類	取水口
分類	-	-	-	分類	-	-	-	分類	-	-	-
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
取水量(m3/日)	-	-	-	取水量(m3/日)	-	-	-	取水量(m3/日)	-	-	-
調査年度	-	-	-	調査年度	-	-	-	調査年度	-	-	-
抽出対象	*	-	-	抽出対象	*	-	-	抽出対象	*	-	-
変数設定											
X	取水量 (m3/日)	X	取水量 (m3/日)	X	取水量 (m3/日)	X	取水量 (m3/日)	X	取水量 (m3/日)	X	取水量 (m3/日)
Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み	Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み	Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み	Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み	Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み	Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	3221411	1	3221411	77.81	3221411	1	3221411	77.81	3221411	1	3221411
残差 e	1035054	25	41402		1035054	25	41402		1035054	25	41402
合計	4256465	26			4256465	26			4256465	26	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
帰帰関係	有意水準0.05で有意である	帰帰関係	有意水準0.05で有意である	帰帰関係	有意水準0.05で有意である	帰帰関係	有意水準0.05で有意である	帰帰関係	有意水準0.05で有意である	帰帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.002x + 85.394$ $R^2 = 0.7568$											
											
【線形近似】											
備考欄: 標本の取水量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。											
回帰式: $y = 55.562e^{-0.0x}$ $R^2 = 0.5001$											
											
【指数近似】											

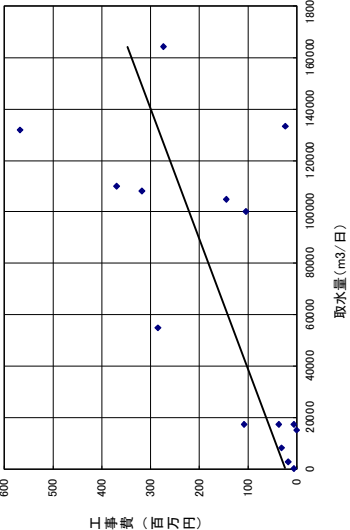
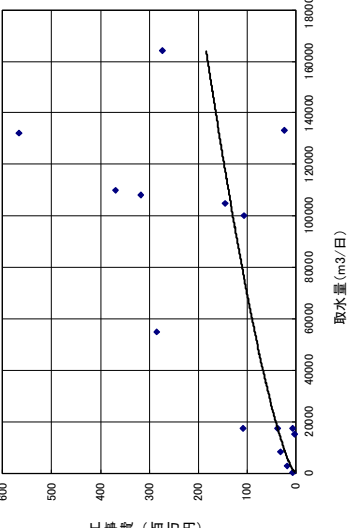
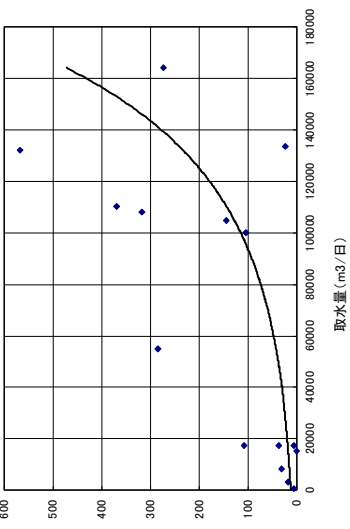
施設分類	取水口	サンプル数	施設分類	取水口	サンプル数	施設分類	取水口	サンプル数
検討条件								
工程	機械工事	施設分類	取水口	施設分類	取水口	検討条件	機械工事	施設分類
分類	-	-	-	-	-	工程	-	-
年度(和暦)	-	-	-	-	-	分類	-	-
取水量(m3/日)	-	-	-	-	-	年度(和暦)	-	-
調査年度	-	-	-	-	-	取水量(m3/日)	-	-
抽出対象	*	-	-	-	-	調査年度	-	-
		-	-	-	-	抽出対象	*	-
変数設定								
X	取水量(m3/日)		X	取水量(m3/日)		変数設定		
Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み		Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み				
分散分析表								
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ
回帰 R	551986	1	551986	46.18	46.18	回帰 R	551986	1
残差 e	741054	62	11952			残差 e	741054	62
合計	1293040	63				合計	1293040	63
検定								
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定		
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		帰無仮説	母回帰係数 β=0	
帰帰関係	有意水準0.05で有意である		帰帰関係	有意水準0.05で有意である		判定	帰無仮説を棄却	
回帰式: $y = 0.0006x + 81.591$ $R^2 = 0.4269$								
取水量 (m3/日)					取水量 (m3/日)			
【線形近似】					【線形近似】			

備考欄: 標本の取水量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側3件、最小値側3件の合計6件を除外。 決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。								
回帰式: $y = 47.107e^{-0.00x}$ $R^2 = 0.1709$								
取水量 (m3/日)					取水量 (m3/日)			
【指数近似】					【指数近似】			

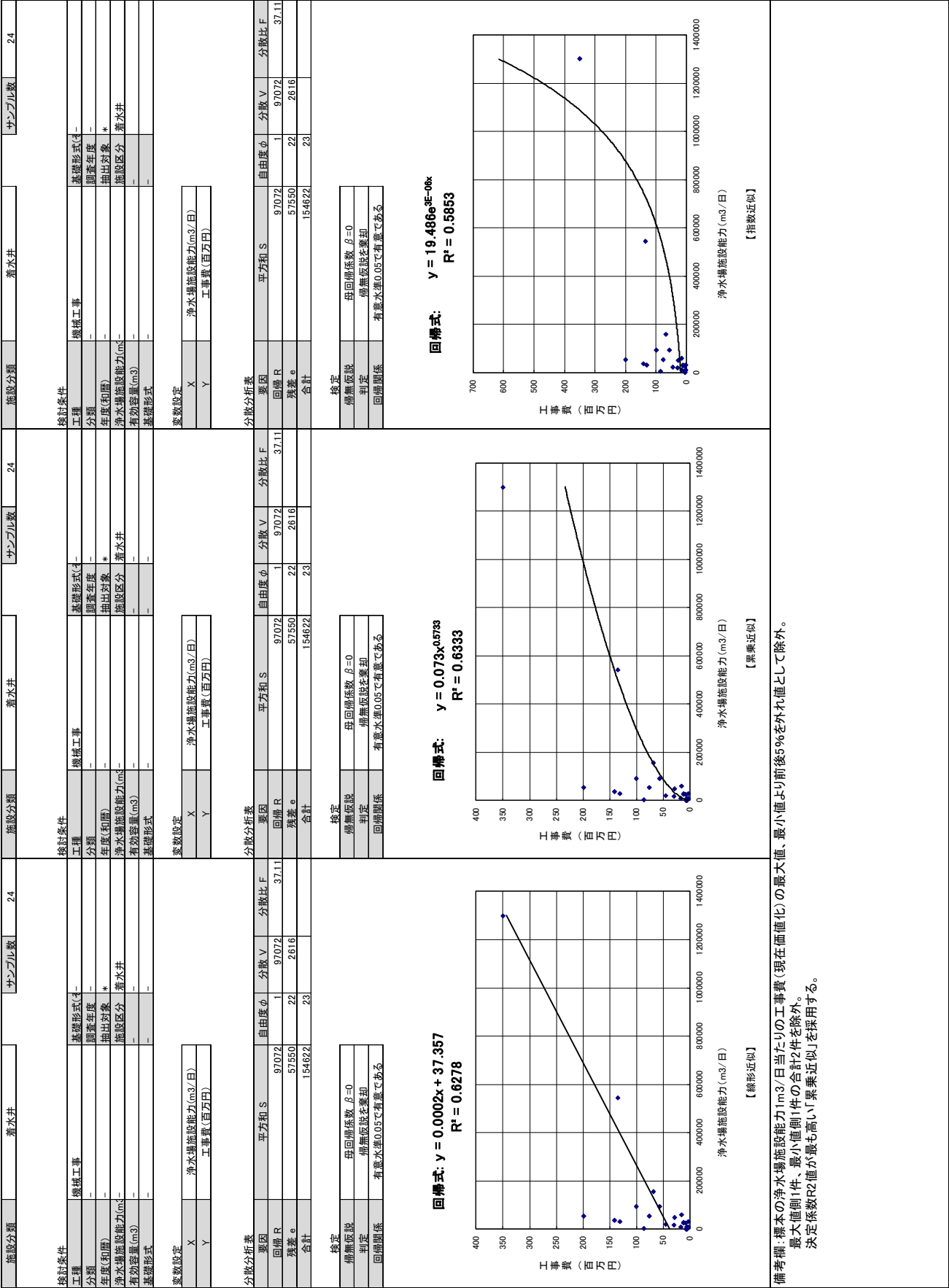


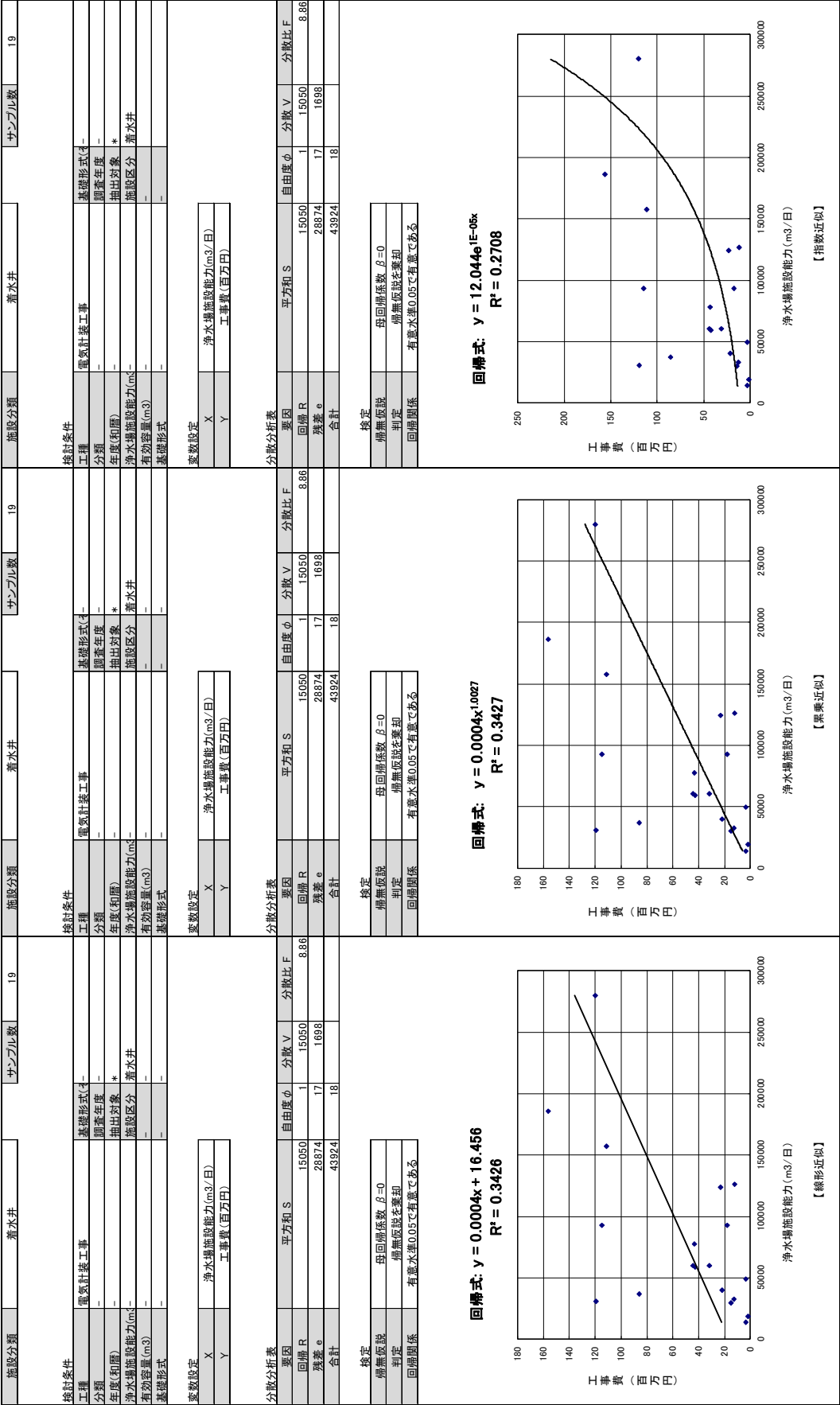
施設分類	次砂池	サンプル数	16	施設分類	次砂池	サンプル数	16	施設分類	次砂池	サンプル数	16								
検討条件	土工工事	基礎型式(-)	-	土工工事	土工工事	基礎型式(-)	-	土工工事	土工工事	基礎型式(-)	-								
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-								
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*								
取水量(m3/日)	-	施設分類	次砂池	取水量(m3/日)	-	施設分類	次砂池	取水量(m3/日)	-	施設分類	次砂池								
有効容量(m3)	-	-	-	有効容量(m3)	-	-	-	有効容量(m3)	-	-	-								
基礎型式	-	-	-	基礎型式	-	-	-	基礎型式	-	-	-								
変数設定	X	取水量(m3/日)		X	取水量(m3/日)			変数設定	X	取水量(m3/日)									
Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み			Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み			Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み										
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F				
回帰 R	13454889	1	13454889	23.79	回帰 R	13454889	1	13454889	23.79	回帰 R	13454889	1	13454889	23.79	回帰 R	13454889	1	13454889	23.79
残差 e	7917003	14	565500		残差 e	7917003	14	565500		残差 e	7917003	14	565500		残差 e	7917003	14	565500	
合計	21371892	15			合計	21371892	15			合計	21371892	15			合計	21371892	15		
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	帰無仮説を棄却	有意水準0.05で有意である	帰無仮説	帰無仮説を棄却	有意水準0.05で有意である	帰無仮説	帰無仮説を棄却	有意水準0.05で有意である	帰無仮説	帰無仮説を棄却	有意水準0.05で有意である
判定	回帰関係			判定	回帰関係			回帰関係			回帰関係			回帰関係			回帰関係		
回帰式: $y = 0.0076x - 37.217$				回帰式: $y = 0.0183x^{0.9083}$				回帰式: $y = 0.0183x^{0.9083}$			回帰式: $y = 0.0183x^{0.9083}$			回帰式: $y = 125.47e^{-0.0x}$			回帰式: $y = 125.47e^{-0.0x}$		
$R^2 = 0.6296$				$R^2 = 0.6092$				$R^2 = 0.6092$			$R^2 = 0.6092$			$R^2 = 0.7928$			$R^2 = 0.7928$		
																			
【線形近似】				【乗乗近似】				【乗乗近似】			【指数近似】			【指数近似】			【指数近似】		
備考欄: 標本の取水量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」では加速度的に工事が増加し、標本の工事費を大きく上回っている状況にある。 次に決定係数が高い「線形近似」では規模が小さい場合に負の工事費が算出される状況にある。 以上より「乗乗近似」を採用する。																			

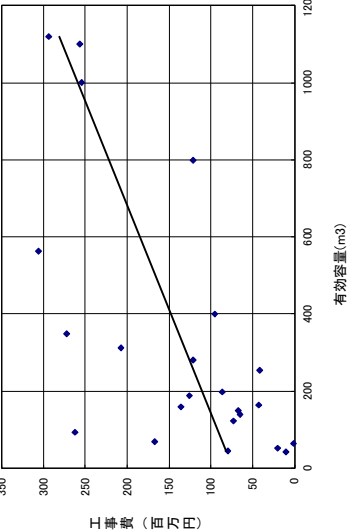
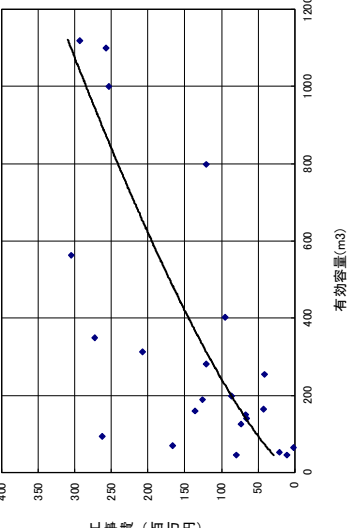
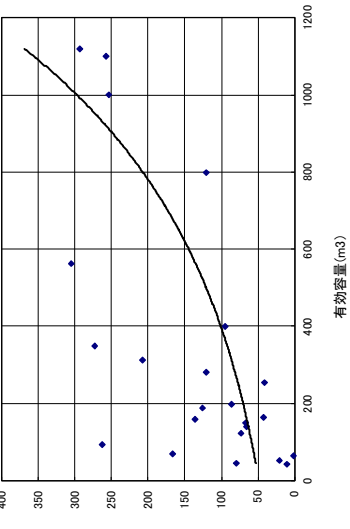
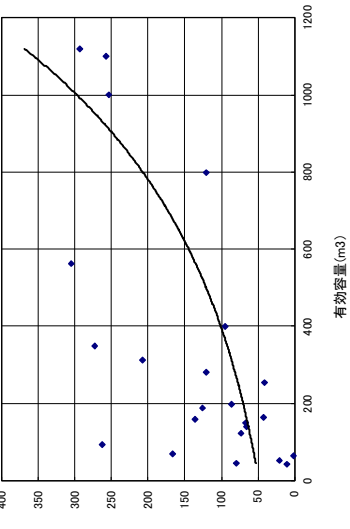
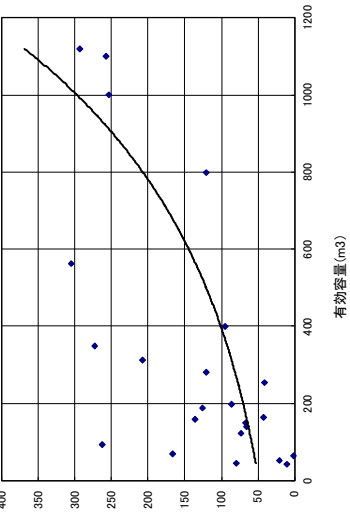
施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

施設分類	次砂池	サンプル数	15	施設分類	次砂池	サンプル数	15	施設分類	次砂池	サンプル数	15				
検討条件				検討条件				検討条件							
工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-	工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-	工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-				
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-				
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*				
取水量(m3/日)	-	施設区分	次砂池	取水量(m3/日)	-	施設区分	次砂池	取水量(m3/日)	-	施設区分	次砂池				
有効容量(m3)	-			有効容量(m3)	-			有効容量(m3)	-						
基礎形式	-			基礎形式	-			基礎形式	-						
変数設定				変数設定				変数設定							
X	取水量(m3/日)			X	取水量(m3/日)			X	取水量(m3/日)						
Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み			Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み			Y	工事費(百万円)※諸経費・税込み						
分散分析表				分散分析表				分散分析表							
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
回帰 R	179683	1	179683	10.13	回帰 R	179683	1	179683	10.13	回帰 R	179683	1	179683	10.13	
残差 e	230616	13	17740		残差 e	230616	13	17740		残差 e	230616	13	17740		
合計	410299	14			合計	410299	14			合計	410299	14			
検定				検定				検定							
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.002x + 22.935$ $R^2 = 0.4379$				回帰式: $y = 0.0352x^{0.7127}$ $R^2 = 0.453$				回帰式: $y = 12.67e^{-0.06x}$ $R^2 = 0.2722$							
															
【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】							
備考欄: 標本の取水量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。															

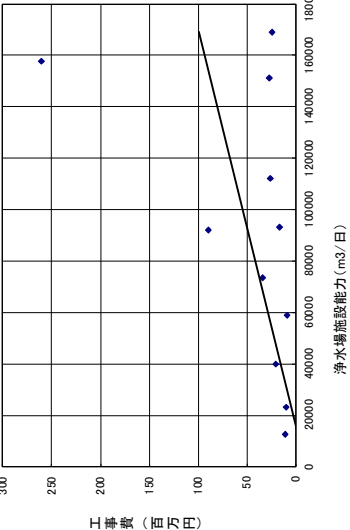
[illegible]

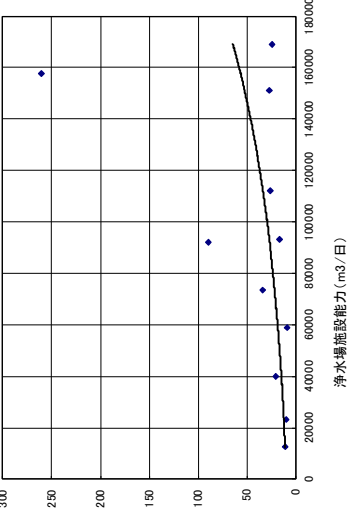




施設分類	急速槽拌池	サンプル数	23	施設分類	急速槽拌池	サンプル数	23	施設分類	急速槽拌池	サンプル数	23									
検討条件	土木工事	基礎形式(β)	-	検討条件	土木工事	基礎形式(β)	-	検討条件	土木工事	基礎形式(β)	-									
工程	-	調査年度	-	工程	-	調査年度	-	工程	-	調査年度	-									
分類	-	抽出対象	*	分類	-	抽出対象	*	分類	-	抽出対象	*									
年度(和暦)	-	施設区分	急速槽拌池	年度(和暦)	-	施設区分	急速槽拌池	年度(和暦)	-	施設区分	急速槽拌池									
浄水場施設能力(m³)	-	有効容量(m³)	-	浄水場施設能力(m³)	-	有効容量(m³)	-	浄水場施設能力(m³)	-	有効容量(m³)	-									
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-									
変数設定	X	有効容量(m³)		変数設定	X	有効容量(m³)		変数設定	X	有効容量(m³)										
Y	Y	工事費(百万円)		Y	Y	工事費(百万円)		Y	Y	工事費(百万円)										
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F					
	回帰 R	88628	1	88628	15.43		回帰 R	88628	1	88628	15.43		回帰 R	88628	1	88628	15.43			
	残差 e	120594	21	5743			残差 e	120594	21	5743			残差 e	120594	21	5743				
	合計	209222	22				合計	209222	22				合計	209222	22					
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		
	判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
	回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式:	$y = 0.185x + 73.773$			回帰式:	$y = 1.737x^{0.7382}$			回帰式:	$y = 49.021e^{0.00018x}$			回帰式:	$y = 49.021e^{0.00018x}$			回帰式:	$y = 49.021e^{0.00018x}$			
	$R^2 = 0.4236$				$R^2 = 0.4381$				$R^2 = 0.3729$				$R^2 = 0.3729$				$R^2 = 0.3729$			
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				
	有効容量(m³)				有効容量(m³)				有効容量(m³)				有効容量(m³)				有効容量(m³)			
	【線形近似】				【乗数近似】				【乗数近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄	標本の有効容量1m³/日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。急速槽拌池での滞留時間を2.5分と仮定して、有効容量を浄水場施設能力へ換算する。決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。											標本の有効容量1m³/日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。急速槽拌池での滞留時間を2.5分と仮定して、有効容量を浄水場施設能力へ換算する。決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。								

施設分類	急速増枠池	サンプル数	22	施設分類	急速増枠池	サンプル数	22	施設分類	急速増枠池	サンプル数	22
検討条件	基礎形式(=)	基礎形式(=)	基礎形式(=)	検討条件	基礎形式(=)	基礎形式(=)	基礎形式(=)	検討条件	基礎形式(=)	基礎形式(=)	基礎形式(=)
工程	機械工事	基礎形式(=)	基礎形式(=)	工程	機械工事	基礎形式(=)	基礎形式(=)	工程	機械工事	基礎形式(=)	基礎形式(=)
分類	-	調査年度	調査年度	分類	-	調査年度	調査年度	分類	-	調査年度	調査年度
年度(和暦)	-	抽出対象	抽出対象	年度(和暦)	-	抽出対象	抽出対象	年度(和暦)	-	抽出対象	抽出対象
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	施設区分	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	施設区分	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	施設区分
有効容量(m ³)	-	急速増枠池	急速増枠池	有効容量(m ³)	-	急速増枠池	急速増枠池	有効容量(m ³)	-	急速増枠池	急速増枠池
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-
変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	浄水場施設能力(m ³ /日)	変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	浄水場施設能力(m ³ /日)	変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	浄水場施設能力(m ³ /日)
Y	Y	工事費(百万円)	工事費(百万円)	Y	Y	工事費(百万円)	工事費(百万円)	Y	Y	工事費(百万円)	工事費(百万円)
分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V
要因	1656	1	1656	1.92	要因	1656	1	1656	1.92	要因	1656
回帰 R	1	20	864	1.92	回帰 R	1	20	864	1.92	回帰 R	1
残差 e	17275	20	864	1.92	残差 e	17275	20	864	1.92	残差 e	17275
合計	18931	21	864	1.92	合計	18931	21	864	1.92	合計	18931
検定	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	検定	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	検定	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	
帰無仮説	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	
判定	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	判定	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	判定	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	
回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	
回帰式:	$y = 0.0002x + 22.361$	$R^2 = 0.0875$	$R^2 = 0.0875$	回帰式:	$y = 0.4134x^{0.3787}$	$R^2 = 0.1234$	$R^2 = 0.1234$	回帰式:	$y = 13.771e^{-0.8x}$	$R^2 = 0.0574$	$R^2 = 0.0574$
工事費 (百万円)	140	120	100	工事費 (百万円)	140	120	100	工事費 (百万円)	140	120	100
浄水場施設能力(m ³ /日)	0	20000	40000	浄水場施設能力(m ³ /日)	0	20000	40000	浄水場施設能力(m ³ /日)	0	20000	40000
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。				備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。				備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。			

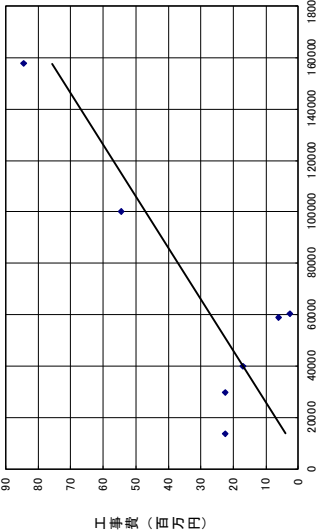
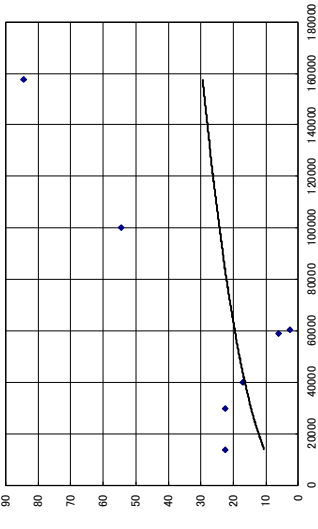
施設分類	急速増枠池	サンプル数	11	施設分類	急速増枠池	サンプル数	11	施設分類	急速増枠池	サンプル数	11			
検討条件														
工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-	工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-	工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-			
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-			
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	急速増枠池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	急速増枠池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	急速増枠池			
有効容量(m ³)	-	-	-	有効容量(m ³)	-	-	-	有効容量(m ³)	-	-	-			
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-			
変数設定														
X	浄水場施設能力(m ³ /日)													
Y	工事費(百万円)													
分散分析表														
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F		
回帰 R	12370	1	12370	2.62	回帰 R	12370	1	12370	2.62	回帰 R	12370	1	12370	2.62
残差 e	42419	9	4713		残差 e	42419	9	4713		残差 e	42419	9	4713	
合計	54789	10			合計	54789	10			合計	54789	10		
検定														
帰無仮説	母回帰係数 β=0													
判定	帰無仮説を棄却													
回帰関係	有意水準0.05で有意である													
回帰式: $y = 0.0007x - 10.467$ $R^2 = 0.2258$														
														
【線形近似】														
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。														

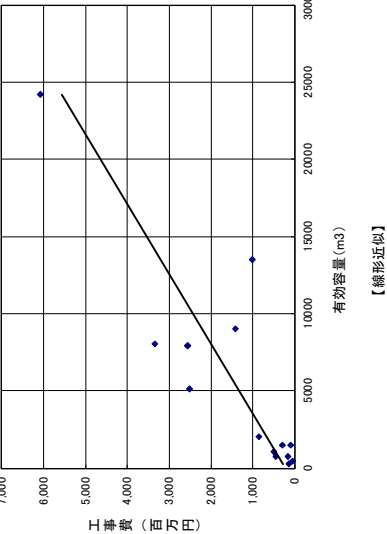
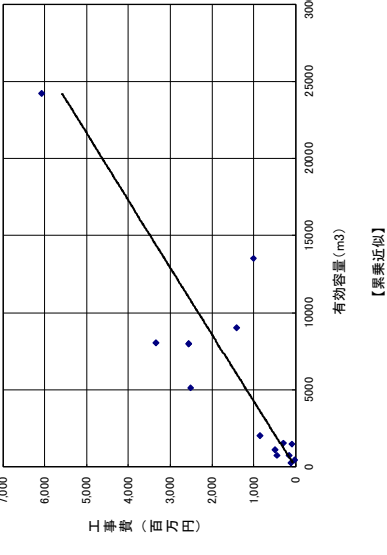
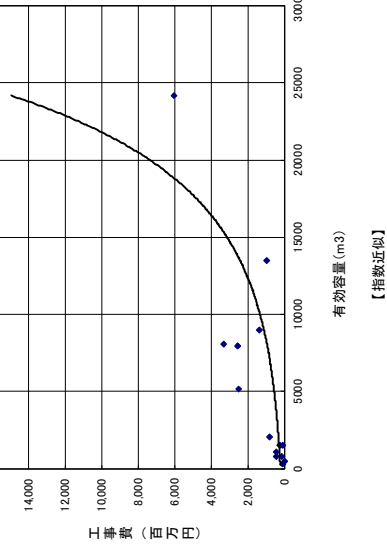
検討条件														
工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-	工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-	工程	電気計装工事	基礎形式(=)	-			
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-			
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	急速増枠池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	急速増枠池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	急速増枠池			
有効容量(m ³)	-	-	-	有効容量(m ³)	-	-	-	有効容量(m ³)	-	-	-			
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-			
変数設定														
X	浄水場施設能力(m ³ /日)													
Y	工事費(百万円)													
分散分析表														
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F		
回帰 R	12370	1	12370	2.62	回帰 R	12370	1	12370	2.62	回帰 R	12370	1	12370	2.62
残差 e	42419	9	4713		残差 e	42419	9	4713		残差 e	42419	9	4713	
合計	54789	10			合計	54789	10			合計	54789	10		
検定														
帰無仮説	母回帰係数 β=0													
判定	帰無仮説を棄却													
回帰関係	有意水準0.05で有意である													
回帰式: $y = 9.3765e^{1E-05}x$ $R^2 = 0.2269$														
														
【指数近似】														

施設分類	ブロック形成地	サンプル数	26	施設分類	ブロック形成地	サンプル数	26	施設分類	ブロック形成地	サンプル数	26
検討条件	土木工事	基礎形式	-	検討条件	土木工事	基礎形式	-	検討条件	土木工事	基礎形式	-
工程	-	基礎形式(イ)	-	工程	-	基礎形式(イ)	-	工程	-	基礎形式(イ)	-
年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*
有効容量(m ³)	-	施設区分	ブロック形成地	有効容量(m ³)	-	施設区分	ブロック形成地	有効容量(m ³)	-	施設区分	ブロック形成地
形式	-	-	-	形式	-	-	-	形式	-	-	-
変数設定	X	有効容量(m ³)		変数設定	X	有効容量(m ³)		変数設定	X	有効容量(m ³)	
	Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)	
分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V
要因	44273	1	44273	6.33	要因	44273	1	44273	6.33	要因	44273
回帰 R	167948	24	6998		回帰 R	167948	24	6998		回帰 R	167948
残差 e	212221	25			残差 e	212221	25			残差 e	212221
合計					合計					合計	
検定	母回帰係数 β=0				検定	母回帰係数 β=0			検定	母回帰係数 β=0	
帰無仮説	帰無仮説を棄却				帰無仮説	帰無仮説を棄却			帰無仮説	帰無仮説を棄却	
判定	有意水準0.05で有意である				判定	有意水準0.05で有意である			判定	有意水準0.05で有意である	
回帰関係					回帰関係				回帰関係		
回帰式: $y = 0.0917x + 95.806$					回帰式: $y = 3.0719x^{0.6175}$				回帰式: $y = 59.774e^{0.001x}$		
$R^2 = 0.2086$					$R^2 = 0.2694$				$R^2 = 0.083$		
工事費 (百万円)					工事費 (百万円)				工事費 (百万円)		
有効容量(m ³)					有効容量(m ³)				有効容量(m ³)		
【線形近似】					【乗数近似】				【指数近似】		
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 滞留時間を30分と仮定し、有効容量を浄水場施設能力に換算する。 決定係数R ² 値が最も高い「乗数近似」を採用する。											

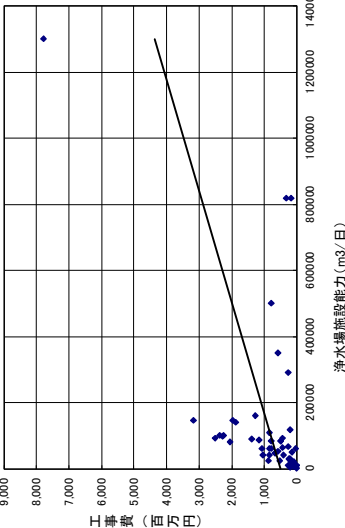
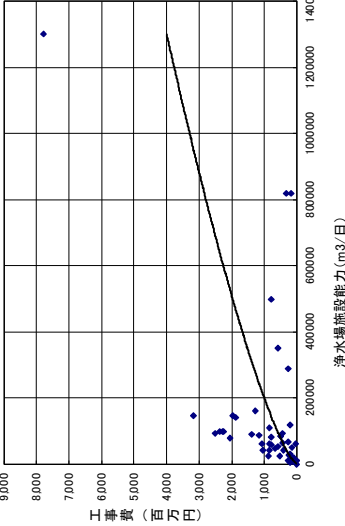
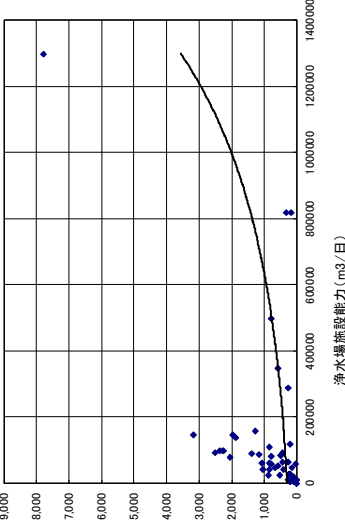
施設分類	フロック形成池	サンプル数	24	施設分類	フロック形成池	サンプル数	24	施設分類	フロック形成池	サンプル数	24
検討条件	基礎形式	-	基礎形式	-	基礎形式	-	基礎形式	検討条件	基礎形式	-	基礎形式
工程	機械工事	-	機械工事	-	機械工事	-	機械工事	工程	機械工事	-	機械工事
分類	基礎形式(4)	-	基礎形式(4)	-	基礎形式(4)	-	基礎形式(4)	分類	基礎形式(4)	-	基礎形式(4)
年度(和暦)	調査年度	-	調査年度	-	調査年度	-	調査年度	年度(和暦)	調査年度	-	調査年度
浄水場施設能力(m ³ /日)	抽出対象	*	抽出対象	*	抽出対象	*	抽出対象	浄水場施設能力(m ³ /日)	抽出対象	*	抽出対象
有効容量(m ³)	施設区分	フロック形成池	施設区分	フロック形成池	施設区分	フロック形成池	施設区分	有効容量(m ³)	施設区分	フロック形成池	施設区分
形式	-	-	-	-	-	-	-	形式	-	-	-
変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X
	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y		Y	工事費(百万円)	Y
分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散 V
要因	21304497	1	21304497	721.70	21304497	1	21304497	要因	21304497	1	21304497
回帰 R	649443	22	29520		649443	22	29520	回帰 R	649443	22	29520
残差 e		23				23		残差 e		22	
合計	21953940				21953940			合計	21953940		
検定	母回帰係数 β=0				母回帰係数 β=0			検定	母回帰係数 β=0		
帰無仮説	帰無仮説を棄却				帰無仮説を棄却			帰無仮説	帰無仮説を棄却		
判定	有意水準0.05で有意である				有意水準0.05で有意である			判定	有意水準0.05で有意である		
回帰関係								回帰関係			
回帰式: $y = 0.0037x + 47.624$					回帰式: $y = 0.0066x^{0.9525}$			回帰式: $y = 123.31e^{3E-08x}$			
$R^2 = 0.9704$					$R^2 = 0.968$			$R^2 = 0.9456$			
工事費 (百万円)					工事費 (百万円)			工事費 (百万円)			
浄水場施設能力(m ³ /日)					浄水場施設能力(m ³ /日)			浄水場施設能力(m ³ /日)			
【線形近似】					【乗数近似】			【指数近似】			

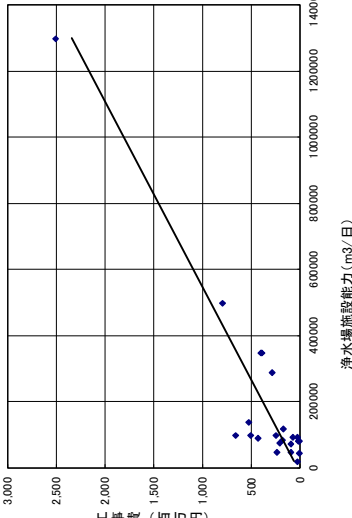
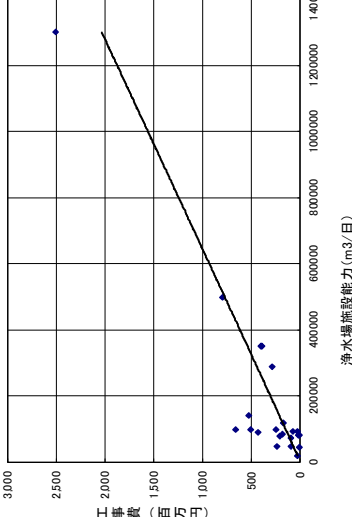
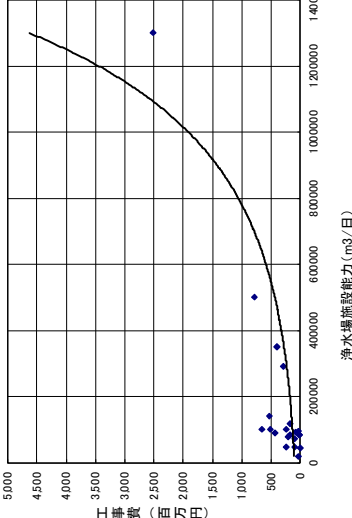
備考欄：標本の浄水場施設能力1m³/日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
 決定係数R²値が最も高い「線形近似」を採用する。

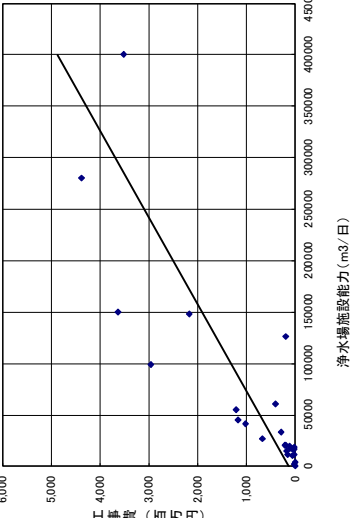
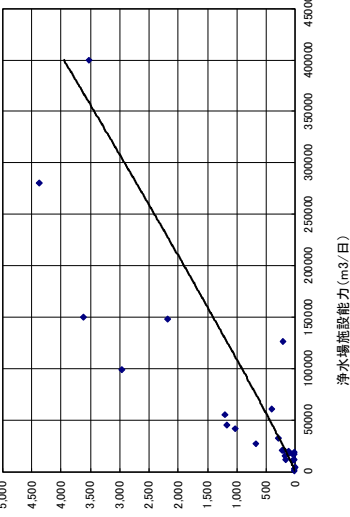
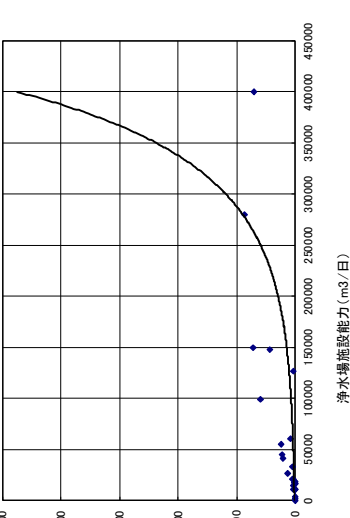
施設分類	ブロック形成地	サンプル数	7	施設分類	ブロック形成地	サンプル数	7		
検討条件									
工種	電気計装工事	基礎形式	-	工種	電気計装工事	基礎形式	-		
分類	-	基礎形式(4)	-	分類	-	基礎形式(4)	-		
年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-		
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象 *	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象 *	-		
有効容量(m ³)	-	施設区分	ブロック形成地	有効容量(m ³)	-	施設区分	ブロック形成地		
形式	機械式	-	-	形式	機械式	-	-		
変数設定									
X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)		
分散分析表									
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	3563	1	3563	11.13	回帰 R	3563	1	3563	11.13
残差 e	1600	5	320		残差 e	1600	5	320	
合計	5163	6			合計	5163	6		
検定									
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.0005x - 2.7463$ $R^2 = 0.6901$									
									
【線形近似】									
備考欄: 標本数が10未満であることから、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。									
回帰式: $y = 8.0566e^{-0.5x}$ $R^2 = 0.791$									
									
【指数近似】									

施設分類	沈黙池	サンプル数	15	施設分類	沈黙池	サンプル数	15	施設分類	沈黙池	サンプル数	15
検討条件	土木工事	基礎形式	-	検討条件	土木工事	基礎形式	-	検討条件	土木工事	基礎形式	-
工程	-	基礎形式(4)	-	工程	-	基礎形式(4)	-	工程	-	基礎形式(4)	-
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	沈黙池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	沈黙池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	沈黙池
有効容量(m ³)	-	形式	-	有効容量(m ³)	-	形式	-	有効容量(m ³)	-	形式	-
構造式(傾斜板式)	-	変数設定		構造式(傾斜板式)	-	変数設定		構造式(傾斜板式)	-	変数設定	
		X	有効容量(m ³)			X	有効容量(m ³)			X	有効容量(m ³)
		Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	29625018	1	29625018	回帰 R	29625018	1	29625018	回帰 R	29625018	1	29625018
残差 e	9935397	13	764261	残差 e	9935397	13	764261	残差 e	9935397	13	764261
合計	39560415	14		合計	39560415	14		合計	39560415	14	
検定				検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.2213x + 216.24$				回帰式: $y = 0.2626x^{0.9971}$				回帰式: $y = 248.04e^{0.0002x}$			
$R^2 = 0.7489$				$R^2 = 0.7493$				$R^2 = 0.6282$			
											
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			

備考欄：標本の有効容量1m³/日当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
沈黙池の滞留時間を60分と仮定して、説明変数の有効容量を浄水場施設能力へ換算する。
決定係数R²値が最も高い「乗数近似」を採用する。

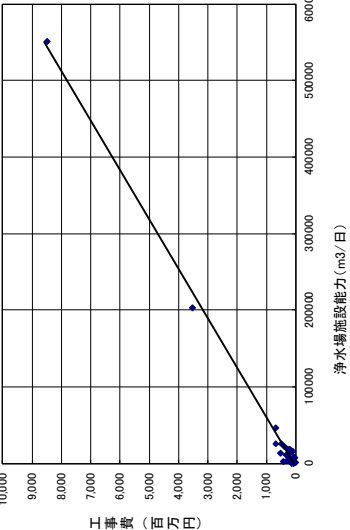
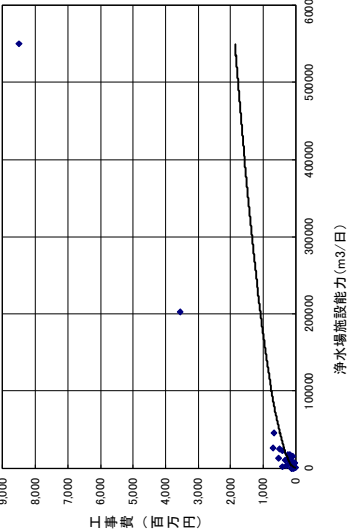
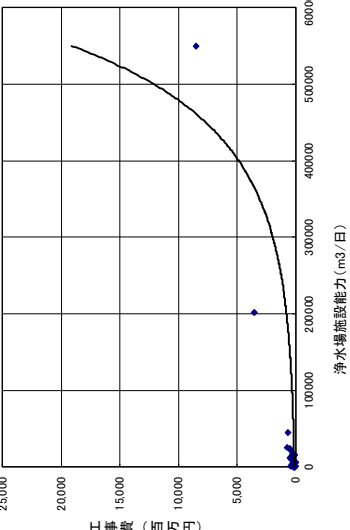
施設分類	沈黙池	サンプル数	52	施設分類	沈黙池	サンプル数	52	施設分類	沈黙池	サンプル数	52
検討条件	機械工事	基礎形式	-	検討条件	機械工事	基礎形式	-	検討条件	機械工事	基礎形式	-
工程	-	基礎形式(4)	-	工程	-	基礎形式(4)	-	工程	-	基礎形式(4)	-
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	沈黙池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	沈黙池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	沈黙池
有効容量(m ³)	-	形式	-	有効容量(m ³)	-	形式	-	有効容量(m ³)	-	形式	-
形式	-	構造式(傾斜板式)	-	形式	-	構造式(傾斜板式)	-	形式	-	構造式(傾斜板式)	-
変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	
	Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)	
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
	回帰 R	25126318	1	25126318	23.42		回帰 R	25126318	1	25126318	23.42
	残差 e	53646957	50	1072939			残差 e	53646957	50	1072939	
	合計	78773275	51				合計	78773275	51		
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0	
	判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	
	回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 0.003x + 487.72$ R ² = 0.319				回帰式: $y = 0.1212x^{0.739}$ R ² = 0.3074				回帰式: $y = 296.75e^{-0.06x}$ R ² = 0.4695			
											
【線形近似】	【乗数近似】	【指数近似】									
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側2件、最小値側2件の合計4件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。											

施設分類	沈黙池	サンプル数	22	施設分類	沈黙池	サンプル数	22	施設分類	沈黙池	サンプル数	22			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	電気計装工事	基礎形式	-	工程	電気計装工事	基礎形式	-	工程	電気計装工事	基礎形式	-			
分類	-	基礎形式(イ)	-	分類	-	基礎形式(イ)	-	分類	-	基礎形式(イ)	-			
年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*			
有効容量(m ³)	-	施設分類	沈黙池	有効容量(m ³)	-	施設分類	沈黙池	有効容量(m ³)	-	施設分類	沈黙池			
形式	-	-	-	形式	-	-	-	形式	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	5079553	1	5079553	129.57	回帰 R	5079553	1	5079553	129.57	回帰 R	5079553	1	5079553	129.57
残差 e	784044	20	39202		残差 e	784044	20	39202		残差 e	784044	20	39202	
合計	5863597	21			合計	5863597	21			合計	5863597	21		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: y = 0.0018x + 27.297 R ² = 0.9863				回帰式: y = 0.0014x ^{1.008} R ² = 0.8672				回帰式: y = 100.56e ^{3E-06x} R ² = 0.8573						
														
【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ /日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「累乗近似」を採用する。														

施設分類	急速ろ過池	サンプル数	26	施設分類	急速ろ過池	サンプル数	26	施設分類	急速ろ過池	サンプル数	26
検討条件				検討条件				検討条件			
工程	土工工事			工程	土工工事			工程	土工工事		
基礎形式	-			基礎形式	-			基礎形式	-		
分類	基礎形式(=)			分類	基礎形式(=)			分類	基礎形式(=)		
年度(和暦)	-			年度(和暦)	-			年度(和暦)	-		
調査年度	-			調査年度	-			調査年度	-		
浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-		
抽出対象	*			抽出対象	*			抽出対象	*		
施設区分	急速ろ過池			施設区分	急速ろ過池			施設区分	急速ろ過池		
形式	重力式			形式	重力式			形式	重力式		
ろ層構成	-			ろ層構成	-			ろ層構成	-		
変数設定				変数設定				変数設定			
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V
回帰 R	30933064	1	30933064	61.65	回帰 R	30933064	1	30933064	30933064	1	30933064
残差 e	12041958	24	501748		残差 e	12041958	24	501748	12041958	24	501748
合計	42975022	25			合計	42975022	25		42975022	25	
検定					検定				検定		
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 0.0119x + 124.63$ $R^2 = 0.7198$				回帰式: $y = 0.0048x^{10.987}$ $R^2 = 0.7079$				回帰式: $y = 92.627e^{E-05x}$ $R^2 = 0.2778$			
	工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)		
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			

備考欄: 標本の浄水場施設能力1m³/日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
 決定係数R²値が最も高い「線形近似」を採用する。

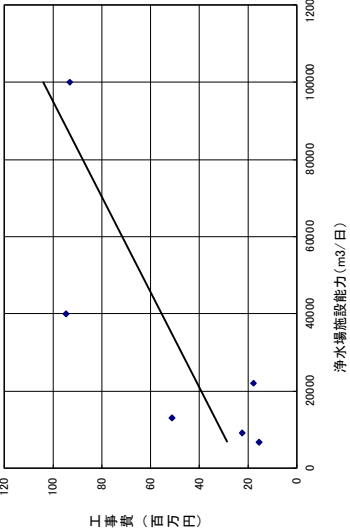
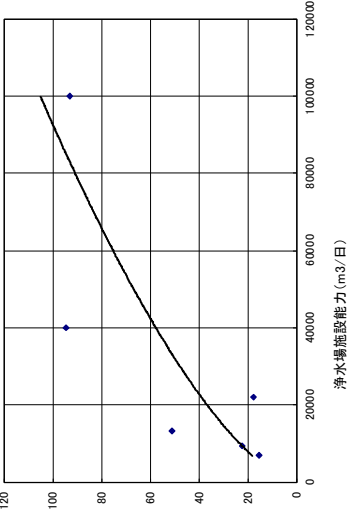
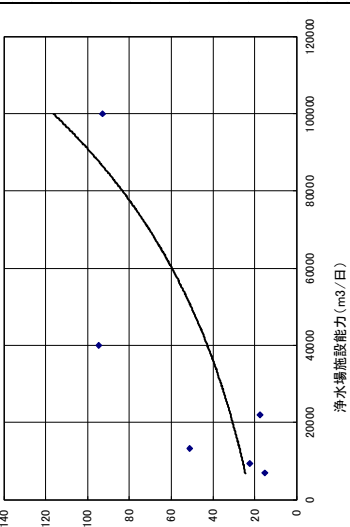
施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

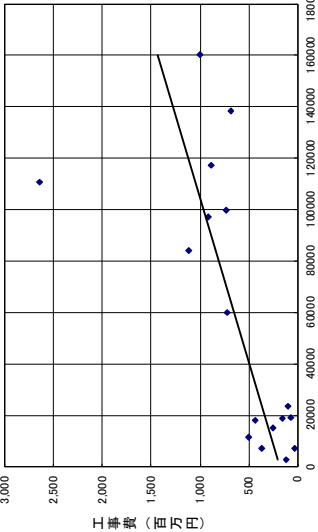
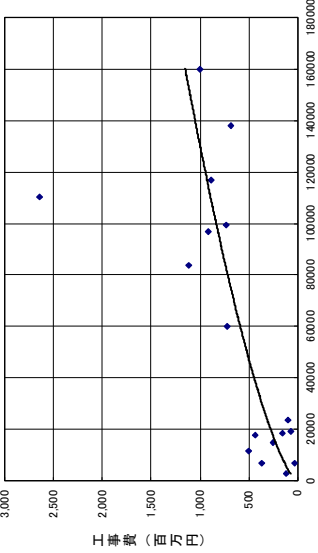
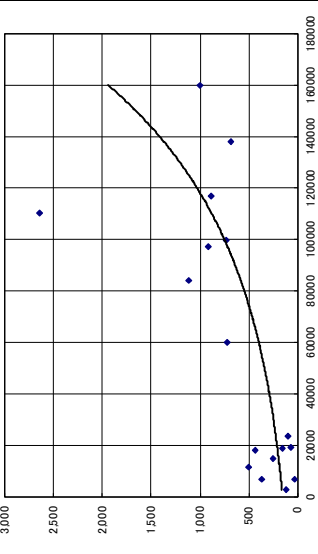
施設分類	急速ろ過池	サンプル数	24	施設分類	急速ろ過池	サンプル数	24	施設分類	急速ろ過池	サンプル数	24	
検討条件				検討条件				検討条件				
工程	機械工事	基礎形式	-	工程	機械工事	基礎形式	-	工程	機械工事	基礎形式	-	
分類	-	基礎形式(4)	-	分類	-	基礎形式(4)	-	分類	-	基礎形式(4)	-	
年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-	
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	抽出対象	*	
型式／有効容量(m ³ /圧力式)	-	あ	-	型式／有効容量(m ³ /圧力式)	-	あ	-	型式／有効容量(m ³ /圧力式)	-	あ	-	
形式	-	-	-	形式	-	-	-	形式	-	-	-	
変数設定				変数設定				変数設定				
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			
分散分析表				分散分析表				分散分析表				
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	73538203	1	73538203	3091.53	回帰 R	73538203	1	73538203	73538203	1	73538203	3091.53
残差 e	523316	22	23787		残差 e	523316	22	23787	523316	22	23787	
合計	74061519	23			合計	74061519	23		74061519	23		
検定				検定				検定				
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 0.0155x + 71.888$ R ² = 0.9929				回帰式: $y = 1.4677x^{0.5408}$ R ² = 0.9316				回帰式: $y = 126.31e^{0E-08x}$ R ² = 0.8727				
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				
												
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】				

備考欄 標本の浄水場施設能力1m3/日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

施設分類	塩素混和池	サンプル数	24	施設分類	塩素混和池	サンプル数	24	施設分類	塩素混和池	サンプル数	24	
検討条件	土木工事	基礎形式(=)	-	検討条件	土木工事	基礎形式(=)	-	検討条件	土木工事	基礎形式(=)	-	
工程	-	調査年度	-	工程	-	調査年度	-	工程	-	調査年度	-	
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	
浄水場施設能力(m³)	-	施設区分	-	浄水場施設能力(m³)	-	施設区分	-	浄水場施設能力(m³)	-	施設区分	-	
有効容量(m³)	-	え	-	有効容量(m³)	-	え	-	有効容量(m³)	-	え	-	
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	
変数設定	X	有効容量(m³)		変数設定	X	有効容量(m³)		変数設定	X	有効容量(m³)		
Y	Y	工事費(百万円)		Y	Y	工事費(百万円)		Y	Y	工事費(百万円)		
分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	
要因	82682	1	82682	17.42	要因	82682	1	82682	17.42	要因	82682	
回帰 R	104424	22	4747		回帰 R	104424	22	4747		回帰 R	104424	
残差 e	187106	23			残差 e	187106	23			残差 e	104424	
合計					合計	187106	23			合計	187106	
検定	母回帰係数 β=0				検定	母回帰係数 β=0				検定	母回帰係数 β=0	
帰無仮説	帰無仮説を棄却				帰無仮説	帰無仮説を棄却				帰無仮説	帰無仮説を棄却	
判定	有意水準0.05で有意である				判定	有意水準0.05で有意である				判定	有意水準0.05で有意である	
回帰関係					回帰関係					回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式:	$y = 0.177x + 68.783$	$R^2 = 0.4419$			回帰式:	$y = 2.9002x^{0.4425}$	$R^2 = 0.4521$			回帰式:	$y = 47.726e^{0.0018x}$	$R^2 = 0.4197$
工事費 (百万円)					工事費 (百万円)					工事費 (百万円)		
有効容量(m³)					有効容量(m³)					有効容量(m³)		
【線形近似】					【乗数近似】					【指数近似】		
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m³/日当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 滞留時間を30分と仮定し、有効容量を浄水場施設能力に換算する。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。												

施設分類	塩素混和池	サンプル数	6	施設分類	塩素混和池	サンプル数	6	施設分類	塩素混和池	サンプル数	6			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	機械工事	基礎形式(=)	-	工程	機械工事	基礎形式(=)	-	工程	機械工事	基礎形式(=)	-			
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-			
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	塩素混和池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	塩素混和池	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	施設区分	塩素混和池			
有効容量(m ³)	-	い	-	有効容量(m ³)	-	い	-	有効容量(m ³)	-	い	-			
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	4084	1	4084	6.00	回帰 R	4084	1	4084	6.00	回帰 R	4084	1	4084	6.00
残差 e	2725	4	681		残差 e	2725	4	681		残差 e	2725	4	681	
合計	6809	5			合計	6809	5			合計	6809	5		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: y = 0.0008x + 23.233 R ² = 0.5998				回帰式: y = 0.0572x ^{0.6528} R ² = 0.653				回帰式: y = 21.947e ^{-0.06x} R ² = 0.4892						
														
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)						
浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)						
【線形近似】				【乗乗近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「乗乗近似」を採用する。														

施設分類	浄水池・ポンプ井	サンプル数	17	施設分類	浄水池・ポンプ井	サンプル数	17	施設分類	浄水池・ポンプ井	サンプル数	17
検討条件				検討条件				検討条件			
工程	-			工程	-			工程	-		
基礎形式	-			基礎形式	-			基礎形式	-		
基礎形式	-			基礎形式	-			基礎形式	-		
年度(和暦)	-			年度(和暦)	-			年度(和暦)	-		
浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-		
有効容量(m ³)	-			有効容量(m ³)	-			有効容量(m ³)	-		
抽出対象	*			抽出対象	*			抽出対象	*		
構造形式	-			構造形式	-			構造形式	-		
変数設定				変数設定				変数設定			
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V
回帰 R	2740404	1	2740404	11.55	回帰 R	2740404	1	2740404	11.55	回帰 R	2740404
残差 e	3560353	15	237357		残差 e	3560353	15	237357		残差 e	3560353
合計	6300757	16			合計	6300757	16			合計	6300757
検定					検定					検定	
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0078x + 180.7$ $R^2 = 0.4349$				回帰式: $y = 0.3156x^{0.8844}$ $R^2 = 0.4557$				回帰式: $y = 153.57e^{-0.06x}$ $R^2 = 0.2802$			
											
【線形近似】				【乗乗近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の有効容量1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 浄水池・ポンプ井の滞留時間を60分と仮定して、有効容量より浄水場施設能力へ換算 決定係数R2値が最も高い「乗乗近似」を採用する。											

[illegible]

備考欄：標本の有効容量1m3当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。最大値側1件の合計2件を除外。
浄水・池・ポンプ井の滞留時間を60分と仮定して、有効容量より浄水場施設能力へ換算
決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類

送配水P施設(場内)

サンプル数

11

検討条件

工種RC造
建築工事(付帯機械電気含む)
構造形式(型)直接基礎
基礎形式(型)型枠年度
清水場施設能力(m3/日)
送配水量(m3/日)
延床面積(m2)

変数設定

X清水場施設能力(m3/日)
Y延床面積(m2)

分散分析表

要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	216794	1	216794	0.88
残差 e	222125	9	246903	
合計	2438919	10		

検定

帰無仮説母回帰係数 β=0
判定帰無仮説を棄却
回帰関係有意水準0.05で有意である

回帰式: $y = 0.0033x + 455.22$
R² = 0.0889

延床面積 (m²)

清水場施設能力 (m³/日)

【線形近似】

施設分類

送配水P施設(場内)

サンプル数

11

検討条件

工種RC造
建築工事(付帯機械電気含む)
構造形式(型)直接基礎
基礎形式(型)型枠年度
清水場施設能力(m3/日)
送配水量(m3/日)
延床面積(m2)

変数設定

X清水場施設能力(m3/日)
Y延床面積(m2)

分散分析表

要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	216794	1	216794	0.88
残差 e	222125	9	246903	
合計	2438919	10		

検定

帰無仮説母回帰係数 β=0
判定帰無仮説を棄却
回帰関係有意水準0.05で有意である

回帰式: $y = 2.2437x^{0.5111}$
R² = 0.1459

延床面積 (m²)

清水場施設能力 (m³/日)

【乗数近似】

施設分類

送配水P施設(場内)

サンプル数

11

検討条件

工種RC造
建築工事(付帯機械電気含む)
構造形式(型)直接基礎
基礎形式(型)型枠年度
清水場施設能力(m3/日)
送配水量(m3/日)
延床面積(m2)

変数設定

X清水場施設能力(m3/日)
Y延床面積(m2)

分散分析表

要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	216794	1	216794	0.88
残差 e	222125	9	246903	
合計	2438919	10		

検定

帰無仮説母回帰係数 β=0
判定帰無仮説を棄却
回帰関係有意水準0.05で有意である

回帰式: $y = 249.25e^{1E-06x}$
R² = 0.0573

延床面積 (m²)

清水場施設能力 (m³/日)

【指数近似】

備考欄:

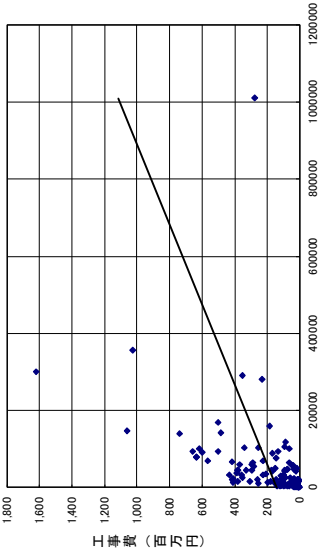
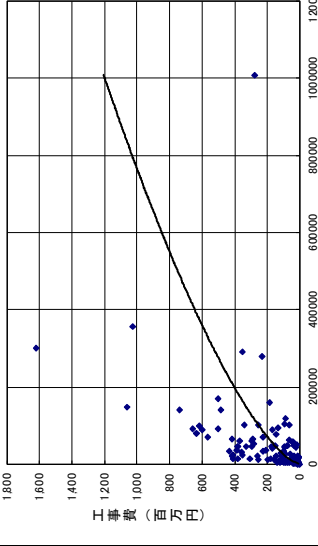
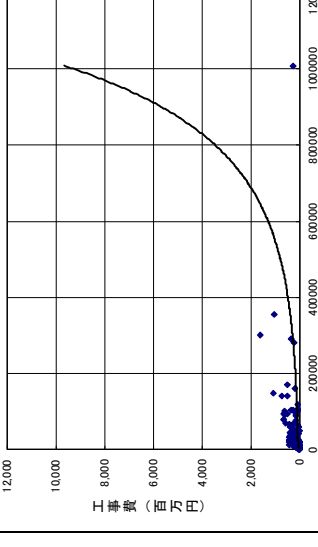
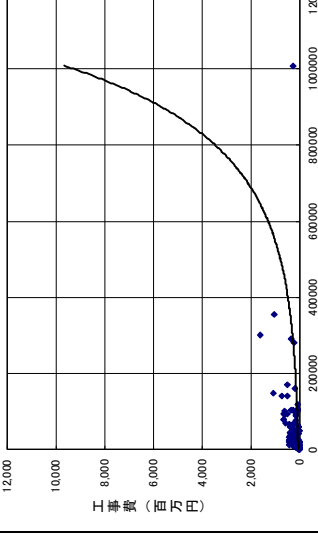
説明変数 x を浄水場施設能力、目的変数 y を建築工事費とすると、外れ値の除外を実施した場合、実施しない場合ともに回帰関係が「有意水準0.05で有意でない」と判断される。

また、説明変数 x を浄水場施設能力、目的変数 y を延床面積とした場合、で外れ値を除外することから、外れ値の除外を行わない。また、「説明変数 x を浄水場施設能力、目的変数 y を延床面積とした場合、で外れ値を除外することから、外れ値の除外を行わない。」と判断されることから、外れ値の除外を行わない。

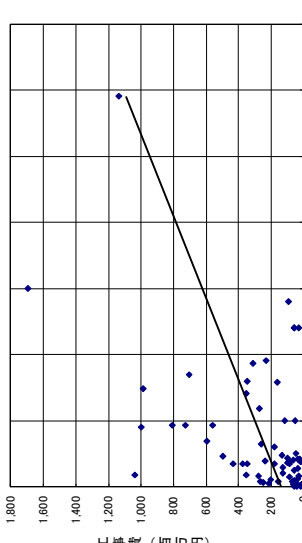
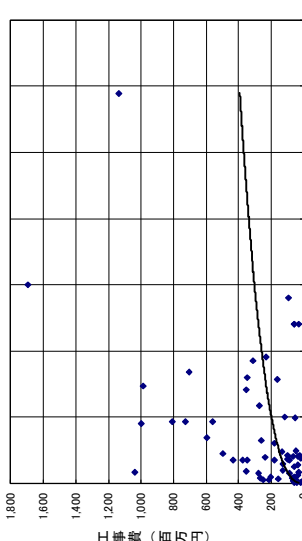
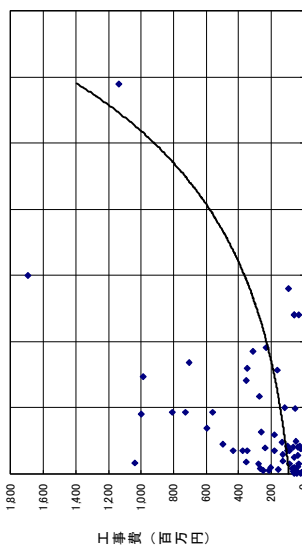
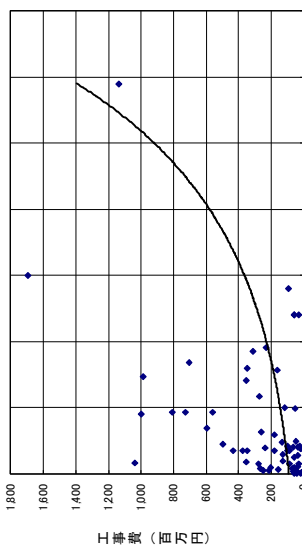
決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。

施設分類	送配水P施設(場内)	サンプル数	11
検討条件	RC造	11	
工種	建築工事(付帯機械電気含む)		
分類	構造形式(=)		
年度(和暦)	基礎形式(=)		
浄水場施設能力(m³/日)	直接基礎		
送配水量(m³/日)	基礎形式(=)		
延床面積(m²)	調査年度		
	*		
変数設定			
X	延床面積(m²)		
Y	工事費(百万円)		
分散分析表			
要因	自由度φ	分散V	分散比F
回帰 R	1	632091	3.30
残差 e	9	191369	
合計	10		
検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式:			
	$y = 0.484x + 181.02$		
	$R^2 = 0.2685$		
工事費(百万円)			
延床面積(m²)			
【線形近似】			
施設分類	送配水P施設(場内)	サンプル数	11
検討条件	RC造	11	
工種	建築工事(付帯機械電気含む)		
分類	構造形式(=)		
年度(和暦)	基礎形式(=)		
浄水場施設能力(m³/日)	直接基礎		
送配水量(m³/日)	基礎形式(=)		
延床面積(m²)	調査年度		
	*		
変数設定			
X	延床面積(m²)		
Y	工事費(百万円)		
分散分析表			
要因	自由度φ	分散V	分散比F
回帰 R	1	632091	3.30
残差 e	9	191369	
合計	10		
検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式:			
	$y = 2.8678x^{0.7782}$		
	$R^2 = 0.3042$		
工事費(百万円)			
延床面積(m²)			
【指数近似】			
施設分類	送配水P施設(場内)	サンプル数	11
検討条件	RC造	11	
工種	建築工事(付帯機械電気含む)		
分類	構造形式(=)		
年度(和暦)	基礎形式(=)		
浄水場施設能力(m³/日)	直接基礎		
送配水量(m³/日)	基礎形式(=)		
延床面積(m²)	調査年度		
	*		
変数設定			
X	延床面積(m²)		
Y	工事費(百万円)		
分散分析表			
要因	自由度φ	分散V	分散比F
回帰 R	1	632091	3.30
残差 e	9	191369	
合計	10		
検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式:			
	$y = 116.47e^{0.0016x}$		
	$R^2 = 0.0811$		
工事費(百万円)			
延床面積(m²)			
【指數近似】			

備考欄：標本の延床面積1m²/日当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
決定係数R²値が最も高い「果乗近似」を採用する。

施設分類	送配水P施設(場内)	サンプル数	128	施設分類	送配水P施設(場内)	サンプル数	128	施設分類	送配水P施設(場内)	サンプル数	128				
検討条件															
工程	機械工事	構造形式	-	工程	機械工事	構造形式	-	工程	機械工事	構造形式	-				
分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-				
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-				
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(2)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(2)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(2)	-				
送配水量(m ³ /日)	-	調査年度	-	送配水量(m ³ /日)	-	調査年度	-	送配水量(m ³ /日)	-	調査年度	-				
延床面積(m ²)	-	*	-	延床面積(m ²)	-	*	-	延床面積(m ²)	-	-	-				
変数設定															
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)						
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)						
分散分析表															
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
回帰 R	1294872	1	1294872	26.86	回帰 R	1294872	1	1294872	26.86	回帰 R	1294872	1	1294872	26.86	
残差 e	6074021	126	48207		残差 e	6074021	126	48207		残差 e	6074021	126	48207		
合計	7368893	127			合計	7368893	127			合計	7368893	127			
検定															
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				
回帰式: $y = 0.001x + 142.1$ $R^2 = 0.1757$												回帰式: $y = 68.478e^{5E-06x}$ $R^2 = 0.0042$			
															
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)			
0 20000 40000 60000 80000 100000 120000				0 20000 40000 60000 80000 100000 120000				0 20000 40000 60000 80000 100000 120000				0 20000 40000 60000 80000 100000 120000			
浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)			
0 20000 40000 60000 80000 100000 120000				0 20000 40000 60000 80000 100000 120000				0 20000 40000 60000 80000 100000 120000				0 20000 40000 60000 80000 100000 120000			
【線形近似】				【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】			

備考欄: 標本の浄水場施設能力1m³当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側7件、最小値側7件の合計14件を除外。
決定係数R²値が最も高い「累乗近似」を採用する。

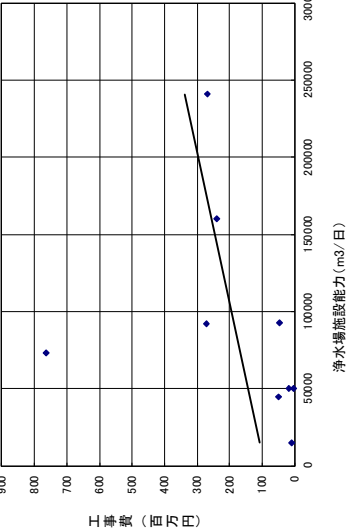
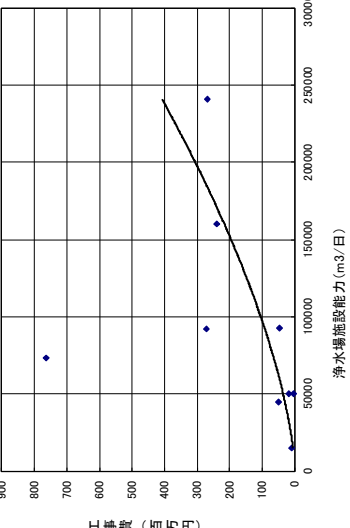
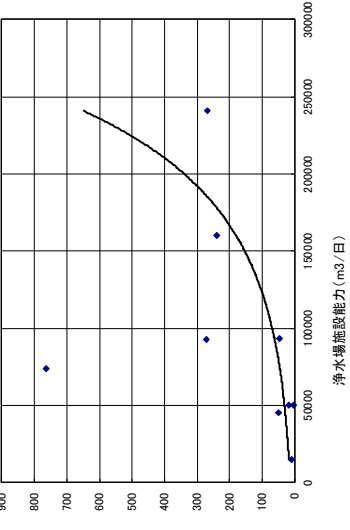
施設分類	送配水P施設(場内)	66	サンプル数	施設分類	送配水P施設(場内)	66	サンプル数
検討条件				検討条件			
工種	電気計装工事	-	構造形式	工種	電気計装工事	-	構造形式
分類	-	-	構造形式(年)	分類	-	-	構造形式(年)
年度(和暦)	-	-	基礎形式	年度(和暦)	-	-	基礎形式
浄水場施設能力(m³/日)	-	-	基礎形式(年)	浄水場施設能力(m³/日)	-	-	基礎形式(年)
送配水量(m³/日)	-	-	調査年度	送配水量(m³/日)	-	-	調査年度
延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-
変数設定				変数設定			
X	浄水場施設能力(m³/日)		X	浄水場施設能力(m³/日)		X	浄水場施設能力(m³/日)
Y	工事費(百万円)		Y	工事費(百万円)		Y	工事費(百万円)
分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ
回帰 R	1647813	1	1647813	19.65	回帰 R	1647813	1
残差 e	5367067	64	83860		残差 e	5367067	64
合計	7014880	65			合計	7014880	65
検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0016x + 140.56$ $R^2 = 0.2349$ 				回帰式: $y = 2.3997x^{0.3835}$ $R^2 = 0.2282$ 			
【縮形近似】				【縮形近似】			
浄水場施設能力 (m³/日)				浄水場施設能力 (m³/日)			
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)			
回帰式: $y = 90.858e^{-0.06x}$ $R^2 = 0.1884$ 				回帰式: $y = 90.858e^{-0.06x}$ $R^2 = 0.1884$ 			
【指数近似】				【指数近似】			
浄水場施設能力 (m³/日)				浄水場施設能力 (m³/日)			
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)			

備考欄：黒本の浄水場施設能力 $1m^3$ 当たりの工事費（現在面値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側3件、最小値側3件の合計6件を除外。
決定係数 R^2 値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	排水池・排泥池	26	サンプル数	施設分類	排水池・排泥池	26	サンプル数
検討条件				検討条件			
工種	土木工事	-	基礎形式(-)	工種	土木工事	-	基礎形式(-)
分類	-	-	調査年度	分類	-	-	調査年度
年度(和暦)	-	-	抽出対象 *	年度(和暦)	-	-	抽出対象 *
浄水場施設能力(m³)	-	-	あ	浄水場施設能力(m³)	-	-	あ
有効容量(m³)	-	-	い	有効容量(m³)	-	-	い
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-
変数設定				変数設定			
X	浄水場施設能力(m³/日)			X	浄水場施設能力(m³/日)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	500053	1	500053	回帰 R	500053	1	500053
残差 e	1453736	24	60572	残差 e	1453736	24	60572
合計	1953789	25		合計	1953789	25	
検定				検定			
母回帰係数 β=0				母回帰係数 β=0			
帰無仮説を棄却				帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.0062x + 30.006$ R² = 0.2559				回帰式: $y = 0.6828x^{0.4864}$ R² = 0.1984			
【線形近似】				【線形近似】			

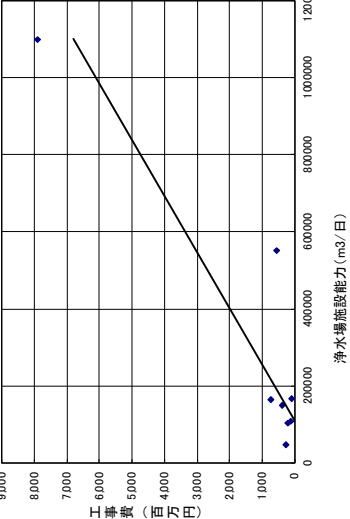
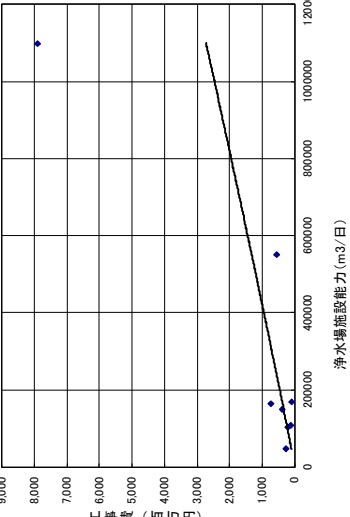
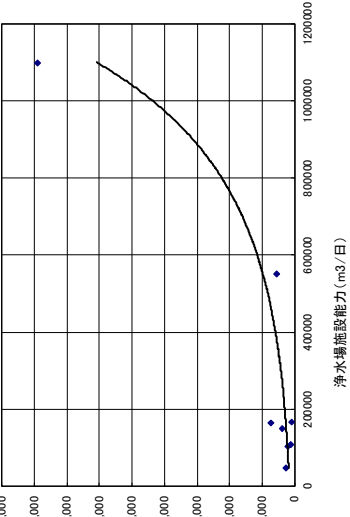
備考欄 構本の浄水場施設能力1m³当たり1の工事費、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。

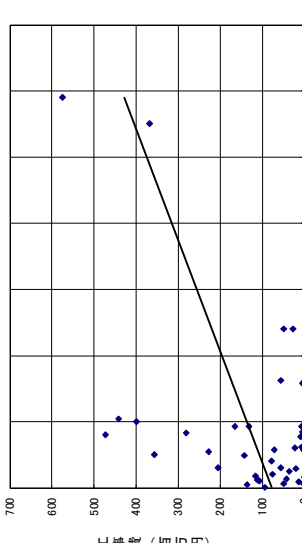
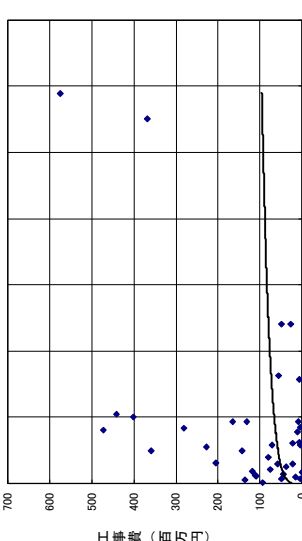
施設分類	排水池・排泥池	サンプル数	37	施設分類	排水池・排泥池	サンプル数	37	施設分類	排水池・排泥池	サンプル数	37
検討条件											
工程	機械工事	基礎形式(1)	-	工程	機械工事	基礎形式(1)	-	工程	機械工事	基礎形式(1)	-
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ	-
有効容量(m ³)	-	い	-	有効容量(m ³)	-	い	-	有効容量(m ³)	-	い	-
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-
変数設定											
X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	192372	1	192372	14.47	回帰 R	192372	1	192372	14.47	回帰 R	192372
残差 e	465230	35	13292		残差 e	465230	35	13292		残差 e	465230
合計	657602	36			合計	657602	36			合計	657602
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: y = 0.0003x + 57.868 R ² = 0.2925				回帰式: y = 0.0296x ^{0.6424} R ² = 0.2919				回帰式: y = 23.933e-06x R ² = 0.2738			
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)			
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側2件、最小値側2件の合計4件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「線形近似」を採用する。											

施設分類	排水池・排泥池	サンプル数	9	施設分類	排水池・排泥池	サンプル数	9	施設分類	排水池・排泥池	サンプル数	9
検討条件											
工程	電気計装工事	基礎形式(1)	更新	電気計装工事	基礎形式(1)	更新	電気計装工事	基礎形式(1)	更新	電気計装工事	基礎形式(1)
分類	更新	調査年度	-	更新	調査年度	-	更新	調査年度	-	更新	調査年度
年度(和暦)	-	抽出対象	*	-	抽出対象	*	-	抽出対象	*	-	抽出対象
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ	-	あ	-	-	あ	-	-	あ	-
有効容量(m ³)	-	い	-	い	-	-	い	-	-	い	-
基礎形式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
変数設定											
X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	40982	1	40982	0.65	40982	1	40982	0.65	40982	1	40982
残差 e	441121	7	63017		441121	7	63017		441121	7	63017
合計	482083	8			482083	8			482083	8	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.001x + 90.873$ $R^2 = 0.085$											
											
【線形近似】											
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。											
回帰式: $y = 2E-06x^{1.5504}$ $R^2 = 0.0577$											
											
【乗数近似】											
回帰式: $y = 14.166e^{2E-06x}$ $R^2 = 0.0296$											
											
【指数近似】											

施設分類	灌漑槽(直接基礎)	サンプル数	5	施設分類	灌漑槽(直接基礎)	サンプル数	5	施設分類	灌漑槽(直接基礎)	サンプル数	5
検討条件			検討条件			検討条件			検討条件		
工種	土木工事	基礎形式(土)	-	工種	土木工事	基礎形式(土)	-	工種	土木工事	基礎形式(土)	-
年度	-	調査年度	-	年度	-	調査年度	-	年度	-	調査年度	-
抽出対象	*	抽出対象	*	抽出対象	*	抽出対象	*	抽出対象	*	抽出対象	*
浄水場施設能力(m³/日)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-
有効容量(m³)	-	有効容量(m³)	-	有効容量(m³)	-	有効容量(m³)	-	有効容量(m³)	-	有効容量(m³)	-
基礎形式	直接基礎	基礎形式	-	基礎形式	直接基礎	基礎形式	-	基礎形式	直接基礎	基礎形式	-
変数設定			変数設定			変数設定			変数設定		
X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)
分散分析表			分散分析表			分散分析表			分散分析表		
要因	自由度φ	分散V	分散比F	要因	自由度φ	分散V	分散比F	要因	自由度φ	分散V	分散比F
回帰R	7417	1	7417	0.88	回帰R	7417	1	7417	0.88	回帰R	7417
残差e	25183	3	8394		残差e	25183	3	8394		残差e	25183
合計	32800	4			合計	32800	4			合計	32800
検定			検定			検定			検定		
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0027x + 68.274$ R² = 0.2275			回帰式: $y = 2.3715x^{0.3344}$ R² = 0.2148			回帰式: $y = 14.947e^{-05x}$ R² = 0.0796			回帰式: $y = 14.947e^{-05x}$ R² = 0.0796		
【線形近似】			【乗数近似】			【指数近似】			【指数近似】		

備考欄：標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。
決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	濃縮槽(杭基礎)	サンプル数	8	施設分類	濃縮槽(杭基礎)	サンプル数	8	施設分類	濃縮槽(杭基礎)	サンプル数	8			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	土工工事	基礎形式(=)	-	工程	土工工事	基礎形式(=)	-	工程	土工工事	基礎形式(=)	-			
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-			
年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ		浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ		浄水場施設能力(m ³ /日)	-	あ				
有効容量(m ³)	-	い		有効容量(m ³)	-	い		有効容量(m ³)	-	い				
基礎形式	-			基礎形式	-			基礎形式	-					
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	42376686	1	42376686	31.12	回帰 R	42376686	1	42376686	31.12	回帰 R	42376686	1	42376686	31.12
残差 e	8171108	6	1361851		残差 e	8171108	6	1361851		残差 e	8171108	6	1361851	
合計	50547794	7			合計	50547794	7			合計	50547794	7		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0					
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却					
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である					
回帰式: y = 0.0069x - 765.16 R ² = 0.9383				回帰式: y = 0.0013x ^{1.0472} R ² = 0.8467				回帰式: y = 155.18e ^{-0.0x} R ² = 0.9862						
														
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「指数近似」を採用する。														

施設分類	濃縮槽	38	サンプル数	施設分類	濃縮槽	38	サンプル数
検討条件				検討条件			
工種	機械工事	-	基礎形式(=)	工種	機械工事	-	基礎形式(=)
年度	-	-	調査年度	年度	-	-	調査年度
抽出対象	*	-	抽出対象	抽出対象	*	-	抽出対象
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	-	あ	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	-	あ
有効容量(m ³)	-	-	い	有効容量(m ³)	-	-	い
基礎形式	-	-	-	基礎形式	-	-	-
変数設定				変数設定			
X	浄水場施設能力(m ³ /日)		X	浄水場施設能力(m ³ /日)		X	浄水場施設能力(m ³ /日)
Y	工事費(百万円)		Y	工事費(百万円)		Y	工事費(百万円)
分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ
回帰 R	215253	1	215253	12.05	回帰 R	215253	1
残差 e	642802	36	17856		残差 e	642802	36
合計	858055	37			合計	858055	37
検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0006x + 78.414$ R ² = 0.2509				回帰式: $y = 6.1097x^{0.2075}$ R ² = 0.1822			
							
【線形近似】				【累乗近似】			

備考欄：標本の浄水場施設能力1m3当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。

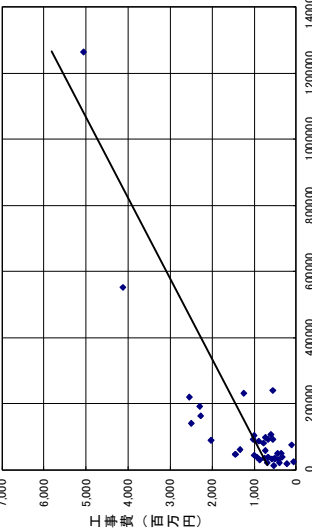
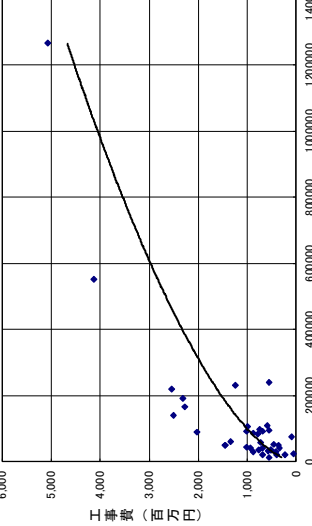
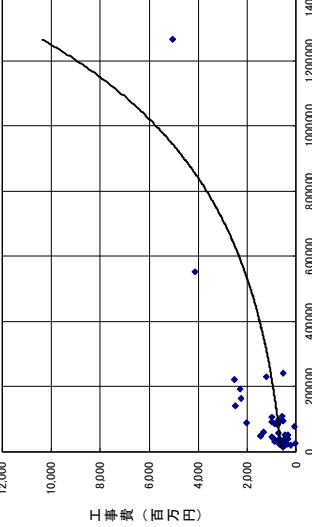
最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。

[illegible]

備考欄：標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。

施設分類	天日乾燥床	サンプル数	32	施設分類	天日乾燥床	サンプル数	32	施設分類	天日乾燥床	サンプル数	32				
検討条件	土工工事	基礎形式(土)	-	土工工事	土工工事	基礎形式(土)	-	検討条件	土工工事	基礎形式(土)	-				
分類	-	調査年度	-	-	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-				
年度(和暦)	-	抽出対象	*	-	-	抽出対象	*	年度(和暦)	-	抽出対象	*				
浄水場施設能力(m³)	-	あ	-	-	-	あ	-	浄水場施設能力(m³)	-	あ	-				
有効容量(m³)	-	い	-	-	-	い	-	有効容量(m³)	-	い	-				
基礎形式	-	-	-	-	-	-	-	基礎形式	-	-	-				
変数設定	X	浄水場施設能力(m³/日)		X	浄水場施設能力(m³/日)		X	変数設定	X	浄水場施設能力(m³/日)					
Y	Y	工事費(百万円)		Y	工事費(百万円)		Y	Y	Y	工事費(百万円)					
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F			分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F		
回帰 R	18379	1	18379	1	18379	0.53	0.53	回帰 R	18379	1	18379	1	18379	0.53	0.53
残差 e	1032586	30	34420	30	34420			残差 e	1032586	30	34420	30	34420		
合計	1050965	31		31				合計	1050965	31		31			
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	帰無仮説を棄却		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.0002x + 129.71$				回帰式: $y = 0.0482x^{0.689}$				回帰式: $y = 58.148e^{-0.06x}$				回帰式: $y = 58.148e^{-0.06x}$			
$R^2 = 0.0175$				$R^2 = 0.0362$				$R^2 = 0.0024$				$R^2 = 0.0024$			
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)			
浄水場施設能力(m³/日)				浄水場施設能力(m³/日)				浄水場施設能力(m³/日)				浄水場施設能力(m³/日)			
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m³当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。															

施設分類	機械脱水機施設	サンプル数	24	施設分類	機械脱水機施設	サンプル数	24	施設分類	機械脱水機施設	サンプル数	24							
検討条件	建築工事(付帯機械電気含む)	前処理	-	検討条件	建築工事(付帯機械電気含む)	前処理	-	検討条件	建築工事(付帯機械電気含む)	前処理	-							
工程	-	構造形式	-	工程	-	構造形式	-	工程	-	構造形式	-							
分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-							
年度(和暦)	-	構造形式(2)	-	年度(和暦)	-	構造形式(2)	-	年度(和暦)	-	構造形式(2)	-							
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式	-							
延床面積(m ²)	-	基礎形式(1)	-	延床面積(m ²)	-	基礎形式(1)	-	延床面積(m ²)	-	基礎形式(1)	-							
運転方式	-	基礎形式(2)	-	運転方式	-	基礎形式(2)	-	運転方式	-	基礎形式(2)	-							
変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)								
Y	Y	工事費(百万円)		Y	Y	工事費(百万円)		Y	Y	工事費(百万円)								
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F			
	回帰 R	10960535	1	10960535	39.49		回帰 R	10960535	1	10960535	39.49		回帰 R	10960535	1	10960535	39.49	
	残差 e	6105993	22	277545			残差 e	6105993	22	277545			残差 e	6105993	22	277545		
	合計	17066528	23				合計	17066528	23				合計	17066528	23			
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0
	判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却
	回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.003x + 218.79$ $R^2 = 0.6422$				回帰式: $y = 0.2025x^{0.6632}$ $R^2 = 0.6162$				回帰式: $y = 260.14e^{-0.0x}$ $R^2 = 0.6426$										
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)										
浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)				浄水場施設能力(m ³ /日)										
【線形近似】				【線形近似】				【線形近似】										
備考欄: 標本の浄水場1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「指数近似」ではば加率的に増加し、最も浄水場施設能力が大きい標本の工事費を大きく上回っていることから、次に決定係数が高い「線形近似」を採用する。												【指数近似】						

施設分類	機械脱水機施設	サンプル数	39	施設分類	機械脱水機施設	サンプル数	39	施設分類	機械脱水機施設	サンプル数	39			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	機械工事	-		工程	機械工事	-		工程	機械工事	-				
分類	-			分類	-			分類	-					
年度(和暦)	-			年度(和暦)	-			年度(和暦)	-					
浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-					
延床面積(m ²)	-			延床面積(m ²)	-			延床面積(m ²)	-					
運転方式	-	*		運転方式	-	*		運転方式	-					
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	28516572	1	28516572	81.38	回帰 R	28516572	1	28516572	81.38	回帰 R	28516572	1	28516572	81.38
残差 e	12965314	37	350414		残差 e	12965314	37	350414		残差 e	12965314	37	350414	
合計	41481886	38			合計	41481886	38			合計	41481886	38		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: y = 0.0041x + 625.56 R ² = 0.9874				回帰式: y = 0.9374x ^{0.6059} R ² = 0.7376				回帰式: y = 609.47e ^{-06x} R ² = 0.4982						
														
【線形近似】				【乗乗近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側2件、最小値側2件の合計4件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「乗乗近似」を採用する。														

施設分類	機械排水機施設	23	サンプル数	施設分類	機械排水機施設	23	サンプル数
検討条件	電気計装工事	-	前処理	電気計装工事	-	前処理	-
	工機	-	分類	工機	-	分類	-
	年度(和暦)	-	構造形式(イ)	年度(和暦)	-	構造形式(イ)	-
	浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式	浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式	-
	延床面積(m²)	-	基礎形式(イ)	延床面積(m²)	-	基礎形式(イ)	-
	運転方式	-	*	運転方式	-	*	-
変数設定		X	浄水場施設能力(m³/日)	変数設定		X	浄水場施設能力(m³/日)
		Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)
分散分析表				分散分析表			
要因	自由度φ	分散V	分散比F	要因	自由度φ	分散V	分散比F
回帰 R	513207	1	513207	回帰 R	513207	1	513207
残差 e	1975112	21	94053	残差 e	1975112	21	94053
合計	2488319	22		合計	2488319	22	
検定		検定		検定		検定	
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0006x + 291.94$ R² = 0.2062				回帰式: $y = 0.9339x^{0.4882}$ R² = 0.2344			
回帰式: $y = 187.89e^{1E-06x}$ R² = 0.1992				回帰式: $y = 187.89e^{1E-06x}$ R² = 0.1992			

備考欄：標本の浄水場施設能力1m3当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値例：1件、最小値例：1件の合計2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「素乗近似」を採用する。

施設分類

管理本館

サンプル数

91

検討条件

工種

建築工事(付帯機械電気含む)

構造形式(基礎形式)

基礎形式

年度(和暦)

調査年度

浄水場施設能力(m³/日)

調査年度

延床面積(m²)

抽出対象

構造形式

変数設定

X

浄水場施設能力(m³/日)

Y

工事費(百万円)

分散分析表

要因

平方和 S

自由度 φ

分散 V

分散比 F

回帰 R

6770106

1

6770106

31.60

残差 e

19067000

89

214236

合計

25837106

90

検定

帰無仮説

母回帰係数 β=0

判定

帰無仮説を棄却

回帰関係

有意水準0.05で有意である

回帰式: $y = 0.0015x + 242.05$

R² = 0.262

工事費(百万円)

浄水場施設能力(m³/日)

【線形近似】

施設分類

管理本館

サンプル数

91

検討条件

工種

建築工事(付帯機械電気含む)

構造形式(基礎形式)

基礎形式

年度(和暦)

調査年度

浄水場施設能力(m³/日)

調査年度

延床面積(m²)

抽出対象

構造形式

変数設定

X

浄水場施設能力(m³/日)

Y

工事費(百万円)

分散分析表

要因

平方和 S

自由度 φ

分散 V

分散比 F

回帰 R

6770106

1

6770106

31.60

残差 e

19067000

89

214236

合計

25837106

90

検定

帰無仮説

母回帰係数 β=0

判定

帰無仮説を棄却

回帰関係

有意水準0.05で有意である

回帰式: $y = 6.8208x^{0.3117}$

R² = 0.2025

工事費(百万円)

浄水場施設能力(m³/日)

【累乗近似】

施設分類

管理本館

サンプル数

91

検討条件

工種

建築工事(付帯機械電気含む)

構造形式(基礎形式)

基礎形式

年度(和暦)

調査年度

浄水場施設能力(m³/日)

調査年度

延床面積(m²)

抽出対象

構造形式

変数設定

X

浄水場施設能力(m³/日)

Y

工事費(百万円)

分散分析表

要因

平方和 S

自由度 φ

分散 V

分散比 F

回帰 R

6770106

1

6770106

31.60

残差 e

19067000

89

214236

合計

25837106

90

検定

帰無仮説

母回帰係数 β=0

判定

帰無仮説を棄却

回帰関係

有意水準0.05で有意である

回帰式: $y = 132.83e^{2E-08x}$

R² = 0.2997

工事費(百万円)

浄水場施設能力(m³/日)

【指数近似】

備考欄：標本の延床面積1m²当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。

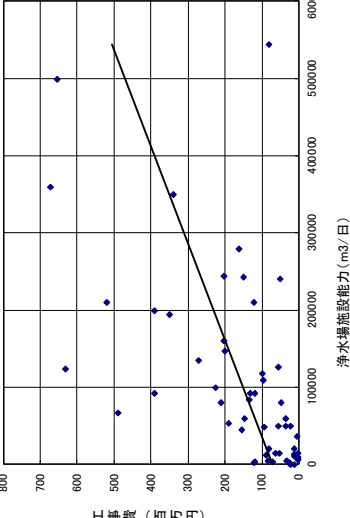
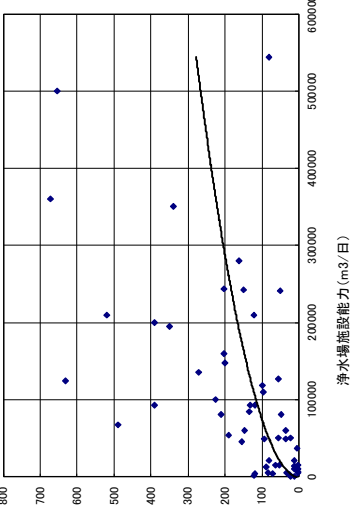
最大値側4件、最小値側4件の合計8件を除外。
決定係数R²値が最も高い「指数近似」を採用する。

施設分類	薬品注入施設	47	サンプル数	施設分類	薬品注入施設	47	サンプル数
検討条件	検討条件			検討条件	検討条件		
工種	建築工事(付帯機械電気含む)	工種	建築工事(付帯機械電気含む)	工種	建築工事(付帯機械電気含む)	工種	建築工事(付帯機械電気含む)
分類	-	分類	-	分類	-	分類	-
年度(和暦)	-	年度(和暦)	-	年度(和暦)	-	年度(和暦)	-
浄水場施設能力(m³)	-	浄水場施設能力(m³)	-	浄水場施設能力(m³)	-	浄水場施設能力(m³)	-
調査年度	-	調査年度	-	調査年度	-	調査年度	-
延床面積(m²)	*	延床面積(m²)	*	延床面積(m²)	*	延床面積(m²)	*
抽出対象	-	抽出対象	-	抽出対象	-	抽出対象	-
構造形式	-	構造形式	-	構造形式	-	構造形式	-
変数設定		変数設定		変数設定		変数設定	
X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)	X	浄水場施設能力(m³/日)
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)
分散分析表		分散分析表		分散分析表		分散分析表	
要因	要因	要因	要因	要因	要因	要因	要因
回帰 R	90.170	回帰 R	90.170	回帰 R	90.170	回帰 R	90.170
残差 e	453.159	残差 e	453.159	残差 e	453.159	残差 e	453.159
合計	543.329	合計	543.329	合計	543.329	合計	543.329
検定		検定		検定		検定	
帰無仮説	母回帰係数 $\beta = 0$	帰無仮説	母回帰係数 $\beta = 0$	帰無仮説	母回帰係数 $\beta = 0$	帰無仮説	母回帰係数 $\beta = 0$
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0004x + 60.975$ $R^2 = 0.166$		回帰式: $y = 0.0302x - 0.0794$ $R^2 = 0.2011$		回帰式: $y = 29.064e^{-0.08x}$ $R^2 = 0.1102$			
工事費(百万円)		工事費(百万円)		工事費(百万円)			
浄水場施設能力(m³/日)		浄水場施設能力(m³/日)		浄水場施設能力(m³/日)			
【縮形近似】		【累積近似】		【指數近似】			

備考欄：標本の浄水施設能力1m³/日当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側2件、最小値側2件の合計4件を除外。
決定係数R²値が最も高い「累乗近似」を採用する。

[illegible]

備考欄：黒本の浄水場施設能力 $1m^3$ 当あたりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値 99 件、最小値 9 件の合計 108 件を除外。
決定係数 R^2 値が最も高い「累乗近似」を採用する。

施設分類	薬品注入施設	サンプル数	55	施設分類	薬品注入施設	サンプル数	55	施設分類	薬品注入施設	サンプル数	55
検討条件											
工程	電気計装工事	構造形式(-)	電気計装工事	構造形式(-)	電気計装工事	構造形式(-)	電気計装工事	構造形式(-)	電気計装工事	構造形式(-)	電気計装工事
分類	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-
年度(和暦)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-	基礎形式(-)	-
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	調査年度	-	調査年度	-	調査年度	-	調査年度	-	調査年度	-
延床面積(m ²)	-	抽出対象 *	-	抽出対象 *	-	抽出対象 *	-	抽出対象 *	-	抽出対象 *	-
構造形式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
変数設定											
X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	520913	1	520913	25.61	回帰 R	520913	1	520913	520913	1	520913
残差 e	1078079	53	20341		残差 e	1078079	53	20341	1078079	53	20341
合計	1598992	54			合計	1598992	54		1598992	54	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0008x + 71.179$ $R^2 = 0.3258$											
											
【線形近似】											
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側2件、最小値側2件の合計4件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「累乗近似」を採用する。											
回帰式: $y = 38.136e^{0E-06}x$ $R^2 = 0.1328$											
											
【指数近似】											

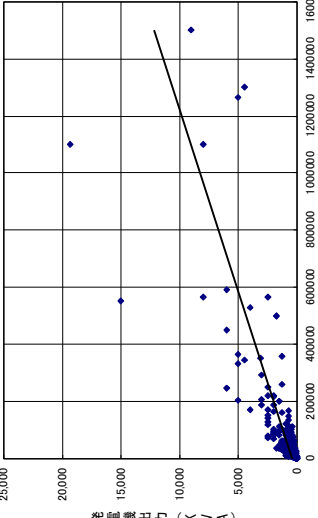
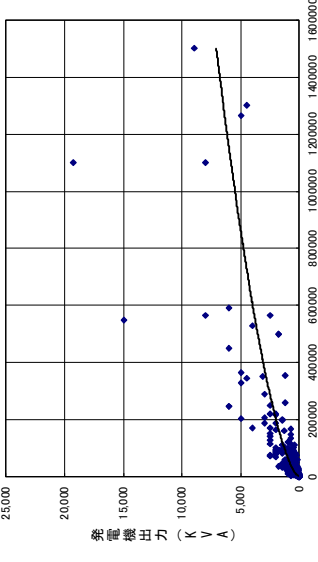
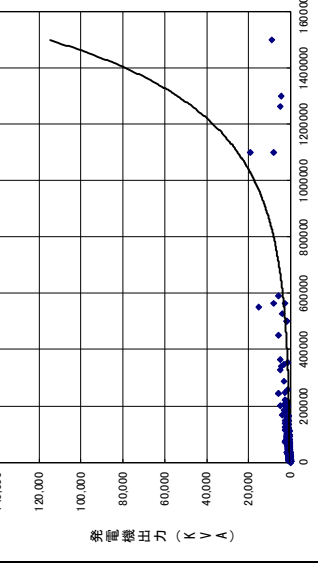
施設分類	中央監視操作施設	サンプル数	374
検討条件	検討条件		
工種	電気計装工事	抽出対象 *	
分類	-	あ	
年度(和暦)	-	い	
浄水場施設能力(m³/日)	-	う	
制御施設数	-	え	
調査年度	-	-	
変数設定	変数設定		
X	浄水場施設能力(m³/日)		
Y	工事費(百万円)		
分散分析表	分散分析表		
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	125143530	1	183.86
残差 e	253205643	372	680660
合計	378349173	373	
検定	検定		
帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式:	回帰式:		
$y = 0.003x + 593.41$	$y = 0.1448x^{0.7681}$		
$R^2 = 0.3308$	$R^2 = 0.3925$		
工事費(百万円)	工事費(百万円)		
浄水場施設能力(m³/日)	浄水場施設能力(m³/日)		
【縮形近似】	【累積近似】		

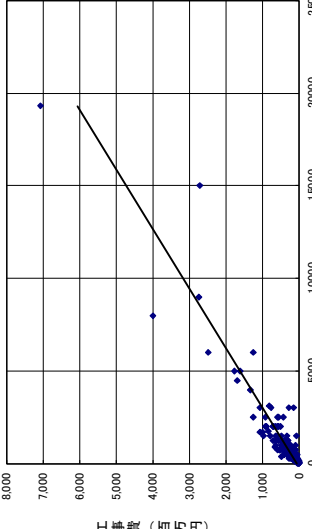
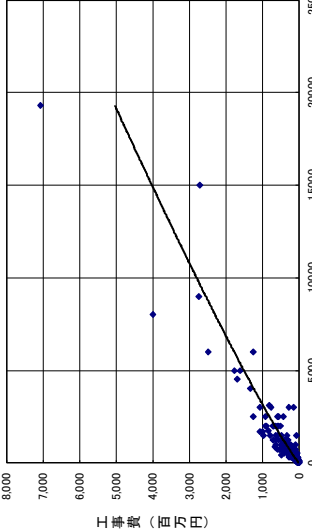
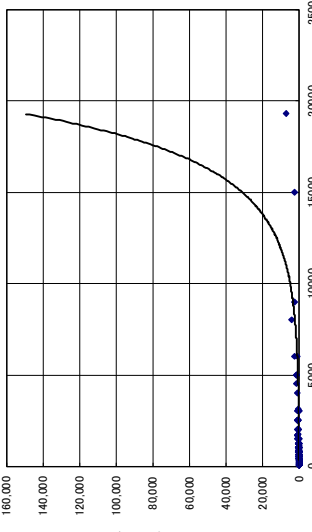
施設分類	中央監視操作施設	サンプル数	374
検討条件	検討条件		
工種	電気計装工事	抽出対象 *	
分類	-	あ	
年度(和暦)	-	い	
浄水場施設能力(m³/日)	-	う	
制御施設数	-	え	
調査年度	-	-	
変数設定	変数設定		
X	浄水場施設能力(m³/日)		
Y	工事費(百万円)		
分散分析表	分散分析表		
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	125143530	1	183.86
残差 e	253205643	372	680660
合計	378349173	373	
検定	検定		
帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式:	回帰式:		
$y = 297.05e^{-0.0x}$	$y = 297.05e^{-0.0x}$		
$R^2 = 0.1032$	$R^2 = 0.1032$		
工事費(百万円)	工事費(百万円)		
浄水場施設能力(m³/日)	浄水場施設能力(m³/日)		
【指数近似】	【指数近似】		

備考欄：標本の浄水場施設能力1m3当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。

最大値側20件、最小値側20件の合計40件を除外。
決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。

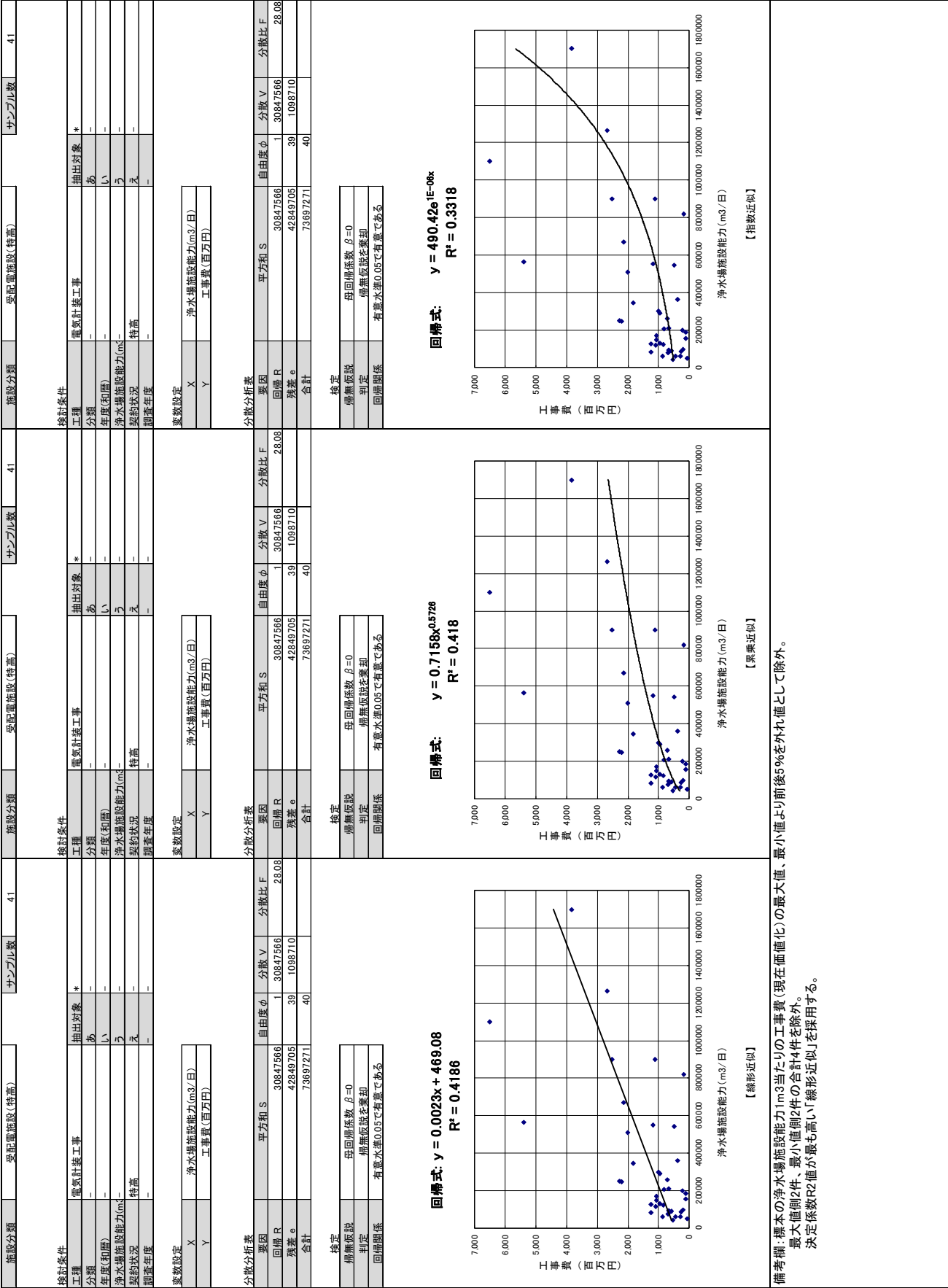
施設分類	自家発電施設	サンプル数	47	施設分類	自家発電施設	サンプル数	47	施設分類	自家発電施設	サンプル数	47
検討条件											
工程	建築工事(付帯機械電気含む)	構造形式	-	工程	建築工事(付帯機械電気含む)	構造形式	-	検討条件	建築工事(付帯機械電気含む)	構造形式	-
分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-
浄水場施設能力(m³/日)	-	基礎形式(1)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	基礎形式(1)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	基礎形式(1)	-
発電機出力(kVA)	-	調査年度	-	発電機出力(kVA)	-	調査年度	-	発電機出力(kVA)	-	調査年度	-
延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	-	-
変数設定											
X	浄水場施設能力(m³/日)			X	浄水場施設能力(m³/日)			X	浄水場施設能力(m³/日)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	3704914	1	3704914	回帰 R	3704914	1	3704914	回帰 R	3704914	1	3704914
残差 e	1248301	45	27740	残差 e	1248301	45	27740	残差 e	1248301	45	27740
合計	4953215	46		合計	4953215	46		合計	4953215	46	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.0015x + 3.809$ $R^2 = 0.748$				回帰式: $y = 1.6467x^{0.3819}$ $R^2 = 0.4335$				回帰式: $y = 70.24e^{3E-06x}$ $R^2 = 0.9002$			
【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の床面積1m2当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側2件、最小値側2件の合計4件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。											

施設分類	自家発電施設	サンプル数	314	施設分類	自家発電施設	サンプル数	314	施設分類	自家発電施設	サンプル数	314			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	-	構造形式	-	工程	-	構造形式	-	工程	-	構造形式	-			
分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-			
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(1)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(1)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(1)	-			
発電機出力(kVA)	-	調査年度	-	発電機出力(kVA)	-	調査年度	-	発電機出力(kVA)	-	調査年度	-			
延床面積(m ²)	-	*		延床面積(m ²)	-	*		延床面積(m ²)	-	*				
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	発電機出力(kVA)			Y	発電機出力(kVA)			Y	発電機出力(kVA)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	625734371	1	625734371	459.48	回帰 R	625734371	1	625734371	459.48	回帰 R	625734371	1	625734371	459.48
残差 e	424894550	312	1361842		残差 e	424894550	312	1361842		残差 e	424894550	312	1361842	
合計	1050628921	313			合計	1050628921	313			合計	1050628921	313		
検定					検定					検定				
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 0.0078x + 427.74$ $R^2 = 0.5956$				回帰式: $y = 0.9197x^{0.6292}$ $R^2 = 0.6314$				回帰式: $y = 386.14e^{-0.0x}$ $R^2 = 0.2052$						
	発電機出力 (K V A)	浄水場施設能力 (m ³ /日)			発電機出力 (K V A)	浄水場施設能力 (m ³ /日)			発電機出力 (K V A)	浄水場施設能力 (m ³ /日)				
【線形近似】				【乗乗近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの発電機出力の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側17件、最小値側17件の合計34件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「乗乗近似」を採用する。														

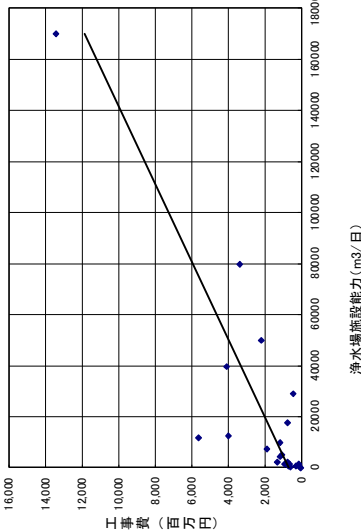
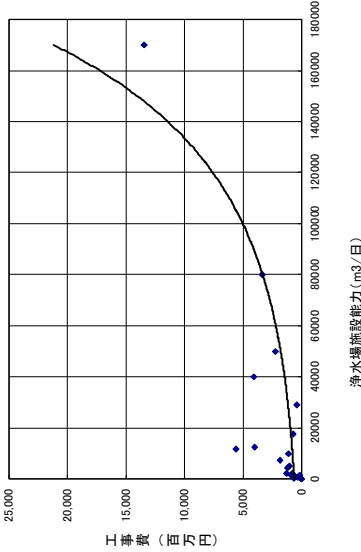
施設分類	自家発電機施設	サンプル数	197	施設分類	自家発電機施設	サンプル数	197	施設分類	自家発電機施設	サンプル数	197
検討条件				検討条件				検討条件			
工程	電気計装工事	構造形式	-	工程	電気計装工事	構造形式	-	工程	電気計装工事	構造形式	-
分類	-	構造形式(イ)	-	分類	-	構造形式(イ)	-	分類	-	構造形式(イ)	-
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-
浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式(イ)	-	浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式(イ)	-	浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式(イ)	-
発電機出力(kVA)	-	調査年度	-	発電機出力(kVA)	-	調査年度	-	発電機出力(kVA)	-	調査年度	-
延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	-	-
変数設定				変数設定				変数設定			
X	発電機出力(kVA)			X	発電機出力(kVA)			X	発電機出力(kVA)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	82057486	1	82057486	1284.78	回帰 R	82057486	1	82057486	82057486	1	82057486
残差 e	12454491	195	63869		残差 e	12454491	195	63869	12454491	195	63869
合計	94511977	196			合計	94511977	196		94511977	196	
検定				検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.3104x + 59.48$ $R^2 = 0.8682$				回帰式: $y = 0.7699x^{0.9804}$ $R^2 = 0.8656$				回帰式: $y = 130.5e^{0.0004x}$ $R^2 = 0.5454$			
											
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m³当たりの床面積の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側12件、最小値側12件の合計24件を除外。 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。											

施設分類	受配電施設(高圧)	234	サンプル数	234	施設分類	受配電施設(高圧)	234	サンプル数	234	
検討条件	電気計装工事	抽出対象 *			検討条件	電気計装工事	抽出対象 *			
工種	-	あ	-	-	工種	-	あ	-	-	
年度(和暦)	-	い	-	-	年度(和暦)	-	い	-	-	
浄水場施設能力(m³/日)	-	う	-	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	う	-	-	
契約状況	-	え	-	-	契約状況	-	え	-	-	
調査年度	-	-	-	-	調査年度	-	-	-	-	
変数設定	X	浄水場施設能力(m³/日)			変数設定	X	浄水場施設能力(m³/日)			
	Y	工事費(百万円)				Y	工事費(百万円)			
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	
	回帰 R	3843895	1	3843895	23.82		回帰 R	3843895	1	3843895
	残差 e	37437683	232	161369		残差 e	37437683	232	161369	
	合計	41281578	233			合計	41281578	233		
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0			検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0			
	判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
	回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 0.0027x + 261.22$	$R^2 = 0.0931$				回帰式: $y = 1.1448x^{0.5184}$	$R^2 = 0.1439$				
工事費 (百万円)					工事費 (百万円)					
浄水場施設能力(m³/日)					浄水場施設能力(m³/日)					
【線形近似】					【累乗近似】					

備考欄: 標本の浄水場施設能力1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側12件、最小値側12件の合計24件を除外。
決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。

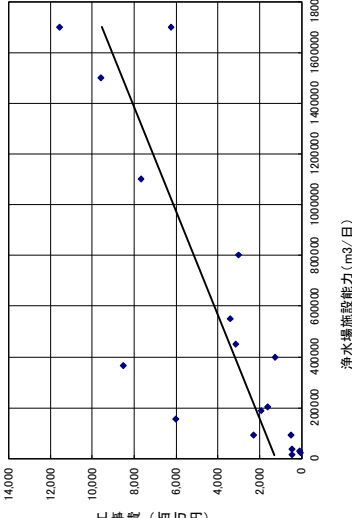
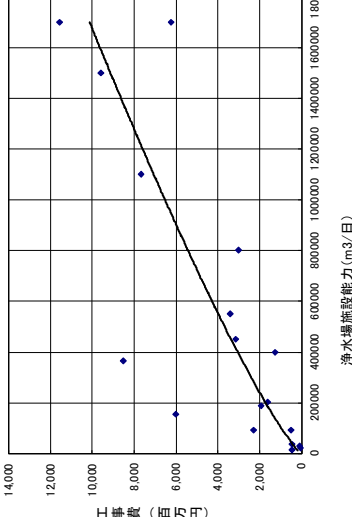
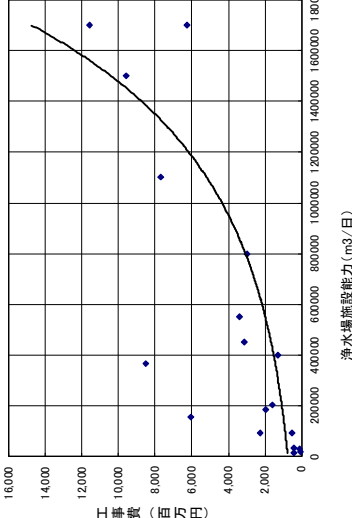


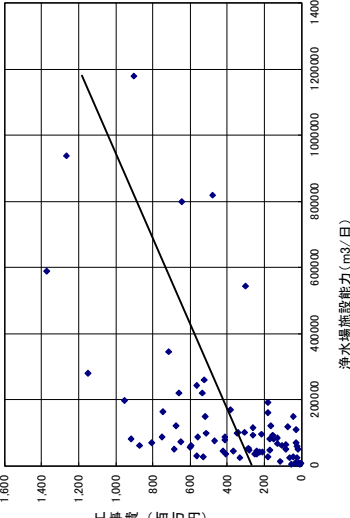
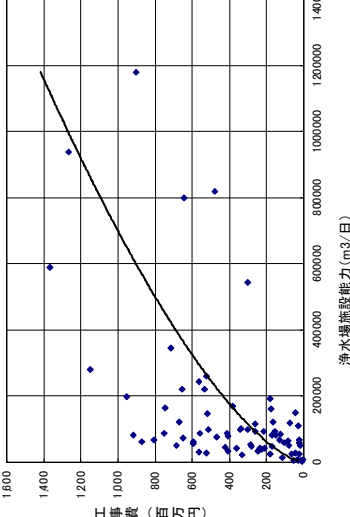
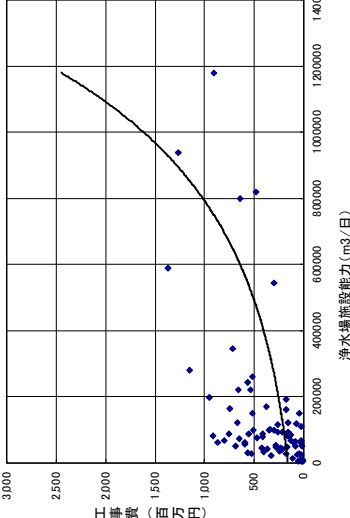
[illegible]

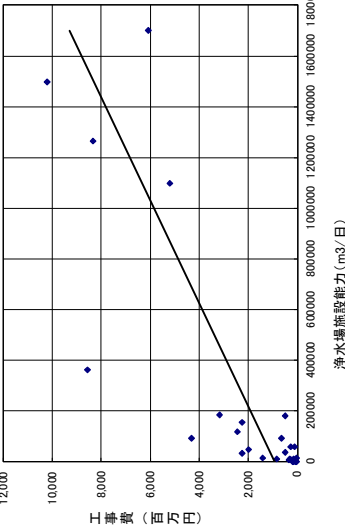
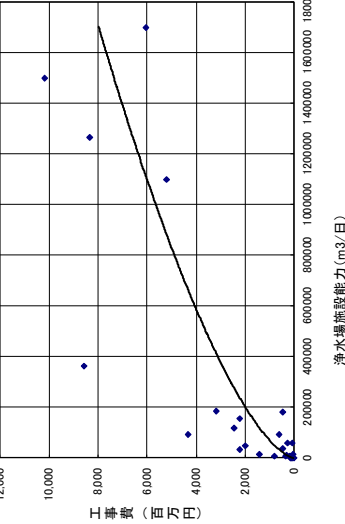
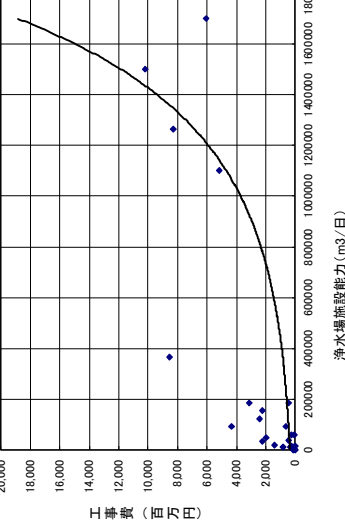
施設分類	施設処理施設	サンプル数	22	施設分類	施設処理施設	サンプル数	22	施設分類	施設処理施設	サンプル数	22												
検討条件																							
工程	一式	膜形式	-	工程	一式	膜形式	-	工程	一式	膜形式	-												
分組	-	延長面積(m ²)	-	分組	-	延長面積(m ²)	-	分組	-	延長面積(m ²)	-												
年度(和暦)	-	構造形式	-	年度(和暦)	-	構造形式	-	年度(和暦)	-	構造形式	-												
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	構造形式(4)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	構造形式(4)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	構造形式(4)	-												
膜材質	-	基礎形式	-	膜材質	-	基礎形式	-	膜材質	-	基礎形式	-												
膜種類	-	-	-	膜種類	-	-	-	膜種類	-	-	-												
変数設定																							
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)														
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)														
分散分析表																							
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F									
回帰 R	137920006	1	137920006	62.02	回帰 R	137920006	1	137920006	62.02	回帰 R	137920006	1	137920006	62.02									
残差 e	44477151	20	2223858		残差 e	44477151	20	2223858		残差 e	44477151	20	2223858										
合計	182397157	21			合計	182397157	21			合計	182397157	21											
検定																							
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0												
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却												
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である												
回帰式: $y = 0.0658x + 697.65$ $R^2 = 0.7562$												回帰式: $y = 646.13e^{-05x}$ $R^2 = 0.7836$											
																							
工事費 (百万円)												工事費 (百万円)											
浄水場施設能力 (m³/日)												浄水場施設能力 (m³/日)											
【線形近似】												【乗数近似】											
【線形近似】												【指数近似】											

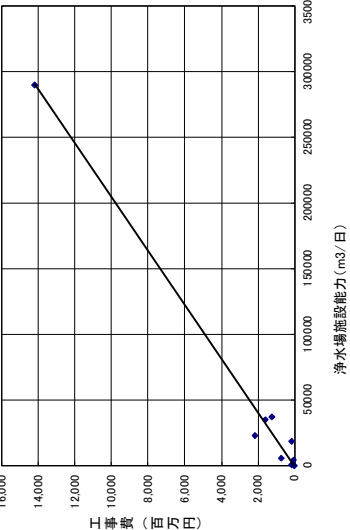
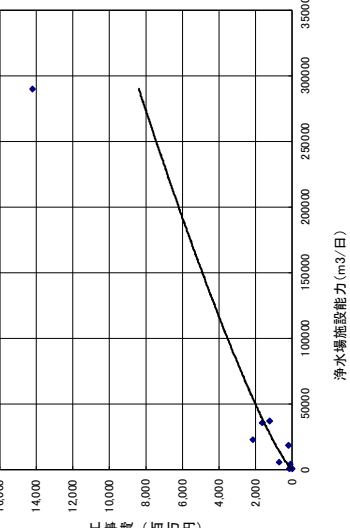
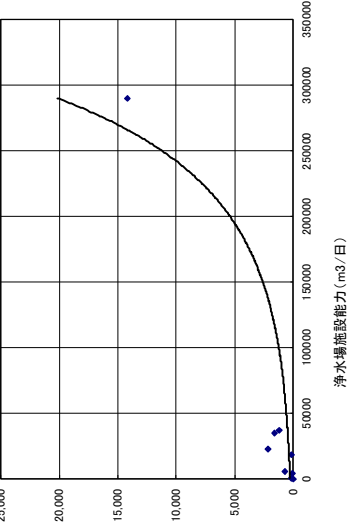
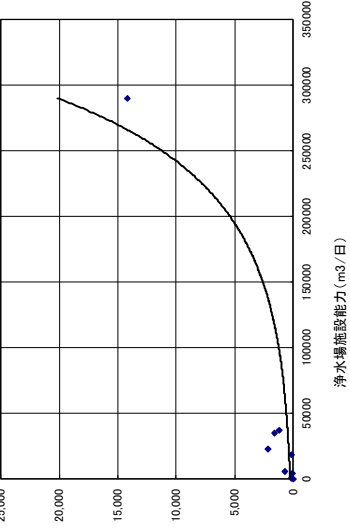
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」では、浄水場施設能力が最大となる標本において、工事費の差が大きいため、次に決定係数が高い「線形近似」を採用する。

施設分類	紫外線処理施設		サンプル数	48	施設分類	紫外線処理施設		サンプル数	48
検討条件	型式	構造形式	-	-	検討条件	型式	構造形式	-	-
	分類	構造形式(1)	-	-		分類	構造形式(1)	-	-
	年度(和暦)	基礎形式	-	-		年度(和暦)	基礎形式	-	-
	浄水場施設能力(m ³ /日)	基礎形式(1)	-	-		浄水場施設能力(m ³ /日)	基礎形式(1)	-	-
	ランプ形式	調査年度	-	-		ランプ形式	調査年度	-	-
	延床面積(m ²)	-	*	-		延床面積(m ²)	-	-	-
変数設定		変数設定		変数設定		変数設定		変数設定	
X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)	X	浄水場施設能力(m ³ /日)
Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)	Y	工事費(百万円)
分散分析表					分散分析表				
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	4920870	1	4920870	120.64	回帰 R	4920870	1	4920870	120.64
残差 e	1876392	46	40791		残差 e	1876392	46	40791	
合計	6797262	47			合計	6797262	47		
検定					検定				
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.0235x + 102.95$ $R^2 = 0.7239$					回帰式: $y = 16.797x^{0.3143}$ $R^2 = 0.5257$				
【線形近似】					【乗数近似】				
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側3件、最小値側3件の合計6件を除外。 決定係数R ² 値が最も高い「線形近似」を採用する。									

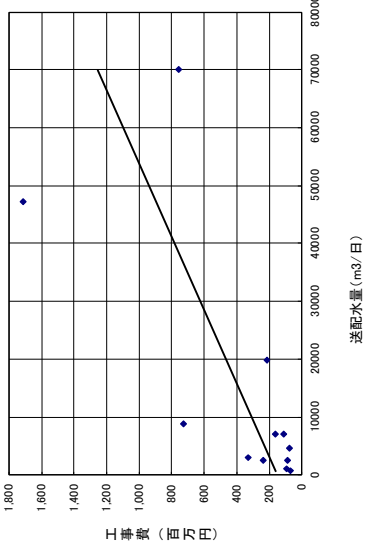
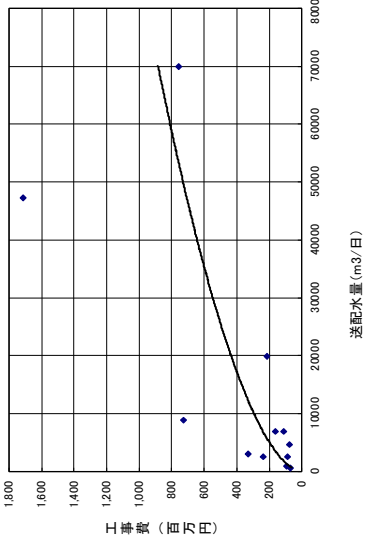
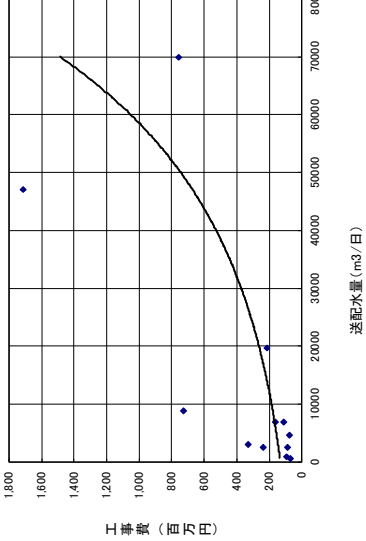
施設分類	オン/処理施設	サンプル数	18	施設分類	オン/処理施設	サンプル数	18	施設分類	オン/処理施設	サンプル数	18			
検討条件	一式	構造形式	-	検討条件	一式	構造形式	-	検討条件	一式	構造形式	-			
分類	-	構造形式(4)	-	分類	-	構造形式(4)	-	分類	-	構造形式(4)	-			
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(4)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(4)	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	基礎形式(4)	-			
制御方式	-	調査年度	-	制御方式	-	調査年度	-	制御方式	-	調査年度	-			
延床面積(m ²)	-	*		延床面積(m ²)	-	*		延床面積(m ²)	-	*				
変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)		変数設定	X	浄水場施設能力(m ³ /日)				
	Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)				
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	141956461	1	141956461	28.56	回帰 R	141956461	1	141956461	28.56	回帰 R	141956461	1	141956461	28.56
残差 e	79539420	16	4971214		残差 e	79539420	16	4971214		残差 e	79539420	16	4971214	
合計	221495881	17			合計	221495881	17			合計	221495881	17		
検定					検定					検定				
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 0.0049x + 1228.2$ $R^2 = 0.6409$					回帰式: $y = 0.0702x^{0.8281}$ $R^2 = 0.6514$					回帰式: $y = 760.18e^{2E-06x}$ $R^2 = 0.5462$				
														
【線形近似】					【乗数近似】					【指数近似】				
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。														

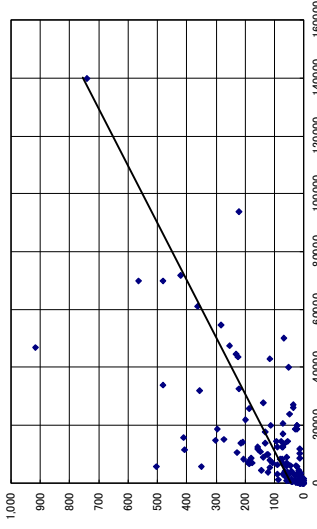
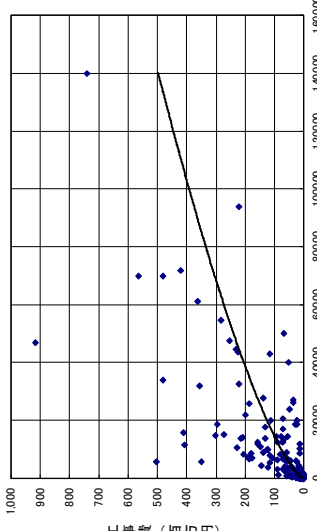
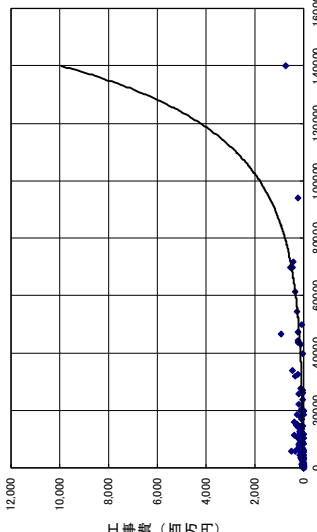
施設分類	活性炭処理施設(粉末)	サンプル数	78	施設分類	活性炭処理施設(粉末)	サンプル数	78	施設分類	活性炭処理施設(粉末)	サンプル数	78			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	一式			工程	一式			工程	一式					
分類	-			分類	-			分類	-					
年度(和暦)	-			年度(和暦)	-			年度(和暦)	-					
浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-			浄水場施設能力(m ³ /日)	-					
形式	粉末			形式	粉末			形式	粉末					
抽出対象	*			抽出対象	*			抽出対象	*					
構造形式	-			構造形式	-			構造形式	-					
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	2138680	1	2138680	29.81	回帰 R	2138680	1	2138680	29.81	回帰 R	2138680	1	2138680	29.81
残差 e	5452496	76	71743		残差 e	5452496	76	71743		残差 e	5452496	76	71743	
合計	7591176	77			合計	7591176	77			合計	7591176	77		
検定					検定					検定				
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: y = 0.0008x + 263.85					回帰式: y = 0.1286x ^{0.6688}					回帰式: y = 160.23e ^{-0.06x}				
R ² = 0.2817					R ² = 0.326					R ² = 0.1841				
														
【線形近似】				【乗乗近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側4件、最小値側4件の合計8件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗乗近似」を採用する。														

施設分類	活性炭処理施設(新設)	サンプル数	28	施設分類	活性炭処理施設(新設)	サンプル数	28	施設分類	活性炭処理施設(新設)	サンプル数	28			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	一式	構造形式(=)	-	工程	一式	構造形式(=)	-	工程	一式	構造形式(=)	-			
分類	-	基礎形式(=)	-	分類	-	基礎形式(=)	-	分類	-	基礎形式(=)	-			
年度(和暦)	-	基礎形式(=)	-	年度(和暦)	-	基礎形式(=)	-	年度(和暦)	-	基礎形式(=)	-			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	調査年度	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	調査年度	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	調査年度	-			
形式	新設	抽出対象 *	-	形式	新設	抽出対象 *	-	形式	新設	抽出対象 *	-			
構造形式	-	-	-	構造形式	-	-	-	構造形式	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	156069223	1	156069223	53.41	回帰 R	156069223	1	156069223	53.41	回帰 R	156069223	1	156069223	53.41
残差 e	75972130	26	2922005		残差 e	75972130	26	2922005		残差 e	75972130	26	2922005	
合計	232041353	27			合計	232041353	27			合計	232041353	27		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0					
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却					
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である					
回帰式: $y = 0.0049x + 908.59$ $R^2 = 0.6726$				回帰式: $y = 0.7166x + 0.0494$ $R^2 = 0.7377$				回帰式: $y = 363.8e^{2E-06x}$ $R^2 = 0.4436$						
														
【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】						
備考欄: 標本の浄水場施設能力1m ³ 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。												【指数近似】		

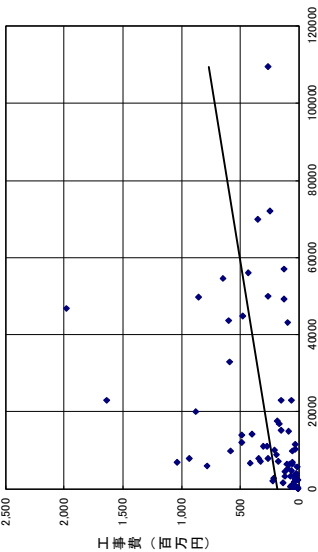
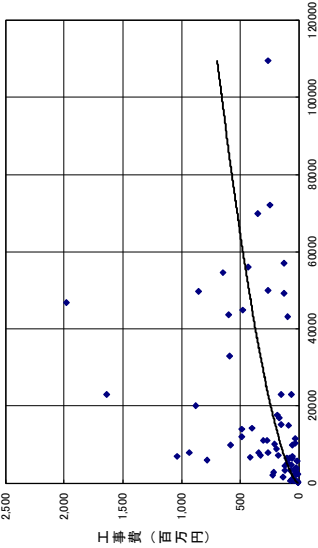
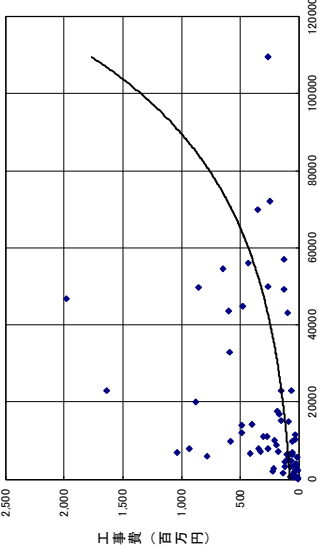
施設分類	繰上り過池	サンプル数	9	施設分類	繰上り過池	サンプル数	9	施設分類	繰上り過池	サンプル数	9			
検討条件														
工程	一式	調査年度	-	工程	一式	調査年度	-	工程	一式	調査年度	-			
分類	-	抽出対象	*	分類	-	抽出対象	*	分類	-	抽出対象	*			
年度(和暦)	-	あ	-	年度(和暦)	-	あ	-	年度(和暦)	-	あ	-			
浄水場施設能力(m ³ /日)	-	い	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	い	-	浄水場施設能力(m ³ /日)	-	い	-			
基礎形式	-	う	-	基礎形式	-	う	-	基礎形式	-	う	-			
基礎形式(その他)	-	-	-	基礎形式(その他)	-	-	-	基礎形式(その他)	-	-	-			
変数設定														
X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)			X	浄水場施設能力(m ³ /日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表														
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	162692408	1	162692408	521.98	回帰 R	162692408	1	162692408	521.98	回帰 R	162692408	1	162692408	521.98
残差 e	2181785	7	311684		残差 e	2181785	7	311684		残差 e	2181785	7	311684	
合計	164874193	8			合計	164874193	8			合計	164874193	8		
検定														
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 0.0488x + 32.76$ $R^2 = 0.9868$				回帰式: $y = 0.316x^{0.8069}$ $R^2 = 0.9783$				回帰式: $y = 293.33e^{-0.0x}$ $R^2 = 0.9748$				回帰式: $y = 293.33e^{-0.0x}$ $R^2 = 0.9748$		
														
				【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】		

備考欄: 標本の浄水場施設能力1m³当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。
決定係数R²値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	送配水P施設(場外)	サンプル数	12	施設分類	送配水P施設(場外)	サンプル数	12	施設分類	送配水P施設(場外)	サンプル数	12
検討条件											
工程	建築工事(付帯機械電気含む)	構造形式	-	工程	建築工事(付帯機械電気含む)	構造形式	-	検討条件	建築工事(付帯機械電気含む)	構造形式	-
分類	-	構造形式(=)	-	分類	-	構造形式(=)	-	分類	-	構造形式(=)	-
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-
浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式(=)	-	浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式(=)	-	浄水場施設能力(m³)	-	基礎形式(=)	-
送配水量(m³/日)	-	調査年度	-	送配水量(m³/日)	-	調査年度	-	送配水量(m³/日)	-	調査年度	-
延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	-	-
変数設定											
X	送配水量(m³/日)			X	送配水量(m³/日)			X	送配水量(m³/日)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	1295321	1	1295321	10.20	回帰 R	1295321	1	1295321	10.20	回帰 R	1295321
残差 e	1270420	10	127042		残差 e	1270420	10	127042		残差 e	1270420
合計	2565741	11			合計	2565741	11			合計	2565741
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 0.0158x + 151.8$ $R^2 = 0.5049$											
											
送配水量 (m³/日)											
【線形近似】											
備考欄: 標本の送配水量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 最大値側1件、最小値側1件の合計2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。											
回帰式: $y = 1.6155x^{0.565}$ $R^2 = 0.5478$											
											
送配水量 (m³/日)											
【乗数近似】											
回帰式: $y = 131.63e^{-05x}$ $R^2 = 0.3166$											
											
送配水量 (m³/日)											
【指数近似】											

施設分類	送配水P施設(場外)	サンプル数	143	施設分類	送配水P施設(場外)	サンプル数	143	施設分類	送配水P施設(場外)	サンプル数	143			
検討条件				検討条件				検討条件						
工程	機械工事	構造形式	-	工程	機械工事	構造形式	-	工程	機械工事	構造形式	-			
分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-	分類	-	構造形式(1)	-			
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-			
浄水場施設能力(m³/日)	-	基礎形式(2)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	基礎形式(2)	-	浄水場施設能力(m³/日)	-	基礎形式(2)	-			
送配水量(m³/日)	-	調査年度	-	送配水量(m³/日)	-	調査年度	-	送配水量(m³/日)	-	調査年度	-			
延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	送配水量(m³/日)			X	送配水量(m³/日)			X	送配水量(m³/日)					
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	1443858	1	1443858	126.45	回帰 R	1443858	1	1443858	126.45	回帰 R	1443858	1	1443858	126.45
残差 e	1609959	141	11418		残差 e	1609959	141	11418		残差 e	1609959	141	11418	
合計	3053817	142			合計	3053817	142			合計	3053817	142		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 0.0051x + 42.992$ $R^2 = 0.4728$				回帰式: $y = 0.1141x^{0.7072}$ $R^2 = 0.4901$				回帰式: $y = 25.749e^{-0.05x}$ $R^2 = 0.1768$						
														
工事費 (百万円)				工事費 (百万円)				工事費 (百万円)						
送配水量 (m³/日)				送配水量 (m³/日)				送配水量 (m³/日)						
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】						

備考欄 標本の送配水量1m³当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
 最大値側7件、最小値側7件の合計14件を除外。
 決定係数R²値が最も高い「乗数近似」を採用する。

施設分類	送配水P施設(場外)	72	サンプル数	施設分類	送配水P施設(場外)	72	サンプル数	施設分類	送配水P施設(場外)	72	サンプル数
検討条件				検討条件				検討条件			
工種	電気計装工事	構造形式	-	工種	電気計装工事	構造形式	-	工種	電気計装工事	構造形式	-
分類	-	構造形式(年)	-	分類	-	構造形式(年)	-	分類	-	構造形式(年)	-
年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-	年度(和暦)	-	基礎形式	-
清水場施設能力(m³)	-	基礎形式(年)	-	清水場施設能力(m³)	-	基礎形式(年)	-	清水場施設能力(m³)	-	基礎形式(年)	-
送配水量(m³/日)	-	調査年度	-	送配水量(m³/日)	-	調査年度	-	送配水量(m³/日)	-	調査年度	-
延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-	延床面積(m²)	-	*	-
変数設定				変数設定				変数設定			
X	送配水量(m³/日)			X	送配水量(m³/日)			X	送配水量(m³/日)		
Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)			Y	工事費(百万円)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	自由度φ	分散 V	分散比 F	要因	自由度φ	分散 V	分散比 F	要因	自由度φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	960150	1	960150	8.13	回帰 R	960150	1	960150	8.13	回帰 R	960150
残差 e	8264212	70	118060		残差 e	8264212	70	118060		残差 e	8264212
合計	9224362	71			合計	9224362	71			合計	9224362
検定				検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: y = 0.0054x + 182.44 R² = 0.1041				回帰式: y = 0.4995x ^{0.0324} R² = 0.1507				回帰式: y = 78.195e ^{5E-06x} R² = 0.0199			
											
工事費(百万円)				工事費(百万円)				工事費(百万円)			
送配水量(m³/日)				送配水量(m³/日)				送配水量(m³/日)			
【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】			

備考欄：標本の送配水量1m3当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。

最大値側4件、最小値側4件の合計8件を除外。
決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類</
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--------

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	----

備考欄 標本の有効容量1m3当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
 最大値側12件、最小値側12件の合計24件を除外。
 決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。

施設分類

配水池 (SUS)

235

サンプル数

検討条件

工種

分類

年度(和暦)

有効容量(m3)

抽出対象

構造形式

構造形式(その他)

変数設定

X

Y

分散分析表

要因

平方和 S

自由度 φ

分散 V

分散比 F

回帰 R

残差 e

合計

検定

帰無仮説

判定

回帰関係

回帰式: $y = 0.2488x + 127.97$

$R^2 = 0.74$

工事費 (百万円)

有効容量 (m3)

【線形近似】

施設分類

配水池 (SUS)

235

サンプル数

検討条件

工種

分類

年度(和暦)

有効容量(m3)

抽出対象

構造形式

構造形式(その他)

変数設定

X

Y

分散分析表

要因

平方和 S

自由度 φ

分散 V

分散比 F

回帰 R

残差 e

合計

検定

帰無仮説

判定

回帰関係

回帰式: $y = 4.3305x^{0.0664}$

$R^2 = 0.7379$

工事費 (百万円)

有効容量 (m3)

【乗数近似】

施設分類

配水池 (SUS)

235

サンプル数

検討条件

工種

分類

年度(和暦)

有効容量(m3)

抽出対象

構造形式

構造形式(その他)

変数設定

X

Y

分散分析表

要因

平方和 S

自由度 φ

分散 V

分散比 F

回帰 R

残差 e

合計

検定

帰無仮説

判定

回帰関係

回帰式: $y = 152.14e^{0.0000x}$

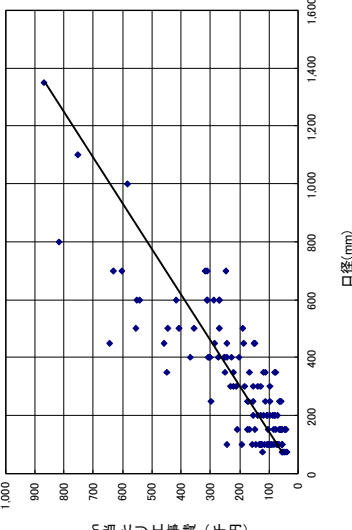
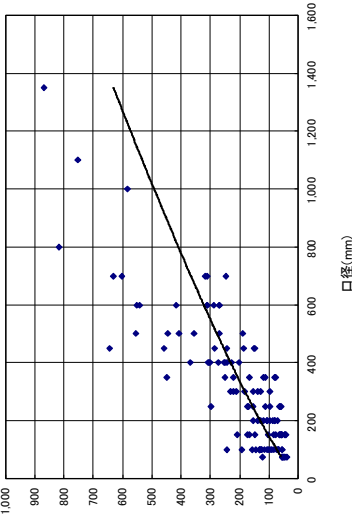
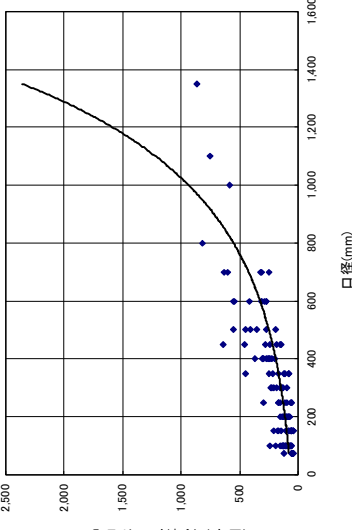
$R^2 = 0.5087$

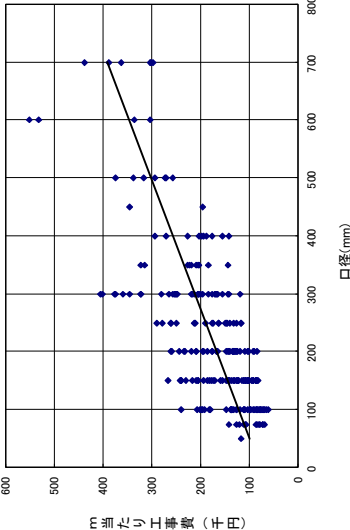
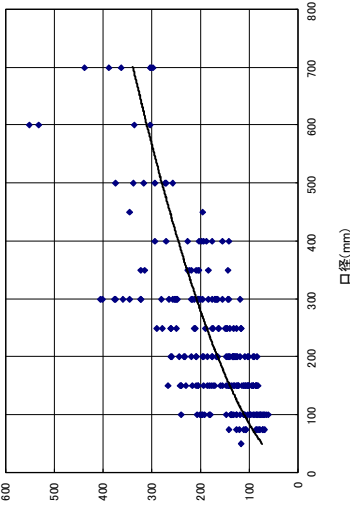
工事費 (百万円)

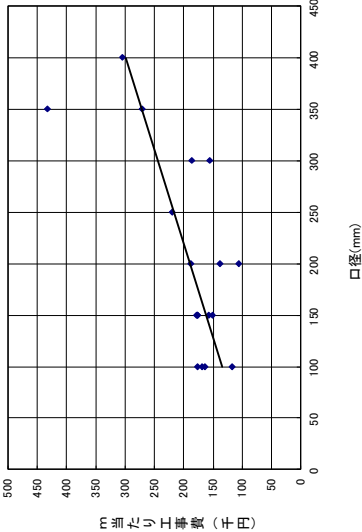
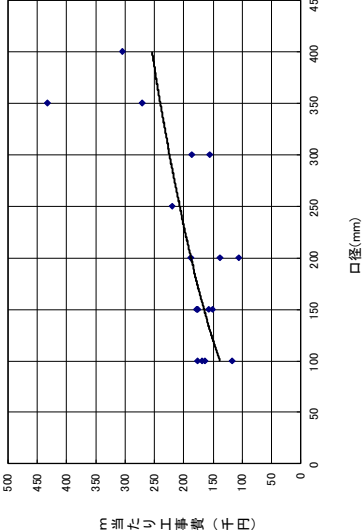
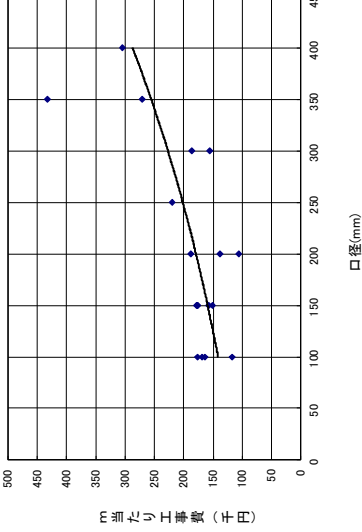
有効容量 (m3)

【指数近似】

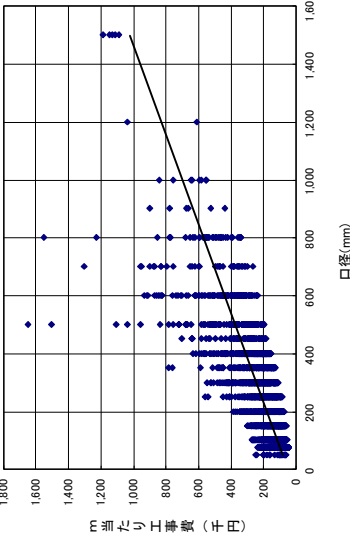
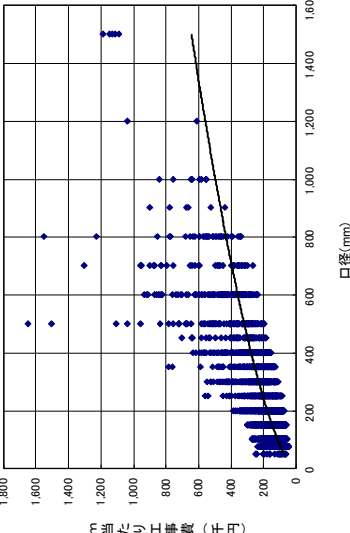
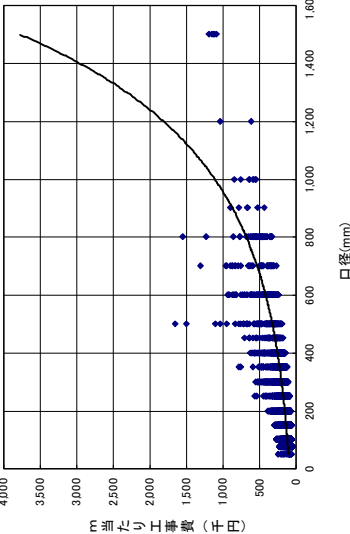
備考欄：標本の有効容量1m3当たりの工事費（現在面価化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
最大値側12件、最小値側12件の合計24件を除外。
決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	開削工	サンプル数	124	施設分類	開削工	サンプル数	124	施設分類	開削工	サンプル数	124																								
検討条件																																			
更新	無舗装	無舗装	更新	無舗装	無舗装	更新	無舗装	更新	無舗装	無舗装	更新																								
年度(和暦)	-	-	-	-	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-																								
年度(西暦)	-	-	-	-	-	-	-	年度(西暦)	-	-	-																								
口径(mm)	-	-	-	-	-	-	-	口径(mm)	-	-	-																								
延長(m)	-	-	-	-	-	-	-	延長(m)	-	-	-																								
分類2	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	分類2	一式	一式	一式																								
管理	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	管理	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)																								
管理(その他)	-	-	-	-	-	-	-	管理(その他)	-	-	-																								
変数設定																																			
X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)																								
Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)																								
分散分析表																																			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F																					
回帰 R	2544027	1	2544027	306.29	回帰 R	2544027	1	2544027	306.29	回帰 R	2544027	1	2544027	306.29																					
残差 e	1013302	122	8306		残差 e	1013302	122	8306		残差 e	1013302	122	8306																						
合計	3557329	123			合計	3557329	123			合計	3557329	123																							
検定																																			
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説																					
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定																					
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係																					
回帰式: $y = 0.6331x + 7.8914$ $R^2 = 0.7152$												回帰式: $y = 1.6419x^{0.8257}$ $R^2 = 0.7027$												回帰式: $y = 67.19e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.5097$											
																																			
【線形近似】												【乗乗近似】												【指数近似】											
備考欄: 標本を口径で分類し、1mあたりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で2件、Φ150で2件、Φ200で2件、Φ350で2件、Φ400で2件、Φ600で2件を除外。 歩道昼間施工の費用開数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が2番目に高い「乗乗近似」を採用する。																																			

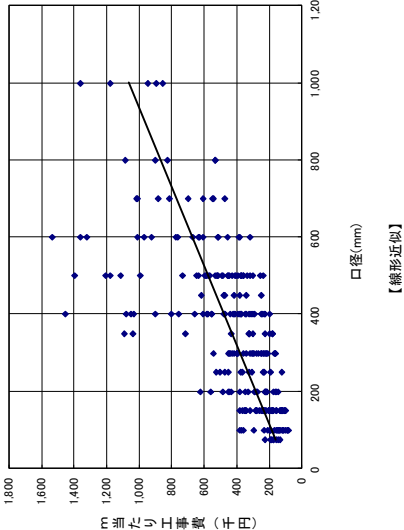
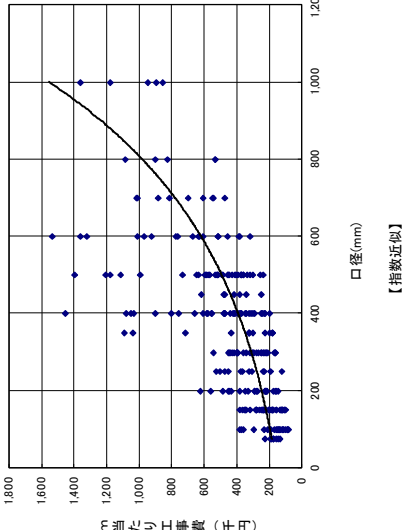
施設分類	開削工	サンプル数	228	施設分類	開削工	サンプル数	228	施設分類	開削工	サンプル数	228
検討条件											
分類	更新	舗装状況	歩道	分類	更新	舗装状況	歩道	検討条件	更新	舗装状況	歩道
年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工
口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-
延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-	分類2	一式
管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	管種	あ	管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	管種	あ	管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	管種	あ
管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-
変数設定											
X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	変数設定			
Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	変数設定			
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	890352	1	890352	回帰 R	890352	1	890352	回帰 R	890352	1	890352
残差 e	797792	226	3530	残差 e	797792	226	3530	残差 e	797792	226	3530
合計	1688144	227		合計	1688144	227		合計	1688144	227	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0	検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	有意水準0.05で有意である	判定	帰無仮説を棄却	有意水準0.05で有意である	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.4486x + 78.217$ $R^2 = 0.5274$											
											
【線形近似】											
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ50で0件、Φ75で2件、Φ100で4件、Φ150で2件、Φ200で4件、Φ250で2件、Φ350で2件、Φ400で2件、Φ450で0件、Φ500で2件を除外。 「車道-昼間施工」の費用関数との大小関係を考慮し、決定係数R ² 値が2番目に高い「累乗近似」を採用する。											
回帰式: $y = 97.244e^{0.0023x}$ $R^2 = 0.4832$											
											
【指数近似】											

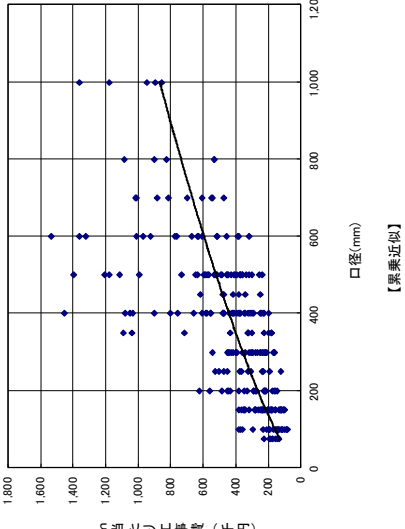
施設分類	開削工	サンプル数	18	施設分類	開削工	サンプル数	18	施設分類	開削工	サンプル数	18
検討条件	更新	舗装状況	歩道	検討条件	更新	舗装状況	歩道	検討条件	更新	舗装状況	歩道
年度(和暦)	-	施工時間	夜間施工	年度(和暦)	-	施工時間	夜間施工	年度(和暦)	-	施工時間	夜間施工
口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-
延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-	分類2	一式
管種	ダクタイル鉄管(耐震継手)	管種	あ	管種	ダクタイル鉄管(耐震継手)	管種	あ	管種	ダクタイル鉄管(耐震継手)	管種	あ
管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-	管種(その他)	-
変数設定	X	口径(mm)		変数設定	X	口径(mm)		変数設定	X	口径(mm)	
Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)
分散分析表	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V
要因	48637	1	48637	15.08	要因	48637	1	48637	15.08	要因	48637
回帰 R	1				回帰 R	1			回帰 R	1	
残差 e	51623	16	3226		残差 e	51623	16	3226		残差 e	51623
合計	100260	17			合計	100260	17		合計	100260	
検定	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0	母回帰係数 β=0
帰無仮説	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却
判定	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である
回帰関係											
回帰式: $y = 0.5523x + 78.674$					回帰式: $y = 18.318x^{0.439}$				回帰式: $y = 111.56e^{0.0024x}$		
$R^2 = 0.4851$					$R^2 = 0.4345$				$R^2 = 0.5233$		
											
【線形近似】					【乗数近似】				【指数近似】		

備考欄:標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
全ての口径で標本数が10未満のため、除外は行わない。
車道及び歩道での費用関数の大小関係を鑑み、決定係数R2値が2番目に高い「線形近似」を採用する。

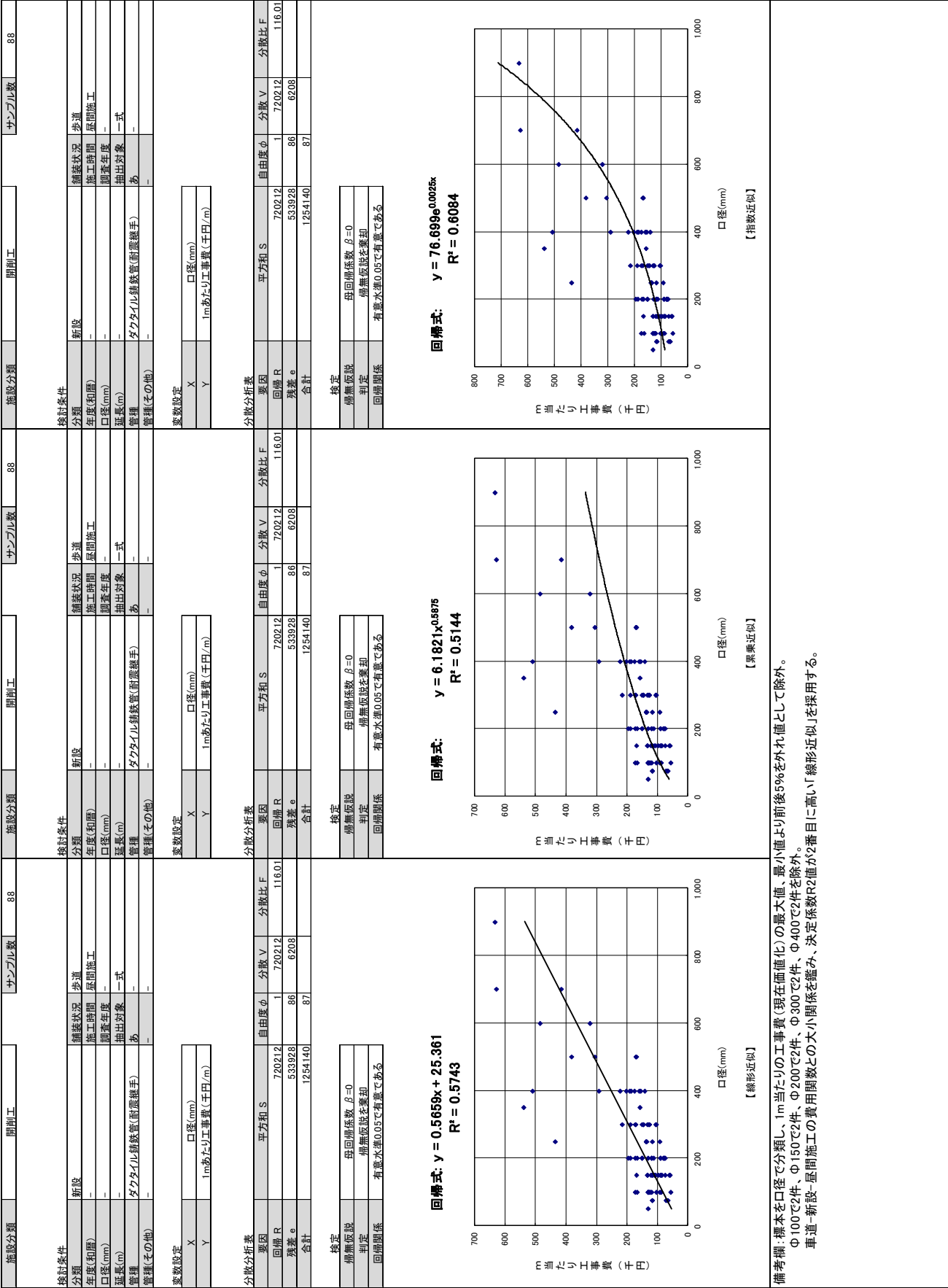
施設分類	開削工	サンプル数	3266	施設分類	開削工	サンプル数	3266	施設分類	開削工	サンプル数	3266				
検討条件				検討条件				検討条件							
分類	更新	-	舗装状況	-	更新	-	舗装状況	-	更新	-	舗装状況	-			
年度(和暦)	-	昼間施工	年度(和暦)	-	昼間施工	-	年度(和暦)	-	昼間施工	-	年度(和暦)	-			
口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-		
延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-	分類2	一式	延長(m)	-		
管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	-	調査年度	-	調査年度	-	管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	-	調査年度	-	管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	-	
管種(その他)	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	-	管種(その他)	-	-	
変数設定				変数設定				変数設定							
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)						
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)						
分散分析表				分散分析表				分散分析表							
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
回帰 R	42040094	1	42040094	4575.05	回帰 R	42040094	1	42040094	4575.05	回帰 R	42040094	1	42040094	4575.05	
残差 e	29991885	3264	9189		残差 e	29991885	3264	9189		残差 e	29991885	3264	9189		
合計	72031979	3265			合計	72031979	3265			合計	72031979	3265			
検定				検定				検定							
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				
回帰式: $y = 0.6473x + 51.804$ $R^2 = 0.5836$				回帰式: $y = 6.0811 \times 10^{0.6378}$ $R^2 = 0.5548$				回帰式: $y = 96.61e^{0.0024x}$ $R^2 = 0.394$							
															
【線形近似】				【線形近似】				【指数近似】							

備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
φ50で2件、φ75で40件、φ100で64件、φ150で64件、φ200で42件、φ250で20件、φ300で2件、φ350で18件、φ400で28件、φ450で6件、φ500で12件、φ600で12件、φ700で2件、φ800で4件、φ1000で2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	開削工	サンプル数	262	施設分類	開削工	サンプル数	262	施設分類	開削工	サンプル数	262				
検討条件															
分類	更新	-	舗装状況	-	更新	-	舗装状況	-	更新	-	舗装状況	-			
年度(和暦)	-	-	施工時間	夜間施工	-	夜間施工	-	施工時間	夜間施工	-	夜間施工	-			
口径(mm)	-	-	舗装状況2	車道	-	車道	-	舗装状況2	車道	-	舗装状況2	車道			
延長(m)	-	-	分類2	一式	-	一式	-	分類2	一式	-	分類2	一式			
管種	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	-	管種	-	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	-	管種	-	ダクタイル鋼鉄管(耐震継手)	-	管種	-			
管種(その他)	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-			
変数設定															
X	口径(mm)		X	口径(mm)		X	口径(mm)		X	口径(mm)					
Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)					
分散分析表															
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
回帰 R	10324906	1	10324906	232.89	回帰 R	10324906	1	10324906	232.89	回帰 R	10324906	1	10324906	232.89	
残差 e	11526492	260	44333		残差 e	11526492	260	44333		残差 e	11526492	260	44333		
合計	21851398	261			合計	21851398	261			合計	21851398	261			
検定															
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.9813x + 83.92$ $R^2 = 0.4725$												回帰式: $y = 155.98e^{0.0023x}$ $R^2 = 0.4052$			
															
【線形近似】												【指数近似】			
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ75で2件、φ100で2件、φ150で4件、φ200で2件、φ250で2件、φ300で2件、φ350で2件、φ400で2件、φ500で2件、φ600で2件、φ700で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。												備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ75で2件、φ100で2件、φ150で4件、φ200で2件、φ250で2件、φ300で2件、φ350で2件、φ400で2件、φ500で2件、φ600で2件、φ700で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。			

回帰式: $y = 155.98e^{0.0023x}$ $R^2 = 0.4052$											
											
【指数近似】											

施設分類	開削工		サンプル数	122	施設分類	開削工		サンプル数	122	施設分類	開削工		サンプル数	122		
検討条件	新設	無舗装	検討条件	新設	無舗装	検討条件	新設	検討条件	新設	検討条件	新設	検討条件	無舗装			
	年度(和暦)	無舗装		年度(和暦)	無舗装		年度(和暦)		無舗装							
	施工時間	無舗装		施工時間	無舗装		施工時間		無舗装							
	口径(mm)	無舗装		口径(mm)	無舗装		口径(mm)		無舗装							
	調査年度	無舗装		調査年度	無舗装		調査年度		無舗装							
	延長(m)	無舗装		延長(m)	無舗装		延長(m)		無舗装							
	抽出対象	無舗装		抽出対象	無舗装		抽出対象		無舗装							
管種	ダクタイル鋳鉄管(耐震継手)	無舗装	管種	ダクタイル鋳鉄管(耐震継手)	無舗装	管種	ダクタイル鋳鉄管(耐震継手)	無舗装	管種	ダクタイル鋳鉄管(耐震継手)	無舗装					
管種(その他)	無舗装	無舗装	管種(その他)	無舗装	無舗装	管種(その他)	無舗装	無舗装	管種(その他)	無舗装	無舗装					
変数設定		口径(mm)	変数設定		口径(mm)	変数設定		口径(mm)	変数設定		口径(mm)	変数設定		口径(mm)		
X	1mあたり工事費(千円/m)		X	1mあたり工事費(千円/m)		X	1mあたり工事費(千円/m)		X	1mあたり工事費(千円/m)						
Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)			
分散分析表		分散分析表	分散分析表		分散分析表	分散分析表		分散分析表	分散分析表		分散分析表	分散分析表		分散分析表		
要因	平方和 S		要因	平方和 S		要因	平方和 S		要因	平方和 S						
回帰 R	6056302		回帰 R	6056302		回帰 R	6056302		回帰 R	6056302						
残差 e	6887589		残差 e	6887589		残差 e	6887589		残差 e	6887589						
合計	12943891		合計	12943891		合計	12943891		合計	12943891						
検定		検定	検定		検定	検定		検定	検定		検定	検定		検定		
帰無仮説	母回帰係数 $\beta=0$		帰無仮説	母回帰係数 $\beta=0$		帰無仮説	母回帰係数 $\beta=0$		帰無仮説	母回帰係数 $\beta=0$						
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却						
回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である						
回帰式: $y = 0.9462x - 58.684$ $R^2 = 0.4679$		回帰式: $y = 0.9462x - 58.684$ $R^2 = 0.4679$	回帰式: $y = 0.8826x^{0.0182}$ $R^2 = 0.4635$		回帰式: $y = 0.8826x^{0.0182}$ $R^2 = 0.4635$	回帰式: $y = 52.972e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.3359$		回帰式: $y = 52.972e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.3359$	回帰式: $y = 52.972e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.3359$		回帰式: $y = 52.972e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.3359$	回帰式: $y = 52.972e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.3359$		回帰式: $y = 52.972e^{0.0028x}$ $R^2 = 0.3359$		
m 当たり工事費 (千円)			m 当たり工事費 (千円)			m 当たり工事費 (千円)			m 当たり工事費 (千円)							
口径(mm)			口径(mm)			口径(mm)			口径(mm)							
【線形近似】			【乗乗近似】			【指数近似】			【指数近似】							
備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。		備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。		備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。		備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。		備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。		備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。		備考欄: 標本を口径で分類し、1m 当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ100で4件、Φ150で4件を除く。 他のダクタイル鋳鉄管_耐震管_新設の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が高い「乗乗近似」を採用する。				



施設分類

開削工

サンプル数

978

検討条件

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

新設

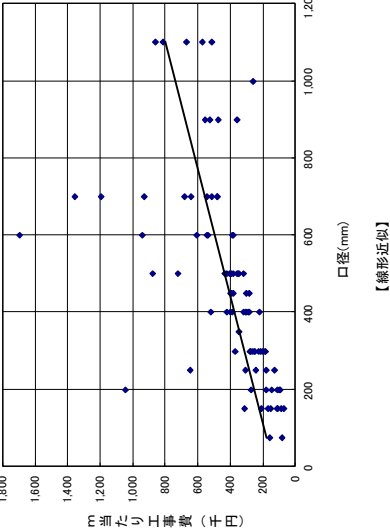
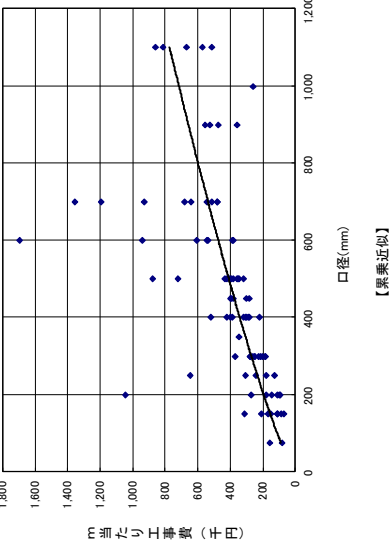
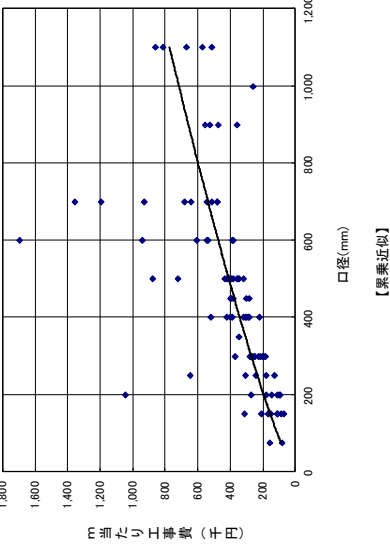
新設

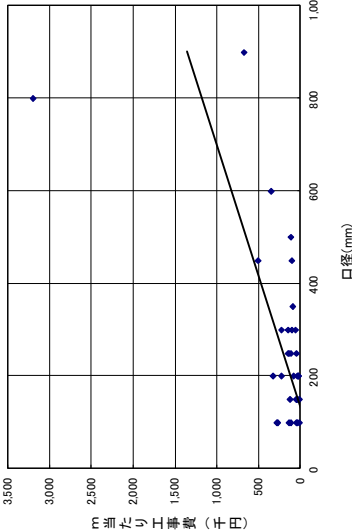
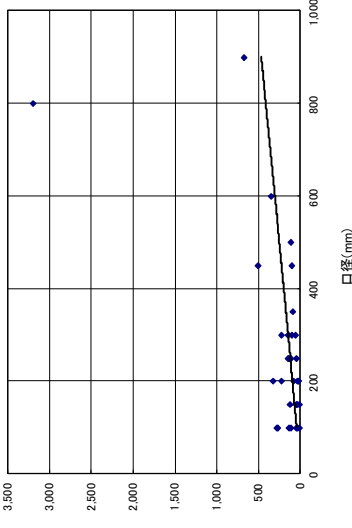
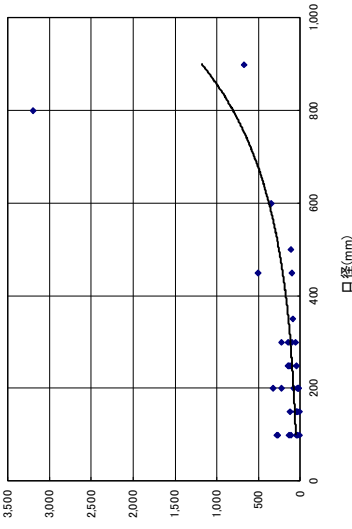
新設

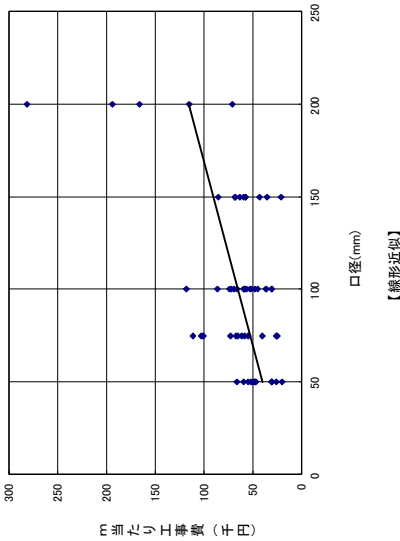
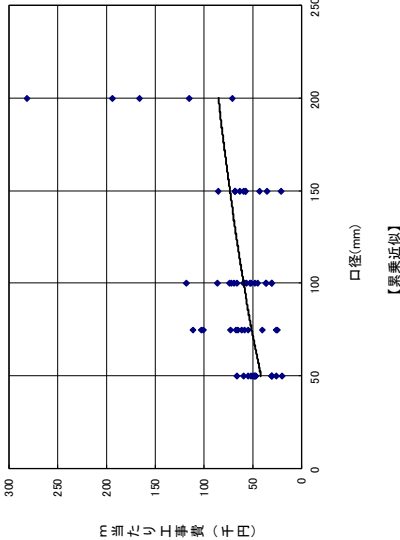
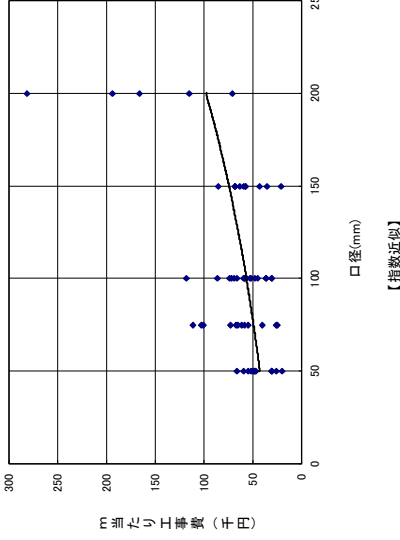
新設

新設

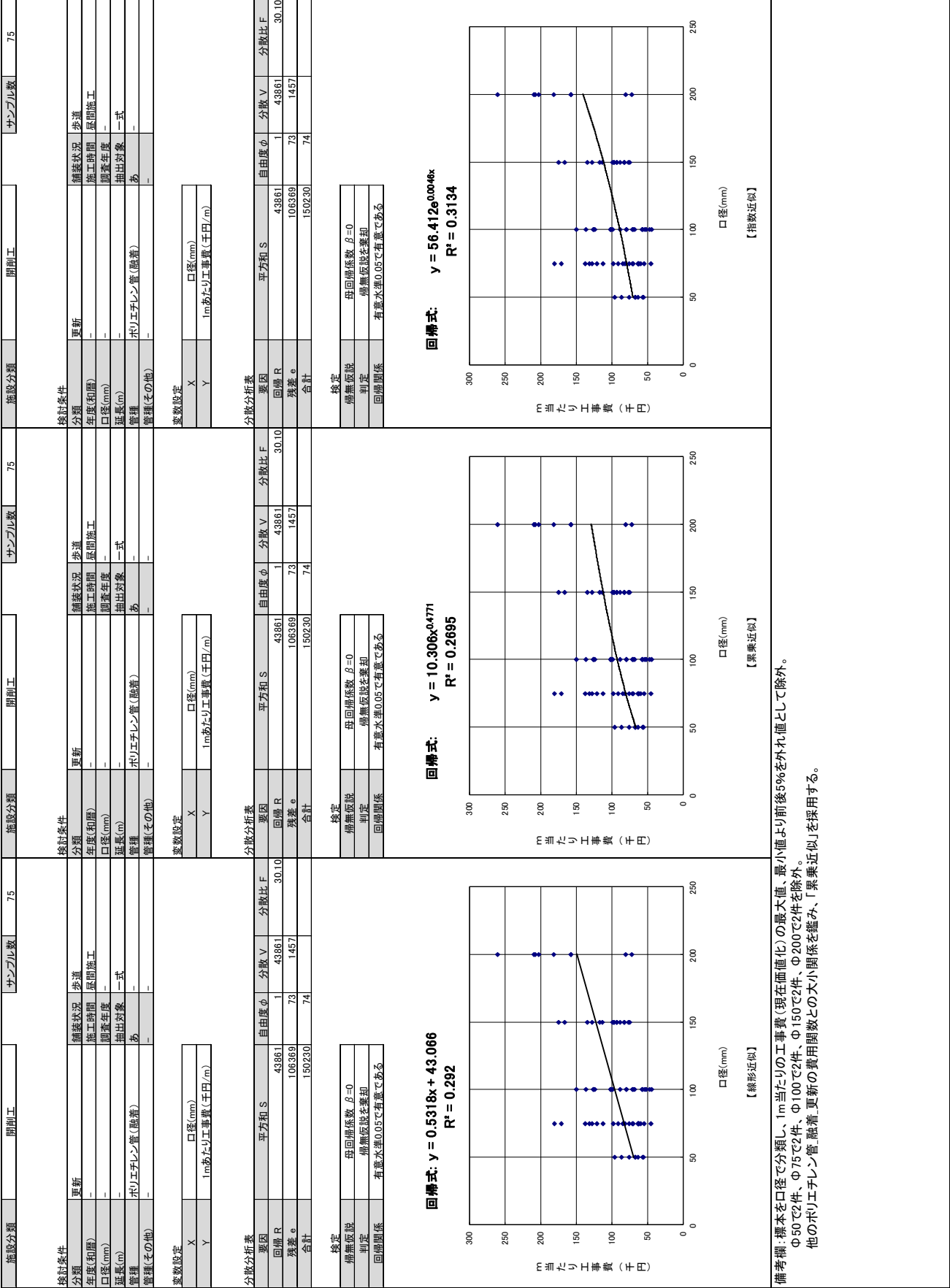
備考欄：標本を口径で分類し、1m当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
φ75 74件、φ110 57件、φ150 27件、φ200 24件、φ250 22件、φ300 22件、φ350 22件、φ400 22件、φ500 22件を除外。
他のダグタイプ、埋設管、新設の費用開削の大小関係から錐貝、「葉菜近似」を採用する。

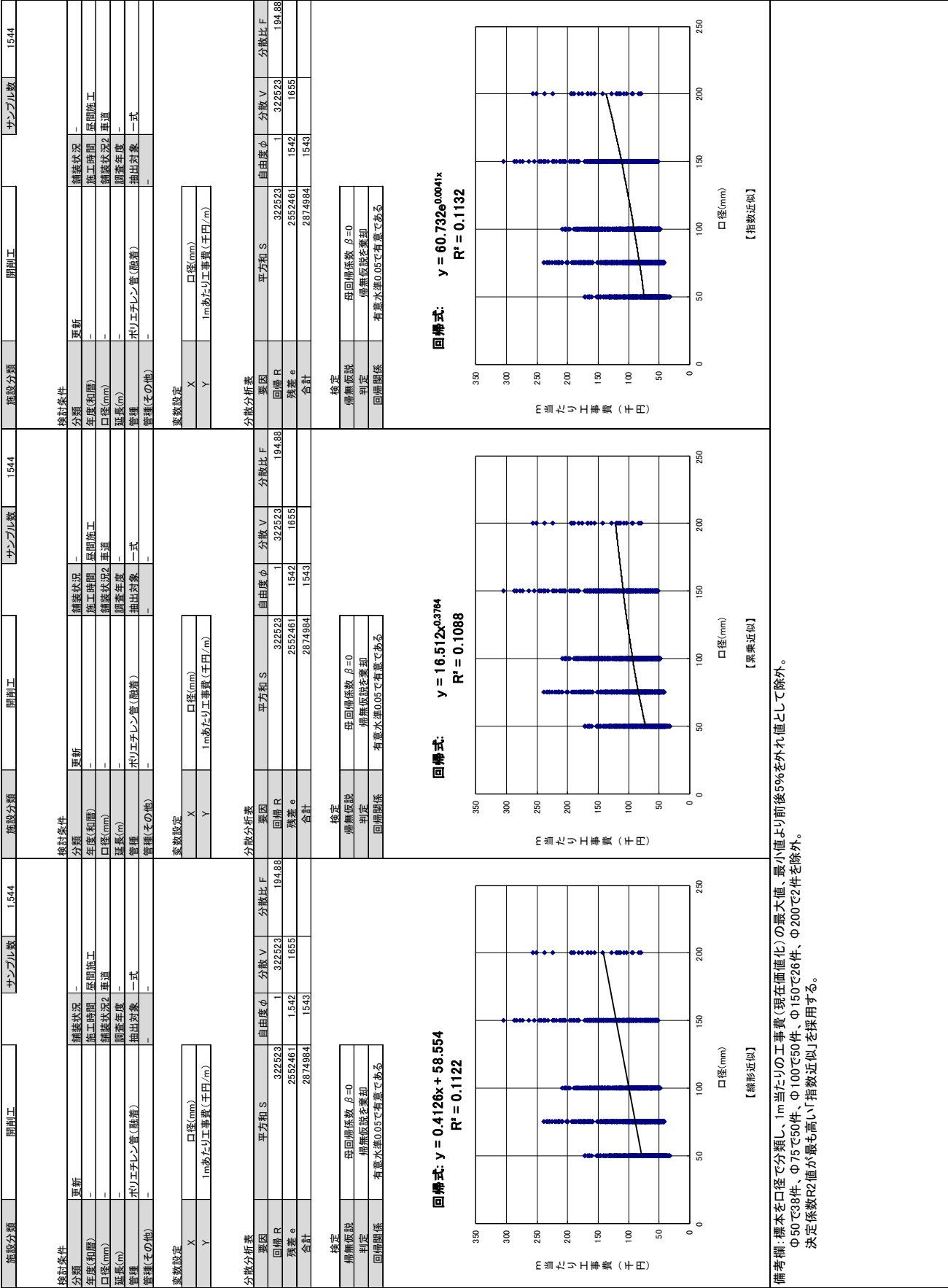
施設分類	開削工	サンプル数	86	施設分類	開削工	サンプル数	86	施設分類	開削工	サンプル数	86
検討条件											
分類	新設	舗装状況	車道	検討条件	新設	舗装状況	車道	検討条件	新設	舗装状況	車道
年度(和暦)	-	施工時間	夜間施工	年度(和暦)	-	施工時間	夜間施工	年度(和暦)	-	施工時間	夜間施工
口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-
延長(m)	-	抽出対象	一式	延長(m)	-	抽出対象	一式	延長(m)	-	抽出対象	一式
管理	ダクタイル舗装管(耐震継手)	あ	-	管理	ダクタイル舗装管(耐震継手)	あ	-	管理	ダクタイル舗装管(耐震継手)	あ	-
管理(その他)	-	-	-	管理(その他)	-	-	-	管理(その他)	-	-	-
変数設定											
X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)
Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S
回帰 R	2148396	1	2148396	36.52	回帰 R	2148396	1	2148396	36.52	回帰 R	2148396
残差 e	4940871	84	58820		残差 e	4940871	84	58820		残差 e	4940871
合計	7089267	85			合計	7089267	85			合計	7089267
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.8048x + 134.27$ $R^2 = 0.303$											
											
【線形近似】											
備考欄:標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ150で2件、Φ300で2件、Φ400で2件、Φ500で2件を除外。 車道-新設-昼間施工の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が2番目に高い「線形近似」を採用する。											
回帰式: $y = 153.19e^{0.0017x}$ $R^2 = 0.2205$											
											
【指数近似】											
回帰式: $y = 2.733x^{0.982}$ $R^2 = 0.3156$											
											
【乗数近似】											

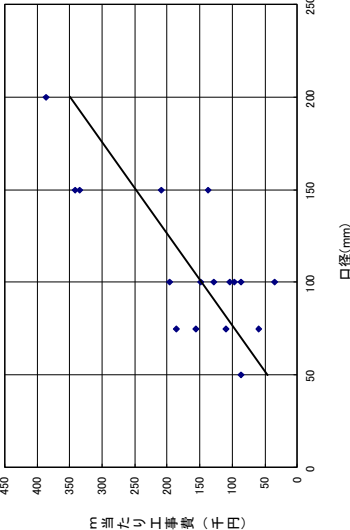
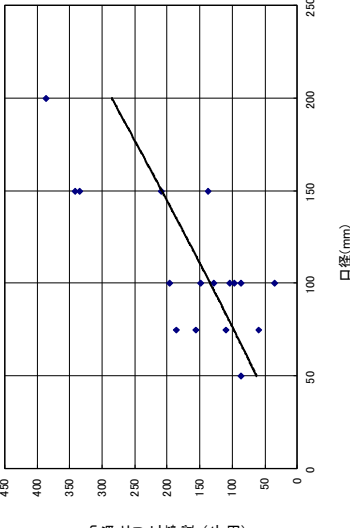
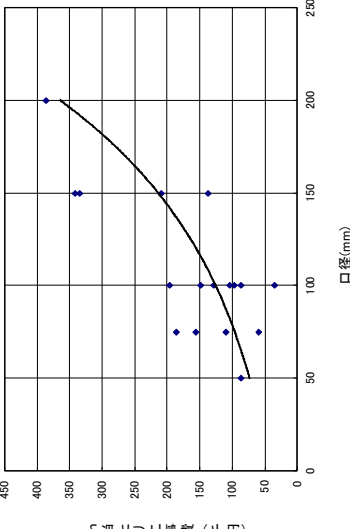
施設分類	開削工	サンプル数	33	施設分類	開削工	サンプル数	33	施設分類	開削工	サンプル数	33			
検討条件				検討条件				検討条件						
分類	撤去	-	-	分類	撤去	-	-	分類	撤去	-	-			
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-			
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-			
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-			
管種	ダクタイル鋼鉄管	一式	-	管種	ダクタイル鋼鉄管	一式	-	管種	ダクタイル鋼鉄管	一式	-			
管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)					
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	3784876	1	3784876	19.90	回帰 R	3784876	1	3784876	19.90	回帰 R	3784876	1	3784876	19.90
残差 e	5897165	31	190231		残差 e	5897165	31	190231		残差 e	5897165	31	190231	
合計	9682041	32			合計	9682041	32			合計	9682041	32		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 1.7616x - 232.41$ $R^2 = 0.3909$				回帰式: $y = 0.3698x^{1.0508}$ $R^2 = 0.397$				回帰式: $y = 38.578e^{0.0038x}$ $R^2 = 0.4258$						
														
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】						
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。														

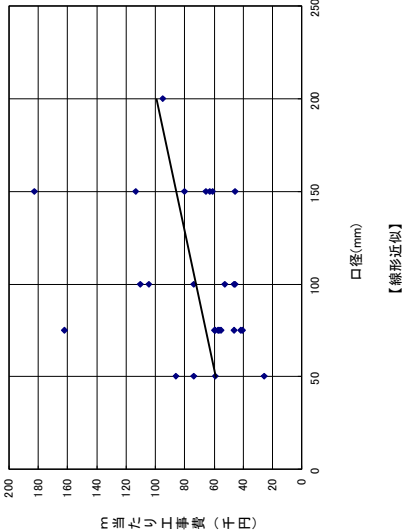
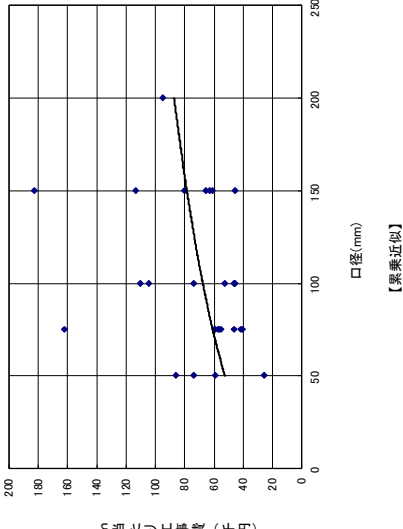
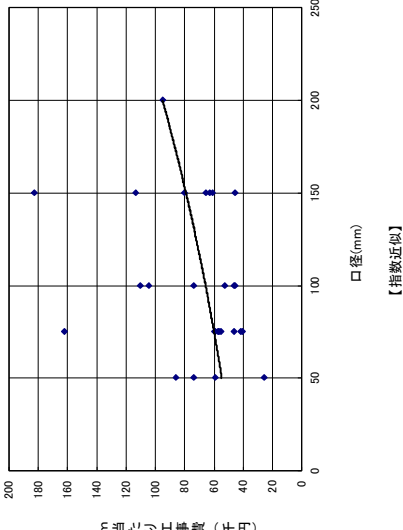
施設分類	開削工	サンプル数	60	施設分類	開削工	サンプル数	60	施設分類	開削工	サンプル数	60			
検討条件				検討条件				検討条件						
分類	更新	補装状況	無補装	分類	更新	補装状況	無補装	分類	更新	補装状況	無補装			
年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工			
口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-			
延長(m)	-	抽出対象	一式	延長(m)	-	抽出対象	一式	延長(m)	-	抽出対象	一式			
管種	あ	ポリエチレン管(融着)	-	管種	あ	ポリエチレン管(融着)	-	管種	あ	ポリエチレン管(融着)	-			
管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)					
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	30625	1	30625	23.52	回帰 R	30625	1	30625	23.52	回帰 R	30625	1	30625	23.52
残差 e	75539	58	1302		残差 e	75539	58	1302		残差 e	75539	58	1302	
合計	106164	59			合計	106164	59			合計	106164	59		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0					
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却					
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である					
回帰式: $y = 0.5053x + 14.593$ $R^2 = 0.2885$				回帰式: $y = 5.4686x^{0.5192}$ $R^2 = 0.2552$				回帰式: $y = 32.875e^{0.0085x}$ $R^2 = 0.3379$						
														
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】						

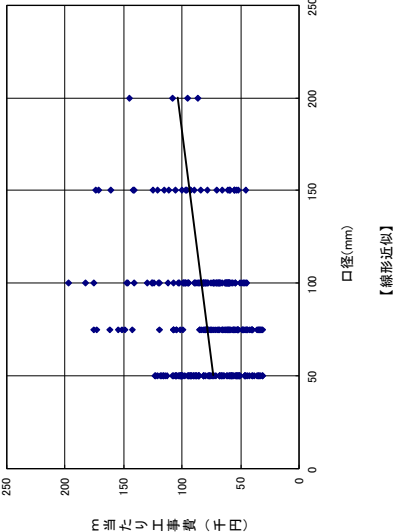
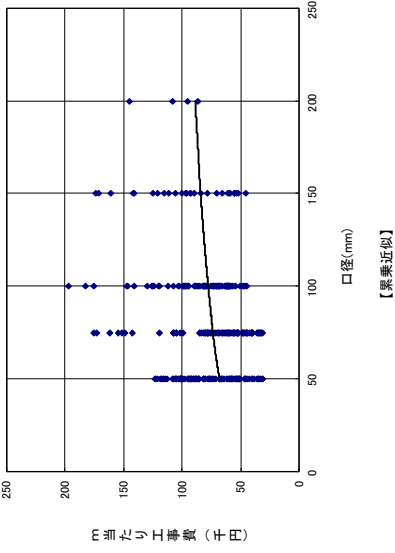
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。
φ50で2件、φ75で2件、φ100で2件、φ150で2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。



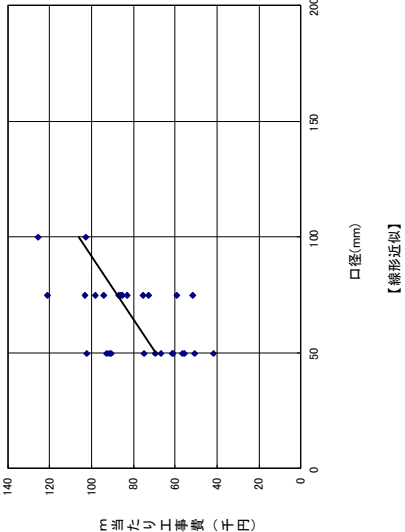
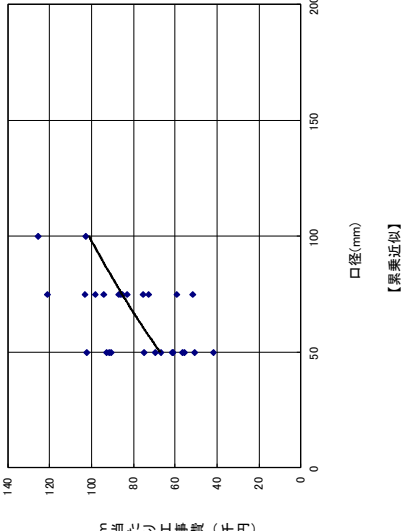
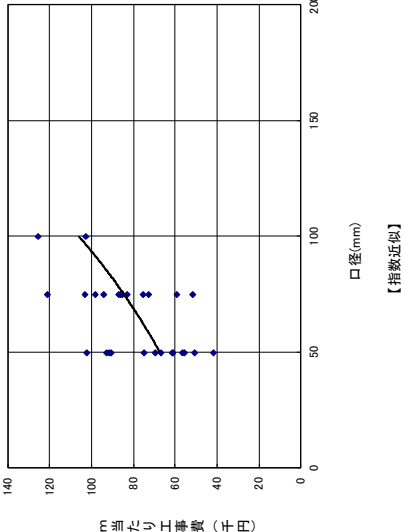


施設分類	開削工		サンプル数	17	施設分類	開削工		サンプル数	17	施設分類	開削工		サンプル数	17
検討条件														
更新	-	舗装状況	-	夜間施工	更新	-	舗装状況	-	夜間施工	更新	-	舗装状況	-	夜間施工
年度(和暦)	-	施工時間	-	車道	年度(和暦)	-	施工時間	-	車道	年度(和暦)	-	施工時間	-	車道
口径(mm)	-	舗装状況2	-	調査年度	口径(mm)	-	舗装状況2	-	調査年度	口径(mm)	-	舗装状況2	-	調査年度
延長(m)	-	管種	-	抽出対象	延長(m)	-	管種	-	抽出対象	延長(m)	-	管種	-	抽出対象
管種	ポリエチレン管(融着)	管種(その他)	-	-	管種	ポリエチレン管(融着)	管種(その他)	-	-	管種	ポリエチレン管(融着)	管種(その他)	-	-
変数設定														
X	口径(mm)	口径(mm)												
Y	1mあたり工事費(千円/m)	1mあたり工事費(千円/m)												
分散分析表														
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	96851	1	96851	20.99	回帰 R	96851	1	96851	20.99	回帰 R	96851	1	96851	20.99
残差 e	69232	15	4615		残差 e	69232	15	4615		残差 e	69232	15	4615	
合計	166083	16			合計	166083	16			合計	166083	16		
検定														
帰無仮説	母回帰係数 β=0													
判定	帰無仮説を棄却													
回帰関係	有意水準0.05で有意である													
回帰式: $y = 2.0225x - 55.171$ $R^2 = 0.5831$														
														
【線形近似】														
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。														
回帰式: $y = 0.881x^{1.0811}$ $R^2 = 0.5892$														
														
【乗数近似】														
回帰式: $y = 43.338e^{0.0107x}$ $R^2 = 0.6253$														
														
【指数近似】														

施設分類	開削工	サンプル数	27	施設分類	開削工	サンプル数	27	施設分類	開削工	サンプル数	27
検討条件											
分類	新設	舗装状況	歩道	検討条件	新設	舗装状況	歩道	検討条件	新設	舗装状況	歩道
年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工
口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-	口径(mm)	-	調査年度	-
延長(m)	-	抽出対象	一式	延長(m)	-	抽出対象	一式	延長(m)	-	抽出対象	一式
管種	ポリエチレン管(融着)	あ	-	管種	ポリエチレン管(融着)	あ	-	管種	ポリエチレン管(融着)	あ	-
管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-
変数設定											
X	口径(mm)	変数設定									
Y	1mあたり工事費(千円/m)	X									
		Y									
		口径(mm)									
		1mあたり工事費(千円/m)									
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S
回帰 R	3082	1	3082	2.50	回帰 R	3082	1	3082	2.50	回帰 R	3082
残差 e	30856	25	1234		残差 e	30856	25	1234		残差 e	30856
合計	33938	26			合計	33938	26			合計	33938
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	検定									
判定	帰無仮説を棄却	帰無仮説									
回帰関係	有意水準0.05で有意である	判定									
		回帰関係									
		有意水準0.05で有意である									
回帰式: $y = 0.2674x + 45.66$ $R^2 = 0.0908$											
											
【線形近似】											
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 新設-車道の費用関数との大小関係を鑑み、決定係数R2値が2番目に高い「指数近似」を採用する。											
回帰式: $y = 45.3856e^{0.0037x}$ $R^2 = 0.0901$											
											
【指数近似】											
回帰式: $y = 12.438x^{0.3678}$ $R^2 = 0.0888$											
											
【線形近似】											

施設分類	開削工	サンプル数	298	施設分類	開削工	サンプル数	298	施設分類	開削工	サンプル数	298												
検討条件																							
分類	新設	舗装状況	-	検討条件	新設	舗装状況	-	検討条件	新設	舗装状況	-												
年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工												
口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道												
延長(m)	-	調査年度	-	延長(m)	-	調査年度	-	延長(m)	-	調査年度	-												
管種	ポリエチレン管(融着)	抽出対象	一式	管種	ポリエチレン管(融着)	抽出対象	一式	管種	ポリエチレン管(融着)	抽出対象	一式												
管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-												
変数設定																							
X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)												
Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)												
分散分析表																							
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	分散 V	分散比 F											
回帰 R	13532	1	13532	14.32	回帰 R	13532	1	13532	14.32	回帰 R	13532	1	13532										
残差 e	279659	296	945		残差 e	279659	296	945		残差 e	279659	296	945										
合計	293191	297			合計	293191	297			合計	293191	297											
検定												検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0										
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却										
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である										
回帰式: $y = 0.205x + 62.872$ $R^2 = 0.0462$												回帰式: $y = 32.338x^{0.1911}$ $R^2 = 0.0388$											
																							
【線形近似】												【乗数近似】											
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ50で10件、φ75で8件、φ100で8件、φ150で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。																							

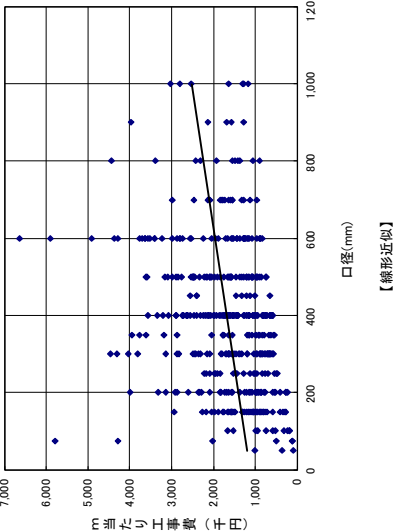
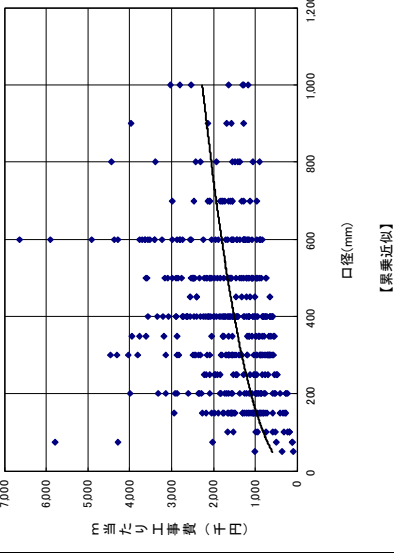
施設分類	開削工	サンプル数	62	施設分類	開削工	サンプル数	62	施設分類	開削工	サンプル数	62
検討条件											
分類	更新	-	舗装状況	更新	-	舗装状況	更新	分類	更新	-	舗装状況
年度(和暦)	-	-	年度(和暦)	-	-	年度(和暦)	-	年度(和暦)	-	-	年度(和暦)
口径(mm)	-	-	口径(mm)	-	-	口径(mm)	-	口径(mm)	-	-	口径(mm)
延長(m)	-	-	延長(m)	-	-	延長(m)	-	延長(m)	-	-	延長(m)
管種	硬質塩化ビニル管(RRロンク)	-	管種	硬質塩化ビニル管(RRロンク)	-	管種	-	管種	硬質塩化ビニル管(RRロンク)	-	管種
管埋(その他)	-	-	管埋(その他)	-	-	管埋(その他)	-	管埋(その他)	-	-	管埋(その他)
変数設定											
X	口径(mm)		X	口径(mm)		X	口径(mm)	変数設定	X	口径(mm)	
Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)	
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	16172	1	16172	18.09	回帰 R	16172	1	16172	16172	1	16172
残差 e	53643	60	894		残差 e	53643	60	894	53643	60	894
合計	69815	61			合計	69815	61		69815	61	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0	検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	
帰帰関係	有意水準0.05で有意である		帰帰関係	有意水準0.05で有意である		帰帰関係	有意水準0.05で有意である	帰帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 0.5527x + 50.476$ $R^2 = 0.2316$											
m 当たり工事費 (千円)				m 当たり工事費 (千円)				m 当たり工事費 (千円)			
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ50で4件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。											

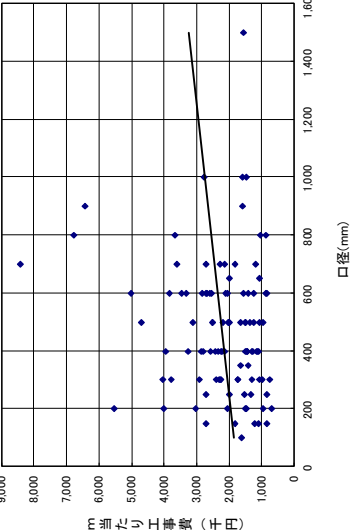
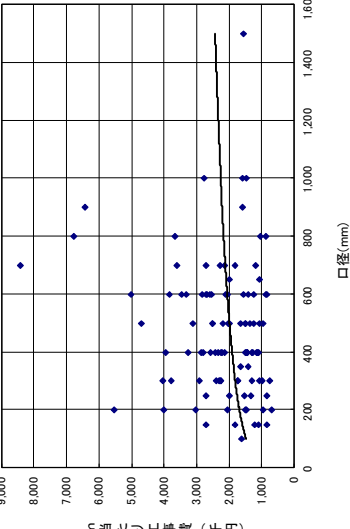
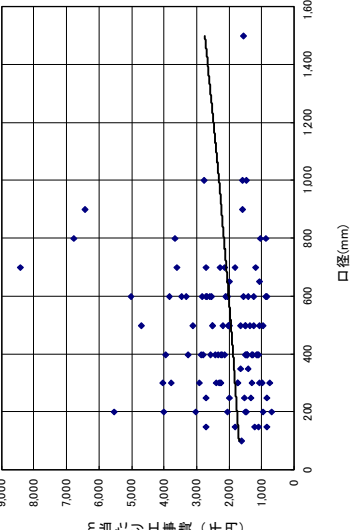
施設分類	開削工	サンプル数	27	施設分類	開削工	サンプル数	27	施設分類	開削工	サンプル数	27
検討条件											
分類	新設	舗装状況	-	検討条件	新設	舗装状況	-	検討条件	新設	舗装状況	-
年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工	年度(和暦)	-	施工時間	昼間施工
口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道
延長(m)	-	調査年度	-	延長(m)	-	調査年度	-	延長(m)	-	調査年度	-
管種	硬質塩化ビニル管(RRロング)	抽出対象	一式	管種	硬質塩化ビニル管(RRロング)	抽出対象	一式	管種	硬質塩化ビニル管(RRロング)	抽出対象	一式
管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-	管種(その他)	-	-	-
変数設定											
X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)	X	口径(mm)
Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)	Y	1mあたり工事費(千円/m)
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	3544	1	3544	10.27	回帰 R	3544	1	3544	3544	1	3544
残差 e	8618	25	345		残差 e	8618	25	345	8618	25	345
合計	12162	26			合計	12162	26		12162	26	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0	帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却	判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である	回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.7342x + 32.458$ $R^2 = 0.2914$											
											
【線形近似】											
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ 50で2件、φ 75で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。											
回帰式: $y = 6.7032x^{0.5897}$ $R^2 = 0.2841$											
											
【乗数近似】											
回帰式: $y = 42.85e^{0.0091x}$ $R^2 = 0.3018$											
											
【指数近似】											

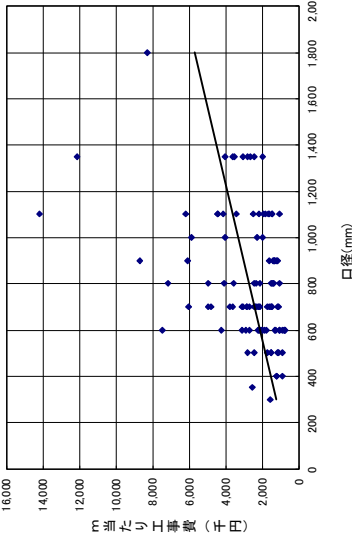
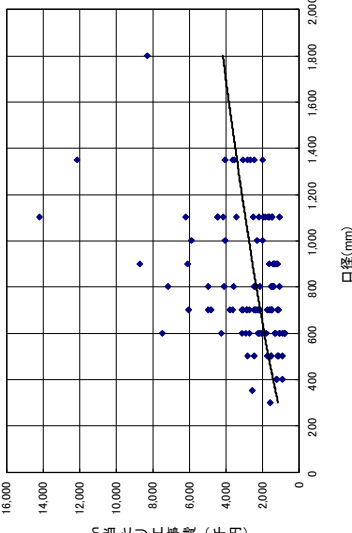
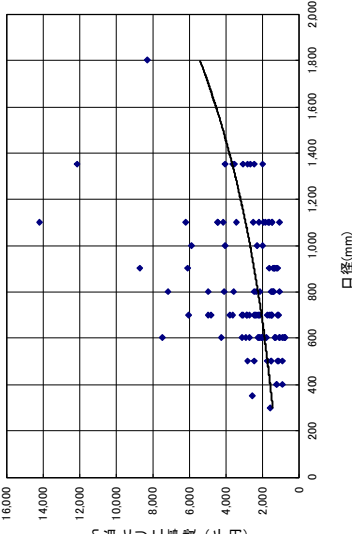
施設分類	開削工	サンプル数	19	施設分類	開削工	サンプル数	19	施設分類	開削工	サンプル数	19
検討条件	更新	舗装状況	-	検討条件	更新	舗装状況	-	検討条件	更新	舗装状況	-
分類	-	年度(和暦)	-	分類	-	年度(和暦)	-	分類	-	年度(和暦)	-
舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-	舗装状況2	車道	口径(mm)	-
延長(m)	-	調査年度	-	延長(m)	-	調査年度	-	延長(m)	-	調査年度	-
管理	複質塩化ビニル管(RR)	抽出対象	一式	管理	複質塩化ビニル管(RR)	抽出対象	一式	管理	複質塩化ビニル管(RR)	抽出対象	一式
管理(その他)	-	管理(その他)	-	管理(その他)	-	管理(その他)	-	管理(その他)	-	管理(その他)	-
変数設定	X	口径(mm)		変数設定	X	口径(mm)		変数設定	X	口径(mm)	
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
回帰 R	7880	1	7880	1	7880	回帰 R	7880	1	7880	1	7880
残差 e	75050	17	4415	17	4415	残差 e	75050	17	4415	17	4415
合計	82930	18	82930	18		合計	82930	18	82930	18	
検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.7248x - 4.0323$				回帰式: $y = 15.711x^{0.2087}$				回帰式: $y = 38.167e^{0.0033x}$			
$R^2 = 0.095$				$R^2 = 0.083$				$R^2 = 0.1004$			
m 当たり工事費 (千円)				m 当たり工事費 (千円)				m 当たり工事費 (千円)			
口径(mm)				口径(mm)				口径(mm)			
【線形近似】				【累乗近似】				【指数近似】			

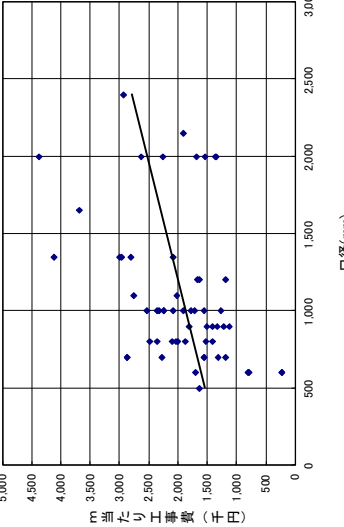
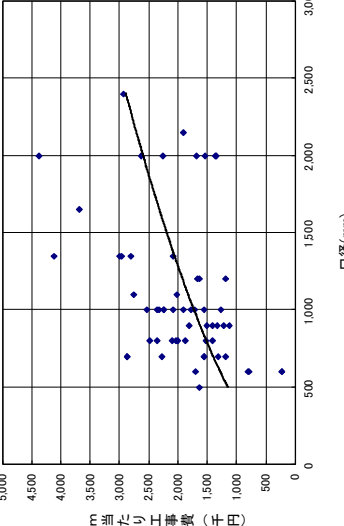
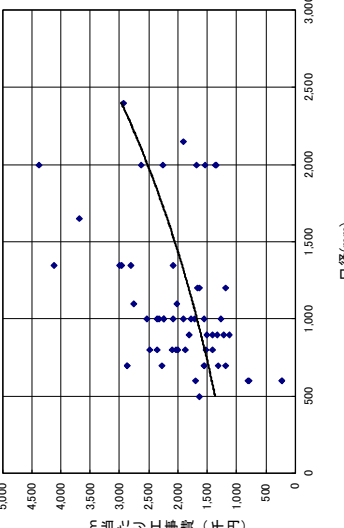
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。

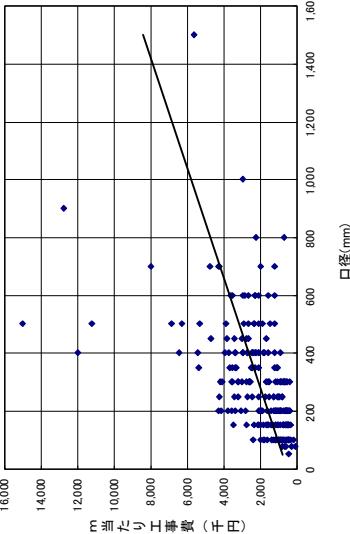
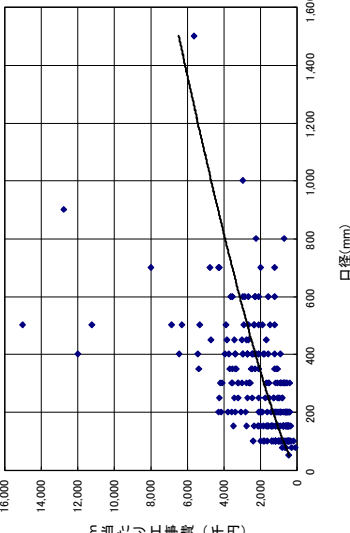
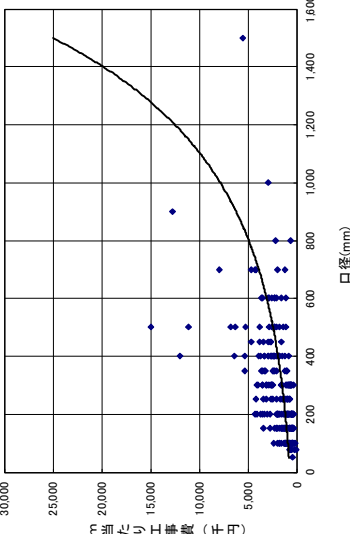
施設分類	推進工	サンプル数	42	施設分類	推進工	サンプル数	42	施設分類	推進工	サンプル数	42												
検討条件																							
分類	-	施工時間	-	分類	-	施工時間	-	検討条件	-	施工時間	-												
年度(和暦)	-	調査年度	-	年度(和暦)	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-												
口径(mm)	-	抽出対象	一式	口径(mm)	-	抽出対象	一式	口径(mm)	-	抽出対象	一式												
延長(m)	-	あ	-	延長(m)	-	あ	-	延長(m)	-	あ	-												
工法	-	い	-	工法	-	い	-	工法	-	い	-												
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-												
変数設定																							
X	口径(mm)			X	口径(mm)			変数設定	X	口径(mm)													
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			変数設定	Y	1mあたり工事費(千円/m)													
分散分析表																							
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F									
回帰 R	22565643	1	22565643	1.18	回帰 R	22565643	1	22565643	1.18	回帰 R	22565643	1	22565643	1.18									
残差 e	768004992	40	19200125		残差 e	768004992	40	19200125		残差 e	768004992	40	19200125										
合計	790570635	41			合計	790570635	41			合計	790570635	41											
検定																							
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0												
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却												
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である												
回帰式: $y = 2.5089x + 1983.4$ $R^2 = 0.0285$												回帰式: $y = 599.27e^{0.0018x}$ $R^2 = 0.0057$											
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。																							

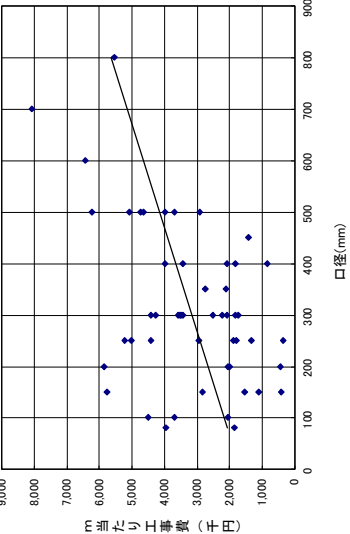
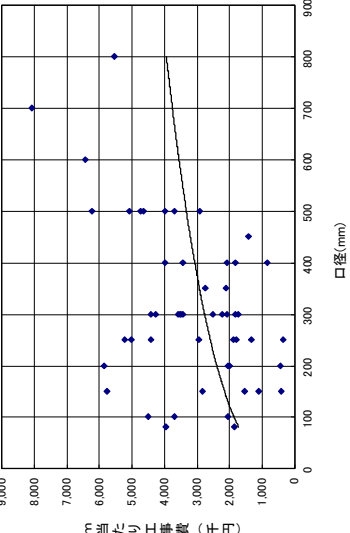
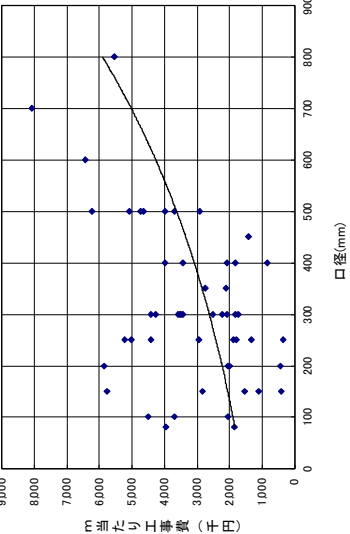
施設分類	推進工	サンプル数	430	施設分類	推進工	サンプル数	430	施設分類	推進工	サンプル数	430				
検討条件															
分類	-	-	-	検討条件	-	-	-	分類	-	-	-				
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-				
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-				
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-				
工法	-	-	-	工法	-	-	-	工法	-	-	-				
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-				
変数設定															
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)						
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)						
分散分析表															
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	
回帰 R	32299766	1	32299766	36.44	回帰 R	32299766	1	32299766	36.44	回帰 R	32299766	1	32299766	36.44	
残差 e	379332590	428	886291		残差 e	379332590	428	886291		残差 e	379332590	428	886291		
合計	411632356	429			合計	411632356	429			合計	411632356	429			
検定															
帰無仮説	母回帰係数 β=0			検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0					
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却					
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である					
回帰式: $y = 1.3821x + 1126.6$ $R^2 = 0.0785$												回帰式: $y = 897.92e^{0.0001x}$ $R^2 = 0.0678$			
															
【線形近似】												【指数近似】			
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ100で2件、φ150で4件、φ200で4件、φ250で2件、φ300で4件、φ350で2件、φ400で6件、φ450で2件、φ500で6件、φ600で4件、φ700で2件、φ800で2件を除く。 決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。															

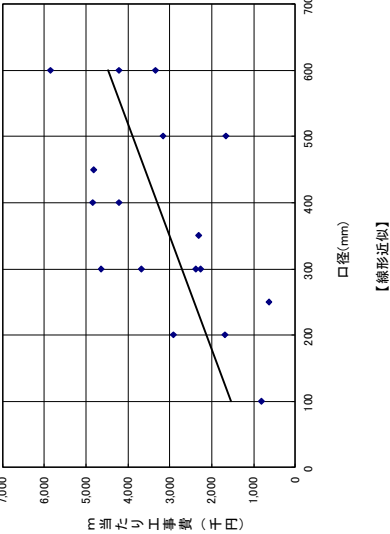
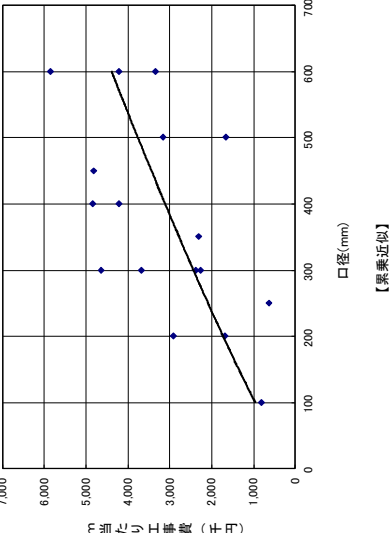
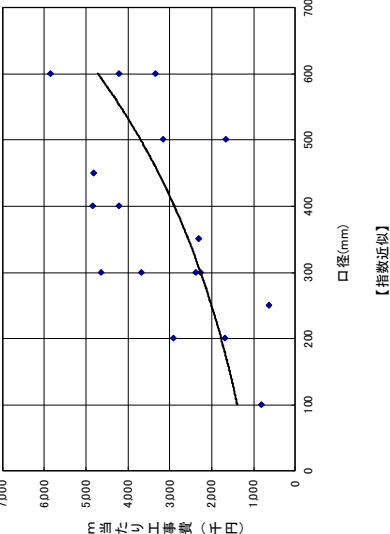
施設分類	推進工	サンプル数	103	施設分類	推進工	サンプル数	103	施設分類	推進工	サンプル数	103
検討条件				検討条件				検討条件			
分類	-	-	-	分類	-	-	-	分類	-	-	-
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-
工法	-	-	-	工法	-	-	-	工法	-	-	-
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-
変数設定				変数設定				変数設定			
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)		
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	5283451	1	5283451	3.11	回帰 R	5283451	1	5283451	回帰 R	5283451	1
残差 e	171543253	101	1698448		残差 e	171543253	101	1698448	残差 e	171543253	101
合計	176826704	102			合計	176826704	102		合計	176826704	102
検定					検定				検定		
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 0.9893x + 1749.7$ $R^2 = 0.0299$				回帰式: $y = 644.62x^{0.1817}$ $R^2 = 0.0339$				回帰式: $y = 1641.3e^{0.0003x}$ $R^2 = 0.0266$			
											
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ300で2件、Φ400で2件、Φ500で2件、Φ600で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗数近似」を採用する。											

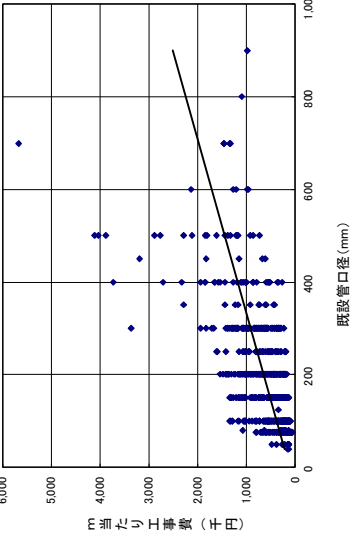
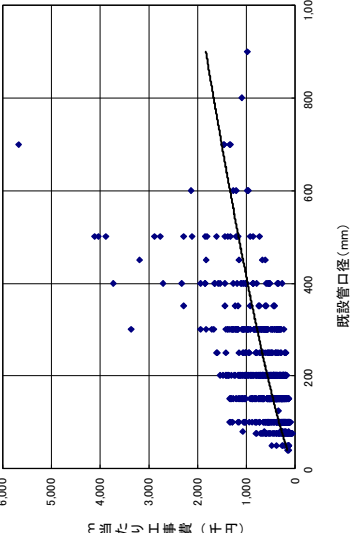
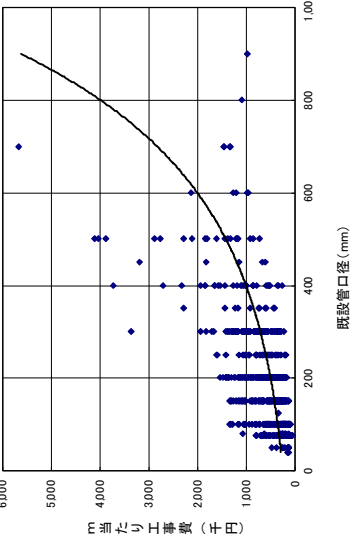
施設分類	シールド工	サンプル数	106	施設分類	シールド工	サンプル数	106	施設分類	シールド工	サンプル数	106			
検討条件				検討条件				検討条件						
分類	-	-	-	分類	-	-	-	分類	-	-	-			
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-			
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-			
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-			
工法	-	-	-	工法	-	-	-	工法	-	-	-			
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-			
変数設定				変数設定				変数設定						
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)					
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)					
分散分析表				分散分析表				分散分析表						
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	70679027	1	70679027	16.97	回帰 R	70679027	1	70679027	16.97	回帰 R	70679027	1	70679027	16.97
残差 e	433130441	104	4164716		残差 e	433130441	104	4164716		残差 e	433130441	104	4164716	
合計	503809468	105			合計	503809468	105			合計	503809468	105		
検定				検定				検定						
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 2.9744x + 385.76$ $R^2 = 0.1403$				回帰式: $y = 20.347x^{0.7108}$ $R^2 = 0.1378$				回帰式: $y = 1122.6e^{0.0009x}$ $R^2 = 0.1461$						
														
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ600で2件、Φ700で2件、Φ800で2件、Φ1100で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。				備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ600で2件、Φ700で2件、Φ800で2件、Φ1100で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。				備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ600で2件、Φ700で2件、Φ800で2件、Φ1100で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。						

施設分類	シールド工	サンプル数	58	施設分類	シールド工	サンプル数	58	施設分類	シールド工	サンプル数	58
検討条件											
分類	-	調査年度	-	分類	-	調査年度	-	検討条件	-	調査年度	-
年度(和暦)	-	抽出対象	一式	年度(和暦)	-	抽出対象	一式	分類	-	抽出対象	一式
口径(mm)	-	あ	-	口径(mm)	-	あ	-	年度(和暦)	-	抽出対象	あ
延長(m)	-	い	-	延長(m)	-	い	-	口径(mm)	-	あ	-
工法	-	う	-	工法	-	う	-	延長(m)	-	い	-
密閉型	-	-	-	密閉型	-	-	-	工法	-	う	-
施工時間	-	-	-	施工時間	-	-	-	密閉型	-	-	-
変数設定											
X	口径(mm)			X	口径(mm)			変数設定	X	口径(mm)	
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S
回帰 R	5587380	1	5587380	10.03	回帰 R	5587380	1	5587380	10.03	回帰 R	5587380
残差 e	31181102	56	556805		残差 e	31181102	56	556805		残差 e	31181102
合計	36768482	57			合計	36768482	57			合計	36768482
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である
回帰式: $y = 0.6579x + 1220.2$ $R^2 = 0.152$											
											
【線形近似】											
備考欄:標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ800で2件、Φ1000で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「累乗近似」を採用する。											
回帰式: $y = 29.969x^{0.5871}$ $R^2 = 0.1681$											
											
【累乗近似】											
回帰式: $y = 1114.9e^{0.0004x}$ $R^2 = 0.1323$											
											
【指数近似】											

施設分類	水管橋・橋梁涵架	235	施設分類	水管橋・橋梁涵架	235	施設分類	水管橋・橋梁涵架	235
検討条件			検討条件			検討条件		
分類	-	-	分類	-	-	分類	-	-
年度(和暦)	-	-	年度(和暦)	-	-	年度(和暦)	-	-
口径(mm)	-	一式	口径(mm)	-	一式	口径(mm)	-	一式
延長(m)	あ	-	延長(m)	-	あ	延長(m)	-	あ
上部工形式	パイプビーム	-	上部工形式	パイプビーム	-	上部工形式	パイプビーム	-
径間数	-	-	径間数	-	-	径間数	-	-
変数設定			変数設定			変数設定		
X	口径(mm)		X	口径(mm)		X	口径(mm)	
Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)	
分散分析表			分散分析表			分散分析表		
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V
回帰 R	233691309	1	233691309	81.45	回帰 R	233691309	1	233691309
残差 e	668500020	233	2869099		残差 e	668500020	233	2869099
合計	902191329	234			合計	902191329	234	
検定			検定			検定		
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 5.2556x + 570.69$ $R^2 = 0.259$			回帰式: $y = 20.496x^{0.7871}$ $R^2 = 0.2686$			回帰式: $y = 786.53e^{0.0023x}$ $R^2 = 0.1101$		
								
【線形近似】			【乗乗近似】			【指数近似】		
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 φ100で2件、φ150で4件、φ200で4件、φ250で2件、φ300で2件、φ350で2件、φ400で2件、φ500で2件、φ600で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗乗近似」を採用する。								

施設分類	水管橋・橋梁・涵洞	51	施設分類	水管橋・橋梁・涵洞	51	施設分類	水管橋・橋梁・涵洞	51		
検討条件			検討条件			検討条件				
分類	-	-	分類	-	-	分類	-	-		
年度(和暦)	-	-	年度(和暦)	-	-	年度(和暦)	-	-		
口径(mm)	-	一式	口径(mm)	-	一式	口径(mm)	-	一式		
延長(m)	-	あ	延長(m)	-	あ	延長(m)	-	あ		
上部工形式	-	い	上部工形式	-	い	上部工形式	-	い		
径間数	-	-	径間数	-	-	径間数	-	-		
変数設定			変数設定			変数設定				
X	口径(mm)		X	口径(mm)		X	口径(mm)			
Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)		Y	1mあたり工事費(千円/m)			
分散分析表			分散分析表			分散分析表				
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F		要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F
回帰 R	30628306	1	30628306	12.55		回帰 R	30628306	1	30628306	12.55
残差 e	119601354	49	2440844			残差 e	119601354	49	2440844	
合計	150229660	50				合計	150229660	50		
検定			検定			検定				
帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0		帰無仮説	母回帰係数 β=0			
判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却			
回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である			
回帰式: $y = 4.979x + 1656.8$ $R^2 = 0.2039$			回帰式: $y = 352.82x^{0.361}$ $R^2 = 0.146$			回帰式: $y = 1609.6e^{0.0016x}$ $R^2 = 0.2402$				
										
【線形近似】			【乗数近似】			【指数近似】				
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ300で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。										

施設分類	水管橋・橋梁透梁	サンプル数	17	施設分類	水管橋・橋梁透梁	サンプル数	17	施設分類	水管橋・橋梁透梁	サンプル数	17
検討条件											
分類	-	-	-	検討条件	-	-	-	分類	-	-	-
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-
上部工形式	-	-	-	上部工形式	-	-	-	上部工形式	-	-	-
径間数	-	-	-	径間数	-	-	-	径間数	-	-	-
変数設定											
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)		
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	12605015	1	12605015	8.07	回帰 R	12605015	1	12605015	8.07	回帰 R	12605015
残差 e	23424740	15	1561649		残差 e	23424740	15	1561649		残差 e	23424740
合計	36029755	16			合計	36029755	16			合計	36029755
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
帰帰関係	有意水準0.05で有意である			帰帰関係	有意水準0.05で有意である			帰帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 5.8719x + 952.37$ $R^2 = 0.3499$											
											
【線形近似】											
備考欄:全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「乗乗近似」を採用する。											
回帰式: $y = 19.156x^{0.8498}$ $R^2 = 0.3574$											
											
【乗乗近似】											
回帰式: $y = 1088.1e^{0.0024x}$ $R^2 = 0.3063$											
											
【指数近似】											

施設分類	水管橋・橋梁涵架	サンプル数	739	施設分類	水管橋・橋梁涵架	サンプル数	739	施設分類	水管橋・橋梁涵架	サンプル数	739
検討条件				検討条件				検討条件			
分類	-	-	-	分類	-	-	-	分類	-	-	-
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-
上部工形式	-	-	-	上部工形式	-	-	-	上部工形式	-	-	-
接間数	-	-	-	接間数	-	-	-	接間数	-	-	-
変数設定				変数設定				変数設定			
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)		
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	74131973	1	74131973	回帰 R	74131973	1	74131973	回帰 R	74131973	1	74131973
残差 e	146039235	737	198154	残差 e	146039235	737	198154	残差 e	146039235	737	198154
合計	220171208	738		合計	220171208	738		合計	220171208	738	
検定				検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 2.6601x + 126.89$ $R^2 = 0.3367$				回帰式: $y = 9.406x^{0.752}$ $R^2 = 0.3334$				回帰式: $y = 256.08x^{0.0034}$ $R^2 = 0.2441$			
											
【線形近似】				【乗数近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ50で2件、Φ75で4件、Φ100で14件、Φ150で18件、Φ200で14件、Φ250で8件、Φ300で8件、Φ350で2件、Φ400で2件、Φ500で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。											

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

[illegible]

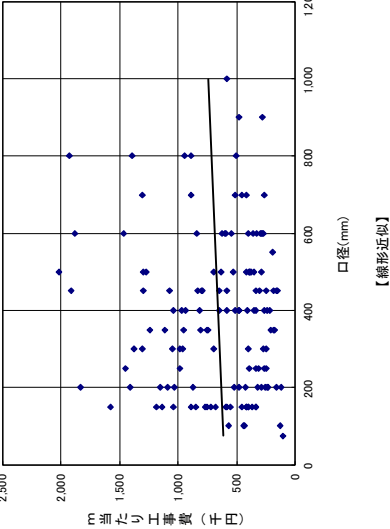
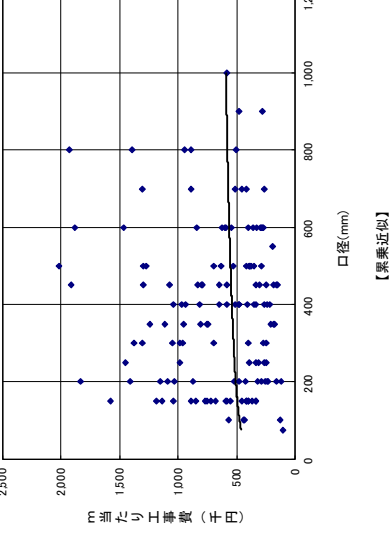
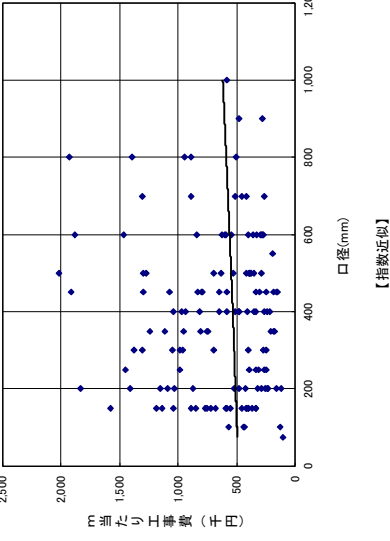
備考欄:各口径の標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。
決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。

施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類	施設分類</
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--------

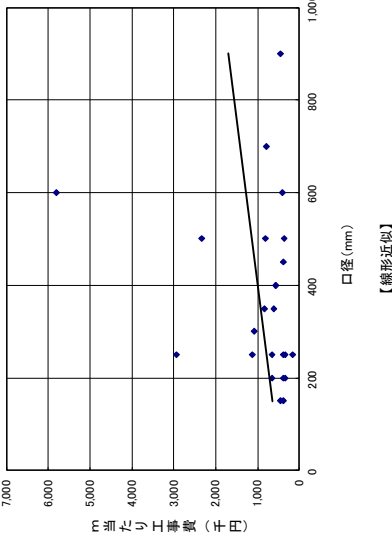
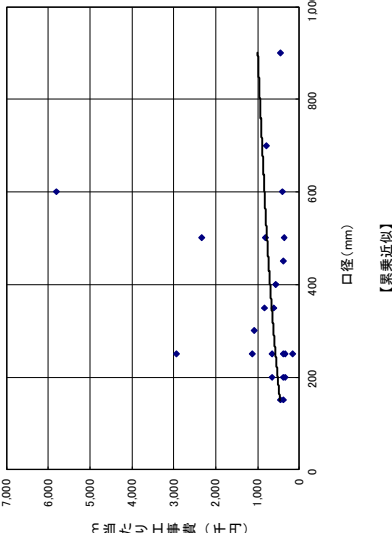
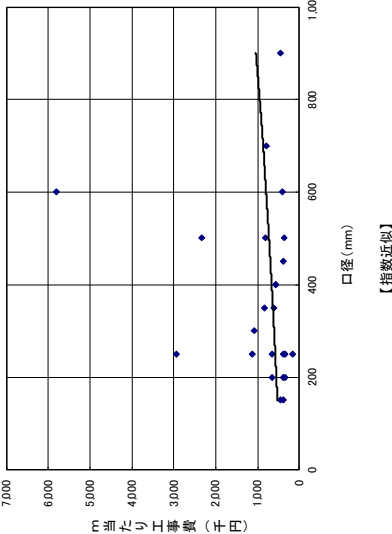
[illegible]

備考欄：標本を口径で分類し、1m当たりの工事費（現在価値化）の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。

φ150で2件を除外。
決定係数R2値が最も高い「線形近似」を採用する。

施設分類	管更生工	サンプル数	138	施設分類	管更生工	サンプル数	138	施設分類	管更生工	サンプル数	138
検討条件				検討条件				検討条件			
分類	-	-	-	分類	-	-	-	分類	-	-	-
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
調査年度	-	-	-	調査年度	-	-	-	調査年度	-	-	-
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-
抽出対象	-	-	-	抽出対象	-	-	-	抽出対象	-	-	-
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-
工法	-	-	-	工法	-	-	-	工法	-	-	-
被覆材管内装着	-	-	-	被覆材管内装着	-	-	-	被覆材管内装着	-	-	-
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-
変数設定				変数設定				変数設定			
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)		
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表				分散分析表				分散分析表			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散比 F
回帰 R	111947	1	111947	回帰 R	111947	1	111947	回帰 R	111947	1	111947
残差 e	25418103	136	186898	残差 e	25418103	136	186898	残差 e	25418103	136	186898
合計	25530050	137		合計	25530050	137		合計	25530050	137	
検定				検定				検定			
帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0			帰無仮説	母回帰係数 β=0		
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却		
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である		
回帰式: $y = 0.1413x + 603.33$ $R^2 = 0.0044$				回帰式: $y = 307.37x^{0.0951}$ $R^2 = 0.0053$				回帰式: $y = 486.35e^{0.0002x}$ $R^2 = 0.0044$			
											
【線形近似】				【乗乗近似】				【指数近似】			
備考欄: 標本を口径で分類し、1m当たりの工事費(現在価値化)の最大値、最小値より前後5%を外れ値として除外。 Φ150で2件、Φ200で2件、Φ250で2件、Φ350で2件、Φ400で2件、Φ450で2件、Φ500で2件、Φ600で2件を除外。 決定係数R2値が最も高い「乗乗近似」を採用する。											

施設分類	管更生工	サンプル数	22	施設分類	管更生工	サンプル数	22	施設分類	管更生工	サンプル数	22
検討条件											
分類	-	-	-	分類	-	-	-	分類	-	-	-
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-
工法	-	-	-	工法	-	-	-	工法	-	-	-
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-
変数設定											
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)		
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)		
分散分析表											
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	平方和 S	自由度 φ	分散 V
回帰 R	1285290	1	1285290	2.68	回帰 R	1285290	1	1285290	1285290	1	1285290
残差 e	9608266	20	480413		残差 e	9608266	20	480413	9608266	20	480413
合計	10893556	21			合計	10893556	21		10893556	21	
検定											
帰無仮説	母回帰係数 β=0			検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0		検定	帰無仮説	母回帰係数 β=0	
判定	帰無仮説を棄却			判定	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却		判定	帰無仮説を棄却	帰無仮説を棄却	
回帰関係	有意水準0.05で有意である			回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である		回帰関係	有意水準0.05で有意である	有意水準0.05で有意である	
回帰式: $y = 1.6632x + 356.77$ $R^2 = 0.118$				回帰式: $y = 72.572x^{0.3871}$ $R^2 = 0.1043$				回帰式: $y = 379.76e^{0.0017x}$ $R^2 = 0.1187$			
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「指数近似」を採用する。											

施設分類	管更生工	サンプル数	24	施設分類	管更生工	サンプル数	24	施設分類	管更生工	サンプル数	24								
検討条件																			
分類	-	-	-	検討条件	-	-	-	分類	-	-	-								
年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-	年度(和暦)	-	-	-								
口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-	口径(mm)	-	-	-								
延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-	延長(m)	-	-	-								
工法	-	-	-	工法	-	-	-	工法	-	-	-								
立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-	立坑数	-	-	-								
変数設定																			
X	口径(mm)			X	口径(mm)			X	口径(mm)										
Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)			Y	1mあたり工事費(千円/m)										
分散分析表																			
要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F	要因	平方和 S	自由度 φ	分散 V	分散比 F					
回帰 R	1691566	1	1691566	1.16	回帰 R	1691566	1	1691566	1.16	回帰 R	1691566	1	1691566	1.16					
残差 e	32216969	22	1464408		残差 e	32216969	22	1464408		残差 e	32216969	22	1464408						
合計	33908535	23			合計	33908535	23			合計	33908535	23							
検定												検定							
帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0				帰無仮説	母回帰係数 β=0								
判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却				判定	帰無仮説を棄却								
回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である				回帰関係	有意水準0.05で有意である								
回帰式: $y = 1.4277x + 420.72$ $R^2 = 0.0499$												回帰式: $y = 52.903x^{0.4314}$ $R^2 = 0.0601$				回帰式: $y = 463.61e^{0.0009x}$ $R^2 = 0.0393$			
																			
【線形近似】												【棄乗近似】				【指数近似】			
備考欄: 全ての口径で標本数が10未満のため、外れ値の除外は行わない。 決定係数R2値が最も高い「棄乗近似」を採用する。																			

3 施設更新費用算定モデルの構築

施設ごとに更新に要する概算工事費を算出した結果を示す。

3-1 取水施設

1) 浅井戸

単位：百万円

施設名称	工種	取水量(m ³ /日)					備考
		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	
浅井戸	土木	23	23	23	24	24	
	機械	9	14	19	23	27	
	電気	19	28	35	40	46	
	計	51	65	77	87	97	

2) 深井戸

単位：百万円

施設名称	工種	取水量(m ³ /日)					備考
		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	
深井戸	土木	29	43	54	63	72	
	機械	8	10	12	15	18	
	電気	15	15	15	15	15	
	計	52	68	81	93	105	

3) 取水口

単位：百万円

施設名称	工種	取水量(m ³ /日)					備考
		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	
取水口	土木	87	89	91	93	95	
	機械	6	10	13	16	18	
	電気	6	9	11	13	15	
	計	100	108	116	123	129	

4) 沈砂池

単位：百万円

施設名称	工種	取水量(m ³ /日)					備考
		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	
沈砂池	土木	10	18	26	34	42	
	機械	5	8	11	14	17	
	電気	5	8	11	13	15	
	計	20	35	48	61	74	

3-2 浄水場内施設

1) 急速ろ過（その1）

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
着水井	土木	58	75	84	107	120	
	機械	4	10	14	36	54	
	電気	0.4	2	4	21	41	
	計	63	87	102	164	214	
急速攪拌池	土木	3	9	14	47	78	滞留時間2.5分
	機械	6	10	14	25	32	
	電気	9	10	10	15	25	
	計	18	29	38	87	136	
フロック形成池	土木	20	54	83	224	344	滞留時間30分
	機械	51	66	85	233	418	機械式
	電気	8	8	9	13	22	機械式
	計	79	129	177	470	784	
沈澱池 (横流式・傾斜板式)	土木	10	51	101	496	983	滞留時間60分
	機械	297	300	303	328	362	
	電気	1	7	15	76	154	
	計	309	358	419	900	1,499	
急速ろ過池	土木	137	184	244	720	1,315	重力式
	機械	69	133	177	342	455	重力式
	電気	16	38	56	134	196	
	計	221	355	476	1,196	1,965	
塩素混和池	土木	20	57	90	252	393	滞留時間30分
	機械	5	15	23	67	105	
	計	26	72	113	319	498	
浄水池・ポンプ井	土木	36	107	172	519	834	RC造、直接基礎
送配水ポンプ施設(場内)	建築	77	174	249	566	806	浄水場施設能力→延床面積 (m2)
		84	159	210	398	524	延床面積→工事費
	機械	11	33	53	158	253	
	電気	142	149	157	221	301	
	計	237	341	420	776	1,077	
排水池・排泥池	土木	31	35	40	134	599	直接基礎
	機械	58	59	61	73	88	
	電気	92	96	101	141	191	
	計	181	190	202	347	877	
濃縮槽	土木	71	82	95	203	338	直接基礎
	機械	41	42	42	48	55	
	電気	30	31	33	49	81	
	計	142	155	171	300	475	
天日乾燥床	土木	6	17	27	83	134	直接基礎
管理本館	建築	133	134	136	147	162	
薬品注入施設	建築	3	10	16	47	75	
	機械	4	15	27	95	164	
	電気	11	25	35	81	116	
	計	18	50	78	223	356	
中央監視操作施設	電気	29	3	4	9	13	
自家発電施設	建築	70	71	72	82	95	
	電気	71	195	302	832	1,287	浄水場施設能力→発電機出力 (kVA)
		82	120	153	318	459	発電機出力→工事費
	計	152	191	226	399	554	
受配電施設	電気	41	95	137	316	453	高圧
場内整備・場内配管	土木	50	70	95	295	545	

浄水場	計	1,741	2,384	2,992	6,551	10,576	
-----	---	-------	-------	-------	-------	--------	--

※天日乾燥床、高圧受電を採用した場合

2) 急速ろ過（その2）

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
着水井	土木	58	75	84	107	120	
	機械	4	10	14	36	54	
	電気	0.4	2	4	21	41	
	計	63	87	102	164	214	
急速攪拌池	土木	3	9	14	47	78	滞留時間2.5分
	機械	6	10	14	25	32	
	電気	9	10	10	15	25	
	計	18	29	38	87	136	
フロック形成池	土木	20	54	83	224	344	滞留時間30分
	機械	51	66	85	233	418	機械式
	電気	8	8	9	13	22	機械式
	計	79	129	177	470	784	
沈澱池 (横流式・傾斜板式)	土木	10	51	101	496	983	滞留時間60分
	機械	297	300	303	328	362	横流式(傾斜板式)
	電気	1	7	15	76	154	横流式(傾斜板式)
	計	309	358	419	900	1,499	
急速ろ過池	土木	137	184	244	720	1,315	重力式
	機械	69	133	177	342	455	重力式
	電気	16	38	56	134	196	
	計	221	355	476	1,196	1,965	
塩素混和池	土木	20	57	90	252	393	滞留時間30分
	機械	5	15	23	67	105	
	計	26	72	113	319	498	
浄水池・ポンプ井	土木	36	107	172	519	834	RC造、直接基礎
送配水ポンプ施設(場内)	建築	77	174	249	566	806	浄水場施設能力→延床面積 (m2)
		84	159	210	398	524	延床面積→工事費
	機械	11	33	53	158	253	
	電気	142	149	157	221	301	
	計	237	341	420	776	1,077	
排水池・排泥池	土木	31	35	40	134	599	直接基礎
	機械	58	59	61	73	88	
	電気	92	96	101	141	191	
	計	181	190	202	347	877	
濃縮槽	土木	71	82	95	203	338	直接基礎
	機械	41	42	42	48	55	
	電気	30	31	33	49	81	
	計	142	155	171	300	475	
機械脱水機施設	建築	222	234	249	369	519	
	機械	8	17	24	49	67	
	電気	27	59	82	180	252	
	計	257	310	355	597	837	
管理本館	建築	133	134	136	147	162	
薬品注入施設	建築	3	10	16	47	75	
	機械	4	15	27	95	164	
	電気	11	25	35	81	116	
	計	18	50	78	223	356	
中央監視操作施設	電気	29	100	171	589	1,003	
自家発電施設	建築	70	71	72	82	95	
	電気	71	195	302	832	1,287	浄水場施設能力→発電機出力 (kVA)
		82	120	153	318	459	発電機出力→工事費
	計	152	191	226	399	554	
受配電施設	電気	471	481	492	584	699	特高
場内整備・場内配管	土木	50	70	95	295	545	

浄水場	計	2,423	3,159	3,841	7,913	12,515
-----	---	-------	-------	-------	-------	--------

※機械脱水機、特別高圧受電を採用した場合

3) 膜ろ過

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
着水井	土木	58	75	84	107	120	
	機械	4	10	14	36	54	
	電気	0.4	2	4	21	41	
	計	63	87	102	164	214	
膜処理施設	一式	763	1,027	1,356	3,988	7,278	
浄水池・ポンプ井	土木	36	107	172	519	834	RC造、直接基礎
送配水ポンプ施設(場内)	建築	77	174	249	566	806	浄水場施設能力→延床面積 (m ²)
		84	159	210	398	524	延床面積→工事費
	機械	11	33	53	158	253	
	電気	142	149	157	221	301	
	計	237	341	420	776	1,077	
排水池・排泥池	土木	31	35	40	134	599	直接基礎
	機械	58	59	61	73	88	
	電気	92	96	101	141	191	
	計	181	190	202	347	877	
管理本館	建築	133	134	136	147	162	
薬品注入施設	建築	3	10	16	47	75	
	機械	4	15	27	95	164	
	電気	11	25	35	81	116	
	計	18	50	78	223	356	
中央監視操作施設	電気	29	100	171	589	1,003	
自家発電施設	建築	70	71	72	82	95	
	電気	71	195	302	832	1,287	浄水場施設能力→発電機出力 (kVA)
		82	120	153	318	459	発電機出力→工事費
	計	152	191	226	399	554	
受変電施設	電気	471	481	492	584	699	特高
場内整備・場内配管	土木	50	70	95	295	545	
浄水場	一式	2,133	2,778	3,448	8,031	13,599	

4) 紫外線処理

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
着水井	土木	58	75	84	107	120	
	機械	4	10	14	36	54	
	電気	0.4	2	4	21	41	
	計	63	87	102	164	214	
紫外線処理施設	一式	126	220	338	1,278	2,453	
浄水池・ポンプ井	土木	36	107	172	519	834	RC造、直接基礎
送配水ポンプ施設(場内)	建築	77	174	249	566	806	浄水場施設能力→延床面積 (m ²)
		84	159	210	398	524	延床面積→工事費
	機械	11	33	53	158	253	
	電気	142	149	157	221	301	
	計	237	341	420	776	1,077	
排水池・排泥池	土木	31	35	40	134	599	直接基礎
	機械	58	59	61	73	88	
	電気	92	96	101	141	191	
	計	181	190	202	347	877	
管理本館	建築	133	134	136	147	162	
薬品注入施設	建築	3	10	16	47	75	
	機械	4	15	27	95	164	
	電気	11	25	35	81	116	
	計	18	50	78	223	356	
中央監視操作施設	電気	29	100	171	589	1,003	
自家発電施設	建築	70	71	72	82	95	
	電気	71	195	302	832	1,287	浄水場施設能力→発電機出力 (kVA)
		82	120	153	318	459	発電機出力→工事費
	計	152	191	226	399	554	
受配電施設	電気	41	95	137	316	453	高圧
場内整備・場内配管	土木	50	70	95	295	545	
浄水場	一式	1,031	1,479	1,903	4,534	7,694	

5) その他

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
オゾン処理施設	一式	21	81	144	546	970	

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
活性炭処理施設	一式	13	37	59	173	274	粉末
	一式	64	181	284	807	1,266	粒状

単位：百万円

施設名称	工種	浄水施設能力 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
緩速ろ過池	一式	82	277	521	2,473	4,913	

3-3 送配水ポンプ施設（場外）

単位：百万円

施設名称	工種	送配水量 (m ³ /日)					備考
		1,000	5,000	10,000	50,000	100,000	
送配水ポンプ施設(場外)	建築	80	199	294	730	1,080	直接基礎、RC造
	機械	15	47	77	240	392	
	電気	37	102	157	427	658	
	計	132	347	527	1,397	2,130	

3-4 配水池

単位：百万円

施設名称	工種	有効容量 (m ³)					備考
		1,000	3,000	5,000	7,000	10,000	
配水池	一式	234	605	941	1,258	1,712	RC
	一式	167	338	470	583	733	PC
	一式	377	874	1,372	1,870	2,616	SUS

3-5 管路

単位：千円/m（諸経費・税込み）

工種		施工 区分	施工条件等	口径(mm)											
				50	75	100	150	200	250	300	350	400	450	500	800
ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）	更新		無舗装、屋間施工	42	58	74	103	130	157	182	207	231	255	278	410
			歩道、屋間施工	101	112	123	146	168	190	213	235	258	280	303	437
			歩道、夜間施工	106	120	134	162	189	217	244	272	300	327	355	521
			車道、屋間施工	84	100	117	149	181	214	246	278	311	343	375	570
ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）	新設		車道、夜間施工	133	158	182	231	280	329	378	427	476	526	575	869
			無舗装、屋間施工	32	46	60	87	113	139	164	189	214	238	262	403
			歩道、屋間施工	54	68	82	110	139	167	195	223	252	280	308	478
			車道、屋間施工	50	70	89	124	158	190	221	252	281	310	339	501
ダクタイル鋳鉄管	撤去		車道、夜間施工	165	180	195	225	255	285	316	346	376	406	437	618
			車道	47	51	56	68	82	100	121	146	176	213	258	806
			無舗装、屋間施工	43	50	57	75	99	—	—	—	—	—	—	—
			歩道、屋間施工	67	81	93	113	129	—	—	—	—	—	—	—
ポリエチレン管（融着）	更新		車道、屋間施工	75	83	92	112	138	—	—	—	—	—	—	—
			車道、夜間施工	74	97	126	216	368	—	—	—	—	—	—	—
			歩道、屋間施工	55	60	66	79	95	—	—	—	—	—	—	—
			車道、屋間施工	69	73	78	88	100	—	—	—	—	—	—	—
硬質塩化ビニル管（RRロング）	更新		車道、屋間施工	75	85	96	122	—	—	—	—	—	—	—	—
			新設 車道、屋間施工	68	85	106	168	—	—	—	—	—	—	—	—
			更新 車道、屋間施工	45	49	53	63	—	—	—	—	—	—	—	—
			刃口推進	2,109	2,172	2,234	2,360	2,485	2,611	2,736	2,862	2,987	3,112	3,238	3,991
セミシールド	推進工		—	1,174	1,201	1,228	1,285	1,344	1,406	1,471	1,538	1,609	1,683	1,761	2,306
			—	594	712	810	971	1,105	1,221	1,324	1,419	1,506	1,587	1,664	2,053
			—	1,312	1,413	1,488	1,602	1,688	1,758	1,817	1,869	1,915	1,956	1,994	2,172
			鋼管推進	298	378	448	568	672	766	853	934	1,010	1,082	1,151	1,517
パイプビーム	シールド工		密閉型	446	613	769	1,058	1,327	1,582	1,826	2,061	2,290	2,512	2,729	3,951
			—	1,744	1,815	1,889	2,046	2,217	2,401	2,601	2,818	3,053	3,307	3,582	5,789
			トラス補剛	532	751	958	1,352	1,727	2,087	2,437	2,778	3,112	3,439	3,761	5,608
			フランジ補剛	260	326	393	526	659	792	925	1,058	1,191	1,324	1,457	2,255
橋梁添架	添架管		—	91	120	147	194	237	276	313	349	382	415	446	617
			ダクタイル鋳鉄管	679	688	696	714	732	750	769	789	809	829	850	988
			普通鋼管	598	666	741	919	1,140	1,413	1,752	2,172	2,693	3,339	4,140	15,040
			ステンレスフレキ管	230	279	328	426	524	622	720	818	916	1,014	1,112	1,700
ポリエチレン管	管更生工		—	446	463	476	495	509	520	529	537	543	550	555	580
			被覆材管内装着	413	431	450	490	534	581	632	689	750	816	889	1,480
			合成樹脂管挿入	286	341	386	459	520	573	620	682	701	738	772	946
			エポキシ樹脂ライニング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注 1）事業体から提供頂いた工事実績を元に、統計処理により導かれた費用関数により算定した工事費であり、工種間の工事費の大小関係と合致しない場合がある。

注 2）作成した費用関数に口径を当てはめて計算しては必ず確認を行うこと。